

【表紙】	
【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年6月29日
【計算期間】	第22期（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
【ファンド名】	ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンド （BNP PARIBAS Actionnariat Monde）
【発行者名】	ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ （BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe）
【代表者の役職氏名】	最高経営責任者 （CEO） サンドロ・ピエール （Sandro Pierri）
【本店の所在の場所】	フランス共和国 パリ市75009、オスマン大通り1番 （1, boulevard Haussmann, 75009 Paris, France）
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 柴田 弘典
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【事務連絡者氏名】	弁護士 下田 真央 弁護士 山本 浩子
【連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1000
【縦覧に供する場所】	該当なし

(注1) ユーロ貨の円貨換算は、2026年5月20日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売相場場の仲値（1ユーロ＝184.55円）による。

(注2) 本ファンドの受益証券は、ユーロ建てのため、本書中の金額表示は別段の記載がない限りユーロをもって行う。

(注3) 本書の中で金額及び比率を表示する場合に、四捨五入した数字を記載することがある。従って、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、四捨五入した数字を記載することがある。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

## 第一部 【ファンド情報】

### 第1 【ファンドの状況】

#### 1 【ファンドの性格】

##### (1) 【ファンドの目的及び基本的性格】

ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンド（英文ではBNP PARIBAS Actionnariat Mondeと表示する。）（以下「本ファンド」という。）は、ビー・エヌ・ピー・パリバ（以下「当会社」という。）が提供する投資信託による持株制度を利用した従業員貯蓄制度に基づくファンド（*Fonds Commun de Placement d'Enterprise*（以下「FCPE」又は「投資信託」という。））である。本ファンドは、(a)当会社のフランス国内の従業員及び当会社のフランス国内の関連会社又は子会社の従業員向けのビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・フランス（BNP PARIBAS Actionnariat France）、(b)資産からの収益の再投資を目的とした当会社のフランス国外の従業員及び当会社のフランス国外の関連会社又は子会社の従業員向けのビー・エヌ・ピー・パリバ配当累積型従業員持株プラン（BNP PARIBAS ESOPAD）（以下「ESOPADファンド」という。）、並びに(c)資産からの収益の分配を行うことを目的とした当会社のフランス国外の従業員及び当会社のフランス国外の関連会社又は子会社の従業員向けのビー・エヌ・ピー・パリバ従業員持株プラン（BNP PARIBAS ESOP）の3つのサブファンドから構成され、これらの資産は全て個別に管理・運用される。

ESOPADファンドの目的は、ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンドの一環として、後述する投資方針に従って有価証券のポートフォリオを設定・運用することにある。その結果、ESOPADファンドはビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンドの枠組みの中において支払われる金額のみを受け取ることができる。ESOPADファンドは、従業員（ビー・エヌ・ピー・パリバ銀行東京支店（当会社の東京支店）並びに当会社の関連会社又は子会社であるBNPパリバ証券株式会社、カーディフ生命保険会社、カーディフ損害保険会社及びBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社（以下「雇用会社」と総称する。）の従業員であって一定の要件を満たす者をいう。）（以下「従業員」という。）に自己の投資からのキャピタル・ゲインを取得させることを目指す。

本ファンドは、管理会社によって管理・運用される。なお、本ファンドの機関とその役割は下記のとおりである。

#### 監督委員会

本ファンドの管理は、監督委員会（以下「監督委員会」という。）により監督され、それには、従業員の代表が含まれる。

監督委員会は、毎年少なくとも1回会合し、本ファンドの運用報告書及び年次財務諸表について審議し、財務・事務及び会計管理について審議し、並びに年次報告書を承認する。

監督委員会は、当会社の株式（以下「当会社株式」という。）に付された議決権を行使し、並びに有価証券による拠出を承認し、当会社の株主総会における本ファンドの代理人を1名以上指名するものとする。監督委員会は定例株主総会に対して決議を提案することができる。

監督委員会は管理会社、保管受託会社、本ファンドの監査役に出席を要求することができ、管理会社、保管受託会社、本ファンドの監査役はその要求に応じなければならない。管理会社に付与された権限及び清算人(本ファンドが清算される場合)に付与された権限にかかわらず、監督委員会は本ファンドの受益者(以下「受益者」という。)の権利又は利益を防御するために提訴することができる。

監督委員会は本ファンドの約款(以下「本約款」という。)に定める場合に本約款の変更を決議する。

管理会社は、(1)管理会社又は保管受託会社の変更、(2)清算、(3)合併・分割、及び(4)運用戦略及び分類の変更の場合、監督委員会の承認を得なければならない。

#### 法定監査役

法定監査役は、適用規定に定める調査及び監査を遂行し、特に、必要な場合いつでも、公表された情報の正確性並びに本ファンドの年次報告書に記載された財務諸表及び会計情報の表示の公正性を証明する。

法定監査役は、その業務の過程において不正及び不正確を発見した場合、フランスの監督官庁である金融市場庁に報告する。

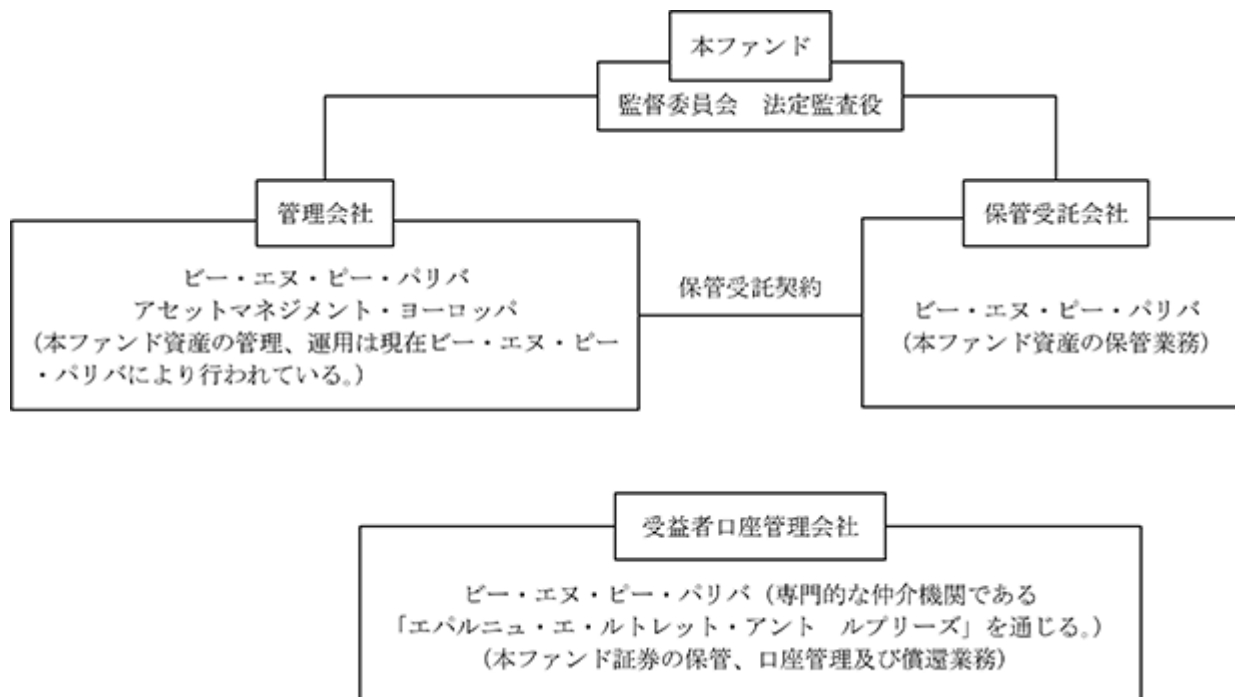
本約款においては、本ファンドの受益証券(以下「本ファンド証券」という。)の発行限度額について特に定めていない。

## (2) 【ファンドの沿革】

2003年5月14日	当会社の株主総会で本ファンドの投資対象である当会社グループの従業員向け新株式の発行授權決議
2004年2月27日	金融市場庁による本約款及び本ファンドの承認
2004年5月24日から2004年6月8日まで	ESOPADファンド証券の申込期間
2004年7月5日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2005年3月22日	金融市場庁による本約款（改正済）及びESOPAD 2005ファンドの承認
2005年6月3日から2005年6月17日まで	ESOPAD 2005ファンド証券の申込期間
2005年7月20日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2006年5月29日から2006年6月12日まで	ESOPAD 2006ファンド証券の申込期間
2006年7月26日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2007年6月4日から2007年6月18日まで	ESOPAD 2007ファンド証券の申込期間
2007年7月27日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2008年5月30日から2008年6月13日まで	ESOPAD 2008ファンド証券の申込期間
2008年7月31日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2009年5月13日から2009年5月27日まで	ESOPAD 2009ファンド証券の申込期間
2009年7月9日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2010年5月21日から2010年6月4日まで	ESOPAD 2010ファンド証券の申込期間
2010年7月16日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2011年5月23日から2011年6月3日まで	ESOPAD 2011ファンド証券の申込期間
2011年7月13日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始
2012年5月4日から2012年5月21日まで	ESOPAD 2012ファンド証券の申込期間 (日本における申込期間は2012年5月9日から2012年5月21日まで)
2012年6月29日	本ファンドの投資対象である新株式の発行及び本ファンドの運用開始

## (3) 【ファンドの仕組み】

## 本ファンドの仕組み図



本ファンドは、本約款、主要投資家向け情報書類（以下「KIID」という。）及び保管受託契約に基づき運営される。

## 管理会社及び本ファンドの関係法人

管理会社及び本ファンドの関係法人の名称及び関係業務は次のとおりである。

(a) **ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe）（管理会社）**

本ファンドは、フランスの監督官庁（1996年時点は証券取引委員会）による免許（GP第96002号）を受けた管理運用会社である管理会社が管理する。

管理会社は、目論見書（以下「目論見書」という。）及び本約款に定める目的及び指針に基づきポートフォリオを構築する。従って、管理会社は、本ファンドに代わって、ポートフォリオを構成する全ての有価証券を取得、売却及び交換し、並びに再投資することができる。管理会社は目論見書及び本約款に定める範囲において、主として償還請求に応じるために、本ファンドにおける資産基盤を維持することができる。

管理会社は、フランス商法第L.233-7条の規定に従い、当該条文に定められた議決権及び所有権の上限を超える場合は、本ファンドに代わって監督委員会及び必要に応じ金融市場庁に報告しなければならない。

管理会社は、監督委員会の権限に従い、受益者のために行為し、本ファンドに関連する全ての訴訟において第三者に対して受益者を代理する。

管理会社は、本約款に定める条件に従い、会計書類を作成し、又は作成させ、定期的に情報開示資料を公表する。

**(b) ビー・エヌ・ピー・パリバ(BNP PARIBAS) (保管受託会社)**

保管受託会社である当社は、本約款及び保管受託契約に従い、本ファンドが保有する有価証券の保管について責任を負う。保管受託会社は、フランス法に基づく銀行である。

保管受託会社は、ポートフォリオを構成する当会社株式の取得、交換及び売却につき注文を処理し、本ファンドがポートフォリオに保有する有価証券に付随する権利を行使できるように必要な手段をとる。また、保管受託会社は、本ファンドの運用に関わる金額の受領及び支払いをなすものとする。

保管受託会社は、各半期終了後6週間以内に、管理会社が作成した本ファンドの財産目録を監査し、各事業年度末に本ファンドの財産目録を認証する。

保管受託会社は、取引が投資信託に適用される法律及び本約款の条項に準拠してなされることを保証する。保管受託会社は、必要に応じて、必要と考えるあらゆる防護的措置をとらなければならない。保管受託会社は、管理会社との間で重大な紛争が生じた場合、金融市場庁に報告する。

**(c) ビー・エヌ・ピー・パリバ(BNP PARIBAS) (運営会社)**

本ファンドについて、本ファンドの資産に関する運營業務を提供する。

**(d) ビー・エヌ・ピー・パリバ(BNP PARIBAS) (専門的な仲介機関である「エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズ(EPARGNE & RETRAITE ENTREPRISES)」を通じる。)(受益者口座管理会社)**

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズは、当会社の事業分野の一つである。受益者口座管理会社は、受益者が保有する本ファンド証券の口座管理を行っている。受益者口座管理会社は、受益者から本ファンド証券の引受及び償還の指示を受けて、それら进行处理し、また、相当する支払い又は預入れの手続きを行う。

## 管理会社の概況

### (a) 設立準拠法

管理会社であるビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe）は、フランスにおいて1980年6月26日に設立され、1996年4月19日に資産運用の事業の認可を受けた。

フランス会社法は、商事会社全般についての設立及び運営を含む基本的事項を規定している。

管理会社は、譲渡性のある証券を投資スキーム対象とする投資信託（Undertaking for Collective Investment Schemes in Transferable Securities）（以下「UCITS」という。）の管理会社としてフランスの監督官庁から1996年に免許（GP第96002号）を受けている。

管理会社は、2014年6月10日に、オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2011年6月8日付欧州議会及び理事会指令2011/61/EUの枠組みにおいて、フランスの監督官庁による承認を取得した。

### (b) 事業の目的

管理会社の事業の目的の一つは、グループ会社の従業員貯蓄プランに関するUCITSの管理運営を行うことである。

### (c) 資本金の額

管理会社の資本金の額は170,573,424ユーロ（31,479,325,399円）で、2022年9月1日に全額払込済である。

### (d) 管理会社の沿革

管理会社は、資産管理を行う合名会社（*general partnership*）として1980年7月28日に登記され（登記時の商号はパリバ アセットマネジメント（PARIBAS Asset Management））、2000年4月3日に株式会社となった。2000年5月22日に、同社は、ビー・エヌ・ピーとパリバの統合を受け、商号をビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント（BNP PARIBAS Asset Management）に変更した。2017年6月1日、商号をビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント（BNP PARIBAS Asset Management）からビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランス（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT France）に変更した。2024年3月1日、商号をビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランス（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT France）からビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe）に変更した。

### (e) 大株主の状況

名称	住所	所有株式数	2025年12月31日現在
			比率 (所有株式数/ 発行済株式数)
ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ホール ディング (BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Holding)	パリ市75009、オスマン 大通り1番	10,660,839株	100%

#### 管理会社と関係法人との契約

管理会社と当会社は、2002年2月22日付で、保管受託契約 (*Contrat de Dépositaire*) を締結し、管理会社が運用を行うファンドの資産に関する保管を委託した。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ及び当会社は2005年2月11日に、管理会社により管理される本ファンド資産の運営サービスに関連して役務契約を締結した。

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズは、当会社の事業分野の一つとして受益者が保有する本ファンド証券の口座管理を行っている。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパと当会社は、2005年6月3日までに、本ファンドの管理契約 (*Convention de Gestion de Capitaux*) を締結した。

#### (4) 【ファンドに係る法制度の概要】

##### 準拠法の名称

本ファンドは、主にフランス財政金融法第L.214-164条及び第L.214-165条並びにフランス労働法第L.3332-15条から第L.3332-17-1条に準拠する。

##### 準拠法の主な内容

投資信託は、フランス法により厳格に規制されている。投資信託の設立、変更、合併、スピン・オフ又は清算には、金融市場庁の事前の承認を要し、金融市場庁は承認を取消することができる。投資信託の内部組織(運営、有価証券の保管、受益者総会、監査役など)は厳格に規制されている。また、投資信託を管理する管理会社 (*Société de gestion*) 及び投資信託の資産を構成する株式の保管会社 (*dépositaire*) は、金融市場庁に認定されることを必要とする。フランス法に従い、投資信託の資産は、受益者の利益のためのみに運営されることを必要とする。

## (5) 【開示制度の概要】

## フランスにおける開示

## (a) 金融市場庁に対する開示

運用指針、保管受託会社又は管理会社の変更、本ファンドの合併、分割、清算等の一定事項の変更は、金融市場庁の事前の承認を要する。

金融市場庁の承認を必要としない修正も、金融市場庁へ通知されなければならない。

## (b) 受益者に対する開示

## ( ) 純資産価格

土曜日、日曜日、フランスの公休日及び（ユーロネクスト・パリの暦上）取引日でない日を除いて毎日、計算される本ファンドの純資産価格は、グループ会社及びその事業所の社内メディアを通じて、また少なくとも、グループ会社の敷地内において従業員に掲示することにより通知される。

## ( ) 半期報告書

管理会社は、各半年間の終了後6週間以内に、保管受託会社の監督のもとで本ファンドの財産目録を作成するものとする。

本ファンドの資産は、各6ヶ月間の終了後8週間以内に、法定監査役による本ファンドの会計の承認を経た上で公表されなければならない。管理会社は、そのために、監督委員会及びグループ会社に対してかかる情報を提供し、グループ会社は、その後受益者の要求があれば当該情報を配布する。

## ( ) 年次報告書

金融市場庁の一般規則及び金融市場庁の指令第2011-21号に規定される条件に従い、管理会社は、各会計年度の末日から6ヶ月以内に、本ファンドの資産である株式の発行会社である当会社に対し、保管受託会社が認証した財産目録、並びに適用ある会計基準に基づいて作成した貸借対照表、損益計算書、財務諸表の注記及び運用報告書を交付するものとする。これらの書類は法定監査役が承認する。

管理会社は、各受益者に年次報告書の写しを閲覧に供するものとする。同報告書は、監督委員会の同意を得た上で、受益者が請求により当会社から年次報告書を入手することができる旨を記載した簡易報告書に代えることができる。

年次報告書には、法定監査役の手数料について記載しなければならない。

## 日本における開示

## (a) 監督官庁に対する開示

## ( ) 金融商品取引法上の開示

管理会社は、日本における100,000,000円以上の本ファンド証券の募集をする場合、金融商品取引法に従い、有価証券届出書に本約款の写し等を添付して、関東財務局長に提出する。投資者及びその他希望する者は、これを閲覧することができる。また、投資家の投資判断にとって極めて重要な情報を含む目論見書（交付目論見書）を投資者に交付する。交付目論見書に記載することが義務付けられているのは、（１）基本情報（（ ）ファンドの名称、（ ）管理会社等の情報、（ ）ファンドの目的・特色、（ ）投資リスク、（ ）運用実績及び（ ）手続・手数料等）及び（２）追加的情報である。また、投資者から請求があった場合は、有価証券届出書（但し、第三部「特別情報」の「第2 その他の関係法人の概況」から「第4 その他」までに掲げる事項を除く。）と実質的に同一の内容を記載した目論見書（請求目論見書）を交付する。

さらに、管理会社は、その財務状況等を開示するために、金融商品取引法に従い、各事業年度終了後6ヶ月以内に有価証券報告書を、また、各半期終了後3ヶ月以内に半期報告書を、さらに、本ファンドに関する重要な事項について変更があった場合にはそのつど臨時報告書を、それぞれ関東財務局長に提出する。

投資者その他閲覧を希望する者は、これらの書類を閲覧することができる。

## ( ) 投資信託及び投資法人に関する法律上の届出等

管理会社が本ファンド証券の募集の取扱い等を行う場合は、あらかじめ、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」という。）に従い、本ファンドに係る一定の事項を金融庁長官に届け出る。また、管理会社が本約款を変更しようとするときは、あらかじめ、その旨及びその内容を金融庁長官に届け出る。さらに、管理会社は、本ファンドの各会計年度終了後遅滞なく、投信法に従って、本ファンドの資産に関する一定の事項につき運用報告書（本ファンドの資産の運用状況の重要な事項を記載した交付運用報告書、及びより詳細な事項を記載した運用報告書（全体版））から成る。）を作成し、金融庁長官に提出する。本ファンドの運用報告書は、日本の知れている受益者に交付される。

## (b) 日本の受益者に対する開示

本ファンドが、本約款を変更しようとするときは、管理会社は、あらかじめ、金融庁長官に報告する。また、その変更の内容が重大なものである場合は、あらかじめ、変更しようとする旨及びその内容を変更の30日前までに公告し、且つ、これらの事項を記載した書面を日本の知れている受益者に交付しなければならない。但し、日本における受益者全員に対して当該書面を交付した場合には、公告を行わない。

## (6) 【監督官庁の概要】

管理会社及び本ファンドは金融市場庁の監督に服している。

監督の主な内容は次のとおりである。

### 登録の届出の受理

- (a) フランスにおいて設定された投資信託（即ち、管理会社が代理する非会社型投資信託及び会社型投資信託（投資法人））は、金融市場庁の監督に服し、金融市場庁に承認されなければならない。
- (b) 投資信託に該当する本ファンドは、金融市場庁による承認を得なければならない。
- (c) 本ファンドは、2004年2月27日に金融市場庁により承認された。

### 登録の拒絶又は取消し

投資信託が、適用ある法令、金融市場庁規則を遵守しない場合には登録が拒絶され又は取消されうる。

また、管理会社が金融市場庁により要求される専門的能力及び信用についての十分な保証の証明をしない場合、新規の投資信託の登録は拒絶され、又は既存の投資信託の場合は取消されうる。さらに、投資信託の機構又は開示された情報が投資者保護のため十分でない場合は、登録は拒絶されうる。

新規ファンドの登録が拒絶され、又は既存の投資信託の登録が取消された場合、当該投資信託は、清算される。

### 目論見書等の証明書の交付

フランスにおいて投資信託を設定するために金融市場庁の承認を要する場合、投資信託証券の販売に際しフランスにおいて使用される目論見書又は約款及びKIID等は、金融市場庁に提出されなければならない。金融市場庁は、かかる書類が適用ある法律、命令、通達に適合すると認めた場合には、申請者に対し承認を行う旨を通知する。

### 財務状況及びその他の情報に関する監査

投資信託の財務状況並びに投資者及び金融市場庁に提出された情報の正確性を確保するため、投資信託は、独立の法定監査役の監査を受けなければならない。

法定監査役は、財務状況その他に関する情報が不完全又は不正確であると判断した場合には、その旨を金融市場庁及び投資信託の管理会社に報告する義務を負う。法定監査役は、発見した全ての不正行為について、フランスの検察当局に開示しなければならない。

## 2 【投資方針】

### (1) 【投資方針】

本ファンドの期間は、承認日から99年間とする。

各サブファンドは、「会社の上場株式のみに投資するFCPE」に分類される。従って、各サブファンドは、各サブファンドの純資産の3分の1超を当会社又はその関連会社（フランス労働法第L.3344-1条第2項から第L.3344-2条に定義する。）の有価証券に投資しなければならない。

各サブファンドが投資する株式は、パリ証券取引所（ユーロネクスト・パリ）の第一市場（*Premier Marché*）に取引のため上場されている当会社株式に限る。

ESOPADファンドは、当会社株式に投資するが、残高がもしあれば、流動資産に投資する。

ESOPADファンドは、有価証券に係る取引の結果として保有されるデリバティブ、新株引受権又は新株予約権が組み込まれた金融商品を保有することができる。これらを直接取得することは、ESOPADファンドの意図するところではない。

総合的なリスク比率の計算には、コミットメント法が使用される。

ESOPADファンドの運用目標は、本ファンド証券の純資産価格と当会社株式の株価の間の差を絶対値で1%未満に維持することである。上記に定める差は目標値であり、差が当該目標値を超えた場合でも金銭的補償は行われない。

有価証券取引並びに各サブファンド資産中の現金及び現金等価物の金額変動によって各サブファンド証券の純資産価格と当会社株式の市場価格（後記「第2 管理及び運営 3 資産管理等の概要 (1) 資産の評価」に定義する。）との間に確実に生じる乖離を可能な限り抑えるため、(1)当会社株式の額面金額の増減、(2)当会社株式による株式配当の回収又は株式配当税控除（*avoir fiscal*）の還付、(3)ボーナスとしての株式の付与、(4)当会社グループの従業員のために留保された増資による資産の増加、(5)当会社株式の株価に影響を与えるその他の有価証券取引の場合は、当会社株式の市場価格に基づく各サブファンド証券の口数の調整が行われる場合がある。

運用上の理由により、ファンド証券の純資産価格と当会社株式との価格差が生じる事象が発生してから、かかる価格差が再調整されるまでに数ヶ月のタイムラグが生じる場合がある。当該期間中は、上記に定める1%の価格差を維持するというサブファンドの運用目標は達成されない可能性がある。

これは毎年、配当落ち日に発生する可能性がある。

SFDRに関する情報：

金融機関を対象としたサステナビリティ関連の開示（SFDR）に関する2019年11月27日付欧州議会及び理事会規則（EU）2019/2088は、透明性及びサステナビリティに係る情報に関する規則を定めている。

本ファンドは、環境又は社会及びガバナンスの特性を促進するものではなく、またSFDR第8条及び第9条の意義の範囲内で持続可能な投資目的を有するものでもない。

本ファンドは全額をグループ会社の有価証券に投資し、残額を現金に投資しているため、その戦略として、運用目標及び投資プロセスの観点から、サステナビリティ・リスク及び投資決定がサステナビリティ要因に及ぼす主な悪影響を考慮することは適切ではない。そのため、サステナビリティ・リスクが本ファンドの業績に与える潜在的な影響は評価されていない。

タクソノミー規則に関する情報：

持続可能な投資を促進するための枠組みの確立(タクソノミー規則)の修正に関する2020年6月18日付欧州議会及び理事会規則(EU)2020/852は、経済活動が環境的に持続可能かを判断する基準を定めることを目的としている。

欧州タクソノミー規則とは、環境的に持続可能な経済活動のリストを定めた分類システムである。

タクソノミー規則上認められていない経済活動が、必ずしも環境に有害であるとは限らず、また、持続不可能であるとも限らない。さらに、環境及び社会的目標に大きく貢献するその他の活動が、まだ必ずしもタクソノミー規則に含まれていないことがある。

本ファンドの投資は、タクソノミー規則に定められた環境的に持続可能な経済活動に関する欧州連合の基準を考慮していない。

管理会社は、ESOPADファンドの運用目標及び指針の枠組みにおいてのみ、ESOPADファンドに代わって、ESOPADファンドの資産の10%の範囲内で現金の借入を行うことができる。かかる借入のためにESOPADファンドのポートフォリオを担保に供することはできない。

かかる業務は、フランス財政金融法第D.214-1条以下に従って運用目標を達成することを意図したものである。

適用ある規制に従い、本ファンドの純利益は、利子、延滞金、保険料及びボーナス、配当金、取締役報酬、その他ポートフォリオが保有する有価証券に関連するその他全ての収益に、一時的に利用可能な金額からの収益を加え、管理手数料及び借入費用を差し引いた額に相当する。

分配可能額は以下のとおりである。

1)純利益に利益剰余を加え、未収収益残高を加減した額。

2)会計年度中に計上したキャピタル・ゲイン(手数料控除後)からキャピタル・ロス(手数料控除後)を差し引いた額に、過去の会計年度中に計上された同様のキャピタル・ゲイン(分配又は累積されなかったもの)を加えた額から未払キャピタル・ゲインの残高を加減した額。

ESOPADファンドに関して、上記1)及び2)の金額は分配され、資産合計額に加算される。収入及び収益に係る税額控除についても、同様に適用され、かかる返還は保管受託会社により当局に請求される。かかる収益については税控除の還付が行われるわけではない。再投資される金額は、本ファンド証券の新規発行にあてられる。従業員は、当該配当金を反映する本ファンド証券を受け取る。

正味実現キャピタル・ゲインの配分：累積。管理会社は累積を選択した。正味実現キャピタル・ゲインは、毎年全額累積される。

受益者は、フランス労働法第L.3332-25条に従い、フランス法により認められる特別な場合を除き、運用開始から5年間は本ファンド証券の償還を請求することはできない。償還請求の制限については、後記「第2 管理及び運営 2 買戻し手続等」を参照。

## (2) 【投資対象】

前記「(1) 投資方針」の投資方針に従い、本ファンドは当会社株式を投資対象とする。

### A. 事業の概況

当会社は、欧州において有数の銀行及び金融サービスの提供者であり、欧州の4ヶ国（ベルギー、フランス、イタリア及びルクセンブルク）の国内リテール・バンキング市場を有している。

約64ヶ国で事業を展開し、約178,000人を超える従業員（うち欧州に約140,000人）を擁している。当会社グループの業務は、欧州及び外国における商業銀行及び個人銀行業務、専門業務（消費者金融、モビリティ及びリースサービス並びに新しいデジタルビジネスライン）、保険事業、ウェルス&アセット・マネジメント事業及びホールセールバンキング部門を組み合わせた独自のモデルの中で多様化・統合されている。

当会社の組織は、ホールセールバンキング（CIB）部門、コマーシャル&個人向けバンキングサービス（CPBS）部門及びインベストメント&プロテクションサービス（IPS）部門の3つの事業部門を基盤としている。

### 当会社グループの国際的な活動

当会社は、全ての主要な国際金融市場を含め、約64ヶ国に拠点を持ち、世界有数の規模の国際金融ネットワークを誇っている。さらに、商業銀行業務・ファイナンス業務分野での活動を併せ持つことで、当会社は、コーポレート・バンキング事業及び投資銀行事業、プライベート・バンキング並びに資産運用事業の提供において傑出した役割を担っている。

### 主要な業績

・純利益（グループ帰属）：11,688百万ユーロ

B. 以下は、2026年2月4日に当社の取締役会により承認され、当社グループの営業決算報告書である2026年2月5日付の2025年度通期決算報告書に記載された2025年度の業績の概要である。

\*\*\*\*\*

## ビー・エヌ・ピー・パリバ・グループ

### 2025年度通期決算報告書

当社の取締役会が2026年2月4日に開催され、ジャン・ルミエール会長が議長を務める中、当社グループの2025年度第4四半期の業績が検討され、当社グループの2025年度の決算が承認された。

ジャン＝ローラン・ボナフェCEO(最高経営責任者)は取締役会の最後に、以下のように述べた。

「当社グループは、第4四半期において過去最高の好業績を達成した。2025年度の業績及び構造的に良好な金利環境を踏まえ、当社グループは2026年度の目標を確認し、2028年度の目標を引き上げている。現在、2027年度-2030年度戦略計画の基盤を強化し、より一層効率的で価値創造性の高いグループを構築している。顧客に対する、全てのチームの継続的な献身と、良好な事業活動に謝意を表す。」

#### 2025年度の当社グループの業績

2025年度全体において、営業収益は51,223百万ユーロとなり、2024年度と比較して4.9%増加した。

ホールセールバンキング部門の営業収益(18,997百万ユーロ)は、グローバル・マーケット事業(2024年度比9.1%増加)及び証券管理事業(2024年度比8.1%増加)における増収により、2024年度と比較して5.6%増加となった。

コマーシャル&個人向けバンキングサービス部門<sup>1</sup>の営業収益は、2.6%増加し、26,717百万ユーロとなった。コマーシャルバンキング事業及び個人向けバンキング事業では5.3%増加したが、これは発表された目標に沿ったものであったユーロ圏における大幅増収と、欧州・地中海沿岸諸国における増収(2024年度比16.1%増加)の複合効果によるものであった。専門的金融事業の営業収益は、第4四半期において回復したものの、2025年度において全体的に減少した(2024年度比2.0%減少)。これはアルバル及びリーシング・ソリューションにおけるアルバルの中古車価格の正常化によるもの(2024年度比11.0%の低下)で、この影響は第4四半期をもって終了した。一方、パーソナル・ファイナンスは、堅調な増収を達成した(2024年度比4.1%増加)。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ(AXA IM)を含むインベストメント&プロテクションサービス部門の営業収益は、6,929百万ユーロ(2024年度比19.6%増加、AXA IMを除くと2024年度比6.1%増加)となった。これは、AXA IMを統合したこと、並びに保険事業(2024年度比8.1%増加)、ウェルス・マネジメント事業(2024年度比9.0%増加)及びアセット・マネジメント事業(2024年度比1.2%増加)において業績が好調であったことによる。インベストメント&プロテクションサービス部門は、AXA IMの営業収益782百万ユーロを連結した。

当会社グループ全体の営業費用は、31,374百万ユーロとなり、2024年度比3.9%増加であった。それでも、AXA IMの連結の影響を除くと抑制された水準を維持した(2024年度比1.6%増加)。これは主として業務効率化策によるもので、その結果として800百万ユーロのコスト節減が実現し、目標として発表されていた600百万ユーロを上回った。当会社グループ全体では、ジョーズ効果は1.0ポイント、コスト/インカム率は61.2%となり、2024年度(61.8%)から改善した。事業部門レベルでは、営業費用は、ホールセールバンキング部門では3.1%増加、コマース&個人向けバンキングサービス部門<sup>1</sup>では0.9%増加(コマースバンキング事業及び個人向けバンキング事業は1.0%増加、専門的金融事業は0.5%増加)であった。インベストメント&プロテクションサービス部門では16.5%増加(AXA IMを除くと2024年度比1.1%増加)であった。

以上から、当会社グループ全体の営業総利益は、2025年度において19,849百万ユーロとなり、2024年度(18,638百万ユーロ)と比較して6.5%増加した。

当会社グループ全体のリスク費用は、3,350百万ユーロ(2024年度は2,999百万ユーロ)となった。2025年度において、金融商品のリスクに係るその他の純損失は203百万ユーロ、営業外項目は769百万ユーロとなった。

従って、当会社グループ全体の税引前当期純利益は17,065百万ユーロとなり、2024年度(16,188百万ユーロ)と比較して5.4%増加し、当会社グループの純利益は12,225百万ユーロ(2024年度比4.6%増加)となり、目標値(12,200百万ユーロ超)に沿った水準であった。2025年12月31日現在、再評価前有形自己資本利益率(ROTE)は11.6%で、目標である11.5%に沿った水準であった。

## 2024年度から2026年度の目標の確認

2025年度の当会社グループ全体の目標は達成された。

- ・再評価前有形自己資本利益率：11.6%(2025年度の目標：11.5%)
- ・純利益：12,225百万ユーロ(2025年度の目標：12,200百万ユーロ超)
- ・エクイティ・ティア1(CET1)比率：12.6%(2025年度の目標：12.3%)

2025年度の業績及び構造的に良好な金利環境を踏まえ、当会社グループは2024年度から2026年度の目標を確認した。

- ・2026年度のROTE：12%
- ・純利益：2024年度から2026年度までのCAGR7%超
- ・1株当たり純利益(EPS)：2024年度から2026年度までのCAGR8%超
- ・営業収益：2024年度から2026年度までのCAGR5%超
- ・ジョーズ効果：2024年度から2026年度までの平均で約1.5ポイント/年の増加
- ・リスク費用：2025年度及び2026年度において40ベース・ポイント未満

## 2028年度の目標の引上げ

### ・2028年度の有形自己資本利益率：13%超

2028年度の有形自己資本利益率目標の上方修正（新たな目標は13%超、前回目標は13%）は、フランスのコマーシャルバンキング及び個人向けバンキング（CPBF）、ベルギーのコマーシャルバンキング及び個人向けバンキング（CPBB）、パーソナル・ファイナンス（PF）、アルバル、並びにアセット・マネジメント事業において既に進行中の戦略計画に基づくもので、さらにコマーシャル&個人向けバンキングサービス部門、ホールセールバンキング部門及びインベストメント&プロテクションサービス部門の3つの事業部門においてより広範に実施される予定である。

### ・2028年度のコスト/インカム率：56%未満

2028年度のコスト/インカム率目標も修正された（新たな目標は56%未満、前回目標は約58%）。当会社グループは、2022年度から実施している業務効率化策による限界費用での成長の効果を増幅させるため、サポート部門向けの構造的変革計画を開始している。

2025年度において、これらの施策により、予測されていた600百万ユーロを上回る、800百万ユーロの経常コスト節減を達成した。2026年度に予定されている追加の施策により、さらに600百万ユーロの節減が見込まれ、2022年度から2026年度の経常コスト節減の総額は当初予測の2,900百万ユーロ相当を上回る、3,500百万ユーロとなる見込みで、事業部門別の内訳はコマーシャル&個人向けバンキングサービス部門が54%、ホールセールバンキング部門が32%、インベストメント&プロテクションサービス部門が14%となる見込みである。かかる施策により、当会社グループは、2021年度（67.3%）から2025年度（61.2%）までの間にコスト/インカム率を約6ポイント、すなわち年平均1.5ポイント低下させることができた。サポート部門向けの構造的変革計画により、2027年度以降、コスト/インカム率の改善が加速し、2028年度までに56%未満まで改善する見込みである。

### ・2025年度から2028年度までの純利益は年平均成長率10%超

当会社グループは、当会社グループの純利益の新たな目標を発表した。大幅増収及びコスト/インカム率の大幅改善により、当会社グループの純利益の年平均成長率は2025年度から2028年度までに10%を超える見込みである。2024年度から2026年度までの年平均成長率目標が7%であるため、これは加速を意味する。これに基づき、2025年度から2028年度までの間に1株当たり純利益の年平均成長率は二桁となる見込みで、当該期間中に株主還元を引き上げることが可能となる。

・2027年12月31日及び2028年12月31日のエクイティ・ティア1比率(トレーディング勘定の抜本的見直し実施後):13%

当会社グループは、2027年12月31日及び2028年12月31日のトレーディング勘定の抜本的見直し実施後のエクイティ・ティア1比率の目標を13%とすることを改めて表明する。当会社グループの資本目標は、節度ある成長と株主還元を両立させるものである。特に、( )純利益の増加による有機的資本創出の加速、( )エクイティ・ティア1比率に対し13ベース・ポイントの正味影響を及ぼすと見込まれる事業売却サイクルの開始、及び( )証券化をはじめとする、リスク加重資産の節度ある有機的成長(年間約2%増加)に基づいている。

60%の配当性向に加え、エクイティ・ティア1比率が13%を超えた場合の株主への剰余金の分配については、2027年度以降、毎年決定する。当会社グループは、目標である13%の比率を可能な限り迅速に達成するための資本の創出を最優先事項とする。

### 2027年度-2030年度戦略計画の基盤強化

この目標を踏まえ、当会社グループは、2027年度初頭に発表予定の2027年度-2030年度戦略計画の基盤強化を図ると共に、既にサポート部門向けの構造的変革計画を開始している。

この計画は、年間約15十億ユーロの対応可能なコスト基盤を対象とし、( )プロセスの包括的な見直し、( )インフラの共有及びアプリケーション・ポートフォリオの合理化、( )業務及び組織のビジネス・モデルの簡素化及び調整、並びに( )AIの集中的な活用が含まれる。

その目的は、当会社グループの利害関係者の利益のため、すなわち( )顧客に対しては、サービスの質を向上させ、パーソナライズされたデジタル・サービスを拡充することにより、( )従業員に対しては、より付加価値の高い業務に再集中することにより、( )株主に対しては、コスト/インカム率の構造的低下を加速させることにより、業務及び財務のパフォーマンスに重点を置いた構造転換を推進することである。また、業務リスクを低減し、データの質及び可用性を向上させることで、大規模なAIの導入をサポートすることも目的としている。

当会社グループの2027年度-2030年度戦略計画は、2027年度初頭に開催されるキャピタル・マーケット・デー(CMD)において発表される予定である。

## 人工知能

エビデントAI指数によると、当社は人工知能（AI）分野においてユーロ圏で第1位の銀行である。実際、多くのAI活用事例が全事業部門においてすでに実用化されており、7,500人を超えるIT開発者が生成AIソリューションを装備し、開発及びテストの加速及び強化を図っている。

2027年度-2030年度戦略計画の基盤整備一環として、当社グループは、AIの活用を加速させ、大規模に展開している。業務効率化、リスク費用及びサイバーセキュリティを対象とするAIプロジェクトに最も注力している。800人を超える専門家が、業務プラットフォーム及びプロセスに配属され、AIを大規模に活用してそれらの機能向上を目指している。2024年度以降、新世代技術及び最先端のパートナーシップ（特にMistral AIとのパートナーシップ）が構築されている。当社グループは、事業部門向けにLLM-as-a-service（大規模言語モデルによるサービス）のプラットフォームを提供することで、生成AIの活用事例の産業化を加速させている。

## 利益配当

2025年度において、上半期の1株当たり純利益の50%に基づき、半期毎の中間配当が導入された。2025年9月30日に、1株当たり2.59ユーロの初回中間配当が支払われた。当社グループはまた、2025年12月19日に、2025年度の純利益に関連して1.15十億ユーロの自己株式取得を完了した。

**2025年度の純利益に対する1株当たり年間配当5.16ユーロ（2024年度比7.7%増加）**に基づき、取締役会は、2026年5月12日に、株主総会に対し、1株当たり2.57ユーロの配当残額の支払を議決するよう提案した。この配当については、2026年5月18日が権利落ち日となり、2026年5月20日に支払われた。

2026年度について、当社は、配当性向60%（うち、最低50%を配当金、10%を自己株式取得により実施）を含む配当方針を確認した。2027年度以降は配当性向を最低60%とし、2027年度から2030年度のキャピタル・マーケット・デーにおいて詳細を発表する予定である。エクイティ・ティア1比率が13%を超えた場合の株主への剰余金の分配についても、2027年度以降、毎年決定する。

## 2025年12月31日現在の財務構造

**エクイティ・ティア1比率**は、2025年12月31日現在12.6%で、監督上の検証・評価プロセスの要件（10.52%）を大きく上回り、2025年9月30日現在と比較して10ベース・ポイント上昇した。

2025年度第4四半期は、（ ）2025年度第4四半期のリスク加重資産の変動控除後の有機的資本創出（プラス30ベース・ポイント）、及び（ ）配当性向60%に基づく2025年度第4四半期の利益分配（マイナス20ベース・ポイント）の複合的影響を反映していた。

**レバレッジ比率<sup>2</sup>**は、2025年12月31日現在、4.5%であった。

2025年12月31日現在、**流動性カバレッジ比率<sup>3</sup>**（期末）は134%、**適格流動資産（HQLA）<sup>3</sup>**は379十億ユーロ、**即時利用可能な流動性準備金<sup>4</sup>**は475十億ユーロであった。

## 持続可能な開発

2025年度において、当社は引き続き、そのリーダーシップを活用し、顧客の移行プロジェクトの資金調達を支援した。当年度は、特に低炭素移行グループの専門性を活かした画期的な取引が特徴的であった。これらの取引の例として、英国における3.2GWの新規原子力発電所（Sizewell C）の建設のための5.5十億英ポンドの融資、及びエネルギー転換に向けた送電網拡張のための融資としてエネルギー企業EurogridによるEU初のグリーンボンドへの1.1十億ユーロの出資の2件が挙げられる。

これらの取引により、2022年度から2025年度までの顧客の低炭素移行への支援額は、2025年度の当初目標であった200十億ユーロを大幅に上回り、252十億ユーロに達した。当会社グループのエネルギー生産向け融資エクスポージャーに占める低炭素エネルギー<sup>5</sup>の割合は、2025度において82%となり、2022年度における54%から上昇し、2030年度の目標である90%（すなわち40十億ユーロ超）に沿った水準となった。この取り組みは、最近のランキングにも反映されており、当社は2025年度において69十億ドルの融資を行い、3年連続でサステナブルボンド及びサステナブルローンについて世界トップの銀行に認定された<sup>6</sup>。

---

(注1) プライベート・バンキングの3分の2を含む。

(注2) 規則（EU）575/2013第429条に従って算定されたレバレッジ

(注3) 規則（CRR）575/2013第451b条に従って算定された期末の流動性カパレレッジ比率

(注4) 健全性基準（特に米国基準。日中支払システムの需要を除く。）を考慮した市場性のある流動資産又は中央銀行に預け入れた適格資産（流動性調整力）

(注5) 出所：内部管理データ - 2022年9月30日及び2025年9月30日現在の融資エクスポージャー（単位：十億ユーロ）。低炭素（2025年9月30日現在、38.3十億ユーロ）：再生可能エネルギー（35.6十億ユーロ）、原子力（2.6十億ユーロ）。化石燃料（2025年9月30日現在、8.6十億ユーロ）：精製（5.1十億ユーロ）、ガス採掘・生産（1.9十億ユーロ）、石油採掘・生産（1.2十億ユーロ）、石炭（0.3十億ユーロ）。2012年から2022年の傾向が例示されている。低炭素エネルギーの範囲は、技術の進歩に応じて変更される可能性がある。

(注6) Dealogic社、2025年による。全てのESGボンド（グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンド及びサステナビリティリンクボンドを含む）及び全てのESGローン（グリーンローン、ソーシャルローン及びサステナビリティリンクローン/ESGリンクローンを含む）

**(3) 【運用体制】**

本ファンドは管理会社によって管理される。

監督委員会は、管理会社により行われる本ファンドの運用をコントロールする。そのため、監督委員会は、必要と認める限り、管理会社、保管受託会社又は法定監査役に情報を求めることができる。また、監督委員会は、当会社の計算書を入手し、当会社に関する重大な事象に関連するその他の資料及び説明を求めることができる。

管理会社により選任された法定監査役は、本ファンドの財務情報を調査し、点検し、その正確性を認証する。また、その義務を通じて知ることとなった誤りや不正があれば、金融市場庁に対して報告する。

**(4) 【分配方針】**

受益者に対して配当はなされない。

**(5) 【投資制限】**

前記「(1) 投資方針」を参照。

### 3 【投資リスク】

本ファンドの投資に関する基本方針は、その投資対象を当会社株式に限定することにある。主に、受益者の償還請求に応じるために売却される以外は、当会社株式の売却は行われない。上記にかかわらず、監督委員会は受益者の投資の安定性を図るために、本ファンドの投資方針を維持又は変更する権限を与えられている。

#### (1) 為替リスク

本ファンド証券1口当たりの純資産価額は、各取引日の当会社株式の市場価格を基礎にしてユーロ建てで算出されることから、ユーロ貨の動向により変動する。管理会社は、その結果生じる当該為替リスクに対してヘッジ取引を行わない。

#### (2) 当会社株式の市場価格の下落

本ファンドへの投資は一定のリスクを伴い、当会社の財務状態が悪化した場合、株式市場全般の状況が悪化した場合、又は株式市場への上場を廃止した場合には当会社株式の市場価格が下落することもありうる。株式市場は、政治、経済、通貨及び金融政策、インフレ率及び金利、経済の発展又は萎縮及び全世界的若しくは地域的な政治、経済又は銀行危機並びにその他の予測不可能な要因により影響を受ける可能性がある。管理会社は、こうした要因のいずれについてもその方向性及び範囲を予測することができない。

#### (3) 当会社の倒産

本ファンドは当会社株式に投資するところ、当会社が何らかの理由により倒産又はそれに類似する状況に陥った場合には、当会社株式の市場価格が下落する又は喪失されることがありうる。

#### (4) 訴訟及び法制

当会社を当事者とする係属中の訴訟は、当会社株式の市場価格に重大な影響を及ぼすことがあるが、管理会社は、本ファンド又は本ファンド証券に重大な悪影響を及ぼすと合理的に予想され得る係属訴訟を了知していない。また、払込期日以後に、本ファンド又は当会社に影響を及ぼすような訴訟が提起されたり、法律が制定されたりする可能性もある。将来の訴訟、立法、規制又は規制撤廃が本ファンド又は当会社株式の市場価格に重大な悪影響を及ぼさないことを保証することはできない。

#### (5) 当会社株式に関する変更

当会社に影響を及ぼす以下の事由が生じた場合には、本ファンド証券に影響を及ぼすことがある。かかる場合においては、以下の取扱いを行うことがある。

当会社が合併を決定した場合には、監督委員会は合併に際して行われる新株の発行を受けるか否かを決定する。受ける旨の決定がなされた場合には、本ファンドは当該新株を取得する。

当会社が持株会社の傘下に入る場合には、監督委員会は、持株会社の株式が証券取引所に上場される限り、当会社株式に代えて持株会社の株式を所有することを決定することがある。

当会社株式が上場廃止となった場合には、本ファンドは保有資産の3分の2の限度で当会社株式の保有を継続し、残額を現金又は現金等価物に投資することができる。

会社更生等により当会社株式が当会社の資産価値に相当しなくなった場合には、前記「2 投資方針 (1) 投資方針」の記載に従い、本ファンド証券の価値の調整が行われることがある。

当会社株式に対して公開買付等が行われる場合、その他偶発的な事態が生じた場合には、監督委員会は公開買付等に応じることがあり、その結果、本ファンドは当会社株式に代えて公開買付者の株式を取得することがある。

#### (6) リスク管理体制

監督委員会の役割は、管理会社により行われる本ファンドの運用をコントロールすることにある。そのため、監督委員会は、必要と認める限り、本ファンドの管理会社、保管受託会社又は法定監査役に情報を求めることができる。また、監督委員会は、当会社の法定監査役に対して、当会社に関する重大な事象に関連する資料又は説明を求めることができる。

管理会社により選任された法定監査役は、本ファンドの財務情報を調査し、点検し、その正確性を認証する。また、その義務を通じて知ることとなった誤りや不正があれば、金融市場庁に対して報告する。

さらに、保管受託会社は、必要に応じて、受益者のために必要と考えられる防護的措置を取らねばならない。また、保管受託会社は、管理会社との間で重大な紛争が生じた場合には、金融市場庁に報告する。

#### 4 【手数料等及び税金】

##### (1) 【申込手数料】

なし

##### (2) 【買戻し手数料】

ESOPADファンド証券の償還価格は、純資産額から、該当する場合（下記「第2 管理及び運営 2 買戻し手続等 具体的な条件（1）」を参照のこと。）、本ファンドに留保され、受益者が支払う償還手数料を差し引いた額とする。この手数料は自動的に差し引かれるものではなく、管理会社が定めたトリガー閾値に達した場合、市況にかかわらず、適用される場合がある。その目的は、償還請求に伴うポートフォリオの調整に係る費用を、償還を行う受益者に負担させることにある。原則として、当該手数料は0.10%を上限とする。但し、残存する受益者の利益を保護するため、例外的且つ一時的に、この上限を超えることができる（但し、当該手数料は、管理会社が定めた算定方法に基づき見積もった取引費用を超えないものとする。）。本ファンドに留保される費用の算定方法及び適用されるトリガー閾値については、管理会社によって策定され実施された手続に定められている。

##### (3) 【管理報酬等】

本ファンドに請求される手数料の一部（管理手数料の最大62.5%）は、当会社及びその販売会社に対し、本ファンドの販売及び/又は当会社による販売ネットワークの管理に対する報酬として支払われることを目的としている。

ファンドにより支払われる事務手数料及び管理手数料

本ファンドは、純資産の0.02%の手数料を支払う。

グループ会社により支払われる事務手数料及び管理手数料

グループ会社が支払う手数料は、税金を含めて純資産の0.20%相当を上限とする。その内訳は以下のとおりとする。

- ・事務及び会計管理手数料：税金を含めて純資産の0.10%を上限とする（750百万ユーロ以下につき0.10%、それを超える金額につき0.08%とする。）。かかる手数料は、本ファンドの運営（申込み又は償還、配当及び管理業務）のために、当会社グループが支払う。
- ・監査手数料：税金を含めて純資産の0.10%を上限とし、且つ実際の請求額を限度とする。かかる手数料は、年次報告書の監督のために監査役に支払われる。

手数料は、発生主義で計算され、四半期毎に徴収されるものとする。

##### (4) 【その他の手数料等】

ポートフォリオ内の有価証券の売却並びに有価証券の売却若しくは償還による収入又は本ファンドで保有される資産からの収益を使用した有価証券の取得に関する売買仲介手数料、委託手数料及び費用は、本ファンドの資産から引出され、本ファンドの流動資産から差引かれる。かかる手数料は、本ファンドにおける各活動の対価として、本ファンドが支払う。

債権回収又は権利行使のための手続（例：集団訴訟）に関連する、例外的且つ一時的な費用も本ファンドに請求される場合がある。

## (5) 【課税上の取扱い】

## 課税関係の要約

日本における受益者に対する課税については、次のような取扱いとなる。

従業員が本ファンド証券を取得した場合、当該従業員が取得した本ファンド証券の取得時における時価の総額と、当該従業員が実際に払い込んだ金額の差額が給与所得として課税され、当該差額について、当該雇用会社により所得税の源泉徴収が行われる。

本ファンドを構成する投資有価証券からの本ファンドに対する配当に関して、受益者に対する課税関係は生じない。本ファンドにおいては、当該配当金は再投資され本ファンド証券の新規発行にあてられるのみで、受益者に対する配当は予定されていない。受益者には、当該配当金を反映した追加の本ファンド証券の交付が本ファンド証券の分割として行われるので、何らの課税関係も生じない。

本ファンド証券は、第三者への売却が禁止されており、本ファンドによる償還のために本ファンドに返還がなされるのみである。従って、売却の際の課税関係は考慮しない。

償還時点において、償還金額と本ファンドの取得原価との間に差額が生じた場合、その差額は有価証券の譲渡に係る損益とされる。当該譲渡益は申告分離課税を受ける。なお、当該譲渡損失は確定申告により、当該譲渡損失の生じた年度の他の有価証券譲渡益と通算することができる。

## 5 【運用状況】

## (1) 【投資状況】

## ESOPADファンド

2026年4月30日現在

投資資産の種類	投資地域	時価合計 (ユーロ)	時価合計 (円)	投資比率 (%)
株式	フランス	208,739,843.58	38,522,938,133	99.9002

## (2) 【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】

## ESOPADファンド

2026年4月30日現在

種類	銘柄	業種	数量	金額				投資比率 (%)
				時価合計 (ユーロ)	時価 単価 (ユーロ)	簿価合計 (ユーロ)	簿価 単価 (ユーロ)	
株式	ビー・エヌ・ピー・パリバ株式	銀行業	2,339,346	208,948,287.99	89.23	128,196,160.80	54.80	99.9002
				時価合計 (円)	時価 単価 (円)	簿価合計 (円)	簿価 単価 (円)	
				38,561,406,549	16,467	23,658,601,476	10,113	

## 【投資不動産物件】

該当なし

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当なし

## (3) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

## ESOPADファンド

2026年5月29日現在、同日前12ヶ月以内における各月末及び直近の会計年度末におけるESOPADファンドの純資産の推移は次のとおりである。

	純資産総額		1単位当たりの純資産額	
	ユーロ	円	ユーロ	円
第20会計年度末 2023年12月31日	163,870,939.43	30,242,381,872	62.5898	11,551
第21会計年度末 2024年12月31日	150,419,788.17	27,759,971,907	59.2208	10,929
第22会計年度末 2025年12月31日	199,346,831.96	36,789,457,838	80.7563	14,904
2025年6月30日	190,801,802.31	35,212,472,616	76.3018	14,081
2025年7月31日	198,544,470.31	36,641,381,996	80.0376	14,771
2025年8月29日	185,069,255.33	34,154,531,071	76.8116	14,176
2025年9月30日	191,803,968.08	35,397,422,309	77.2962	14,265
2025年10月31日	166,141,640.88	30,661,439,824	67.0416	12,373
2025年11月28日	182,376,843.25	33,657,646,422	73.6656	13,595
2025年12月31日	199,346,831.96	36,789,457,838	80.7563	14,904
2026年1月30日	220,019,624.14	40,604,621,635	91.1514	16,822
2026年2月27日	224,813,065.65	41,489,251,266	95.4430	17,614
2026年3月31日	190,243,010.20	35,109,347,532	80.9525	14,940
2026年4月30日	208,948,287.99	38,561,406,549	89.1821	16,459
2026年5月29日	223,192,096.63	41,190,101,433	92.8923	17,143

## 【分配の推移】

該当なし

## 【収益率の推移】

該当なし

## (4) 【販売及び買戻しの実績】

## ESOPADファンド

	発行受益証券総数（口）	償還受益証券総数（口）
第20会計年度末 2023年12月31日	0 (本邦内：0)	86,082.5954 (本邦内：17,630.3947)
第21会計年度末 2024年12月31日	0 (本邦内：0)	252,525.6379 (本邦内：14,969.1162)
第22会計年度末 2025年12月31日	0 (本邦内：0)	302,170.6678 (本邦内：9,716.4314)

## 第2 【管理及び運営】

### 1 【申込（販売）手続等】

本ファンド証券の申込の受付は現在行われていないため、該当なし。

### 2 【買戻し手続等】

受益者は、従業員が保有する本ファンド証券の譲渡、移転、質権、担保権その他負担の設定、又はその他の方法による処分を行うことのできない、当該本ファンド証券にかかるファンドの投資が開始する日から5年間の処分制限期間（以下「処分制限期間」という。）が経過した後は、2000年3月15日付グループ会社従業員貯蓄制度（その後の修正を含む。）に記載される要綱に従い、所有する本ファンド証券の全て又は一部の償還を請求することができる。

グループ会社を退職した受益者に対して、グループ会社はその本ファンド証券が償還可能であることを通知しなければならない。かかる受益者が保有する権利の行使可能日から1年間を経過しても、グループ会社が把握していた直近の住所宛てでかかる受益者に連絡がとれない場合には、フランス財政金融法第L.312-20（ ）条に定める30年の時効期間が経過するまで、管理会社はその権利を留保する。かかる権利は、自動的に“短期変動純資産額（VNAV）マネー・マーケット型投資信託”及び/又は“通常変動純資産額（VNAV）マネー・マーケット型投資信託”に分類される投資信託に移転されることがある。

償還請求は、証拠書類を添えて、毎日、グループ会社又はその名義書換機関経由で受益者口座管理会社に対して送付されねばならず、本約款に定める条件に従って算定された償還価格で償還される。

受益者は、最低価格を指定して、本ファンド証券の償還を請求することができる（条件付請求）。かかる請求は、60日間有効である。本ファンドの包括移転、合併又は分割の場合は、かかる請求は取消されるものとする。

支払いは、償還請求の受領後において、純資産価格が確定した後4日以内になされなければならない。

ESOPADファンド証券の償還価格は、純資産額から、該当する場合（下記「具体的な条件」（1）を参照のこと。）、本ファンドに留保され、受益者が支払う償還手数料を差引いた額とする。

具体的な条件：

(1) 管理会社は、本ファンドに解約手数料が留保される方針（流動性管理ツール）を採用している。これらの手数料は自動的に差し引かれるものではなく、管理会社が定めたトリガー閾値に達した場合、市況にかかわらず、最大0.10%まで適用される場合がある。その目的は、受益者が償還請求を行った際に、ポートフォリオの調整に係る費用を受益者に負担させることにある。本ファンドに留保される解約費用の算定方法及び管理会社が採用するトリガー方式については、後述の管理会社が策定し実施する手続に定められている。投資信託に留保される解約手数料は、原則としてここに示された上限を超えないものとする。但し、残存する受益者の利益を保護するため、特別な事情がある場合には、後述の管理会社が定めた算定方法に基づき見積もった取引費用の範囲内で、一時的にこの上限を超えることができる。

例外的な事情が生じた場合、既存の受益者の権利を保護するため、特に償還請求により本ファンドの重要な部分を換金する必要が生じた場合は、管理会社は、純資産価格の確定、申込み及び償還の一時的な中止を決定できる。管理会社は、事前に、かかる決定を、少なくとも同時に、必ず金融市場庁、監督委員会、保管受託会社及び法定監査役に対し通知する。

5年間の処分制限期間満了前に償還を受けることができるのは、以下の場合に限る。

- (a) 従業員が結婚した場合、又は民事連帯契約(Pacs)を結んだ場合
- (b) 従業員の第3子以降の子供が生まれ、又は第3子以降の子供の養子縁組が行われた場合(但し、3人の子供全員が従業員と同居していることを条件とする。)
- (c) 従業員が離婚又は別居し、単独又は共同で1人以上の子供の親権を認められた場合
- (d) 従業員がその主たる住居を購入した場合
- (e) 従業員がその主たる住居を拡張することにした場合(建築許可を提出することができる場合。 )又は大規模な自然災害の後にかかる住居を再建築することにした場合
- (f) 従業員が破産宣告された場合
- (g) 雇用契約が終了し、且つ他のグループ会社に雇用されない場合
- (h) 従業員、その配偶者又は子供が事業を開始した場合
- (i) 従業員、その配偶者又は子供が不治の病を患った場合
- (j) 従業員又はその配偶者が死亡した場合

従業員が本ファンド証券の処分制限の解除を申請する場合には、本ファンド証券の償還を受けることが処分制限の解除を受けるための条件となる。従業員は、本ファンド証券の一部又は全部につき、処分制限の解除を受け、その償還を選択することができる。従業員が本ファンド証券の一部についてのみ処分制限の解除を受け、その償還を受ける場合、当該従業員は、残りの本ファンド証券につき、当該事由と同一の事由に基づき処分制限の解除を受けることはできない。

従業員は、上記(g)の場合を除き、処分制限の解除を受けるために、当該事由の発生から6ヶ月以内に、処分制限解除申請書に必要事項を記入し署名の上、申込取扱場所に対して提出しなければならない。処分制限解除申請書には、当該事由を証明する必要書類を添付するものとする。この場合には、提出日(但し当該日の午前8時(フランス時間)までに受領した場合に限るものとし、当該時刻を経過した場合は翌日とする。 )における償還価格をもって本ファンド証券の償還が行われる。

上記(g)の場合(辞職、定年退職、解雇等事由を問わない。 )、従業員は償還を請求することができる(但し、当該雇用契約の終了日が当該本ファンド証券にかかる申込期間の最終日以降の場合は、当該本ファンド証券にかかる期限前償還の処理が可能となる日までは償還請求を行うことはできない。 )。

### 3 【資産管理等の概要】

#### (1) 【資産の評価】

本ファンド証券1口当たりの価格は純資産価格とする。

本ファンドの純資産価格は、土曜日、日曜日、フランスの公休日及び（ユーロネクスト・パリの暦上）取引日でない日を除いて毎日、サブファンドの純資産を本ファンド証券の発行済口数で除して計算する。

金融市場庁一般規則第411-31条の規定に従い、純資産価格は計算後24時間以内に金融市場庁に報告される。純資産価格は、その計算後の最初の営業日から、監督委員会に開示され、グループ会社及びその事業所の社内メディアを通じて、また少なくとも、グループ会社の敷地内において従業員に掲示することにより通知される。請求を行うことにより、監督委員会は最新の純資産価格の報告を受けることができる。

本ファンドの資産に計上された投資有価証券及び金融商品は、以下の方法で評価される。

- 「フランスの規制市場において取引される当会社株式」は、市場価格により評価される。市場価格を参照して評価を行う場合は、管理会社の定める手続きに従い、終値（以下「市場価格」という。）で評価される。その場合に適用される条件は年次財務諸表の別紙の中で一様に説明される。

但し、評価日において市場価格が発表されない証券又は市場価格が修正される証券は、管理会社の責任において、蓋然的な取引価格で評価される。これらの評価額とその算定根拠となる書類は監査時において法定監査役に提出されねばならない。

#### (2) 【保管】

本ファンド証券の券面は発行されない。本ファンド証券は保管受託会社が管理する登録簿に記入されることにより表章される。

#### (3) 【信託期間】

本ファンドの期間は、承認日から99年間とする。

本ファンドの信託期間の満了時において、償還可能でない本ファンド証券が本ファンド資産内に残存している場合、当該本ファンド証券が償還可能となる日から1年間が終了するまで、本ファンドの信託期間は自動的に更新される。

本ファンドが自動的に更新された場合、本ファンドは本ファンド証券の発行による払込金を受け入れることができない。

#### (4) 【計算期間】

会計年度は、ある年の最終取引日の翌日に開始し、翌年の最終取引日に終了するものとする。

## (5) 【その他】

## (a) 本ファンドの清算

償還が可能となっていない本ファンド証券が残存する限り、本ファンドを清算することができない。

- (1) 全ての本ファンド証券が償還可能である場合、本ファンドの期間が満了したことを原因として、管理会社、保管受託会社及び監督委員会は、相互の合意に基づき本ファンドを終了することを決定できる。かかる場合、管理会社は、資産を清算する完全な権限を有し、また保管受託会社は、かかる清算による手取金を、1回又は複数回の支払いにより受益者に対して分配する権限を有するものとする。上記が行われなかった場合、受益者の請求に基づき裁判所により清算人が選任される。

法定監査役及び保管受託会社は、清算が完了するまでその職にとどまるものとする。

- (2) 把握されている直近の住所で連絡の取れない受益者がいる場合、最後の本ファンド証券が償還可能となった時から1年間が経過するまでは本ファンドの清算を行うことはできない。

かかる1年間が経過しても直近の住所で連絡の取れない受益者に属する全ての本ファンド証券が償還可能となった場合、管理会社は、以下のいずれかを行うことができる。

- ・本約款記載の期間を超えて本ファンドを延長すること、又は
- ・保管受託会社との合意の上で、全ての受益者の権利が行使可能になった日から1年後に、かかる本ファンド証券を、管理会社が管理する“マルチ・カンパニー”型投資信託に移転し、本ファンドを解散すること。かかる“マルチ・カンパニー”型投資信託は、“短期変動純資産額（VNAV）マネー・マーケット型投資信託”及び/又は“通常変動純資産額（VNAV）マネー・マーケット型投資信託”に分類される。

全ての本ファンド証券が償還された場合、管理会社及び保管受託会社は、相互の合意に基づき、本ファンドの解散を決定することができる。管理会社、保管受託会社及び法定監査役は、清算が完了するまでその職にとどまるものとする。

## (b) 約款の修正

本約款の第3条（運用指針）、第21条（管理会社又は保管受託会社の変更）、第22条（合併、分割）及び第24条（清算）の変更は、監督委員会の事前の合意を得た上、本約款の署名当事者により決定される。その他の事項に変更がある場合、変更の決定後、直ちに監督委員会に通知しなければならない。

変更の効力は、金融市場庁規則に定める手続きに従い、グループ会社の敷地内における掲示、報告書への掲載及び各受益者に対する書面による通知の方法により、受益者がグループ会社からかかる変更の通知を受けてから3営業日以後に生ずるものとする。

## (c) 関係法人との契約の変更

関係法人との契約について、当事者が変更される場合には、本ファンドの監督委員会の事前の同意及び金融市場庁の承認を条件とする。また、上述の本約款の変更の手続きが準用される。その他の契約の変更は個別受益者への開示を要件とせず、むしろ関係者当事者の内部事項とされる。

## (d) 合併、分割

合併及び分割は、金融市場庁一般規則第411-19条以下に従って行われるものとする。但し、同規則第15条第1項に定める公表手続を除く。

合併又は分割は、監督委員会による承認を経るものとする。監督委員会を開催することができない場合、管理会社は、保管受託会社と合意の上で、本ファンドの資産を“マルチ・カンパニー”型投資信託に移換することができる。

受入側の投資信託の監督委員会が当該資産の移換を事前に承諾することが必要である。但し、受入側の投資信託の約款が他の投資信託からの資産の受入について定めている場合には、かかる承諾は不要である。

上記取引は、金融市場庁による承認がなされ、且つ本約款に定める方法により移換を行う側の投資信託の受益者に通知された後にのみ行うことができる。上記取引は、法定監査役の監督に基づいて行うものとする。

監督委員会が開催されない場合には、資産の移換は、管理会社又はグループ会社が受益者に対しインフォメーション・レターを送付した後にのみ執行される。

受益者の新規の権利は、上記取引を行う日に確定される投資信託のファンド証券の純資産額に基づいて計算される（受益者口座管理会社は、吸収又は分割された投資信託の受益者に、当該受益者が新規投資信託において保有するファンド証券の口数を示す証書を交付する）。グループ会社は、受益者に対し当該新規投資信託に係るインフォメーション・ノーティスを送付し、またかかる新規投資信託の約款を提供するものとする。同約款は、必要がある場合、適用ある法令に事前に一致させるものとする。

## (e) 資産の一部移換

当初より流動性が許容されている投資信託についてのみ、以下が適用される。

移換契約の署名者、又は関係する一つのグループ会社の受益者の3分の2以上により、当該一つのグループ会社の現在の従業員及び元従業員の資産を本ファンドから他の投資商品へ包括的に移換することを決定することができる。

この場合、新規投資信託への資産の受渡しは、上記(d)に定める条件に従って行われる。

#### 4 【受益者の権利等】

##### (1) 【受益者の権利等】

受益者が受益権を行使するためには、本ファンド証券の名義人として登録されていなければならない。

受益者の有する主な権利は次のとおりである。

###### (a) 配当請求権

受益者は、本ファンドの配当の分配を管理会社に請求する権利を有しない。

###### (b) 償還請求権

受益者は、本ファンド証券の償還を前記「2 買戻し手続等」の記載に従い管理会社に請求することができる。

###### (c) 分配金請求権

本ファンドが解散される場合、償還を受けていない受益者は、前記「3 資産管理等の概要 (5) その他 (a) 本ファンドの清算」の記載に従い、管理会社に対し、その本ファンド証券口数に応じて分配金を請求する権利を有する。

##### (2) 【為替管理上の取扱い】

統計的な目的からフランス銀行 (*la Banque de France*) に対する報告義務が課せられる以外に、フランスにおける外国為替管理上の制限はない。

##### (3) 【本邦における代理人】

関東財務局長に対する本ファンド証券の募集に関する届出及び継続開示に関する代理人は、

弁護士 柴田 弘典

同 下田 真央

同 山本 浩子

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

である。

##### (4) 【裁判管轄等】

本ファンドの存続期間中又はその清算時において、本ファンドに関連して受益者及び管理会社又は保管受託会社との間で生じる可能性のあるいかなる紛争も、パリ大審裁判所(フランス共和国 パリ市75001、ブルヴァール・ド・パレ4番)に係属することとする。

### 第3 【ファンドの経理状況】

#### 1 【財務諸表】

##### ESOPADファンド

- a. 以下に記載されているESOPADファンドの財務書類は、円貨換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳である。
- b. 以下に記載されているESOPADファンドの財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）第328条第5項ただし書の規定の適用を受けている。  
上記財務書類は、フランスにおける独立監査人の監査を受けており、それぞれ別紙のとおり監査報告書を受領している。  
なお、上記財務書類は、金融商品取引法施行令（昭和40年政令第321号）第35条の規定に基づく「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」（昭和32年大蔵省令第12号）の第1条の2の規定により、金融商品取引法第193条の2の規定に基づく監査は受けていない。
- c. ESOPADファンドの原文の財務書類は、ユーロ貨で表示されている。日本語訳の財務書類には、主要な金額について円貨換算額が併記されている。円貨換算額は、2026年5月20日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値、1ユーロ = 184.55円の為替レートで換算されている。なお、1,000円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)

## 貸借対照表 - 資産

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
純有形固定資産	-	-
金融証券	-	-
株式及び類似有価証券(A) (*)	150,275,606.06	27,733,363
規制市場又は類似市場で取引されるビー・エヌ・ピー・パリバ及び関連会社の株式及び類似有価証券	150,275,606.06	27,733,363
転換型社債(B) (*)	-	-
債券及び類似有価証券(C) (*)	-	-
負債証券(D)	-	-
集合的投資信託及び投資ファンドの受益証券(E)	-	-
預金(F)	-	-
先渡金融商品(G)	-	-
レボ取引及び転売取引(H)	-	-
ローン(I)	-	-
その他の適格資産(J)	-	-
適格資産小計I=(A+B+C+D+E+F+G+H+I+J)	150,275,606.06	27,733,363
財務勘定	144,182.11	26,609
適格資産以外の資産の小計II(*)	144,182.11	26,609
資産合計I+II	150,419,788.17	27,759,972

(\*) その他の資産とは、オープンエンド型ファンドの定款に定める適格資産以外の資産で、その運用に必要なものをいう。

## 貸借対照表 - 負債及び株主資本

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
<b>株主資本:</b>	-	-
資本金	147,435,522.74	27,209,226
当期純利益	2,984,265.43	550,746
株主資本I:	150,419,788.17	27,759,972
金融負債II	-	-
<b>株主資本及び金融負債 (I+II)</b>	<b>150,419,788.17</b>	<b>27,759,972</b>
<b>適格負債:</b>	-	-
金融商品 (A)	-	-
先渡金融商品 (B)	-	-
借入金 (C)	-	-
その他の適格負債 (D)	-	-
<b>適格負債小計 III = A+B+C+D</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>その他の負債:</b>	-	-
その他の負債小計 IV	-	-
<b>負債合計: I+II+III+IV</b>	<b>150,419,788.17</b>	<b>27,759,972</b>

## 損益計算書

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
純金融収益	-	-
金融取引による収益	-	-
株式からの収益	11,329,096.20	2,090,785
その他の金融収益	1,148.02	212
金融取引による収益小計	11,330,244.22	2,090,997
純金融収益合計(A)	11,330,244.22	2,090,997
その他の収益:	-	-
ビー・エヌ・ピー・パリバが負担する費用	162,312.56	29,955
その他の費用:	-	-
管理会社の管理報酬	(162,312.56)	(29,955)
その他の収益及び費用の小計(B)	-	-
未収/繰延勘定計上前純収益小計(C)=A+B	11,330,244.22	2,090,997
当期純収益の調整(D)	(382,555.86)	(70,601)
純収益小計I=C+D	10,947,688.36	2,020,396
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス:	-	-
実現キャピタル・ゲイン及び実現キャピタル・ロス	3,200,132.46	590,584
外部取引費用及び処分費用	(68,218.19)	(12,590)
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス小計E	3,131,914.27	577,995
純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスに対する調整F	(6,603.16)	(1,219)
純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスII=E+F	3,125,311.11	576,776
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス:	-	-
適格資産の為替換算差額を含む未実現キャピタル・ゲイン又は未実現キャピタル・ロスの変動	(12,105,482.73)	(2,234,067)
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス小計G	(12,105,482.73)	(2,234,067)
純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロスに対する調整H	1,016,748.69	187,641
純未実現キャピタル・ゲイン及び純未実現キャピタル・ロスIII=G+H	(11,088,734.04)	(2,046,426)
中間配当金:	-	-
当期に支払われた純収益に対する中間配当金J	-	-
当期に支払われた純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスに対する中間配当金K	-	-
当期に支払われた純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロスに対する中間配当金L	-	-
当期に支払われた中間配当金合計IV=J+K+L	-	-
所得税V	-	-
純収益I+II+III+IV+V	2,984,265.43	550,746

## 戦略及び運用の概略

### 運用目標

「ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションナリア・フランス（BNP PARIBAS ACTIONNARIAT FRANCE）」のサブ・ファンドの運用目標は、「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式（ISINコード：FR0000131104）のプラス及びマイナスの業績に連動し、またかかるサブ・ファンドのファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式（ISINコード：FR0000131104）の株価とのトラッキング・エラー（絶対値）を1%未満に維持することである。

上記に記載されるトラッキング・エラーは目標であるため、目標が達成されなかった場合でも受益者は金銭的補償を受ける権利を有さない。

コーポレート・アクション及びサブ・ファンド資産中の現金の増減によってサブ・ファンドのファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式（ISINコード：FR0000131104）の株価との間に生じることが予想される乖離を可能な限り抑えるため、以下の場合には、株価に応じてファンド証券の口数の調整が行われる場合がある。

- ・株式の額面金額の増減、
- ・株式配当の回収、
- ・ボーナスとしての株式の付与、
- ・ビー・エヌ・ピー・パリバ・グループの従業員のために留保された増資又は株式売却による資産の増加、
- ・「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式（ISINコード：FR0000131104）の株価に影響を与えるその他のコーポレート・アクション。

運用上の理由により、ファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式（ISINコード：FR0000131104）との株価に価格差が生じる事象が発生してから、かかる価格差が再調整されるまでに数ヶ月のタイムラグが生じる場合がある。当該期間中は、上記に定める1%の価格差を維持するというサブ・ファンドの運用目標は達成されない可能性がある。

これは毎年、配当落ちの際に発生する可能性がある。

本投資信託の目論見書に、その特徴が完全に記載されている。

## 過去5期のファンドの特徴

種類：過去年度（通貨：ユーロ）

	2020年12月31日		2021年12月31日	
1受益証券当たりの純資産（ユーロ）				
C受益証券	43.1081	7,955.60円	60.7656	11,214.29円
純資産（千ユーロ）	119,007.99	21,963百万円	160,617.87	29,642百万円
受益証券口数				
C受益証券	2,760,687.2957		2,643,234.7668	

	2022年12月30日		2023年12月29日	
1受益証券当たりの純資産（ユーロ）				
C受益証券	53.2544	9,828.10円	62.5898	11,550.95円
純資産（千ユーロ）	143,669.76	26,514百万円	163,870.94	30,242百万円
受益証券口数				
C受益証券	2,697,796.1247		2,618,170.3816	

	2024年12月31日	
1受益証券当たりの純資産（ユーロ）		
C受益証券	59.2208	10,929.20円
純資産（千ユーロ）	150,419.79	27,760百万円
受益証券口数		
C受益証券	2,539,978.1195	

支払日	2020年 12月31日		2021年 12月31日		2022年 12月30日		2023年 12月29日	
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円
<b>1受益証券当たりの実現純キャピタル・ゲイン及び実現純キャピタル・ロスの分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>1受益証券当たりの純利益の分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>保有者に振り替えられた1受益証券当たりの税額控除(*)</b> 個人(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>1受益証券当たりの純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの資本組入額</b> C受益証券	(0.10)	(18.46)	0.31	57.21	0.26	47.98	0.84	155.02
<b>1受益証券当たりの利益の資本組入額</b> C受益証券	-	-	2.65	489.06	3.66	675.45	3.90	719.75

支払日	2024年 12月31日	
	ユーロ	円
<b>1受益証券当たりの実現純キャピタル・ゲイン及び実現純キャピタル・ロスの分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-
<b>1受益証券当たりの純利益の分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-
<b>保有者に振り替えられた1受益証券当たりの税額控除(*)</b> (ユーロ)	-	-
<b>1受益証券当たりの純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの資本組入額</b> C受益証券	1.23	227.00
<b>1受益証券当たりの利益の資本組入額</b> C受益証券	4.31	795.41

(\*) 1受益証券当たりの税額控除は、税金命令04/03/93(命令4 K-1-93)に従い支払日に決定される。個人に適用される規定を用いて計算された理論値は、情報提供のみを目的として提供される。また、08/11/99の命令4 J-2-99は、税額控除の受益者(個人を除く)は、受け取る権利を有する税額控除について計算する責任を負うことも規定している。

## 会計方針及び方法

年次財務書類は、ANC規則2022-03で改正されたANC規則2020-07に規定された形式で初めて表示されている。

### オープンエンド型集合的投資信託の年次財務書類に関する新たな会計規則（ANC規則2020-07（その後の改正を含む。））の適用に伴う、表示を含む会計方法の変更

かかる新たな規則により、年次財務書類の表示の変更を含む会計方法の変更が課される。結果として、財務書類は前会計年度の財務書類と比較することが出来なくなる。

したがって、ANC規則2020-07の第3条第2項に従い、財務書類には前会計年度のデータは記載されていない。前会計年度の財務書類は、財務書類の注記に含まれる。

表示の変更は、主に下記に影響する。

- ローン及び借入金を含む適格資産及び適格負債の種類別に表示されるようになる貸借対照表の構造。
- 大幅に変更された損益計算書の構造。損益計算書には、財務勘定にかかる為替換算差額、未実現キャピタル・ゲイン又は未実現キャピタル・ロス、実現キャピタル・ゲイン及び実現キャピタル・ロス並びに取引費用が含まれる。
- 削除されたオフ・バランスシート項目（この表の項目に関する情報の一部は、現在注記に含まれている。）。
- 原価に含まれる費用を認識するオプションが廃止された（以前は原価を含める方法を適用していたファンドには遡及効果はない。）。
- 転換社債及びその他の社債の区別、並びにそれぞれの会計記録
- UCITSs/AIFs/その他のモデルに従ったポートフォリオが保有する対象ファンドの新たな分類
- 外国為替予約の認識は、貸借対照表レベルではなく、オフ・バランスシートレベルで行われるようになり、特定の部分をカバーする外国為替予約取引に関する情報が提供されるようになった。
- 様々な市場における直接的及び間接的なエクスポージャーに関する情報の追加
- 在庫の表示。これにより、適格資産及び適格負債並びに先渡金融商品が区別されるようになった。
- 全ての種類のファンドに単一のプレゼンテーション・テンプレートを採用すること。
- サブ・ファンドを有するファンドの口座集約の廃止

### 会計年度中に適用された会計規則及び方法

一般的な会計原則が適用される（上記の変更を条件とする。）。

- 真実且つ公正な見解、比較可能性、継続企業の前提
- 正確性、信頼性
- 慎重であること
- 会計年度間における会計方法の一貫性

固定利付証券からの収益は、実際に受取った利息に基づいて認識される。

有価証券の取得及び売却は、手数料を除いて認識される。

ポートフォリオの会計の基準通貨は、ユーロである。

会計年度は12ヶ月である。

## マネジメント・オファーの概要

ファンドの目論見書には、関連する投資家が記載されている。

## 資産評価規則

外貨建てポートフォリオで保有されている有価証券、先渡金融商品及び条件付金融商品は、評価日にパリで適用された為替レートに基づき会計上の表示通貨に換算される。

ポートフォリオは、各純資産評価日及び貸借対照表日に以下の方法により評価される。

## 譲渡可能証券

**上場株式**：市場価格（経過利息を含む。）で評価される（終値）。

但し、評価日において価格が観測されなかった株式、出資者により上場され、価格が修正された株式及び規制市場において取引されていない株式は、管理会社（又は、SICAVファンドの場合は、取締役会）の責任の下で、推定される市場価格で評価される。価格は、発行体及び/又は市場に関する知識に基づいて、管理会社により修正される。

**UCI**：直近の既知の純資産額又は、これが取得できなかった場合は直近の推定値。外国の集合的投資信託の純資産額は、毎月評価され、ファンドの保管受託会社により確認される。評価は、これらの集合的投資信託の保管受託会社から提供される推計を基に毎週アップデートされ、マネージャーにより承認される。

## 営業費用及び手数料

	FCPEに課される料金	計算根拠	利率基準	FCPEの対象/会社
1及び2	財務管理報酬	純資産	なし	会社
	管理会社の外部管理費用	純資産	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定監査人報酬：年率0.10%（税金を含む。）。実際の請求額を限度とする。</li> <li>・事務手数料及び会計管理手数料：ファンドの純資産が750百万ユーロ（138,412,500千円）以下の場合には、その0.10%（年率）（税金を含む。）を上限とし、かかる金額を超える場合には、超過分につき0.08%（年率）（税金を含む。）を上限とする。</li> </ul>	会社
3	間接手数料（管理手数料及び経費）の上限	純資産	なし	-
4	取引手数料	各取引からの控除	各サブ・ファンドに対して0.25%	FCPE
5	運用報酬	純資産	なし	-

## 調査費用

なし

## 管理報酬の返還

なし

## 分配可能利益の配分

## 分配可能額の定義

分配可能額の内訳は、下記のとおりである。

- 1) 純利益に利益剰余金を加えた金額に、所得平準化勘定の残高を加減した金額
- 2) 実現キャピタル・ゲインまたは実現キャピタル・ロス（手数料控除後）から、当該会計年度中に計上された実現キャピタル・ロス（手数料控除後）を控除し、過去の会計年度中に計上された同種の純キャピタル・ゲイン（分配または累積されていないもの）を、キャピタル・ゲイン調整勘定の残高から加減した金額

## 分配可能額の配分

## 純利益の配分

資本組入

## 純実現キャピタル・ゲインの配分

資本組入

## サブ・ファンドに影響を及ぼす変更

なし

## 株主資本及び金融負債の変動

株主資本の当期変動額	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
期首株主資本	163,870,939.43	30,242,382
当期キャッシュ・フロー：		
申込（ファンド申込手数料を含む）	549,230.19	101,360
償還（ファンド償還手数料を除く）	(16,357,057.21)	(3,018,695)
未収/繰延勘定計上前当期純収益	11,330,244.22	2,090,997
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス	3,131,914.27	577,995
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス	(12,105,482.73)	(2,234,067)
期末株主資本（＝純資産）	150,419,788.17	27,759,972

## 当期中の受益証券数の変動

当期中の発行及び償還	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	受益証券口数	
種類：過去年度（通貨：ユーロ）		
発行受益証券口数		174,333.3758
償還受益証券口数		252,525.6379
申込及び/又は償還手数料	総額（ユーロ）	千円
ファンドの受取償還手数料	40,995.16	7,566

## 純資産の受益証券別内訳

受益証券のISIN コード	受益証券名 称	分配可能 額の配分	受益証券 の通貨	受益証券の純資産		受益証券数	純資産価値	
				ユーロ	千円		ユーロ	千円
QS0002105QN0	過去年度	資本 組入	ユーロ	150,419,788.17	27,759,972	2,539,978.1195	59.2208	11

## 株式市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く）

単位：千ユーロ

	エクスポージャー +/-		国別の重要なエクスポージャーの内訳					
	ユーロ	百万円	フランス		国名	国名	国名	国名
			ユーロ	百万円				
<b>資産</b>								
株式及び類似有価証券	150,275.61	27,733	150,275.61	27,733	-	-	-	-
<b>負債</b>								
オフ・バランスシート項目								
合計	150,275.61	27,733						

## 転換型社債市場に対するエクスポージャー

エクスポージャーの国別及び満期別内訳

単位：千ユーロ

	エクスポー ジャー +/-	エクスポージャーの満期別内訳			デルタレベルの内訳	
		< 1年	1年 < X < 5年	> 5年	< 0.6	0.6 < X < 1
合計	-	-	-	-	-	-

## 債券市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く） - 金利タイプ別内訳

単位：千ユーロ

	エクスポージャー +/-		固定金利	変動金利又 は調整金利	インデック ス・レート	その他	
	ユーロ	百万円				ユーロ	百万円
<b>資産</b>							
財務勘定	144.18	27	-	-	-	144.18	27
<b>負債</b>							
オフ・バランスシート項 目							
合計			-	-	-	144.18	27

## 債券市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く） - 残存期間別内訳

単位：千ユーロ	0 - 3ヶ月		3ヶ月 - 1年	1 - 3年	3 - 5年	5年超
	ユーロ	百万円				
資産						
財務勘定	144.18	27	-	-	-	-
負債						
オフ・バランスシート項目						
合計	144.18	27	-	-	-	-

## 為替市場に対する直接エクスポージャー

単位：千ユーロ	通貨
資産	なし
負債	なし
オフ・バランスシート項目	なし
合計	-

2024年12月31日現在、ポートフォリオは会計上の表示通貨で示された金融商品のみを保有する。

## 信用市場に対する直接エクスポージャー

単位：千ユーロ	投資グレード + / -	非投資グレード + / -	未評価 + / -
資産			
負債			
オフ・バランスシート項目			
純残高	-	-	-

ファンドのポートフォリオを信用市場エクスポージャーのカテゴリー別に分類するために使用した方法は、「会計方針及び方法」のセクションに続く「財務諸表に対する注記の内容に関する追加情報」のセクションに記載されている。

## 取引相手方が関与する取引に対するエクスポージャー

取引相手方	未収金の現在価値	債務の現在価値
貸借対照表の資産側に表示される取引		
貸借対照表の負債側に表示される取引		

## 集合的投資信託の間接エクスポージャー

ISIN コード	ファンドの名称	管理会社	投資志向/ 運用方針	ファンドの 本籍国	ファンドの通貨	エクスポ ージャー額
合計						-

## 未収金及び債務：タイプ別明細

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
種別別未収金明細	-	-
未収金合計	-	-
種別別債務明細	-	-
債務合計	-	-

## 管理報酬、その他の費用及び経費

管理報酬	総額		平均純資産 の割合（％）
	ユーロ	千円	
種類：過去年度（通貨：ユーロ）			
ファンドが支払った管理報酬			
営業費用及び管理報酬（*）	-	-	-
ビー・エヌ・ピー・パリバが支払った管理報酬			
法定監査人報酬額（付加価値税を含む）	1,890.90	349	-
管理運用費用	160,421.66	29,606	0.10

（\*）行使期間が12ヶ月以外の集合的投資信託の平均純資産の割合は、年間の平均割合である。

## 受入コミットメント及び供与コミットメント

その他のコミットメント（商品タイプ別）	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
合計	-	-

## その他の情報

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
管理会社又はそのグループ会社の発行したポートフォリオに組み込まれた金融商品		
株式	150,275,606.06	27,733,363
集合的投資信託	-	-

(\*) 保証された集合的投資信託についての情報は、会計方針及び方法に含まれている。

## 分配可能額の計算及び内訳

種類：過去年度（通貨：ユーロ）

表：純利益の分配可能金額の配分

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
分配可能金額		
純利益	10,947,688.36	2,020,396
分配可能純利益	10,947,688.36	2,020,396
利益配分		
資本組入額	10,947,688.36	2,020,396
合計	10,947,688.36	2,020,396

表：純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの分配可能金額の配分

	2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
分配可能金額		
当期純実現キャピタル・ゲイン及び純実現キャピタル・ロス	3,125,311.11	576,776
キャピタル・ゲイン又はキャピタル・ロスに関する分配可能額	3,125,311.11	576,776
利益配分		
資本組入額	3,125,311.11	576,776
合計	3,125,311.11	576,776

## 2024年12月31日現在の金融商品残高

資産項目及び受益証券の名称	数量	価格	現在価値		純資産を四捨五入した割合 (%)
			ユーロ	千円	
株式及び類似有価証券 規制市場又は類似市場で取引されるビー・エヌ・ピー・パリバ及び関連会社の株式及び類似有価証券 ビー・エヌ・ピー・パリバ 銀行及び保険会社 その他財務勘定	2,537,582.00	59.22ユーロ (10,929.05円)	150,275,606.06	27,733,363	99.90
			150,275,606.06	27,733,363	99.90
			150,275,606.06	27,733,363	99.90
			144,182.11	26,609	0.10
純資産合計			150,419,788.17	27,759,972	100.00

産業セクターは、金融商品の発行者が行っている主な事業を表す。かかる情報はブルームバーグにより提供される。

## 為替先物契約残高

取引の種類	貸借対照表上の現在価値		エクスポージャー額 (*)			
			受取通貨 (+)		受渡通貨 (-)	
	資産	負債	通貨	金額	通貨	金額
為替先物契約						
合計	-	-		-		-

(\*) エクスポージャーの表示に関する規則の規定に基づき決定された金額をファンドの会計通貨で表示している。

## 先渡金融商品残高（受益証券クラスのヘッジに使用される先渡金融商品を除く）

## 先渡金融商品-株式

商品名	数量	貸借対照表上の現在価値		エクスポージャー額 +/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-金利

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-為替

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-信用リスク

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-その他のエクスポージャー

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 受益証券クラスのヘッジに使用される先渡金融商品残高

## 先渡金融商品-為替

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額 +/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 残高内訳

	貸借対照表上の現在価値	
	ユーロ	千円
適格資産及び適格負債の残高合計（先渡金融商品を除く）	150,275,606.06	27,733,363
その他の資産（+）	144,182.11	26,609
合計	150,419,788.17	27,759,972

[次へ](#)

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Bilan actif

	Exercice 31/12/2024
<b>Immobilisations corporelles nettes</b>	-
<b>Titres financiers</b>	-
<b>Actions et valeurs assimilées (A) <sup>(1)</sup></b>	<b>150,275,606.06</b>
Négoziées sur un marché réglementé ou assimilé	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-
<b>Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	<b>150,275,606.06</b>
<b>Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Obligations convertibles en actions (B) <sup>(1)</sup></b>	-
Négoziées sur un marché réglementé ou assimilé	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-
<b>Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Obligations et valeurs assimilées (C) <sup>(1)</sup></b>	-
Négoziées sur un marché réglementé ou assimilé	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-
<b>Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Titres de créances (D)</b>	-
Négoziés sur un marché réglementé ou assimilé	-
Non négociés sur un marché réglementé ou assimilé	-
<b>Titres de créances et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociés sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Titres de créances et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociés sur un marché réglementé ou assimilé</b>	-
<b>Parts d'OPC et de fonds d'investissements (E)</b>	-
OPCVM	-
FIA et équivalents d'autres Etats membres de l'Union Européenne	-
Autres OPC et fonds d'investissements	-
<b>Dépôts (F)</b>	-
<b>Instruments financiers à terme (G)</b>	-
<b>Opérations temporaires sur titres (H)</b>	-
Créances représentatives de titres financiers reçus en pension	-
Créances représentatives de titres donnés en garantie	-
Créances représentatives de titres financiers prêtés	-
Titres financiers empruntés	-
Titres financiers donnés en pension	-
Autres opérations temporaires	-
<b>Prêts (I)</b>	-
<b>Autres actifs éligibles (J)</b>	-
Loans	-
Autres	-
<b>Sous Total actifs éligibles I= (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J)</b>	<b>150,275,606.06</b>

**BNP PARIBAS ESOPAD**

Créances et comptes d'ajustement actifs	-
Comptes financiers	144,182.11
Sous-Total actifs autres que les actifs éligibles II <sup>(1)</sup>	144,182.11
<b>TOTAL ACTIF I+II</b>	<b>150,419,788.17</b>

<sup>(1)</sup> Les autres actifs sont les actifs autres que les actifs éligibles tels que définis par le règlement ou les statuts de l'OPC à capital variable qui sont nécessaires à leur fonctionnement.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Bilan passif

	Exercice 31/12/2024
<b>Capitaux propres :</b>	-
Capital	147,435,522.74
Report à nouveau sur revenu net	-
Report à nouveau des plus et moins-values latentes nettes	-
Report à nouveau des plus et moins-values réalisées nettes	-
Résultat net de l'exercice	2,984,265.43
Capitaux propres I :	150,419,788.17
Passifs de financement II	-
<b>Capitaux propres et passifs de financement (I+II)</b>	<b>150,419,788.17</b>
<b>Passifs éligibles :</b>	-
Instruments financiers (A)	-
Opérations de cession sur instruments financiers	-
Opérations temporaires sur titres financiers	-
Instruments financiers à terme (B)	-
Emprunts (C)	-
Autres passifs éligibles (D)	-
<b>Sous-total passifs éligibles III = A+B+C+D</b>	<b>-</b>
<b>Autres passifs :</b>	-
Dettes et comptes d'ajustement passifs	-
Concours bancaires	-
<b>Sous-total autres passifs IV</b>	<b>-</b>
<b>TOTAL PASSIFS : I+II+III+IV</b>	<b>150,419,788.17</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Compte de résultat

	Exercice 31/12/2024
<b>Revenus financiers nets</b>	-
<b>Produits sur opérations financières</b>	-
Produits sur actions	11,329,096.20
Produits sur obligations	-
Produits sur titres de créances	-
Produits sur des parts d'OPC	-
Produits sur Instruments financiers à terme	-
Produits sur opérations temporaires sur titres	-
Produits sur prêts et créances	-
Produits sur autres actifs et passifs éligibles	-
Autres produits financiers	1,148.02
<b>Sous-total Produits sur opérations financières</b>	<b>11,330,244.22</b>
<b>Charges sur opérations financières</b>	-
Charges sur opérations financières	-
Charges sur Instruments financiers à terme	-
Charges sur Opérations temporaires sur titres	-
Charges sur emprunts	-
Charges sur autres actifs et passifs éligibles	-
Charges sur passifs de financement	-
Autres charges financières	-
<b>Sous-total charges sur opérations financières</b>	-
<b>Total Revenus financiers nets (A)</b>	<b>11,330,244.22</b>
<b>Autres produits :</b>	-
Frais pris en charge par l'entreprise	162,312.56
Rétrocession des frais de gestion au bénéfice de l'OPC	-
Versements en garantie de capital ou de performance	-
Autres produits	-
<b>Autres Charges :</b>	-
Frais de gestion de la société de gestion	-162,312.56
Frais d'audit, d'études des Fonds de capital investissement	-
Impôts et taxes	-
Autres charges	-
<b>Sous total Autres produits et Autres charges (B)</b>	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

<b>Sous total revenus nets avant compte de régularisation (C)= A + B</b>	<b>11,330,244.22</b>
<b>Régularisation des revenus nets de l'exercice (D)</b>	<b>-382,555.86</b>
<b>Sous-total Revenus nets I = C + D</b>	<b>10,947,688.36</b>
<b>Plus ou moins-values réalisées nettes avant compte de régularisations :</b>	<b>-</b>
Plus et moins-values réalisées	3,200,132.46
Frais de transactions externes et frais de cession	-68,218.19
Frais de recherche	-
Quote-part des plus-values réalisées restituées aux assureurs	-
Indemnités d'assurance perçues	-
Versements en garantie de capital ou de performance reçus	-
<b>Sous total plus ou moins-values réalisées nettes avant compte de régularisations E</b>	<b>3,131,914.27</b>
<b>Régularisations des plus ou moins-values réalisées nettes F</b>	<b>-6,603.16</b>
<b>Plus ou moins-values réalisées nettes II = E+F</b>	<b>3,125,311.11</b>
<b>Plus ou moins-values latentes nettes avant compte de régularisations :</b>	<b>-</b>
Variation des plus ou moins-values latentes y.c les écarts de change sur les actifs éligibles	-12,105,482.73
Ecart de change sur les comptes financiers en devises	-
Versements en garantie de capital ou de performance à recevoir	-
Quote-part des plus-values latentes à restituer aux assureurs	-
<b>Sous total plus ou moins-values latentes nettes avant compte de régularisation G</b>	<b>-12,105,482.73</b>
<b>Régularisations des plus ou moins-values latentes nettes H</b>	<b>1,016,748.69</b>
<b>Plus ou moins-values latentes nettes III = G + H</b>	<b>-11,088,734.04</b>
<b>Acomptes :</b>	<b>-</b>
Acomptes sur revenus nets versés au titre de l'exercice J	-
Acomptes sur plus ou moins-values réalisées nettes versés au titre de l'exercice K	-
Acomptes sur plus ou moins-values latentes nettes versés au titre de l'exercice L	-
<b>Total Acomptes versés au titre de l'exercice IV = J+K+L</b>	<b>-</b>
<b>Impôt sur le résultat V</b>	<b>-</b>
<b>Résultat net I + II + III + IV + V</b>	<b>2,984,265.43</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

### STRATEGIE ET PROFIL DE GESTION

#### OBJECTIF DE GESTION

L'objectif de la gestion du compartiment « BNP PARIBAS ACTIONNARIAT FRANCE » est de suivre à la hausse comme à la baisse la performance de l'action « **BNP PARIBAS** » (Code ISIN : FR0000131104) et de maintenir un écart entre la valeur liquidative des parts du compartiment et le cours de l'action « **BNP PARIBAS** » (Code ISIN : FR0000131104) inférieur à 1% en valeur absolue.

L'écart défini ci-dessus étant un objectif, un dépassement éventuel ne donnera lieu à aucune compensation financière.

Pour limiter, dans la mesure du possible, la disparité qui ne manquera pas d'apparaître entre la valeur liquidative des parts du compartiment et le cours de l'action « **BNP PARIBAS** » (Code ISIN : FR0000131104), du fait des opérations sur titres et de la variation du montant des liquidités dans les actifs du compartiment, un ajustement du nombre de parts en fonction du cours de l'action pourra être effectué dans les cas suivants :

- Réduction ou augmentation du nominal du titre,
- Encaissement de dividendes,
- Attribution gratuite d'actions,
- Augmentation de l'actif en cas d'augmentation de capital ou de cession de titres réservée aux salariés du groupe BNP PARIBAS,
- Autres opérations diverses sur titre affectant l'action « **BNP PARIBAS** » (Code ISIN : FR0000131104).

Pour des raisons opérationnelles, un décalage entre l'évènement qui aura provoqué la disparité entre la valeur liquidative de la part et le cours de l'action « **BNP PARIBAS** » (Code ISIN : FR0000131104) et son réajustement, pourra exister et durer plusieurs mois. Pendant cette période, l'objectif de la gestion de maintenir un écart de 1 % du compartiment tel que défini ci-dessus pourrait ne plus être respecté.

Cette situation peut se produire chaque année, lors du détachement du dividende.

Le prospectus de l'OPC décrit de manière complète et précise ses caractéristiques.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Eléments caractéristiques de l'OPC au cours des cinq derniers exercices

## Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)

	31/12/2020	31/12/2021	30/12/2022	29/12/2023	31/12/2024
<b>Valeur liquidative (en EUR)</b>					
Parts C	43.1081	60.7656	53.2544	62.5898	<b>59.2208</b>
<b>Actif net (en k EUR)</b>	119.007.99	160.617.87	143.669.76	163.870.94	<b>150.419.79</b>
<b>Nombre de titres</b>					
Parts C	2.760.687.2957	2.643.234.7668	2.697.796.1247	2.618.170.3816	<b>2.539.978.1195</b>

	31/12/2020	31/12/2021	30/12/2022	29/12/2023	31/12/2024
<b>Date de mise en paiement</b>					
<b>Distribution unitaire sur plus et moins-values réalisées nettes</b> (y compris les acomptes) (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Distribution unitaire sur revenus nets</b> (y compris les acomptes) (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Crédit d'impôt unitaire transféré au porteur (*)</b> personnes physiques (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Capitalisation unitaire sur plus et moins-values nettes</b>					
Parts C	-0.10	0.31	0.26	0.84	<b>1.23</b>
<b>Capitalisation unitaire sur revenus</b>					
Parts C	-	2.65	3.66	3.90	<b>4.31</b>

(\*) "Le crédit d'impôt unitaire est déterminé à la date du paiement en application de l'instruction fiscale du 04/03/93 (Ints 4 K-1-93). Les montants théoriques, calculés selon les règles applicables aux personnes physiques, sont ici présentés à titre indicatif. "L'instruction 4 J-2-99 du 08/11/99 précise par ailleurs que les bénéficiaires d'avoir fiscal autres que les personnes physiques calculent sous leur responsabilité le montant des avoirs fiscaux auxquels ils ont droit."

## BNP PARIBAS ESOPAD

### Règles et Méthodes Comptables

Les comptes annuels sont présentés pour la première fois sous la forme prévue par le règlement ANC n° 2020-07 modifié par le règlement ANC 2022-03.

#### Changements de méthodes comptables y compris de présentation en rapport avec l'application du nouveau règlement comptable relatif aux comptes annuels des organismes de placement collectif à capital variable (Règlement ANC 2020-07 modifié)

Ce nouveau règlement impose des changements de méthodes comptables dont modifications de présentation des comptes annuels. La comparabilité avec les comptes de l'exercice précédent ne peut donc être réalisée. Ainsi, conformément au 2ème alinéa de l'article 3 du Règlement ANC 2020-07, les états financiers ne présentent pas les données de l'exercice précédent ; les états financiers N-1 sont intégrés dans l'annexe.

Les changements de présentation portent essentiellement sur :

- la structure du bilan qui est désormais présentée par types d'actifs et de passifs éligibles, incluant les prêts et les emprunts ;
- la structure du compte de résultat qui est profondément modifiée ; le compte de résultat incluant notamment : les écarts de change sur comptes financiers, les plus ou moins-values latentes, les plus et moins-values réalisées et les frais de transactions ;
- la suppression du tableau de hors-bilan (une partie des informations sur les éléments de ce tableau figurent dorénavant dans les annexes) ;
- la suppression de l'option de comptabilisation des frais inclus au prix de revient (sans effet rétroactif pour les fonds appliquant anciennement la méthode des frais inclus) ;
- la distinction des obligations convertibles des autres obligations, ainsi que leurs enregistrements comptables respectifs ;
- une nouvelle classification des fonds cibles détenus en portefeuille selon le modèle : OPCVM / FIA / Autres ;
- la comptabilisation des engagements sur changes à terme qui n'est plus faite au niveau du bilan mais au niveau du hors-bilan, avec une information sur les changes à terme couvrant une part spécifique ;
- l'ajout d'informations relatives aux expositions directes et indirectes sur les différents marchés ;
- la présentation de l'inventaire qui distingue désormais les actifs et passifs éligibles et les instruments financiers à terme ;
- l'adoption d'un modèle de présentation unique pour tous les types d'OPC ;
- la suppression de l'agrégation des comptes pour les fonds à compartiments.

#### Règles et méthodes comptables appliquées au cours de l'exercice

Les principes généraux de la comptabilité s'appliquent (sous réserve des changements décrits ci-avant) :

- image fidèle, comparabilité, continuité de l'activité,
- régularité, sincérité,
- prudence,
- permanence des méthodes d'un exercice à l'autre.

Le mode de comptabilisation retenu pour l'enregistrement des produits des titres à revenu fixe est celui des intérêts encaissés.

Les entrées et les cessions de titres sont comptabilisées frais exclus.

La devise de référence de la comptabilité du portefeuille est l'Euro.

La durée de l'exercice est de 12 mois.

#### Synthèse de l'offre de gestion

Le prospectus de l'OPC décrit les souscripteurs concernés.

## BNP PARIBAS ESOPAD

### Règles d'évaluation des actifs

Les titres et instruments financiers à terme ferme et conditionnel détenus en portefeuille libellés en devises sont convertis dans la devise de comptabilité sur la base des taux de change relevés à Paris au jour de l'évaluation.

Le portefeuille est évalué lors de chaque valeur liquidative et lors de l'arrêt des comptes selon les méthodes suivantes :

### Valeurs mobilières

**Les titres cotés** : à la valeur boursière - coupons courus inclus (cours clôture jour)

Toutefois, les valeurs mobilières dont le cours n'a pas été constaté le jour de l'évaluation, ou cotées par des contributeurs et pour lequel le cours a été corrigé, de même que les titres qui ne sont pas négociés sur un marché réglementé, sont évalués sous la responsabilité de la société de gestion (ou du conseil d'administration pour une Sicav), à leur valeur probable de négociation. Les prix sont corrigés par la société de gestion en fonction de sa connaissance des émetteurs et/ou des marchés.

**Les O.P.C.** : à la dernière valeur liquidative connue, à défaut à la dernière valeur estimée. Les valeurs liquidatives des titres d'organismes de placements collectifs étrangers valorisant sur une base mensuelle, sont confirmées par les administrateurs de fonds. Les valorisations sont mises à jour de façon hebdomadaire sur la base d'estimations communiquées par les administrateurs de ces OPC et validées par le gérant.

### Frais de fonctionnement et commissions

	Frais facturés au FCPE	Assiette	Taux barème	Prise en charge FCPE/Entreprise
	Frais de gestion financière	Actif net	NEANT	Entreprise
1 et 2	Frais administratifs externes à la société de gestion	Actif net	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>Honoraires CAC</u> : 0,10% l'an (TTC), perçus dans la limite des frais réellement facturés.</li> <li>• <u>Commission de gestion administrative et comptable</u> : 0,10% l'an (TTC) maximum de l'actif net jusqu'à 750 millions d'euros, 0,08% l'an (TTC) au-delà.</li> </ul>	Entreprise
3	Frais indirects maximum (commissions et frais de gestion)	Actif net	Néant	-
4	Commissions de mouvement	Prélèvement sur chaque transaction	0,25% pour chacun des compartiments	FCPE
5	Commissions de surperformance	Actif net	Néant	-

### Frais de recherche

Néant.

## BNP PARIBAS ESOPAD

### Rétrocession de frais de gestion

Néant.

### Affectation des sommes distribuables

#### Définition des sommes distribuables

Les sommes distribuables sont constituées par :

- 1° Le revenu net augmenté du report à nouveau et majoré ou diminué du solde du compte de régularisation des revenus ;
- 2° Les plus-values réalisées, nettes de frais, diminuées des moins-values réalisées, nettes de frais, constatées au cours de l'exercice, augmentées des plus-values nettes de même nature constatées au cours d'exercices antérieurs n'ayant pas fait l'objet d'une distribution ou d'une capitalisation et diminuées ou augmentées du solde du compte de régularisation des plus-values.

#### Modalités d'affectation des sommes distribuables

##### Affectation des revenus nets

Capitalisation.

##### Affectation des plus-values nettes réalisées

Capitalisation.

#### Changements affectant le compartiment

Néant.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Evolution des capitaux propres et passifs de financement

Evolution des capitaux propres au cours de l'exercice	Exercice 31/12/2024
Capitaux propres début d'exercice	163,870,939.43
Flux de l'exercice :	
Souscriptions (y compris les commissions de souscription acquises à l'O.P.C.)	549,230.19
Rachats (sous déduction des commissions de rachat acquises à l'O.P.C.)	-16,357,057.21
Revenus nets de l'exercice avant comptes de régularisation	11,330,244.22
Plus ou moins-values réalisées nettes avant comptes de régularisation	3,131,914.27
Variation des plus ou moins-values latentes avant comptes de régularisation	-12,105,482.73
Distribution de l'exercice antérieur sur revenus nets	-
Distribution de l'exercice antérieur sur plus et moins-values réalisées nettes	-
Distribution de l'exercice antérieur sur plus-values latentes	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur revenus nets	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur plus et moins-values réalisées nettes	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur plus-values latentes	-
Autres éléments	-
<b>Capitaux propres de fin d'exercice (= Actif net)</b>	<b>150,419,788.17</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Evolution du nombre de parts au cours de l'exercice

	Exercice 31/12/2024
<b>Emissions et rachats pendant l'exercice comptable</b>	<b>Nombre de titres</b>
<b>Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)</b>	
Nombre de titres émis	174,333.3758
Nombre de titres rachetés	252,525.6379
<b>Commissions de souscription et/ou de rachat</b>	<b>Montant (EUR)</b>
Commissions de souscription acquises à l'OPC	-
Commissions de rachat acquises à l'OPC	40,995.16
Commissions de souscription perçues et rétrocédées	-
Commissions de rachat perçues et rétrocédées	-

**BNP PARIBAS ESOPAD****Ventilation de l'actif net par nature de parts**

Code ISIN de la part	Libellé de la part	Affectation des sommes distribuables	Devise de la part	Actif net de la part	Nombre de parts	Valeur liquidative
QS0002105QN0	Classique	Capitalisation	EUR	150.419.788.17	2.539.978.1195	59.2208

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché actions (hors obligations convertibles)

Montants exprimés en milliers	Exposition +/-	Ventilation des expositions significatives par pays				
		FR	Pays	Pays	Pays	Pays
<b>Actif</b>			Néant	Néant	Néant	Néant
Actions et valeurs assimilées	150,275.61	150,275.61	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-	-
<b>Passif</b>			Néant	Néant	Néant	Néant
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>						
Futures	-					
Options	-					
Swaps	-					
Autres instruments financiers	-					
<b>TOTAL</b>	<b>150,275.61</b>					

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition sur le marché des obligations convertibles

## Ventilation par pays et maturité de l'exposition

Montants exprimés en milliers	Exposition +/-	Décomposition de l'exposition par maturité			Décomposition par niveau de delta	
		< 1 an	1 an < X < 5 ans	> 5 ans	<0,6	0,6 < X < 1
TOTAL	-	-	-	-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché de taux (hors obligations convertibles) - Ventilation par nature de taux

Montants exprimés en milliers	Exposition +/-	Taux fixe	Taux variable ou révisable	Taux indexé	Autres
<b>Actif</b>					
Dépôts	-	-	-	-	-
Obligations	-	-	-	-	-
Titres de créances	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Autres actifs: Loans	-	-	-	-	-
Comptes financiers	144,18	-	-	-	144,18
<b>Passif</b>					
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Comptes financiers	-	-	-	-	-
Emprunts	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>					
Futures	-	-	-	-	-
Options	-	-	-	-	-
Swaps	-	-	-	-	-
Autres instruments financiers	-	-	-	-	-
<b>TOTAL</b>		-	-	-	<b>144,18</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché de taux (hors obligations convertibles) - Ventilation par durée résiduelle

Montants exprimés en milliers	[0 - 3 mois]	]3 mois - 1 an]	]1 - 3 ans]	]3 - 5 ans]	> 5 ans
<b>Actif</b>					
Dépôts	-	-	-	-	-
Obligations	-	-	-	-	-
Titres de créances	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Autres actifs: Loans	-	-	-	-	-
Comptes financiers	144,18	-	-	-	-
<b>Passif</b>					
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Comptes financiers	-	-	-	-	-
Emprunts	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>					
Futures	-	-	-	-	-
Options	-	-	-	-	-
Swaps	-	-	-	-	-
Autres instruments financiers	-	-	-	-	-
<b>TOTAL</b>	<b>144,18</b>	-	-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché des devises

Montants exprimés en milliers	Devise
<b>Actif</b>	<b>Néant</b>
Dépôts	-
Actions et valeurs assimilées	-
Obligations et valeurs assimilées	-
Titres de créances	-
Opérations temporaires sur titres	-
Autres actifs: Loans	-
Autres instruments financiers	-
Créances	-
Comptes financiers	-
<b>Passif</b>	<b>Néant</b>
Opérations de cession sur instruments financiers	-
Opérations temporaires sur titres	-
Dettes	-
Comptes financiers	-
Emprunts	-
<b>Hors-bilan</b>	<b>Néant</b>
Devises à recevoir	-
Devises à livrer	-
Futures	-
Options	-
Swaps	-
Autres opérations	-
<b>TOTAL</b>	<b>-</b>

Au 31 décembre 2024, le portefeuille ne détient que des instruments financiers libellés en devise de référence de la comptabilité.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe aux marchés de crédit

Montants exprimés en milliers	Invest. Grade +/-	Non Invest. Grade +/-	Non notés +/-
<b>Actif</b>			
Obligations convertibles en actions	-	-	-
Obligations et valeurs assimilées	-	-	-
Titres de créances	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-
<b>Passif</b>			
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-
<b>Hors Bilan</b>			
Dérivés de crédits	-	-	-
<b>Solde net</b>	-	-	-

Les méthodologies retenues pour la ventilation des éléments du portefeuille de l'OPC selon les catégories d'exposition aux marchés de crédit sont détaillées dans le paragraphe « Compléments d'information concernant le contenu de l'annexe » qui suit celui consacré aux Règles et méthodes comptables.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition des opérations faisant intervenir une contrepartie

Contreparties	Valeur actuelle constitutive d'une créance	Valeur actuelle constitutive d'une dette
<b>OPERATIONS FIGURANT A L'ACTIF DU BILAN</b>		
Dépôts	-	
Instruments financiers à terme non compensés	-	
Créances représentatives de titres reçus en pension	-	
Créances représentatives de titres donnés en garantie	-	
Créances représentatives de Titres Prêtés	-	
Titres financiers empruntés	-	
Titres reçus en garantie	-	
Titres financiers donnés en pension	-	
Créances		
Collatéral espèces	-	
Dépôt de garantie espèces versée	-	
<b>OPERATIONS FIGURANT AU PASSIF DU BILAN</b>		
Dettes représentatives de titres donnés en pension		-
Instruments financiers à terme non compensés		-
Dettes		-
Collatéral espèces		-
Dépôt de garantie espèces reçue		-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Expositions indirectes pour les OPC de multi-gestion

Code ISIN	Dénomination du Fonds	Société de gestion	Orientation des placements / style de gestion	Pays de domiciliation du fonds	Devise de la part d'OPC	Montant de l'exposition
TOTAL						-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Créances et dettes : ventilation par nature

	Exercice 31/12/2024
<b>Ventilation par nature des créances</b>	
Avoir fiscal à récupérer	
Frais de premier investissement à la charge de l'entreprise	
Déposit EUR	
Déposit autres devises	
Collatéraux espèces	
Autres débiteurs divers	
Coupons à recevoir	
<b>TOTAL DES CREANCES</b>	
<b>Ventilation par nature des dettes</b>	
Déposit EUR	
Déposit autres devises	
Collatéraux espèces	
Provision charges d'emprunts	
Frais et charges non encore payés	
Autres créditeurs divers	
Provision pour risque des liquidités de marché	
Honoraires CLC à la charge du Fonds	
Commission de gestion financière à la charge du Fonds	
Commission de gestion administrative à la charge du Fonds	
Frais de gestion de la garantie	
Frais d'assurance décès	
Frais de conseil	
Commissions d'entrées rétrocédées	
Versements en cours de répartition	
<b>TOTAL DES DETTES</b>	

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Frais de gestion, autres frais et charges

Frais de gestion	Montant (EUR)	% de l'actif net moyen
<b>Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)</b>		
<b>Frais de gestion à la charge du fonds</b>		
Frais de gestion et de fonctionnement (*)	-	-
Honoraires CLC en montant (TTC)	-	-
Frais de gestion administrative	-	-
Frais de gestion financière	-	-
Autres frais	-	-
Frais de gestion garantie	-	-
Frais de conseil	-	-
Frais d'assurance décès	-	-
<b>Frais de gestion à la charge de l'entreprise</b>		
Honoraires CLC en montant (TTC)	1,890.90	-
Frais de gestion administrative	160,421.66	0.10
Frais de gestion financière	-	-
Autres frais	-	-
<b>Rétrocessions de frais de gestion (toutes parts confondues)</b>	-	-

(\*) Pour les OPC dont la durée d'exercice n'est pas égale à 12 mois, le pourcentage de l'actif net moyen correspond au taux moyen annualisé.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Engagements reçus et donnés

Autres engagements (par nature de produit)		Exercice 31/12/2024
Garanties reçues		-
dont instruments financiers reçus en garantie et non inscrits au bilan		-
Garanties données		-
dont instruments financiers donnés en garantie et maintenus dans leur poste d'origine		-
Engagements de financement reçus mais non encore tirés		-
Engagements de financement donnés mais non encore tirés		-
Autres engagements hors bilan		-
<b>Total</b>		-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Autres informations

	Exercice 31/12/2024
<b>Valeur actuelle des instruments financiers inscrits en portefeuille constitutifs de dépôts de garantie</b>	
Instruments financiers reçus en garantie et non inscrits au bilan	-
Instruments financiers donnés en garantie et maintenus dans leur poste d'origine	-
<b>Instruments financiers en portefeuille émis par le prestataire ou les entités de son groupe</b>	
Dépôts	-
Actions	150,275,606.06
Titres de taux	-
OPC	-
Acquisitions et cessions temporaires sur titres	-
Swaps (en nominal)	-
<b>Valeur actuelle des instruments financiers faisant l'objet d'une acquisition temporaire</b>	
Titres acquis à réméré	-
Titres pris en pension	-
Titres empruntés	-

(\*) Pour les OPC garantis, l'information figure dans les règles et méthodes comptables.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Détermination et ventilation des sommes distribuables

Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)

Tableau d'affectation des sommes distribuables afférentes aux revenus nets

	Exercice 31/12/2024
<b>Sommes restant à affecter</b>	
Report à nouveau	-
Revenus nets	10,947,688.36
<b>Sommes distribuables au titre du revenu net</b>	<b>10,947,688.36</b>
<b>Affectation</b>	
Distribution	-
Report à nouveau du revenu de l'exercice	-
Capitalisation	10,947,688.36
<b>Total</b>	<b>10,947,688.36</b>
<b>Information relative aux actions ou parts ouvrant droit à distribution</b>	
Nombre d'actions ou parts	-
Distribution unitaire restant à verser après règlement des acomptes	-
Crédits d'impôts attachés à la distribution du revenu	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

Tableau d'affectation des sommes distribuables afférentes aux plus et moins-values nettes

	Exercice 31/12/2024
<b>Sommes restant à affecter</b>	
Plus et moins-values réalisées nettes antérieures non distribuées	-
Plus et moins-values réalisées nettes de l'exercice	3,125,311.11
Acomptes sur plus et moins-values réalisées nettes versés au titre de l'exercice	-
<b>Sommes distribuables au titre des plus ou moins-values</b>	<b>3,125,311.11</b>
<b>Affectation</b>	
Distribution sur plus et moins-values réalisées nettes	-
Report à nouveau des plus ou moins-values réalisées nettes	-
Capitalisation	3,125,311.11
<b>Total</b>	<b>3,125,311.11</b>
<b>Information relative aux actions ou parts ouvrant droit à distribution</b>	
Nombre d'actions ou parts	-
Distribution unitaire sur plus et moins-values réalisées nettes restant à verser après règlement des acomptes	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers au 31 Décembre 2024

Eléments d'actifs et libellé des valeurs	Quantité	Cours	Devise cotation	Valeur actuelle	% arrondi de l'actif net
<b>Actions et valeurs assimilées</b>				<b>150,275,606.06</b>	<b>99.90</b>
<b>Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>				<b>150,275,606.06</b>	<b>99.90</b>
BNP PARIBAS	2,537,582.00	59.22	EUR	150,275,606.06	99.90
Banques et assurances					
<b>Créances</b>				-	-
<b>Dettes</b>				-	-
<b>Autres comptes financiers</b>				<b>144,182.11</b>	<b>0.10</b>
<b>TOTAL ACTIF NET</b>			EUR	<b>150,419,788.17</b>	<b>100.00</b>

Le secteur d'activité représente l'activité principale exercée par l'émetteur de l'instrument financier. L'information est issue du provider Bloomberg.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des opérations à terme de devises

Type d'opération	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'exposition (*)			
			Devises à recevoir (+)		Devises à livrer (-)	
	Actif	Passif	Devise	Montant	Devise	Montant
Change à terme						
<b>Total</b>	-	-		-		-

\* Montant déterminé selon les dispositions du règlement relatif à la présentation des expositions exprimé dans la devise de comptabilisation du fonds.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers à terme (hors IFT utilisés en couverture d'une catégorie de part)

## Instruments financiers à terme - action

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
<b>Total</b>		-	-	-

## Instruments financiers à terme - taux d'intérêts

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
<b>Total</b>		-	-	-

## Instruments financiers à terme - de change

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers à terme (hors IFT utilisés en couverture d'une catégorie de part)

## Instruments financiers à terme - de change

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - sur risque de crédit

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - autres expositions

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

Inventaire des instruments financiers à terme utilisés en couverture  
d'une catégorie de part

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
<b>Total</b>		-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Synthèse de l'inventaire

	Valeur actuelle présentée au bilan
<b>Total inventaire des actifs et passifs éligibles (Hors IFT)</b>	150,275,606.06
<b>Inventaire des IFT (hors IFT utilisés en couverture de parts émises) :</b>	
Total opérations à terme de devises	-
Total instruments financiers à terme - actions	-
Total instruments financiers à terme - taux	-
Total instruments financiers à terme - change	-
Total instruments financiers à terme - crédit	-
Total instruments financiers à terme - autres expositions	-
<b>Inventaire des instruments financiers à terme utilisés en couverture de parts émises</b>	-
<b>Autres actifs (+)</b>	144,182.11
<b>Autres passifs (-)</b>	-
<b>Passifs de financement (-)</b>	-
<b>TOTAL</b>	<b>150,419,788.17</b>

## 貸借対照表 - 資産（通貨：ユーロ）

	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
純有形固定資産	-	-	-	-
金融証券	-	-	-	-
株式及び類似有価証券(A) (*)	199,156,317.71	36,754,298	150,275,606.06	27,733,363
規制市場又は類似市場で取引されるビー・エヌ・ピー・パリバ及び関連会社の株式及び類似有価証券	199,156,317.71	36,754,298	150,275,606.06	27,733,363
転換型社債(B) (*)	-	-	-	-
債券及び類似有価証券(C) (*)	-	-	-	-
負債証券(D)	-	-	-	-
集会的投資信託及び投資ファンドの受益証券(E)	-	-	-	-
預金(F)	-	-	-	-
先渡金融商品(G)	-	-	-	-
レボ取引及び転売取引(H)	-	-	-	-
ローン(I)	-	-	-	-
その他の適格資産(J)	-	-	-	-
適格資産小計I=(A+B+C+D+E+F+G+H+I+J)	199,156,317.71	36,754,298	150,275,606.06	27,733,363
財務勘定	198,551.67	36,643	144,182.11	26,609
適格資産以外の資産の小計II(*)	198,551.67	36,643	144,182.11	26,609
資産合計I+II	199,354,869.38	36,790,941	150,419,788.17	27,759,972

(\*) その他の資産とは、オープンエンド型ファンドの定款に定める適格資産以外の資産で、その運用に必要なものをいう。

## 貸借対照表 - 負債（通貨：ユーロ）

	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
<b>株主資本:</b>	-	-	-	-
資本金	128,561,637.94	23,726,050	147,435,522.74	27,209,226
当期純利益	70,785,194.02	13,063,408	2,984,265.43	550,746
株主資本I	199,346,831.96	36,789,458	150,419,788.17	27,759,972
金融負債II	-	-	-	-
<b>株主資本及び金融負債（I+II）</b>	<b>199,346,831.96</b>	<b>36,789,458</b>	<b>150,419,788.17</b>	<b>27,759,972</b>
<b>適格負債:</b>	-	-	-	-
金融商品（A）	-	-	-	-
先渡金融商品（B）	-	-	-	-
借入金（C）	-	-	-	-
その他の適格負債（D）	-	-	-	-
<b>適格負債小計III= A+B+C+D</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>その他の負債:</b>	-	-	-	-
負債及び負債調整勘定	8,037.42	1,483	-	-
<b>その他の負債小計IV</b>	<b>8,037.42</b>	<b>1,483</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>負債合計：I+II+III+IV</b>	<b>199,354,869.38</b>	<b>36,790,941</b>	<b>150,419,788.17</b>	<b>27,759,972</b>

## 損益計算書（通貨：ユーロ）

	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
純金融収益	-	-	-	-
金融取引による収益	-	-	-	-
株式からの収益	17,584,352.87	3,245,192	11,329,096.20	2,090,785
その他の金融収益	1,468.12	271	1,148.02	212
金融取引による収益小計	17,585,820.99	3,245,463	11,330,244.22	2,090,997
純金融収益合計(A)	17,585,820.99	3,245,463	11,330,244.22	2,090,997
その他の収益:	-	-	-	-
ビー・エヌ・ピー・パリバが負担する費用	185,431.30	34,221	162,312.56	29,955
その他の費用:	-	-	-	-
管理会社の管理報酬	(185,431.30)	(34,221)	(162,312.56)	(29,955)
その他の収益及び費用の小計(B)	-	-	-	-
未収/繰延勘定計上前純収益小計(C)=A+B	17,585,820.99	3,245,463	11,330,244.22	2,090,997
当期純収益の調整(D)	(277,656.94)	(51,242)	(382,555.86)	(70,601)
純収益小計I=C+D	17,308,164.05	3,194,222	10,947,688.36	2,020,396
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス:	-	-	-	-
実現キャピタル・ゲイン及び実現キャピタル・ロス	6,947,267.89	1,282,118	3,200,132.46	590,584
外部取引費用及び処分費用	(126,791.14)	(23,399)	(68,218.19)	(12,590)
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス小計E	6,820,476.75	1,258,719	3,131,914.27	577,995
純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスに対する調整F	49,943.46	9,217	(6,603.16)	(1,219)
純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスII=E+F	6,870,420.21	1,267,936	3,125,311.11	576,776
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス:	-	-	-	-
適格資産の為替換算差額を含む未実現キャピタル・ゲイン又は未実現キャピタル・ロスの変動	47,217,656.03	8,714,018	(12,105,482.73)	(2,234,067)
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス小計G	47,217,656.03	8,714,018	(12,105,482.73)	(2,234,067)
純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロスに対する調整H	(611,046.27)	(112,769)	1,016,748.69	187,641
純未実現キャピタル・ゲイン及び純未実現キャピタル・ロスIII=G+H	46,606,609.76	8,601,250	(11,088,734.04)	(2,046,426)
中間配当金:	-	-	-	-
当期に支払われた純収益に対する中間配当金J	-	-	-	-
当期に支払われた純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロスに対する中間配当金K	-	-	-	-
当期に支払われた純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロスに対する中間配当金L	-	-	-	-
当期に支払われた中間配当金合計IV=J+K+L	-	-	-	-
所得税V	-	-	-	-
純収益I+II+III+IV+V	70,785,194.02	13,063,408	2,984,265.43	550,746

## 戦略及び運用の概略

### 運用目標

「ビー・エヌ・ピー・パリバ配当累積型従業員持株プラン(BNP PARIBASESOPAD)」のサブ・ファンドの運用目標は、「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式(ISINコード:FR0000131104)のプラス及びマイナスの業績に連動し、またかかるサブ・ファンドのファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式(ISINコード:FR0000131104)の株価とのトラッキング・エラー(絶対値)を1%未満に維持することである。

上記に記載されるトラッキング・エラーは目標であるため、目標が達成されなかった場合でも受益者は金銭的補償を受ける権利を有さない。

コーポレート・アクション及びサブ・ファンド資産中の現金の増減によってサブ・ファンドのファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式(ISINコード:FR0000131104)の株価との間に生じることが予想される乖離を可能な限り抑えるため、以下の場合、株価に応じてファンド証券の口数の調整が行われる場合がある。

- ・株式の額面金額の増減、
- ・株式配当の回収、
- ・ボーナスとしての株式の付与、
- ・ビー・エヌ・ピー・パリバ・グループの従業員のために留保された増資又は株式売却による資産の増加、
- ・「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式(ISINコード:FR0000131104)の株価に影響を与えるその他のコーポレート・アクション。

運用上の理由により、ファンド証券の純資産価格と「ビー・エヌ・ピー・パリバ」株式(ISINコード:FR0000131104)との株価に価格差が生じる事象が発生してから、かかる価格差が再調整されるまでに数ヶ月のタイムラグが生じる場合がある。当該期間中は、上記に定める1%の価格差を維持するというサブ・ファンドの運用目標は達成されない可能性がある。

これは毎年、配当落ちの際に発生する可能性がある。

本投資信託の目論見書に、その特徴が完全に記載されている。

## 過去5期のファンドの特徴

種類：過去年度（通貨：ユーロ）

	2021年12月31日		2022年12月30日	
<b>1受益証券当たりの純資産（ユーロ）</b>				
C受益証券	60.7656	11,214.29円	53.2544	9,828.10円
<b>純資産（千ユーロ）</b>	160,617.87	29,642百万円	143,669.76	26,514百万円
<b>受益証券口数</b>				
C受益証券	2,643,234.7668		2,697,796.1247	

	2023年12月29日		2024年12月31日	
<b>1受益証券当たりの純資産（ユーロ）</b>				
C受益証券	62.5898	11,550.95円	59.2208	10,929.20円
<b>純資産（千ユーロ）</b>	163,870.94	30,242百万円	150,419.79	27,760百万円
<b>受益証券口数</b>				
C受益証券	2,618,170.3816		2,539,978.1195	

	2025年12月31日	
<b>1受益証券当たりの純資産（ユーロ）</b>		
C受益証券	80.7563	14,903.58 円
<b>純資産（千ユーロ）</b>	199,346.83	36,789百万円
<b>受益証券口数</b>		
C受益証券	2,468,497.7504	

支払日	2021年 12月31日		2022年 12月30日		2023年 12月29日		2024年 12月31日	
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円
<b>1受益証券当たりの実現純キャピタル・ゲイン及び実現純キャピタル・ロスの分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>1受益証券当たりの純利益の分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>保有者に振り替えられた1受益証券当たりの税額控除(*)</b> 個人(ユーロ)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>1受益証券当たりの純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの資本組入額</b> C受益証券	0.31	57.21	0.26	47.98	0.84	155.02	1.23	227.00
<b>1受益証券当たりの利益の資本組入額</b> C受益証券	2.65	489.06	3.66	675.45	3.90	719.75	4.31	795.41

支払日	2025年 12月31日	
	ユーロ	円
<b>1受益証券当たりの実現純キャピタル・ゲイン及び実現純キャピタル・ロスの分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-
<b>1受益証券当たりの純利益の分配</b> (前払い分を含む)(ユーロ)	-	-
<b>保有者に振り替えられた1受益証券当たりの税額控除(*)</b> (ユーロ)	-	-
<b>1受益証券当たりの純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの資本組入額</b> C受益証券	2.78	513.05
<b>1受益証券当たりの利益の資本組入額</b> C受益証券	7.01	1,293.70

(\*) 1受益証券当たりの税額控除は、税金命令04/03/93(命令4 K-1-93)に従い支払日に決定される。個人に適用される規定を用いて計算された理論値は、情報提供のみを目的として提供される。また、08/11/99の命令4 J-2-99は、税額控除の受益者(個人を除く)は、受け取る権利を有する税額控除について計算する責任を負うことも規定している。

## 会計規則及び方法

年次財務書類は、ANC規則2022-03で改正されたANC規則2020-07に規定された形式で表示されている。

下記の一般的な会計原則が適用される。

- 真実且つ公正な見解、比較可能性、継続企業の前提
- 正確性、信頼性
- 慎重であること
- 会計年度間における会計方法の一貫性

固定利付証券からの収益は、実際に受取った利息に基づいて認識される。

有価証券の取得及び売却は、手数料を除いて認識される。

ポートフォリオの会計の基準通貨は、ユーロである。

会計年度は12ヶ月である。

### マネジメント・オファーの概要

ファンドの目論見書には、関連する投資家が記載されている。

### 資産評価規則

外貨建てポートフォリオで保有されている有価証券、先渡金融商品及び条件付金融商品は、評価日にパリで適用された為替レートに基づき会計上の表示通貨に換算される。

ポートフォリオは、各純資産評価日及び貸借対照表日に以下の方法により評価される。

### 譲渡可能証券

**上場株式**：市場価格（経過利息を含む。）で評価される（終値）。

但し、評価日において価格が観測されなかった株式、出資者により上場され、価格が修正された株式及び規制市場において取引されていない株式は、管理会社（又は、SICAVファンドの場合は、取締役会）の責任の下で、推定される市場価格で評価される。価格は、発行体及び/又は市場に関する知識に基づいて、管理会社により修正される。

## 営業費用及び管理報酬

	FCPEに課される料金	計算根拠	利率基準	FCPEの対象/会社
1及び2	財務管理報酬	純資産	なし	会社
	管理会社の外部管理費用	純資産	・法定監査人報酬：年率0.10%（税金を含む。）。実際の請求額を上限として徴収する。 ・事務手数料及び会計管理手数料：ファンドの純資産が750百万ユーロ（138,412,500千円）以下の場合には、その0.10%（年率）（税金を含む。）を上限とし、かかる金額を超える場合には、超過分につき0.08%（年率）（税金を含む。）を上限とする。	会社
3	間接手数料（管理手数料及び報酬）の上限	純資産	なし	-
4	取引手数料	各取引からの控除	各サブ・ファンドに対して0.25%	FCPE
5	運用報酬	純資産	なし	-

## 調査費用

なし

## 管理報酬の返還

なし

## 分配可能利益の配分

## 分配可能額の定義

分配可能額の内訳は、下記のとおりである。

- 1) 純利益に利益剰余金を加えた金額に、所得平準化勘定の残高を加減した金額
- 2) 実現キャピタル・ゲイン又は実現キャピタル・ロス（手数料控除後）から、当該会計年度中に計上された実現キャピタル・ロス（手数料控除後）を控除し、過去の会計年度中に計上された同種の純キャピタル・ゲイン（分配又は累積されていないもの）を、キャピタル・ゲイン調整勘定の残高から加減した金額

**分配可能額の配分****純利益の配分**

資本組入

**純実現キャピタル・ゲインの配分**

資本組入

**ファンド及びサブ・ファンドに影響を及ぼす変更**

なし

## 株主資本の変動

株主資本の当期変動額	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
期首株主資本	150,419,788.17	27,759,972	163,870,939.43	30,242,382
当期キャッシュ・フロー：				
申込（ファンド申込手数料を含む） <sup>1</sup>	244,757.50	45,170	549,230.19	101,360
償還（ファンド償還手数料を除く）	(22,941,667.48)	(4,233,885)	(16,357,057.21)	(3,018,695)
未収/繰延勘定計上前当期純収益	17,585,820.99	3,245,463	11,330,244.22	2,090,997
未収/繰延勘定計上前の純実現キャピタル・ゲイン又は純実現キャピタル・ロス	6,820,476.75	1,258,719	3,131,914.27	577,995
未収/繰延勘定計上前の純未実現キャピタル・ゲイン又は純未実現キャピタル・ロス	47,217,656.03	8,714,018	(12,105,482.73)	(2,234,067)
前期の未実現キャピタル・ゲインの分配 <sup>2</sup>	-	-	-	-
未実現キャピタル・ゲインに対して当期に支払われた中間配当金 <sup>2</sup>	-	-	-	-
期末株主資本（＝純資産）	199,346,831.96	36,789,458	150,419,788.17	27,759,972

(1) 本項目には、プライベート・エクイティ・カンパニーに対する拠出額も含まれている。

(2) MMFに特有のセクション

## 当期中の受益証券数の変動

当期中の発行及び償還	2025年12月31日 に終了した事業年度	
	受益証券口数	
種類：過去年度（通貨：ユーロ）		
発行受益証券口数		230,690.2987
償還受益証券口数		302,170.6678
申込及び/又は償還手数料	総額（ユーロ）	千円
ファンドの受取償還手数料	57,497.87	10,611

## 純資産の受益証券別内訳

受益証券のISIN コード	受益 証券 名称	分配可能額の配 分	受益証券 の通貨	受益証券の純資産		受益証券数	純資産価値	
				ユーロ	千円		ユーロ	千円
QS0002105QN0	過去 年度	純利益： 資本組入 実現キャピタ ル・ゲイン又 はキャピタ ル・ロス： 資本組入	ユーロ	199,346,831.96	36,789,458	2,468,497.7504	80.7563	15

## 株式市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く）

単位：千ユーロ （通貨：ユーロ）	エクスポージャー +/-		国別の重要なエクスポージャーの内訳								
			フランス		国名	国名	国名	国名			
	ユーロ	百万円	ユーロ	百万円							
<b>資産</b>											
株式及び類似有価証券	199,156.32	36,754	199,156.32	36,754	-	-	-	-	-	-	-
<b>負債</b>											
なし											
<b>オフ・バランスシート項目</b>											
合計	199,156.32	36,754									

## 転換型社債市場に対するエクスポージャー

## エクスポージャーの国別及び満期別内訳

単位：千 （通貨：ユーロ）	エクスポ ージャー +/-	エクスポージャーの満期別内訳			デルタレベルの内訳	
		< 1年	1年 < X < 5年	> 5年	< 0.6	0.6 < X < 1
合計	-	-	-	-	-	-

## 債券市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く） - 金利タイプ別内訳

単位：千ユーロ （通貨：ユーロ）	エクスポージャー +/-		固定金利	変動金利又 は調整金利	インデック ス・レート	その他	
	ユーロ	百万円				ユーロ	百万円
<b>資産</b>							
財務勘定	198.55	37	-	-	-	198.55	37
<b>負債</b>							
なし							
<b>オフ・バランスシート項 目</b>							
合計			-	-	-	198.55	37

## 債券市場に対する直接エクスポージャー（転換型社債を除く） - 残存期間別内訳

単位：千ユーロ (通貨：ユーロ)	0 - 3ヶ月		3ヶ月 - 1年	1 - 3年	3 - 5年	5年超
	ユーロ	百万円				
資産						
財務勘定	198.55	37	-	-	-	-
負債						
オフ・バランスシート項目						
合計	198.55	37	-	-	-	-

## 為替市場に対する直接エクスポージャー

単位：千	通貨
資産	なし
負債	なし
オフ・バランスシート項目	なし
合計	-

2025年12月31日現在、ポートフォリオは会計上の表示通貨で示された金融商品のみを保有する。

## 信用市場に対する直接エクスポージャー

単位：千 (通貨：ユーロ)	投資グレード + / -	非投資グレード + / -	未評価 + / -
資産			
負債			
オフ・バランスシート項目			
純残高	-	-	-

ファンドが上記に記載される商品を保有する場合、そのポートフォリオを信用市場エクスポージャーのカテゴリー別に分類するために使用した方法は、「会計規則及び方法」のセクションに続く「財務諸表に対する注記の内容に関する追加情報」のセクションに記載されている。

## 取引相手方が関与する取引に対するエクスポージャー

取引相手方 単位：千（通貨：ユーロ）	未収金の現在価値	債務の現在価値
貸借対照表の資産側に表示される取引		
貸借対照表の負債側に表示される取引		

## 集合的投資信託の間接エクスポージャー

ISIN コード	ファンドの名称	管理会社	投資志向/ 運用方針	ファンドの 本籍国	ファンドの通貨	エクスポ ージャー額
合計						-

ファンドは、純資産の10%を超えるその他のファンドの受益権を保有していないため、本規定の対象外となる。

## 未収金及び債務：タイプ別明細

	2025年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
種類別未収金明細	-	-
未収金合計	-	-
種類別債務明細	-	-
その他の買掛金	8,037.42	1,483
債務合計	8,037.42	1,483

## 管理報酬、その他の費用及び経費

管理報酬	総額		平均純資産 の割合（％）
	ユーロ	千円	
種類：過去年度（通貨：ユーロ）			
ファンドが支払った管理報酬			
営業費用及び管理報酬（*）	-	-	-
ビー・エヌ・ピー・パリバが支払った管理報酬			
法定監査人報酬額（付加価値税を含む）	3,036.00	560	-
管理運用費用	182,395.30	33,661	0.10

（\*）行使期間が12ヶ月以外の集会的投資信託の平均純資産の割合は、年間の平均割合である。

## 受入コミットメント及び供与コミットメント

その他のコミットメント（商品タイプ別）	2025年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
合計	-	-

## その他の情報

	2025年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円
管理会社又はそのグループ会社の発行したポートフォリオに組み込まれた金融商品		
株式	199,156,317.71	36,754,298

## 分配可能額の計算及び内訳

種類：過去年度（通貨：ユーロ）

表：純利益の分配可能金額の配分

	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
分配可能金額				
純利益	17,308,164.05	3,194,222	10,947,688.36	2,020,396
分配可能純利益	17,308,164.05	3,194,222	10,947,688.36	2,020,396
利益配分				
資本組入額	17,308,164.05	3,194,222	10,947,688.36	2,020,396
合計	17,308,164.05	3,194,222	10,947,688.36	2,020,396

表：純キャピタル・ゲイン及び純キャピタル・ロスの分配可能金額の配分

	2025年12月31日 に終了した事業年度		2024年12月31日 に終了した事業年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
分配可能金額				
当期純実現キャピタル・ゲイン及び純実現キャピタル・ロス	6,870,420.21	1,267,936	3,125,311.11	576,776
キャピタル・ゲイン又はキャピタル・ロスに関する分配可能額	6,870,420.21	1,267,936	3,125,311.11	576,776
利益配分				
資本組入額	6,870,420.21	1,267,936	3,125,311.11	576,776
合計	6,870,420.21	1,267,936	3,125,311.11	576,776

## 2025年12月31日現在の金融商品残高

資産項目及び受益証券の名称	数量	価格	現在価値		純資産を四捨五入した割合 (%)
			ユーロ	千円	
株式及び類似有価証券			199,156,317.71	36,754,298	99.90
規制市場又は類似市場で取引されるビー・エヌ・ピー・パリバ及び関連会社の株式及び類似有価証券			199,156,317.71	36,754,298	99.90
ビー・エヌ・ピー・パリバ	2,465,111.00	80.79ユーロ (14,909.79円)	199,156,317.71	36,754,298	99.90
銀行及び保険会社					
負債			(8,037.42)	(1,483)	(0.00)
その他財務勘定			198,551.67	36,643	0.10
純資産合計			199,346,831.96	36,789,458	100.00

産業セクターは、金融商品の発行者が行っている主な事業を表す。かかる情報はブルームバーグにより提供される。

## 為替先物契約残高（通貨：ユーロ）

取引の種類	貸借対照表上の現在価値		エクスポージャー額（*）			
			受取通貨（+）		受渡通貨（-）	
	資産	負債	通貨	金額	通貨	金額
為替先物契約						
合計	-	-		-		-

（\*）エクスポージャーの表示に関する規則の規定に基づき決定された金額をファンドの会計通貨で表示している。

先渡金融商品残高（受益証券クラスのヘッジに使用される先渡金融商品を除く）  
（通貨：ユーロ）

## 先渡金融商品-株式

商品名	数量	貸借対照表上の現在価値		エクスポージャー額 +/-
		資産	負債	
先物				
オプション				
スワップ				
その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-金利

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-為替

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-信用リスク

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 先渡金融商品-その他のエクスポージャー

商品名	数量	貸借対照表上の 現在価値		エクスポ ージャー額+/-
		資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品				
合計		-	-	-

## 受益証券クラスのヘッジに使用される先渡金融商品残高（通貨：ユーロ）

## 先渡金融商品-為替

商品名	受益証券クラスに割り当てられた取引	数量	貸借対照表上の現在価値		エクスポージャー額 +/-
			資産	負債	
先物 オプション スワップ その他の商品					
合計			-	-	-

## 残高内訳（通貨：ユーロ）

	貸借対照表上の現在価値	
	ユーロ	千円
適格資産及び適格負債の残高合計（先渡金融商品を除く）	199,156,317.71	36,754,298
その他の資産（+）	198,551.67	36,643
その他の負債（-）	8,037.42	1,483
合計	199,346,831.96	36,789,458

[前へ](#)[次へ](#)

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Bilan actif (Devise: EUR)

	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
<b>Immobilisations corporelles nettes</b>	-	-
<b>Titres financiers</b>	-	-
<b>Actions et valeurs assimilées (A) <sup>(1)</sup></b>	<b>199,156,317.71</b>	<b>150,275,606.06</b>
Négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé	199,156,317.71	150,275,606.06
Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
<b>Obligations convertibles en actions (B) <sup>(1)</sup></b>	-	-
Négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
<b>Obligations et valeurs assimilées (C) <sup>(1)</sup></b>	-	-
Négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Obligations et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociées sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
<b>Titres de créances (D)</b>	-	-
Négociés sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Non négociés sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Titres de créances et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociés sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
Titres de créances et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées non négociés sur un marché réglementé ou assimilé	-	-
<b>Parts d'OPC et de fonds d'investissements (E)</b>	-	-
OPCVM	-	-
FIA et équivalents d'autres Etats membres de l'Union Européenne	-	-
Autres OPC et fonds d'investissements	-	-
<b>Dépôts (F)</b>	-	-
<b>Instruments financiers à terme (G)</b>	-	-
<b>Opérations temporaires sur titres (H)</b>	-	-
Créances représentatives de titres financiers reçus en pension	-	-
Créances représentatives de titres donnés en garantie	-	-
Créances représentatives de titres financiers prêtés	-	-
Titres financiers empruntés	-	-
Titres financiers donnés en pension	-	-
Autres opérations temporaires	-	-
<b>Prêts (I)</b>	-	-
<b>Autres actifs éligibles (J)</b>	-	-
<b>Sous Total actifs éligibles I= (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J)</b>	<b>199,156,317.71</b>	<b>150,275,606.06</b>
<b>Créances et comptes d'ajustement actifs</b>	-	-
<b>Comptes financiers</b>	<b>198,551.67</b>	<b>144,182.11</b>

**BNP PARIBAS ESOPAD**

Sous-Total actifs autres que les actifs éligibles II <sup>(1)</sup>	198,551.67	144,182.11
<b>TOTAL ACTIF I+II</b>	<b>199,354,869.38</b>	<b>150,419,788.17</b>

<sup>(1)</sup> Les autres actifs sont les actifs autres que les actifs éligibles tels que définis par le règlement ou les statuts de l'OPC à capital variable qui sont nécessaires à leur fonctionnement.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Bilan passif (Devise: EUR)

	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
<b>Capitaux propres :</b>	-	-
Capital	128,561,637.94	147,435,522.74
Report à nouveau sur revenu net	-	-
Report à nouveau des plus et moins-values latentes nettes	-	-
Report à nouveau des plus et moins-values réalisées nettes	-	-
Résultat net de l'exercice	70,785,194.02	2,984,265.43
Capitaux propres I :	199,346,831.96	150,419,788.17
Passifs de financement II	-	-
<b>Capitaux propres et passifs de financement (I+II)</b>	<b>199,346,831.96</b>	<b>150,419,788.17</b>
<b>Passifs éligibles :</b>	-	-
Instruments financiers (A)	-	-
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-
Opérations temporaires sur titres financiers	-	-
Instruments financiers à terme (B)	-	-
Emprunts (C)	-	-
Autres passifs éligibles (D)	-	-
<b>Sous-total passifs éligibles III = A+B+C+D</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>Autres passifs :</b>	-	-
Dettes et comptes d'ajustement passifs	8,037.42	-
Concours bancaires	-	-
<b>Sous-total autres passifs IV</b>	<b>8,037.42</b>	<b>-</b>
<b>TOTAL PASSIFS : I+II+III+IV</b>	<b>199,354,869.38</b>	<b>150,419,788.17</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Compte de résultat (Devise: EUR)

	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
<b>Revenus financiers nets</b>	-	-
<b>Produits sur opérations financières</b>	-	-
Produits sur actions	17,584,352.87	11,329,096.20
Produits sur obligations	-	-
Produits sur titres de créances	-	-
Produits sur des parts d'OPC	-	-
Produits sur Instruments financiers à terme	-	-
Produits sur opérations temporaires sur titres	-	-
Produits sur prêts et créances	-	-
Produits sur autres actifs et passifs éligibles	-	-
Autres produits financiers	1,468.12	1,148.02
<b>Sous-total Produits sur opérations financières</b>	<b>17,585,820.99</b>	<b>11,330,244.22</b>
<b>Charges sur opérations financières</b>	-	-
Charges sur opérations financières	-	-
Charges sur Instruments financiers à terme	-	-
Charges sur Opérations temporaires sur titres	-	-
Charges sur emprunts	-	-
Charges sur autres actifs et passifs éligibles	-	-
Charges sur passifs de financement	-	-
Autres charges financières	-	-
<b>Sous-total charges sur opérations financières</b>	-	-
<b>Total Revenus financiers nets (A)</b>	<b>17,585,820.99</b>	<b>11,330,244.22</b>
<b>Autres produits :</b>	-	-
Frais pris en charge par l'entreprise	185,431.30	162,312.56
Rétrocession des frais de gestion au bénéfice de l'OPC	-	-
Versements en garantie de capital ou de performance	-	-
Autres produits	-	-
<b>Autres Charges :</b>	-	-
Frais de gestion de la société de gestion	-185,431.30	-162,312.56
Frais d'audit, d'études des Fonds de capital investissement	-	-
Impôts et taxes	-	-
Autres charges	-	-
<b>Sous total Autres produits et Autres charges (B)</b>	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

Sous total revenus nets avant compte de régularisation (C)= A + B	17,585,820.99	11,330,244.22
Régularisation des revenus nets de l'exercice (D)	-277,656.94	-382,555.86
<b>Sous-total Revenus nets I = C + D</b>	<b>17,308,164.05</b>	<b>10,947,688.36</b>
Plus ou moins-values réalisées nettes avant compte de régularisations :	-	-
Plus et moins-values réalisées	6,947,267.89	3,200,132.46
Frais de transactions externes et frais de cession	-126,791.14	-68,218.19
Frais de recherche	-	-
Quote-part des plus-values réalisées restituées aux assureurs	-	-
Indemnités d'assurance perçues	-	-
Versements en garantie de capital ou de performance reçus	-	-
<b>Sous total plus ou moins-values réalisées nettes avant compte de régularisations E</b>	<b>6,820,476.75</b>	<b>3,131,914.27</b>
Régularisations des plus ou moins-values réalisées nettes F	49,943.46	-6,603.16
<b>Plus ou moins-values réalisées nettes II = E+F</b>	<b>6,870,420.21</b>	<b>3,125,311.11</b>
Plus ou moins-values latentes nettes avant compte de régularisations :	-	-
Variation des plus ou moins-values latentes y.c. les écarts de change sur les actifs éligibles	47,217,656.03	-12,105,482.73
Ecart de change sur les comptes financiers en devises	-	-
Versements en garantie de capital ou de performance à recevoir	-	-
Quote-part des plus-values latentes à restituer aux assureurs	-	-
<b>Sous total plus ou moins-values latentes nettes avant compte de régularisation G</b>	<b>47,217,656.03</b>	<b>-12,105,482.73</b>
Régularisations des plus ou moins-values latentes nettes H	-611,046.27	1,016,748.69
<b>Plus ou moins-values latentes nettes III = G + H</b>	<b>46,606,609.76</b>	<b>-11,088,734.04</b>
Acomptes :	-	-
Acomptes sur revenus nets versés au titre de l'exercice J	-	-
Acomptes sur plus ou moins-values réalisées nettes versés au titre de l'exercice K	-	-
Acomptes sur plus ou moins-values latentes nettes versés au titre de l'exercice L	-	-
<b>Total Acomptes versés au titre de l'exercice IV = J+K+L</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
Impôt sur le résultat V	-	-
<b>Résultat net I + II + III + IV + V</b>	<b>70,785,194.02</b>	<b>2,984,265.43</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

### STRATEGIE ET PROFIL DE GESTION

#### OBJECTIF DE GESTION

L'objectif de la gestion du compartiment « BNP PARIBAS ESOPAD » est de suivre à la hausse comme à la baisse la performance de l'action « BNP PARIBAS » (Code ISIN : FR0000131104) et de maintenir un écart entre la valeur liquidative des parts de ce compartiment et le cours de l'action « BNP PARIBAS » (Code ISIN : FR0000131104) inférieur à 1% en valeur absolue.

L'écart défini ci-dessus étant un objectif, un dépassement éventuel ne donnera lieu à aucune compensation financière.

Pour limiter, dans la mesure du possible, la disparité qui ne manquera pas d'apparaître entre la valeur liquidative des parts du compartiment et le cours de l'action « BNP PARIBAS » (Code ISIN : FR0000131104) du fait des opérations sur titres et de la variation du montant des liquidités dans les actifs du compartiment, un ajustement du nombre de parts en fonction du cours de l'action pourra être effectué dans les cas suivants :

- ✓ Réduction ou augmentation du nominal du titre,
- ✓ Encaissement de dividendes,
- ✓ Attribution gratuite d'actions,
- ✓ Augmentation de l'actif en cas d'augmentation de capital ou de cession de titres réservée aux salariés du groupe BNP Paribas,
- ✓ Autres opérations diverses sur titre affectant l'action « BNP PARIBAS » (Code ISIN : FR0000131104).

Pour des raisons opérationnelles, un décalage entre l'évènement qui aura provoqué la disparité entre la valeur liquidative de la part et le cours de l'action « BNP PARIBAS » (Code ISIN : FR0000131104) et son réajustement, pourra exister et durer plusieurs mois. Pendant cette période l'objectif de la gestion de maintenir un écart de 1 % du compartiment tel que défini ci-dessus pourrait ne plus être respecté.

Cette situation peut se produire chaque année, lors du détachement du dividende.

Le prospectus de l'OPC décrit de manière complète et précise ses caractéristiques.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Eléments caractéristiques de l'OPC au cours des cinq derniers exercices

## Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)

	31/12/2021	30/12/2022	29/12/2023	31/12/2024	31/12/2025
<b>Valeur liquidative (en EUR)</b>					
Parts C	60.7656	53.2544	62.5898	59.2208	<b>80.7563</b>
<b>Actif net (en k EUR)</b>	160,617.87	143,669.76	163,870.94	150,419.79	<b>199,346.83</b>
<b>Nombre de titres</b>					
Parts C	2,643,234.7668	2,697,796.1247	2,618,170.3816	2,539,978.1195	<b>2,468,497.7504</b>

	31/12/2021	30/12/2022	29/12/2023	31/12/2024	31/12/2025
<b>Date de mise en paiement</b>					
<b>Distribution unitaire sur plus et moins-values réalisées nettes</b> (y compris les acomptes) (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Distribution unitaire sur revenus nets</b> (y compris les acomptes) (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Crédit d'impôt unitaire transféré au porteur (*)</b> personnes physiques (en EUR)	-	-	-	-	-
<b>Capitalisation unitaire sur plus et moins-values nettes</b>					
Parts C	0.31	0.26	0.84	1.23	<b>2.78</b>
<b>Capitalisation unitaire sur revenus</b>					
Parts C	2.65	3.68	3.90	4.31	<b>7.01</b>

(\*) "Le crédit d'impôt unitaire est déterminé à la date du paiement en application de l'instruction fiscale du 04/03/93 (Ints 4 K-1-93). Les montants théoriques, calculés selon les règles applicables aux personnes physiques, sont ici présentés à titre indicatif. "L'instruction 4 J-2-99 du 08/11/99 précise par ailleurs que les bénéficiaires d'avoir fiscal autres que les personnes physiques calculent sous leur responsabilité le montant des avoirs fiscaux auxquels ils ont droit."

## BNP PARIBAS ESOPAD

### Règles et Méthodes Comptables

Les comptes annuels sont présentés sous la forme prévue par le règlement ANC n° 2020-07 modifié par le règlement ANC 2022-03.

Les principes généraux de la comptabilité s'appliquent :

- image fidèle, comparabilité, continuité de l'activité,
- régularité, sincérité,
- prudence,
- permanence des méthodes d'un exercice à l'autre.

Le mode de comptabilisation retenu pour l'enregistrement des produits des titres à revenu fixe est celui des intérêts encaissés.

Les entrées et les cessions de titres sont comptabilisées frais exclus.

La devise de référence de la comptabilité du portefeuille est l'Euro.

La durée de l'exercice est de 12 mois.

#### Synthèse de l'offre de gestion

Le prospectus de l'OPC décrit les souscripteurs concernés.

#### Règles d'évaluation des actifs

Les titres et instruments financiers à terme ferme et conditionnel détenus en portefeuille libellés en devises sont convertis dans la devise de comptabilité sur la base des taux de change relevés à Paris au jour de l'évaluation.

Le portefeuille est évalué lors de chaque valeur liquidative et lors de l'arrêt des comptes selon les méthodes suivantes :

#### **Valeurs mobilières**

**Les titres cotés** : à la valeur boursière - coupons courus inclus (cours clôture jour)

Toutefois, les valeurs mobilières dont le cours n'a pas été constaté le jour de l'évaluation, ou cotées par des contributeurs et pour lequel le cours a été corrigé, de même que les titres qui ne sont pas négociés sur un marché réglementé, sont évalués sous la responsabilité de la société de gestion (ou du conseil d'administration pour une Sicav), à leur valeur probable de négociation. Les prix sont corrigés par la société de gestion en fonction de sa connaissance des émetteurs et/ou des marchés.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Frais de fonctionnement et de gestion

	Frais facturés au FCPE	Assiette	Taux barème	Prise en charge FCPE/Entreprise
	Frais de gestion financière	Actif net	NEANT	Entreprise
1 et 2	Frais administratifs externes à la société de gestion	Actif net	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Honoraires CAC : 0,10% l'an (TTC), perçus dans la limite des frais réellement facturés.</li> <li>• Commission de gestion administrative et comptable : 0,10% l'an (TTC) maximum de l'actif net jusqu'à 750 millions d'euros, 0,08% l'an (TTC) au-delà.</li> </ul>	Entreprise
3	Frais indirects maximum (commissions et frais de gestion)	Actif net	Néant	-
4	Commissions de mouvement	Prélèvement sur chaque transaction	0,25% pour chacun des compartiments	FCPE
5	Commissions de surperformance	Actif net	Néant	-

## Frais de recherche

Néant

## Rétrocession de frais de gestion

Néant

## Affectation des sommes distribuables

## Définition des sommes distribuables

Les sommes distribuables sont constituées par :

1\* Le revenu net augmenté du report à nouveau et majoré ou diminué du solde du compte de régularisation des revenus ;

2\* Les plus-values réalisées, nettes de frais, diminuées des moins-values réalisées, nettes de frais, constatées au cours de l'exercice, augmentées des plus-values nettes de même nature constatées au cours d'exercices antérieurs n'ayant pas fait l'objet d'une distribution ou d'une capitalisation et diminuées ou augmentées du solde du compte de régularisation des plus-values.

## Modalités d'affectation des sommes distribuables

## Affectation des revenus nets

Capitalisation

## Affectation des plus-values nettes réalisées

Capitalisation

## Changements affectant le fonds le compartiment

Néant

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Evolution des capitaux propres

Evolution des capitaux propres au cours de l'exercice	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
Capitaux propres début d'exercice	150,419,788.17	163,870,939.43
Flux de l'exercice :		
Souscriptions (y compris les commissions de souscription acquises à l'O.P.C.) <sup>1</sup>	244,757.50	549,230.19
Rachats (sous déduction des commissions de rachat acquises à l'O.P.C.)	-22,941,667.48	-16,357,057.21
Revenus nets de l'exercice avant comptes de régularisation	17,585,820.99	11,330,244.22
Plus ou moins-values réalisées nettes avant comptes de régularisation	6,820,476.75	3,131,914.27
Variation des plus ou moins-values latentes avant comptes de régularisation	47,217,656.03	-12,105,482.73
Distribution de l'exercice antérieur sur revenus nets	-	-
Distribution de l'exercice antérieur sur plus et moins-values réalisées nettes	-	-
Distribution de l'exercice antérieur sur plus-values latentes <sup>2</sup>	-	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur revenus nets	-	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur plus et moins-values réalisées nettes	-	-
Acomptes versés au cours de l'exercice sur plus-values latentes <sup>2</sup>	-	-
Autres éléments	-	-
<b>Capitaux propres de fin d'exercice (= Actif net)</b>	<b>199,346,631.96</b>	<b>150,419,788.17</b>

<sup>1</sup> Cette rubrique intègre également les montants appelés pour les sociétés de capital investissement.

<sup>2</sup> Rubrique Spécifique aux MMF.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Evolution du nombre de parts au cours de l'exercice

		Exercice 31/12/2025
<b>Emissions et rachats pendant l'exercice comptable</b>		<b>Nombre de titres</b>
<b>Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)</b>		
Nombre de titres émis		230,690.2987
Nombre de titres rachetés		302,170.6678
<b>Commissions de souscription et/ou de rachat</b>		<b>Montant (EUR)</b>
Commissions de souscription acquises à l'OPC		-
Commissions de rachat acquises à l'OPC		57,497.87
Commissions de souscription perçues et rétrocédées		-
Commissions de rachat perçues et rétrocédées		-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Ventilation de l'actif net par nature de parts

Code ISIN de la part	Libellé de la part	Affectation des sommes distribuables	Devise de la part	Actif net de la part	Nombre de parts	Valeur liquidative
QS0002105QN0	Classique	Revenus nets ; Capitalisation Plus ou moins-values réalisées ; Capitalisation	EUR	199.346,831.96	2,468,497.7504	80.7563

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché actions (hors obligations convertibles)

Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	Exposition +/-	Ventilation des expositions significatives par pays				
		FR	Pays	Pays	Pays	Pays
<b>Actif</b>			Néant	Néant	Néant	Néant
Actions et valeurs assimilées	199,156.32	199,156.32	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-	-
<b>Passif</b>			Néant	Néant	Néant	Néant
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>						
Futures	-					
Options	-					
Swaps	-					
Autres instruments financiers	-					
<b>TOTAL</b>	<b>199,156.32</b>					

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition sur le marché des obligations convertibles

## Ventilation par pays et maturité de l'exposition

Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	Exposition +/-	Décomposition de l'exposition par maturité			Décomposition par niveau de delta	
		< 1 an	1 an < X < 5 ans	> 5 ans	<0,6	0,6 < X < 1
TOTAL	-	-	-	-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché de taux (hors obligations convertibles) - Ventilation par nature de taux

Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	Exposition +/-	Taux fixe	Taux variable ou révisable	Taux indexé	Autres
<b>Actif</b>					
Dépôts	-	-	-	-	-
Obligations	-	-	-	-	-
Titres de créances	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Autres actifs: Loans	-	-	-	-	-
Comptes financiers	198.55	-	-	-	198.55
<b>Passif</b>					
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Comptes financiers	-	-	-	-	-
Emprunts	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>					
Futures	-	-	-	-	-
Options	-	-	-	-	-
Swaps	-	-	-	-	-
Autres instruments financiers	-	-	-	-	-
<b>TOTAL</b>					<b>198.55</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché de taux (hors obligations convertibles) - Ventilation par durée résiduelle

Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	[0 - 3 mois]	]3 mois - 1 an]	]1 - 3 ans]	]3 - 5 ans]	> 5 ans
<b>Actif</b>					
Dépôts	-	-	-	-	-
Obligations	-	-	-	-	-
Titres de créances	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Autres actifs: Loans	-	-	-	-	-
Comptes financiers	198.55	-	-	-	-
<b>Passif</b>					
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-	-	-
Comptes financiers	-	-	-	-	-
Emprunts	-	-	-	-	-
<b>Hors-bilan</b>					
Futures	-	-	-	-	-
Options	-	-	-	-	-
Swaps	-	-	-	-	-
Autres instruments financiers	-	-	-	-	-
<b>TOTAL</b>	<b>198.55</b>	-	-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe sur le marché des devises

Montants exprimés en milliers	Devise
<b>Actif</b>	<b>Néant</b>
Dépôts	-
Actions et valeurs assimilées	-
Obligations et valeurs assimilées	-
Titres de créances	-
Opérations temporaires sur titres	-
Autres actifs: Loans	-
Autres instruments financiers	-
Créances	-
Comptes financiers	-
<b>Passif</b>	<b>Néant</b>
Opérations de cession sur instruments financiers	-
Opérations temporaires sur titres	-
Dettes	-
Comptes financiers	-
Emprunts	-
<b>Hors-bilan</b>	<b>Néant</b>
Devises à recevoir	-
Devises à livrer	-
Futures	-
Options	-
Swaps	-
Autres opérations	-
<b>TOTAL</b>	<b>-</b>

Au 31 décembre 2025, le portefeuille ne détient que des instruments financiers libellés en devise de référence de la comptabilité.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition directe aux marchés de crédit

Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	Invest. Grade +/-	Non Invest. Grade +/-	Non notés +/-
<b>Actif</b>			
Obligations convertibles en actions	-	-	-
Obligations et valeurs assimilées	-	-	-
Titres de créances	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-
Autres actifs éligibles : Loans	-	-	-
<b>Passif</b>			
Opérations de cession sur instruments financiers	-	-	-
Opérations temporaires sur titres	-	-	-
<b>Hors Bilan</b>			
Dérivés de crédits	-	-	-
<b>Solde net</b>	-	-	-

Si l'OPC détient les instruments listés ci-dessus, les méthodologies retenues pour la ventilation des éléments du portefeuille de l'OPC selon les catégories d'exposition aux marchés de crédit sont détaillées dans le paragraphe « Compléments d'information concernant le contenu de l'annexe » qui suit celui consacré aux Règles et méthodes comptables.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Exposition des opérations faisant intervenir une contrepartie

Contreparties Montants exprimés en milliers (Devise: EUR)	Valeur actuelle constitutive d'une créance	Valeur actuelle constitutive d'une dette
<b>OPERATIONS FIGURANT A L'ACTIF DU BILAN</b>		
Dépôts	-	
Instruments financiers à terme non compensés		
Créances représentatives de titres reçus en pension	-	
Créances représentatives de titres donnés en garantie	-	
Créances représentatives de Titres Prêtés		
Titres financiers empruntés	-	
Titres reçus en garantie	-	
Titres financiers donnés en pension		
Créances		
Collatéral espèces	-	
Dépôt de garantie espèces versée	-	
<b>OPERATIONS FIGURANT AU PASSIF DU BILAN</b>		
Dettes représentatives de titres donnés en pension		
Instruments financiers à terme non compensés		
Dettes		
Collatéral espèces		-
Dépôt de garantie espèces reçue		-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Expositions indirectes pour les OPC de multi-gestion

Code ISIN	Dénomination du Fonds	Société de gestion	Orientation des placements / style de gestion	Pays de domiciliation du fonds	Devise de la part d'OPC	Montant de l'exposition
TOTAL						-

L'OPC n'est pas concerné car il ne détient pas plus de 10% de son actif net en parts d'autres OPC.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Créances et dettes : ventilation par nature

	Exercice 31/12/2025
<b>Ventilation par nature des créances</b>	
Avoir fiscal à récupérer	-
Frais de premier investissement à la charge de l'entreprise	-
Déposit EUR	-
Déposit autres devises	-
Collatéraux espèces	-
Autres débiteurs divers	-
Coupons à recevoir	-
<b>TOTAL DES CREANCES</b>	-
<b>Ventilation par nature des dettes</b>	
Déposit EUR	-
Déposit autres devises	-
Collatéraux espèces	-
Provision charges d'emprunts	-
Frais et charges non encore payés	-
Autres créiteurs divers	8,037.42
Provision pour risque des liquidités de marché	-
Honoraires CLC à la charge du Fonds	-
Commission de gestion financière à la charge du Fonds	-
Commission de gestion administrative à la charge du Fonds	-
Frais de gestion de la garantie	-
Frais d'assurance décès	-
Frais de conseil	-
Commissions d'entrées rétrocédées	-
Versements en cours de répartition	-
<b>TOTAL DES DETTES</b>	<b>8,037.42</b>

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Frais de gestion, autres frais et charges

Frais de gestion	Montant (EUR)	% de l'actif net moyen
<b>Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)</b>		
<b>Frais de gestion à la charge du fonds</b>		
Frais de gestion et de fonctionnement (*)	-	-
Honoraires CLC en montant (TTC)	-	-
Frais de gestion administrative	-	-
Frais de gestion financière	-	-
Autres frais	-	-
Frais de gestion garantie	-	-
Frais de conseil	-	-
Frais d'assurance décès	-	-
<b>Frais de gestion à la charge de l'entreprise</b>		
Honoraires CLC en montant (TTC)	3,036.00	-
Frais de gestion administrative	182,395.30	0.10
Frais de gestion financière	-	-
Autres frais	-	-
<b>Rétrocessions de frais de gestion (toutes parts confondues)</b>	-	-

(\*) Pour les OPC dont la durée d'exercice n'est pas égale à 12 mois, le pourcentage de l'actif net moyen correspond au taux moyen annualisé.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Engagements reçus et donnés

## Autres engagements (par nature de produit)

	Exercice 31/12/2025
Garanties reçues	-
dont instruments financiers reçus en garantie et non inscrits au bilan	-
Garanties données	-
dont instruments financiers donnés en garantie et maintenus dans leur poste d'origine	-
Engagements de financement reçus mais non encore tirés	-
Engagements de financement donnés mais non encore tirés	-
Autres engagements hors bilan	-
<b>Total</b>	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Autres informations

	Exercice 31/12/2025
<b>Instruments financiers en portefeuille émis par le prestataire ou les entités de son groupe</b>	
Dépôts	-
Actions	199,156,317.71
Titres de taux	-
OPC	-
Acquisitions et cessions temporaires sur titres	-
Swaps (en nominal)	-
<b>Valeur actuelle des instruments financiers faisant l'objet d'une acquisition temporaire</b>	
Titres acquis à réméré	-
Titres pris en pension	-
Titres empruntés	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Détermination et ventilation des sommes distribuables

Catégorie de classe Classique (Devise: EUR)

Tableau d'affectation des sommes distribuables afférentes aux revenus nets

	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
<b>Sommes restant à affecter</b>		
Report à nouveau	-	-
Revenus nets	17,308,164.05	10,947,688.36
<b>Sommes distribuables au titre du revenu net</b>	<b>17,308,164.05</b>	<b>10,947,688.36</b>
<b>Affectation</b>		
Distribution	-	-
Report à nouveau du revenu de l'exercice	-	-
Capitalisation	17,308,164.05	10,947,688.36
<b>Total</b>	<b>17,308,164.05</b>	<b>10,947,688.36</b>
<b>Information relative aux actions ou parts ouvrant droit à distribution</b>		
Nombre d'actions ou parts	-	-
Distribution unitaire restant à verser après règlement des acomptes	-	-
Crédits d'impôts attachés à la distribution du revenu	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

Tableau d'affectation des sommes distribuables afférentes aux plus et moins-values nettes

	Exercice 31/12/2025	Exercice 31/12/2024
<b>Sommes restant à affecter</b>		
Plus et moins-values réalisées nettes antérieures non distribuées	-	-
Plus et moins-values réalisées nettes de l'exercice	6,870,420.21	3,125,311.11
Acomptes sur plus et moins-values réalisées nettes versés au titre de l'exercice	-	-
<b>Sommes distribuables au titre des plus ou moins-values</b>	<b>6,870,420.21</b>	<b>3,125,311.11</b>
<b>Affectation</b>		
Distribution sur plus et moins-values réalisées nettes	-	-
Report à nouveau des plus ou moins-values réalisées nettes	-	-
Capitalisation	6,870,420.21	3,125,311.11
<b>Total</b>	<b>6,870,420.21</b>	<b>3,125,311.11</b>
<b>Information relative aux actions ou parts ouvrant droit à distribution</b>		
Nombre d'actions ou parts	-	-
Distribution unitaire sur plus et moins-values réalisées nettes restant à verser après règlement des acomptes	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers au 31 Décembre 2025

Eléments d'actifs et libellé des valeurs	Quantité	Cours	Devise cotation	Valeur actuelle	% arrondi de l'actif net
<b>Actions et valeurs assimilées</b>				<b>199,156,317.71</b>	<b>99.90</b>
<b>Actions et valeurs assimilées de l'entreprise et des entreprises liées négociées sur un marché réglementé ou assimilé</b>				<b>199,156,317.71</b>	<b>99.90</b>
BNP PARIBAS	2,465,111.00	80.79	EUR	199,156,317.71	99.90
Banques et assurances					
<b>Créances</b>				-	-
<b>Dettes</b>				-8,037.42	-0.00
<b>Autres comptes financiers</b>				198,551.67	0.10
<b>TOTAL ACTIF NET</b>			EUR	<b>199,346,831.96</b>	<b>100.00</b>

Le secteur d'activité représente l'activité principale exercée par l'émetteur de l'instrument financier. L'information est issue du provider Bloomberg.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des opérations à terme de devises (Devise: EUR)

Type d'opération	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'exposition (*)			
			Devises à recevoir (+)		Devises à livrer (-)	
	Actif	Passif	Devise	Montant	Devise	Montant
Change à terme						
<b>Total</b>	-	-		-		-

\* - Montant déterminé selon les dispositions du règlement relatif à la présentation des expositions exprimé dans la devise de comptabilisation du fonds.

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers à terme (hors IFT utilisés en couverture d'une catégorie de part) (Devise: EUR)

## Instruments financiers à terme - action

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - taux d'intérêts

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - de change

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Inventaire des instruments financiers à terme (hors IFT utilisés en couverture d'une catégorie de part) (Devise: EUR)

## Instruments financiers à terme - de change

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - sur risque de crédit

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## Instruments financiers à terme - autres expositions

Libellé de l'instrument	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
		Actif	Passif	
Futures				
Sous total		-	-	-
Options				
Sous total		-	-	-
Swaps				
Sous total		-	-	-
Autres instruments				
Sous total		-	-	-
Total		-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

Inventaire des instruments financiers à terme utilisés en couverture  
d'une catégorie de part

Libellé de l'instrument	Opération affectée à la classe de part	Quantité	Valeur actuelle présentée au bilan		Montant de l'Exposition +/-
			Actif	Passif	
Futures					
Sous total			-	-	-
Options					
Sous total			-	-	-
Swaps					
Sous total			-	-	-
Autres instruments					
Sous total			-	-	-
<b>Total</b>			-	-	-

## BNP PARIBAS ESOPAD

## Synthèse de l'inventaire (Devise: EUR)

	Valeur actuelle présentée au bilan
<b>Total inventaire des actifs et passifs éligibles (Hors IFT)</b>	199,156,317.71
<b>Inventaire des IFT (hors IFT utilisés en couverture de parts émises) :</b>	
Total opérations à terme de devises	-
Total instruments financiers à terme - actions	-
Total instruments financiers à terme - taux	-
Total instruments financiers à terme - change	-
Total instruments financiers à terme - crédit	-
Total instruments financiers à terme - autres expositions	-
<b>Inventaire des instruments financiers à terme utilisés en couverture de parts émises</b>	-
<b>Autres actifs (+)</b>	198,551.67
<b>Autres passifs (-)</b>	8,037.42
<b>Passifs de financement (-)</b>	-
<b>TOTAL</b>	<b>199,346,831.96</b>

## 【投資有価証券明細表等】

## ESOPADファンド

## 【投資株式明細表】

2025年12月31日現在

銘柄	株式数	時価単価 (ユーロ)	時価単価 (円)	時価合計 (ユーロ)	時価合計 (円)	投資 比率 (%)
ビー・エヌ・ ビー・パリバ	2,465,111	80.79	14,910	199,156,317.69	36,754,298,430	99.9044%
		取得価額 単価 (ユーロ)	取得価額 単価 (円)	取得価額 合計 (ユーロ)	取得価額 合計 (円)	
		18.477	3,410	45,548,528.25	8,405,980,889	

## 【株式以外の投資有価証券明細表】

該当なし

## 【投資不動産明細表】

該当なし

## 【その他投資資産明細表】

該当なし

## 【借入金明細表】

該当なし

## 2 【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】

## ESOPADファンド

2026年4月30日現在

	ユーロ（ を除く）	円（ を除く）
資産総額	208,948,287.99	38,561,406,549
負債総額	208,444.39	38,468,412
純資産総額（ - ）	208,739,843.60	38,522,938,136
発行済口数		2,339,346.44口
1口当たり純資産価格（ / ）	89.23	16,467

#### 第4 【外国投資信託受益証券事務の概要】

##### 1 本ファンド証券の名義書換

本ファンド記名式証券の名義書換機関は次のとおりである。

取扱機関 ビー・エヌ・ピー・パリバ(専門的な仲介機関である「エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプ  
リーズ」を通じる。)

取扱場所 フランス共和国 パリ市75009、イタリア通り16番

名義書換の費用は徴収されない。

##### 2 受益者に関する特典

受益者に対する特典はない。

##### 3 本ファンド証券の譲渡制限

受益者は、本ファンド証券の売却、譲渡、移転、質権、担保権その他負担の設定、又はその他の方法による処分を行うことができない。

## 第二部 【特別情報】

### 第1 【管理会社の概況】

#### 1 【管理会社の概況】

##### (1) 資本金の額

管理会社の資本金の額は170,573,424ユーロ（31,479,325,399円）で、2022年9月1日に全額払込済である。

##### 資本金額の推移

管理会社は、1980年7月28日に登記され、フランスの監督官庁（当時は証券取引委員会）により資産運用の事業を行うことに関する認可を1996年4月19日に取得し、当該事業を開始した。

1980年7月28日以降の管理会社の資本金額の推移は以下のとおりである。

1995年12月20日	31,312,100	フラン（773,498ユーロ）	（142,749,056円）
1997年12月24日	106,460,900	フラン（16,229,859ユーロ）	（2,995,220,478円）
2000年5月22日	123,384,900	フラン（18,809,906ユーロ）	（3,471,368,152円）
2000年7月31日	55,194,064	ユーロ	（10,186,064,511円）
2003年6月30日	59,613,664	ユーロ	（11,001,701,691円）
2004年5月24日	61,965,552	ユーロ	（11,435,742,622円）
2004年6月18日	62,845,552	ユーロ	（11,598,146,622円）
2010年4月1日	64,931,168	ユーロ	（11,983,047,054円）
2014年12月15日	67,373,920	ユーロ	（12,433,856,936円）
2016年12月12日	70,300,752	ユーロ	（12,974,003,782円）
2017年11月23日	117,263,248	ユーロ	（21,640,932,418円）
2017年12月19日	120,340,176	ユーロ	（22,208,779,481円）
2022年9月1日	170,573,424	ユーロ	（31,479,325,399円）

##### (2) 管理会社が発行する株式総数及び発行済株式総数

（2025年12月31日現在）

発行する株式総数	10,660,839
発行済株式総数	10,660,839

##### (3) 管理会社の機構

管理会社は、会長により運営される。会長の任期は3年以内とし、更新することができる。

会長はあらゆる状況下で管理会社の名において行為するきわめて広範な権限を有する。会長は、会社の目的の範囲内並びに法律及び基本定款により株主に明示的に付与されている範囲内でその権限を行使する。

会長はその単独の責任において管理会社の統括経営を引き受けるものとし、第三者との関係において管理会社を代表するものとする。会長の権限を制限する基本定款及び株主の決議は第三者に対して対抗することができない。

会長は、自己の権限のいかなる部分についても、自らが選定した者に委任することができる。

株主は、会長の提案により、その補佐にあたる1名又は複数のスタッフを、基本定款の定める範囲内及び条件で選任することができ、その権限及び任期については株主が会長と合意の上取り決めるものとする。

当該スタッフは、第三者との取引において基本定款により付与された権限を有するものとする。

監査は、法律に従い選任され任務を遂行する1名又は複数の法定監査役がこれを実施するものとする。

株主総会は基本定款及び付属定款の定めるところにより招集するものとする。株主の決定は基本定款に定められた方法で下される。

株主総会は、管理会社の本店又は招集通知において指定するその他の場所で開催するものとする。

議決権は、株主により行われる決議を含む全ての決議において、各株式により表章される資本金の比率に応じて与えられるものとし、株主は1株につき1議決権を有するものとする。

株式に伴う議決権は、年次株主総会及び臨時株主総会において実質株主に帰属する。

年次株主総会及び臨時株主総会は、それぞれに適用される規定で定められている定足数及び過半数による決議という要件を満たした場合に、法律及び基本定款により付与される権限を行使できるものとする。

法律及び基本定款により付与された権限により、管理会社は本約款第2条及び第3条に定義された目的及び運用方針を基に本ファンドのポートフォリオを組成するものとする。

## 2 【事業の内容及び営業の概況】

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、財政金融法第L.532-9条及び次条の適用を受けて資産を運用する会社である。主な事業内容はUCITS、オルタナティブ投資ファンド(以下「AIFs」という。)及び委託の管理運営を行うことである。具体的には、以下の事業を行う。

- ・ UCITS、AIFs又は委託の財務・事務及び会計上の管理を行う。AIFsは企業及び従業員貯蓄制度による出資を受けている。
- ・ とりわけ証券及びその他の金融資産に関して、投資のために調査を行い、サービスを提供し、助言を行う。
- ・ より一般的に、フランス国内外を問わず、また直接間接を問わず、全ての金融及び商業の業務を行う。

管理会社は、本ファンド資産については、管理及び財務業務を行う又は行わせる。

## 仲介機関の選定手続の概要：

管理会社と金融仲介機関との関係は、最高投資責任者及びリスク管理責任者の直属となる専任チームによって策定された一連の正式な手続に基づき管理されている。

規制市場、組織化された市場、又は店頭市場で取引される金融商品の取引における債務不履行のリスクを最小限に抑えるため、新たな取引関係については全て承認手続の対象となる。

取引相手方の選定方針において適用される基準は、以下のとおりである。すなわち、競争力のある仲介手数料及び価格の提示能力、請求の規模や性質を考慮した請求執行の迅速性、適切な決済・引渡し、あるいは管理会社の需要に沿ったサービスの提供に寄与するその他の定性的な基準である。

これらの各基準の加重は、対象となる投資手続の性質に依拠する。

管理会社は、本ファンド資産の保管業務を保管受託会社である当会社に委託している。管理会社は、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

2026年3月26日現在

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (ユーロ)	純資産総額 (円)
フランス	259	-	-
ドイツ	-	-	-
オーストラリア	-	-	-
バーレーン	-	-	-
ベルギー	46	-	-
ケイマン諸島	-	-	-
韓国	-	-	-
スペイン	-	-	-
香港	-	-	-
アイルランド	-	-	-
イタリア	-	-	-
日本	-	-	-
ルクセンブルク	236	-	-
モナコ	-	-	-
オランダ	3	-	-
スイス	-	-	-
英国	-	-	-
アメリカ合衆国	-	-	-
その他	-	-	-

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (ユーロ)	純資産総額 (円)
株式投資型	189	-	-
債券投資型	125	-	-
バランス型	217	-	-
現金投資型	13	-	-
保証型	0	-	-

### 3 【管理会社の経理状況】

- a. 以下に記載されているファンドの管理会社であるビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの財務書類は、円貨換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳である。
- b. 以下に記載されている管理会社の財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）第328条第5項ただし書の規定の適用を受けている。  
上記財務書類は、フランスにおける独立監査人の監査を受けており、それぞれ別紙のとおり監査報告書を受領している。  
なお、上記財務書類は、金融商品取引法施行令（昭和40年政令第321号）第35条の規定に基づく「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」（昭和32年大蔵省令第12号）の第1条の2の規定により、金融商品取引法第193条の2の規定に基づく監査は受けていない。
- c. 管理会社の原文の財務書類は、ユーロ貨で表示されている。日本語訳の財務書類には、主要な金額について円貨換算額が併記されている。円貨換算額は、2026年5月20日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値、1ユーロ = 184.55円の為替レートで換算されている。なお、2024年12月31日に終了した会計年度では1,000円未満、2025年12月31日に終了した会計年度では1,000,000円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 貸借対照表 - 資産

貸借対照表 - 資産	当会計年度						前会計年度	
	総 額		償却累計額		純 額		純 額	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
未払株式資本 ( )								
施設利用権、 特許権 及び類似権利 営業権 その他の無形 固定資産	126,265,714 586,150,244 17,463,231	23,302,338 108,174,028 3,222,839	101,133,303 44,607,217	18,664,151 8,232,262	25,132,411 541,543,027 17,463,231	4,638,186 99,941,766 3,222,839	15,379,628 541,543,027 23,505,849	2,838,310 99,941,766 4,338,004
無形固定資産合 計	729,879,189	134,699,204	145,740,520	26,896,413	584,138,669	107,802,791	580,428,504	107,118,080
建物 その他の有形 固定資産	2,083,067 3,160,441	384,430 583,259	99,795 2,565,127	18,417 473,394	1,983,272 595,314	366,013 109,865	1,358,135 1,244,433	250,644 229,660
有形固定資産合 計	5,243,508	967,689	2,664,922	491,811	2,578,586	475,878	2,602,568	480,304
その他の株式 投資 株式投資に係 る債権 その他の投資 証券 その他の金融 固定資産	936,746 19,448 695,975 147	172,876 3,589 128,442 27	36,132	6,668	900,615 19,448 667,226 147	166,208 3,589 123,137 27	897,535 1,744,402 595,706 87	165,640 321,929 109,938 16
金融固定資産合 計	1,652,316	304,935	64,881	11,974	1,587,436	292,961	3,237,731	597,523
固定資産合計 ( )	736,775,013	135,971,829	148,470,322	27,400,198	588,304,691	108,571,631	586,268,803	108,195,908
前渡金 営業債権及び 関連債権 その他の債権	143,827 314,067,822 384,206,674	26,543 57,961,217 70,905,342			143,827 313,790,371 384,206,674	26,543 57,910,013 70,905,342	6,120,473 279,671,694 468,528,527	1,129,533 51,613,411 86,466,940
債権合計	698,418,323	128,893,102	277,451	51,204	698,140,872	128,841,898	754,320,694	139,209,884
市場性のある 有価証券 (自己株式を 含む) 現金及び現金 等価物	212,617,499 121,608,000	39,238,559 22,442,756	13,235,780	2,442,663	199,381,719 121,608,000	36,795,896 22,442,756	235,074,167 117,332,839	43,382,938 21,653,775
現金及び現金等 価物合計	334,225,499	61,681,316	13,235,780	2,442,663	320,989,719	59,238,653	352,407,006	65,036,713
前払費用	5,846,172	1,078,911			5,846,172	1,078,911	6,557,329	1,210,155
流動資産合計 ( )	1,038,489,995	191,653,329	13,513,231	2,493,867	1,024,976,764	189,159,462	1,113,285,029	205,456,752
繰延発行費用 ( ) 社債償還プレ ミアム( ) 評価差額金 - 資産( )	253,825	46,843			253,825	46,843	225,524	41,620
合 計( か ら )	1,775,518,833	327,672,001	161,983,553	29,894,065	1,613,535,280	297,777,936	1,699,779,356	313,694,280

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 貸借対照表 - 負債及び株主資本

貸借対照表 - 負債及び株主資本	当会計年度		前会計年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
株式資本又は個別資本（支払済0ユーロ〔0千円〕を含む）	170,573,424	31,479,325	170,573,424	31,479,325
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム	587,002,803	108,331,367	587,002,803	108,331,367
法定準備金	17,057,342	3,147,932	17,057,342	3,147,932
その他の準備金（芸術作品0ユーロ〔0千円〕の購入を含む）	145,630	26,876	145,630	26,876
準備金合計	17,202,972	3,174,808	17,202,972	3,174,808
未処分利益剰余金	46,275,566	8,540,156	46,283,230	8,541,570
当期純利益（損益）	164,701,726	30,395,704	131,227,264	24,217,992
株主資本合計（ ）	985,756,491	181,921,360	952,289,693	175,745,063
その他の資本合計（ ）				
負債性引当金	11,202,988	2,067,511	12,528,507	2,312,136
費用性引当金	982,726	181,362	1,120,697	206,825
負債性及び費用性引当金合計（ ）	12,185,714	2,248,874	13,649,204	2,518,961
金融機関からの借入金	96,948,345	17,891,817	150,162,099	27,712,415
その他の借入金及び金融負債（利益参加型ローン0ユーロ〔0千円〕を含む）	1,586,043	292,704	35,579,244	6,566,149
金融負債合計	98,534,388	18,184,521	185,741,343	34,278,565
営業債務及び関連債務	310,976,093	57,390,638	390,212,681	72,013,750
未払法人税及び社会保険関連債務	142,495,886	26,297,616	144,909,971	26,743,135
固定資産購入関係債務	1,571,767	290,070	1,376,573	254,047
その他の債務	61,370,914	11,326,002	11,152,871	2,058,262
営業負債合計	516,414,660	95,304,326	547,652,097	101,069,195
負債合計（ ）	614,949,048	113,488,847	733,393,440	135,347,759
評価差額金 - 負債（ ）	644,027	118,855	447,020	82,498
負債及び株主資本合計（ から ）	1,613,535,280	297,777,936	1,699,779,356	313,694,280

NB: 2023年まで「金融負債」に分類されていた法人所得税の債務は、2024年には「その他の債務」に分類された。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 損益計算書

損益計算書	当会計年度						前会計年度	
	フランス		輸出		合計		ユーロ	千円
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円		
サービスの提供	1,121,280,673	206,932,348	470,910,105	86,906,460	1,592,190,777	293,838,808	1,456,782,668	268,849,241
純売上収益	1,121,280,673	206,932,348	470,910,105	86,906,460	1,592,190,777	293,838,808	1,456,782,668	268,849,241
資本財					3,157,302	582,680	2,210,801	408,003
営業助成金					608,785	112,351	694,347	128,142
減価償却費及び引当金の戻入並びに付替費用					10,956,367	2,021,998	15,071,386	2,781,424
その他の収益					116,038	21,415	8,926	1,647
営業収益合計（ ）					1,607,029,270	296,577,252	1,474,768,127	272,168,458
その他外部購入費及び費用					1,089,933,204	201,147,173	1,011,766,226	186,721,457
税金及びその他類似支出額					21,689,342	4,002,768	22,581,378	4,167,393
給与					175,886,936	32,459,934	173,549,002	32,028,468
社会保険費用					74,756,893	13,796,385	70,952,410	13,094,267
負債性引当金					12,869,993	2,375,157	11,984,331	2,211,708
							3,069,000	566,384
その他の費用					9,485,790	1,750,603	11,729,746	2,164,725
営業費用合計（ ）					1,392,348,364	256,957,891	1,311,072,883	241,958,501
営業利益					214,680,907	39,619,361	163,695,245	30,209,957
利益配分又は損失移転（ ）								
既発生損失又は利益移転（ ）								
株式投資金融収益					493,538	91,082	1,825,379	336,874
その他の有価証券及び固定資産収益					3,424,230	631,942	1,806,101	333,316
その他の利息及び関連収益					25,442,650	4,695,441	23,415,343	4,321,302
引当金戻入及び付替費用							1,815,346	335,022
為替差益					720,609	132,988	793,495	146,440
市場性のある有価証券売却益					1,660,558	306,456	(2,976)	(549)
金融収益合計（ ）					31,741,585	5,857,910	29,652,688	5,472,404
減価償却費及び引当金繰入額					1,834,749	338,603	1,537,156	283,682
支払利息及び類似費用					5,024,272	927,229	4,465,232	824,059
為替差損					841,160	155,236	1,292,392	238,511
市場性のある有価証券売却費用					922,261	170,203	11,741	2,167
金融費用合計（ ）					8,622,442	1,591,272	7,306,521	1,348,418
金融利益					23,119,143	4,266,638	22,346,167	4,123,985
通常の活動からの税引前利益（ - + - + - ）					237,800,049	43,885,999	186,041,412	34,333,943

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

損益計算書	当会計年度		前会計年度	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
管理取引に係る特別利益	6,163	1,137	6,098	1,125
資本取引に係る特別利益	8,290	1,530	792,452	146,247
特別利益合計( )	14,453	2,667	798,549	147,372
管理取引に係る特別損失	3,514	649	3,268	603
資本取引に係る特別損失	85,959	15,864	148,843	27,469
特別損失合計( )	89,473	16,512	152,111	28,072
特別損益( - )	(75,021)	(13,845)	646,438	119,300
従業員利益分配金( )	13,486,203	2,488,879	11,088,802	2,046,438
法人税( )	59,537,100	10,987,572	44,371,784	8,188,813
収益合計( + + + )	1,638,785,307	302,437,828	1,505,219,365	277,788,234
費用合計( + + + + + )	1,638,785,307	302,437,828	1,505,219,365	277,788,234
当期純利益(収益合計 - 費用合計)	164,701,726	30,395,704	131,227,264	24,217,992

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 会計の基準、規則及び方法

（1983年11月29日付勅令第83-1020号第7条、第21条、第24条のうち24-1条、24-2条及び24-3条）

## 貸借対照表及び損益計算書の別紙

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパはフランスの簡易株式会社（société par actions simplifiées）で資本金は170,573,424ユーロである。

会社所在地は、パリ市、オスマン大通り1番（75009）、主たる事業所の所在地は、ナンテール、ドゥ・ポート通り8番（92000）、従たる事業所の所在地は、パリ市、ドゥ・ハノーバー通り16番（75002）である。

2024年12月31日に終了した会計年度の配分前の貸借対照表上の総売上高は、1,613,535,280ユーロである。

損益計算書は、当会計年度の利益が164,701,726ユーロであったことを示している。

当社の会計には、フランスにおけるビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの活動の他にウィーン（オーストリア）、ミラノ（イタリア）、フランクフルト（ドイツ）、アムステルダム（オランダ）、ブリュッセル（ベルギー）及びワルシャワ（ポーランド）にあるその支店の活動並びにボゴタ（コロンビア）の駐在事務所の活動も含まれている。

2024年12月31日現在、ポーランド支店の損益計算書の構成要素は、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの財務諸表において初めて以下のとおりに連結された。

- 純収益：0.4百万ユーロ
- 純利益：-0.1百万ユーロ

当会計年度は2024年1月1日から2024年12月31日の12ヶ月間である。

以下の別紙は年次財務書類の重要な一部を構成している。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 1. 当会計年度のハイライト

### 1.1 経済的・地政学的な背景

2024年、世界経済は緩やかなペースで成長を続けた。IMFの2025年1月の最新の推計によると、世界のGDP成長率は3.2%増加した（2023年比3.3%）。

ユーロ圏では、2024年に経済活動が持ち直し、成長率は0.8%（前年比0.4%）と推計された。2025年は、とりわけディスインフレが実質所得及び消費にプラスの影響を及ぼしていることや、金融情勢の段階的な緩和により、緩やかなペースで回復が継続すると予想されている。ただし、財政政策の緊縮が予想されることから、その規模は限定的なものにとどまると見込まれている。

2024年のインフレ率は引き続き鈍化し、同年中に利下げサイクルを開始した主要中央銀行の目標に近づいた。かかる金融政策の調整は、2025年前半も続く予想される。

長期金利は2023 - 2024年に10年超ぶりの水準に達し、当面は比較的高い水準で推移する見込みである。

地政学的リスクは近年著しく増加している。ウクライナ戦争や中東の紛争が世界経済に重大なリスクをもたらす可能性が高いことは明らかであるものの、特にアジアにおけるその他の緊張も注視する必要がある。地政学的緊張は、商品価格、金融市場、企業心理、サプライチェーン、貿易へのショックなど、多様な経路を通じて世界経済に影響を及ぼす可能性がある。

2024会計年度に以下の取引が完了した。

### 1.2 2024年9月1日、ポーランド支店「BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT EUROPE, POLISH BRANCH」を設立

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパのポーランドにおける新支店は、2024年9月1日に設立された。かかる支店は、アセット・マネジメント事業ラインの多様なエンティティの共有サービスセンターとして機能する。

## 2. 自発的退職計画の引当金の再評価

自発的退職計画は、2019年6月24日に従業員代表団体に提示、2019年12月4日に承認、そして2019年12月に従業員に通知された。

これには社外退職及び社内異動が含まれた。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

残余引当金は、2023年12月31日現在で72千ユーロであり、2024年12月31日現在、完全に振り戻された。

### 3．会計規則及び方法

年次財務書類は、フランス商法の規則及び一般的なフランス会計基準に遵守して作成されている。

保守主義の原則及び以下の基本的な前提に従い、一般的な会計慣行が適用されている：

- ・ 継続企業
- ・ 会計方針の継続性
- ・ 会計年度の独立性

財務書類に計上されている項目の基本的な評価方法は取得原価主義に基づいている。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、2015年11月23日付ANC規則2015-06（一般会計基準に関する規則2014-03を改正）を適用している。

当該規則は、耐用年数の限られた固定資産の要素（特に営業権）を償却することを可能にする。

現在資産に計上されている営業権は、耐用年数が無限であると考えられているため償却はされない。

これらの全ての資産について、1会計年度につき1回帳簿価額を現在価値と比較する減価償却テストが実施されている。

#### 無形固定資産

##### 1．営業権

営業権は、2000会計年度に実施された現物出資の過程で部分的に取得されたもの及び2010年度のFIM Franceとの取引並びに2017会計年度中のTHEAM及びCAM Gestionとの合併／買収によるものが主なものである。

営業権が通常償却されない理由は、以下の論拠による：

- 出資を売却とみなす
- 供与された営業権の個別資産配分不能

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

これらの条件が満たされている場合で、かつ取得価額が実現可能価額を下回っている限り、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの営業権は、取得価額で貸借対照表上資産として計上される。

営業権の純価値は以下の2つの基準に基づいて決定されている：

- 主に収益性に基づく当会社グループ内での一部資産の現物出資契約で使用される評価基準
- ファンドのタイプ毎に運用資産の収益性を考慮したビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの純資産の評価に基づく基準

これらの基準に基づき、FORTIS INVESTMENT MANAGEMENT France (FIM France)の営業権について、2012年12月31日現在で21,727,847ユーロの減損が計上された。かかる減損は、2024年12月31日においても保持された。

CLO(ローン担保証券)の管理に係る営業権は、2014年に12.5百万ユーロで当会社から取得された。

商業貸付ポートフォリオに関連するクレジット・デリバティブ・ファンドの管理に特化したこの事業において取得された権限は、存続期間が限られている。この限られた存続期間を考慮し、営業権を完全に償却することが決定された。

ビー・エヌ・ピー・パリバ・キャピタル・パートナーズとの合併により、2014年に旧子会社であるTHEAMのファンドのファンド・オブ・ヘッジファンズ事業を買収した結果、2021年12月31日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計に営業権159,000ユーロが計上された。

ファンドクエスト・アドバイザーとの合併により、2022年11月30日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計には、すでに計上されている3,800千ユーロの営業権に加えて、営業権2,740千ユーロが計上された。2023年12月31日現在、3,069千ユーロの減損損失が計上されている。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ベルギーとの合併により、2022年12月31日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計に営業権171,536千ユーロが計上された。

## 2. その他の無形固定資産

この項目は自製及び購入ソフトウェアの開発に関する費用を含んでいる。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

ソフトウェア及びその自製開発費用は、取得価額が300千ユーロ以上の場合は3年で定額償却される。

ソフトウェア及びその自製開発費用は、取得価額が1百万ユーロ超でかつ重要な変革をもたらす事業計画のために取得／開発された場合は5年で定額償却される。

会計システム「オラクル」のような大規模なシステム・ソフトウェアは、定額法を用いて8年間で償却される。

**有形固定資産**

有形固定資産を構成する科目の評価：

- その取得原価で評価されている。即ち、購入代価と付随費用。固定資産の購入コストは除く（支払渡しで取得された資産）。

有形固定資産は、以下の見積耐用年数で、定額法により償却される：

- |                       |       |
|-----------------------|-------|
| - 建物附属設備              | 8-10年 |
| - 事務機器及びコンピューターハードウェア | 3年    |
| - 家具                  | 5-10年 |

**金融固定資産**

有価証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。

2008年1月1日から、以下のような、有配当株式の取得に直接関係する対外費用は、貸借対照表上で有価証券の取得原価に含まれる：

- 名義書換料
- 報酬
- 助言、約定及び保証に関する手数料
- 印紙税及び法的手続きに関するその他の費用。会計上の取扱いと税務上の取扱いを一致させることで、計算結果の差異を調整する必要がなくなる。

1年目から5年目にかけて当該費用の5分の1ずつ按分して一時的に計算される加速償却は、5年間にわたって税金計算上認識される。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

**1. 子会社の有価証券及び株式投資の評価**

これらは、使用価値で測定される。使用価値はいくつかの方法により算出可能である。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパでは、以下の方法を用いている：

使用価値は、所有する有価証券の時価を慎重に評価した価格に相当し、一定の要素に従って算出される：

- 3年間を超えて所有されている子会社で、過去3会計年度にわたりEBITDA（EBIT + 減価償却 / 償却）が平均してマイナスかゼロに近い子会社の場合は、公正価値は資産の帳簿価額の純額（特別利益の金額を除く。）
- 3年間を超えて所有されている子会社で、過去3会計年度にわたりEBITDA（EBIT + 減価償却 / 償却）が平均してプラスかゼロに近い子会社の場合は、公正価値はEBITDAの倍数

外貨建て株式投資については、取引日の換算レートで換算した純資産に対する持分割合に基づいて決定する。

未実現のキャピタル・ロスに対しては、有価証券の減損が項目毎に計上される。未実現キャピタル・ゲインは、当該引当金の算定に際しては、未実現損失と相殺することはできない。

受取配当金は、分配の実施が年次株主総会で承認された時点若しくは支払い時点で認識される。

一連の証券が売却された場合、かかる処分に関連する項目は、臨時収入及び臨時支出を構成する。

減損が以前計上されていた場合、その戻入は、処分によるキャピタル・ゲイン又はキャピタル・ロスに含まれるのではなく、引当金戻入勘定に計上される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが保有している証券は、以下の証券のみである。

- PTビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント（14%）は帳簿価額の純額で評価。
- Merconter SA（3%）は純資産価値で評価。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

**2．外貨建て子会社株式及び株式投資の保有に係るヘッジ**

2017年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは金融先物商品及びヘッジ業務に関するANC規則2015-05の規定を適用している。かかる規則は、ヘッジ業務と投機目的の業務（独立したオープン・ポジション）を区別している。

2024年12月31日現在、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計にヘッジ取引はなかった。

**3．固定資産**

固定資産はポートフォリオ有価証券で構成されている。

ポートフォリオ有価証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。これらの取得原価は含まれていない。

ポートフォリオ有価証券は、直近で公表された純資産価値で評価される。

純資産価値は、項目毎に取得原価と比較される。未実現利益がある場合は計上されないが、キャピタル・ロスがある場合は、財務書類に減損に係る引当金が計上される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが保有する有価証券は以下のとおりである。

- BNPパリバ・ソーラー・インパルス・ベンチャーファンド - C受益証券（BNPP SIVF）、2023年7月1日にBNPパリバ・アジリティ・キャピタルとの合併により設立されたファンド。

**4．投資有価証券**

投資有価証券は、マネー・マーケット・ファンド、ビー・エヌ・ピー・パリバ・ユーロピアン・エス・エム・イー・デット・ファンドへの投資及びCLOのポートフォリオから成る。

マネー・マーケット・ファンド及びビー・エヌ・ピー・パリバ・ユーロピアン・エス・エム・イー・デット・ファンドの受益証券は、最終公表純資産価値で評価される。

CLOの持分は、評価モデルによる評価に基づいて評価される。

投資有価証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。当該取得に直接帰属する費用は含まれていない。

帳簿価額は、当該有価証券が上場しているか否かで異なる。ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、上場有価証券を保有していない。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

非上場有価証券は、最近の取引価格、数学的価値、利回り、取引活動、収益の規模及び見通しなどといった客観的な基準を基にした、予想取引価格で評価される。

帳簿価額は、項目毎に取得原価と比較される。未実現利益は計上されないが、未実現損失が発生した場合は減損処理に係る引当金が計上される。

**債権**

債権は額面額で表示されており、個々の債権毎に評価されている。減損は、債権の全部又は一部に回収不能が見込まれる場合に計上される。

外貨建ての債権及び負債：

外貨建ての債権及び負債は、フランスの公報に掲載される直近の為替レートに基づいて換算及び計上される。評価差額は、かかる差額が未実現損失による場合は貸借対照表上の資産の項目において、未実現利益による場合は貸借対照表上の負債の項目において、前払金として計上される。

未実現の為替差損には負債性引当金が必要である。

**現金及び現金等価物**

外貨建ての現金及び現金等価物は、期末日の為替レートを用いて、換算並びに計上される。

**収益及び返還手数料**

総収益は、主に以下の収入からなっている：

- 投資信託及び個人資産管理契約の財務管理のサービス対価として管理会社が受取る管理報酬と出来高報酬。受取収入は、管理資産に対する特定の固定又は変動割合に対応する。管理報酬は、純資産価値が算定される毎に計算され、未収収益を通して計上される。
- ルクセンブルクのファンドの販売者として提供する役務について、管理会社に対して支払われる販売手数料。
- ファンドに課せられる取引手数料。

返還手数料は、未払費用を通して、関連する期間に費用計上される。

**法人税**

2023年フランス財政法（2023年12月31日付J0）に従い、全てのフランス企業は、年間収益にかかわらず、25%の一律標準法人税率が適用され、法人税が763千ユーロを超える企業に対しては社会保障負担として3.3%が算定される。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの法人税の実効税率は25.0%である。

**従業員利益分配金**

フランスの法律に従い、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは従業員の利益が獲得された年度に利益分配金を計上している。

かかる利益分配金は、損益計算書上、「従業員利益分配金」の名称で計上されている。

**負債性及び費用性引当金**

引当金は、過去の出来事に係る債務について、経済的利益を表章する資金の支出が必要となる可能性が高く、かかる債務の金額を確実に見積もることができる場合に確保される。引当金の金額を決定するために、かかる債務の金額は、更新の結果が相当な金額となり次第更新される。

この引当金は以下の見積費用を含む：

- 紛争、訴訟、税務当局の更正請求を含む第三者請求
- 投資信託通貨の評価差額
- 退職金の一括支払い
- グループの裁量的報酬措置

全ての引当金は、時間の経過とともに変化する可能性のある仮定や経済データを用いて見積もられているため、不確実性が存在するものの、会計期間末日において入手可能な情報に基づく最善の見積もりを提供している。

**金融負債**

規制上の最低資本要件を満たすため、2014年12月22日にSAGIPとの間で締結された総額20百万ユーロの期限付劣後ローンは、2024年12月31日現在全額返済され、更新されていない。

規制上の最低資本要件を満たすため、2019年11月28日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ホールディングとの間で締結された総額15百万ユーロの期限付劣後ローンは、2024年12月31日現在全額返済され、更新されていない。

CLO(ローン担保証券)の事業は、総額110百万ユーロの当会社の26の融資から資金提供を受けている。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

**従業員給付**

2019年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは退職金の一括支払いの計上に関してANC勧告2013-02を遵守している。

評価方法には標準処理が用いられ、現従業員及び退職した従業員に対する全ての給付が対象となる。

当会社グループのフランス法人の従業員に与えられる給付は、以下の4つに分類される：

- 早期解雇計画の場合などの解雇給付。
- 給与、年次休暇、報奨制度、利益分配及び上乘せ拠出などの短期の給付。当該グループは、従業員が与えられた給付分の業務を行った場合、それに相当する費用を計上している。
- 有給休暇（主に労働時間貯蓄口座及び長期の勤務に対する報奨）、勤務期間に関連する賞与及び現金で支払われる特定の種類の繰延報酬を含む長期の給付。当該範囲における給付の引当金は10.6百万ユーロとなった。
- ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの退職基金から支払われる、フランスの銀行業界において定められる退職金の補足及び退職時の賞与により主に構成される雇用後の給付。主にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの退職基金から支払われる退職金の補足及び退職時の賞与を含む「確定給付制度」のみが、測定と引当の対象となる会社の債務を表す。

これらの確定給付の雇用後の給付は、人口統計学上及び財務上の仮定に基づく保険統計法を用いて推定される。引当額は、当会社の保険統計上の推定及び予測単位積増方式を用いて決定される。

この契約に従って、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが1998年に締結したグループ生命保険契約を考慮した後、当該項目に計上されている引当金は5.81百万ユーロに増加した。アクサは、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパがその従業員に対して法律に基づいて支払い義務を負う退職時補償金を支払う義務を負う。

当社の引当金は、この契約により1998年に支払われた最初の拠出金に表されている。認識される引当金は、従業員の退職時の受取額に基づき、一定の公式を用いて算定される。従って、当社の引当金は、評価日現在で以下を考慮して算定される：

- 退職時における勤務期間の合計に対する事業年度末における勤務期間に比例したアクサが支払うべき基金の見積り及び支払いの予測日
- 「早期」退職、給与の増加、割引率（期末において0.90%）及び2.3%の昇給率に係る人口統計に基づく様々な仮定

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

2023会計年度及び2024会計年度の比較情報は、本財務書類に添付されている。

当会社に在籍している出向中の従業員に係る退職給付債務は、当会社の財務書類に計上されている。

退職時に上限を定めた年数に応じて発生する一時金を支払う年金制度のコミットメントの計算方法を修正する2021年のIFRICの決定が適用され、これらの支払いの権利は、上限を定めた退職前の年数から定額法で認識されている。

**長期株式投資に対するヘッジ以外の為替取引**

当期中に実行された外貨建取引により発生した為替差損益は、損益計算書に計上される。期末日現在の外貨建資産及び負債の公表期末日レートへの換算替えにより発生した為替換算差損益は、純残高が潜在的な損失を示す場合には外国為替リスクに係る引当金を設定することにより、損益に計上される。

**取締役会メンバーの報酬**

取締役報酬：2024年5月13日に開催された合同株主総会は、取締役会の提案を受けて、当会計年度につき65,000ユーロの取締役報酬を支払う旨を決定した。

**連結**

当社は当会社に完全に連結されている（SIRET番号66204244900014）。

当社は、フランス商法第R.233-15条の規定を満たすため、連結財務書類の作成義務は免除されている。

**連結納税**

2014年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、当会社に税務上連結されている。この連結納税グループにおいて、各子会社は、あたかも個別に課税されているかのように法人税額を計上する。

連結納税グループの納税主体である当社は、以下を計上する：

- 連結納税グループに関する課税
- 各子会社による理論上の納税額を表す税収益。したがって、連結納税グループに起因する節税は、親会社である当会社の会計帳簿に計上される。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 固定資産

固定資産	期首総額		増加			
			再評価		取得、出資	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
初期費用及び研究開発費（ ）						
その他の無形固定資産（ ）	714,295,169	131,823,173			22,837,007	4,214,570
建物	1,416,057	261,333			667,010	123,097
その他の有形固定資産	3,298,219	608,686			54,758	10,106
合計（ ）	4,714,276	870,020			721,767	133,202
その他の株式投資	2,669,583	492,672			19,578	3,613
その他の投資証券	613,302	113,185			82,673	15,257
貸付金及びその他の金融固定資産	87	16			60	11
合計（ ）	3,282,972	605,872			102,311	18,881
合計（ + + + ）	722,292,418	133,299,066			23,661,086	4,366,653

固定資産	減少				期末総額		再評価	
	譲渡		処分				当初価額	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
初期費用及び研究開発費（ ）								
その他の無形固定資産（ ）			7,252,988	1,338,539	729,879,189	134,699,204		
建物					2,083,067	384,430		
その他の有形固定資産			192,536	35,533	3,160,441	583,259		
合計（ ）			192,536	35,533	5,243,508	967,689		
その他の株式投資			1,732,967	319,819	956,195	176,466		
その他の投資証券					695,975	128,442		
貸付金及びその他の金融固定資産					147	27		
合計（ ）			1,732,967	319,819	1,652,316	304,935		
合計（ + + + ）			9,178,490	1,693,890	736,775,013	135,971,829		

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 減価償却

減価償却	当期中の状況と変動								
	期 首		増 加		減 少		期 末		
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	
初期費用及び研究開発費 ( )									
その他の無形固定資産 ( )	101,946,899	18,814,300	12,069,526	2,227,431	195,671	36,111	113,820,754	21,005,620	
建物	57,923	10,690	41,872	7,727			99,795	18,417	
その他の有形固定資産 土地所有 事務機器、コ ンピューター ハードウェア 及び家具	2,053,786	379,026	621,643	114,724	110,301	20,356	2,565,127	473,394	
有形固定資産合計 ( )	2,111,708	389,716	663,515	122,452	110,301	20,356	2,664,922	491,811	
合 計 ( + + )	104,058,607	19,204,016	12,733,041	2,349,883	305,972	56,467	116,485,676	21,497,432	

固定資産	加速償却引当金の変動要因の分析													
	繰 入						戻 入						期 末	
	減価償却の 期間差異		遞減残高		特別な税法上の 減価償却		減価償却の 期間差異		遞減残高		特別な税法上の 減価償却			
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
有形資産														
有価証券の取得														
合 計														

	期 首		増 加		減 少		期 末	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
繰延社債発行費用 社債償還プレミアム								

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 貸借対照表に計上された引当金

引当金の種類	期首		繰入		戻入		期末	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
合計（ ）								
訴訟に係る引当金	9,482,784	1,750,048	6,869,072	1,267,687	8,775,230	1,619,469	7,576,626	1,398,266
為替差損に係る引当金	225,524	41,620	28,301	5,223			253,825	46,843
年金に係る引当金	1,120,697	206,825	546,144	100,791	684,115	126,253	982,726	181,362
その他の負債性及び費用性引当金	2,820,199	520,468	2,122,560	391,718	1,570,222	289,784	3,372,537	622,402
合計（ ）	13,649,204	2,518,961	9,566,077	1,765,420	11,029,566	2,035,506	12,185,714	2,248,874
無形固定資産に係る引当金	31,919,766	5,890,793					31,919,766	5,890,793
その他の金融固定資産に係る引当金	45,242	8,349	19,639	3,624			64,881	11,974
顧客勘定に係る引当金	278,485	51,394			1,034	191	277,451	51,204
その他の減損に係る引当金	11,448,971	2,112,908	1,786,809	329,756			13,235,780	2,442,663
合計（ ）	43,692,464	8,063,444	1,806,448	333,380	1,034	191	45,497,877	8,396,633
合計（ + + ）	57,341,667	10,582,405	11,372,525	2,098,799	11,030,600	2,035,697	57,683,592	10,645,507
内、営業上の繰入及び戻入			9,537,776	1,760,197	11,029,566	2,035,506		
内、財務上の繰入及び戻入			1,834,749	338,603	1,034	191		

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 特別損失及び特別利益

項 目	特別損失		特別利益	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円
罰金及び違約金	3,514	649		
VNC内蔵DVTソフトウェア	85,959	15,864		
管理取引に係るその他の特別利益			6,163	1,137
PCEA有形固定資産			8,030	1,482
PCEA子会社HG			260	48
合計	89,473	16,512	14,453	2,667

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 債権及び債務の満期

債 権	総 額		1年以内		1年超	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
関係会社に係る債権	19,448	3,589	19,448	3,589		
その他の金融固定資産	147	27	147	27		
固定資産に係る債権合計	19,595	3,616	19,595	3,616		
貸倒見込額	277,451	51,204	277,451	51,204		
その他の営業債権	313,790,371	57,910,013	313,790,371	57,910,013		
従業員債権及び関連債権	222,676	41,095	222,676	41,095		
国、その他の地方自治体	1,074,008	198,208	1,074,008	198,208		
付加価値税	1,162,275	214,498	1,162,275	214,498		
国 - その他	376,795,967	69,537,696	376,795,967	69,537,696		
グループ会社及び関係会社	4,897,588	903,850	4,897,588	903,850		
その他の未収金						
流動資産に係る債権合計	698,220,335	128,856,563	698,220,335	128,856,563		
前払費用	5,846,172	1,078,911	5,846,172	1,078,911		
債権合計	704,086,103	129,939,090	704,086,103	129,939,090		

債 務	総 額		1年以内		1年から5年以内		5年超	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
原契約の満期が1年以内の信用機関からの借入金	1,098,206	202,674	1,098,206	202,674				
原契約の満期が1年超の信用機関からの借入金	95,850,139	17,689,143	95,850,139	17,689,143				
その他の借入金及び金融負債	1,586,043	292,704	295,456	54,526	1,290,587	238,178		
営業債務及び関連債務	310,976,093	57,390,638	310,976,093	57,390,638				
従業員債務及び関連債務	95,018,974	17,535,752	90,585,512	16,717,556	4,433,462	818,195		
社会保険関連債務	36,765,233	6,785,024	34,450,966	6,357,926	2,314,267	427,098		
国、その他	498,144	91,932	498,144	91,932				
法人税	6,725,460	1,241,184	6,725,460	1,241,184				
付加価値税	3,488,075	643,724	3,488,075	643,724				
その他の地方自治体								
諸税	1,571,767	290,070	1,571,767	290,070				
固定資産購入関係債務	61,370,914	11,326,002	61,370,914	11,326,002				
その他の未払金								
債務合計	614,949,048	113,488,847	606,910,730	112,005,375	8,038,317	1,483,471		

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 未収収益

未収収益	総額	
	ユーロ	千円
法人税以外の国に関する未収金	433,792	80,056
その他 - 未収収益	40,000	7,382
管理に係る未収金	133,659,915	24,666,937
顧客への助言に係る未収金	13,174,983	2,431,443
顧客からの受託に係る未収金	20,406,637	3,766,045
現金委託に係る未収金	10,650,113	1,965,478
課税対象の営業費用に係る未収金	222,563	41,074
非課税対象の営業費用に係る未収金	402,422	74,267
移転価格に係る顧客未収金（税）	14,572,111	2,689,283
従業員貯蓄に係る未収金	3,816,307	704,299
分配手数料に係る未収金	89,016,474	16,427,990
非劣後ローンに係る未収利息	19,448	3,589
研究費に係る未収金	1,011,600	186,691
IRES/イタリア支部税金	728,483	134,442
注文の受送信に係る未収金	364,907	67,344
合計	288,519,755	53,246,321

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 未払費用

未払費用	総額	
	ユーロ	千円
固定資産（営業費用）に係る未払金	1,093,052	201,723
有給休暇に係る人件費の引当金	12,454,682	2,298,512
投資及び抛出に係る引当金	7,059,022	1,302,743
現地賞与引当金に係る未払費用	46,656,830	8,610,518
労働時間回復に関する人件費に係る未払費用	255,257	47,108
現地法人の繰延現金賞与に係る引当金	6,814,607	1,257,636
創出活動	535,449	98,817
従業員給付現地賞与引当金	20,320,462	3,750,141
継続的職業訓練	107,090	19,763
その他の社会的・税務的費用に係る未払費用	1,250,074	230,701
営業費用に係る未払金	39,833,060	7,351,191
保管受託銀行に係る未払金	15,710,363	2,899,347
借入金/融資に係る未払利息	245,079	45,229
移転価格に係る未払金	5,398,102	996,220
ファンド管理及びポートフォリオ管理委託に係る未払金	55,131,204	10,174,464
注文の受送信に係る未払金	7,450,928	1,375,069
営業支援に係る未払金	162,965	30,075
外部分配/パートナーに係る未払金	135,110,273	24,934,601
サプライヤー委任事項	5,078,523	937,241
合計	360,667,022	66,561,099

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 前払費用

前払費用	営業		財務		特別	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
オラクル	5,846,172	1,078,911				
合計	5,846,172	1,078,911				

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 繰延収益

繰延収益	営業		財務		特別	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
合計						

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 株式資本を構成する株数及び額面

	当期首の株数	当期中の発行	当期中の償還	2024年12月31日の株数	額 面	
					ユーロ	円
普通株式	10,660,839			10,660,839	16	2,953
合計	10,660,839			10,660,839		

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 売上収益明細

売上収益明細	当会計年度		前会計年度		変動
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	
事業部門別内訳					
商品の販売					0%
商品の提供					0%
サービスの提供	1,592,190,777	293,838,808	1,456,782,668	268,849,241	9%
地域別市場内訳					
純売上収益 - フランス	1,121,280,673	206,932,348	578,372,495	106,738,644	94%
純売上収益 - 輸出	470,910,105	86,906,460	878,410,173	162,110,597	(46)%
純売上収益	1,592,190,777	293,838,808	1,456,782,668	268,849,241	9%

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパを除く従業員数

従業員	平均従業員数 - 給与を受ける従業員		平均従業員数 - 当社が使用できる従業員		平均従業員数 - 全世界の従業員	
	当会計年度	前会計年度	当会計年度	前会計年度	当会計年度	前会計年度
エンジニア及び管理者	856	847			856	847
従業員及び技術者	15	17			15	17
合 計	871	864			871	864

平均従業員数： 871

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 法人税

税	税引前利益		支払税額		税引後純利益	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
通常の活動からの利益	237,800,049	43,885,999	56,050,248	10,344,073	181,749,801	33,541,926
特別利益	(75,021)	(13,845)			(75,021)	(13,845)
従業員利益分配計画	(13,486,203)	(2,488,879)	(3,486,852)	(643,499)	(9,999,351)	(1,845,380)
合計	224,238,826	41,383,275	59,537,100	10,987,572	164,701,726	30,395,704

財務諸表の読者が十分な情報に基づいて判断できるように、以下の追加情報を提供する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 子会社及び関係会社

資本金の10%超を当社が保有している子会社の総数： 0  
千ユーロ

名称	財務情報										
	資本金		配分前の準備金及び利益剰余金		保有株式率	保有する有価証券の帳簿価額				当社によって付与されたがまだ未返済の貸出金および前渡金	
	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円		総額		純額			
千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円		
1- 子会社（50%超の株式保有）											
2- 関係会社（10%から50%の株式保有）											
3- 1に含まれないその他の子会社 PT BNPP AM (Indonesia) Merconter S.A. (Argentina)	3,000	554	3,608	666	14.00%	901	166	901	166		
	4	1			3.00%	36	7	36	7		
4- 2に含まれないその他の関係会社											

名称	前会計年度の税引前売上高		前会計年度の損益		当会計年度に受け取る配当	
	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円
1- 子会社（50%超の株式保有）						
2- 関係会社（10%から50%の株式保有）						
3- 1に含まれないその他の子会社 PT BNPP AM (Indonesia) Merconter S.A. (Argentina)			933	172		
4- 2に含まれないその他の関係会社						

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年

## 資本勘定増減表

資本勘定	期首		増加		減少		分配・配当	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
連結又は単体の資本金	170,573,424	31,479,325						
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム	587,002,803	108,331,367						
法定準備金	17,057,342	3,147,932						
その他の準備金	145,630	26,876						
利益剰余金	46,283,230	8,541,570					131,234,928	24,219,406
年間利益	131,227,264	24,217,992	164,701,726	30,395,704	131,227,264	24,217,992		
資本勘定合計	952,289,693	175,745,063	164,701,726	30,395,704	131,227,264	24,217,992	131,234,928	24,219,406

資本勘定	前会計年度の利益の処分		出資及び合併		期末	
	ユーロ	千円	ユーロ	千円	ユーロ	千円
連結又は単体の資本金					170,573,424	31,479,325
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム					587,002,803	108,331,367
法定準備金					17,057,342	3,147,932
その他の準備金					145,630	26,876
利益剰余金	131,227,264	24,217,992			46,275,566	8,540,156
年間利益					164,701,726	30,395,704
資本勘定合計	131,227,264	24,217,992			985,756,491	181,921,360

[次へ](#)



## BILAN ACTIF

BILAN ACTIF en euros	Exercice N			Exercice N-1
	Brut	Amort.	Net	Net
Capital souscrit non appelé (I)				
Frais d'établissement				
Frais de développement				
Concessions, brevets et droits similaires	126 265 714	101 133 303	25 132 411	15 379 628
Fonds commercial	586 150 244	44 607 217	541 543 027	541 543 027
Autres immobilisations incorporelles	17 463 231		17 463 231	23 505 849
Autres immobilisations incorporelles				
<b>TOTAL immobilisations incorporelles</b>	<b>729 879 189</b>	<b>145 740 520</b>	<b>584 138 669</b>	<b>580 428 504</b>
Terrains				
Constructions	2 083 067	99 795	1 983 272	1 358 135
Installations techniques, matériel				
Autres immobilisations corporelles	3 160 441	2 565 127	595 314	1 244 433
Immobilisations en cours				
Avances et acomptes				
<b>TOTAL immobilisations corporelles</b>	<b>5 243 508</b>	<b>2 664 922</b>	<b>2 578 586</b>	<b>2 602 568</b>
Participations selon la méthode de meq				
Autres participations	936 746	36 132	900 615	897 535
Créances rattachées à des participations	19 448		19 448	1 744 402
Autres titres immobilisés	695 975	28 749	667 226	595 706
Prêts				
Autres immobilisations financières	147		147	87
<b>TOTAL immobilisations financières</b>	<b>1 652 316</b>	<b>64 881</b>	<b>1 587 436</b>	<b>3 237 731</b>
<b>Total Actif Immobilisé (II)</b>	<b>736 775 013</b>	<b>148 470 322</b>	<b>588 304 691</b>	<b>586 268 803</b>
Matières premières, approvisionnements				
En cours de production de biens				
En cours de production de services				
Produits intermédiaires et finis				
Marchandises				
<b>TOTAL Stock</b>				
Avances et acomptes versés sur commandes	143 827		143 827	6 120 473
Clients et comptes rattachés	314 067 822	277 451	313 790 371	279 671 694
Autres créances	384 206 674		384 206 674	468 528 527
Capital souscrit et appelé, non versé				
<b>TOTAL Créances</b>	<b>698 418 323</b>	<b>277 451</b>	<b>698 140 872</b>	<b>754 320 694</b>
Valeurs mobilières de placement	212 617 499	13 235 780	199 381 719	235 074 167
dont actions propres:				
Disponibilités	121 608 000		121 608 000	117 332 839
<b>TOTAL Disponibilités</b>	<b>334 225 499</b>	<b>13 235 780</b>	<b>320 989 719</b>	<b>352 407 006</b>
Charges constatées d'avance	5 846 172		5 846 172	6 557 329
<b>Total Actif Circulant (III)</b>	<b>1 038 489 995</b>	<b>13 513 231</b>	<b>1 024 976 764</b>	<b>1 113 285 029</b>
Frais d'émission d'emprunt à étaler (IV)				
Prime de remboursement des obligations (V)				
Ecarts de conversion actif (VI)	253 825		253 825	225 524
<b>Total Général (I à VI)</b>	<b>1 775 518 833</b>	<b>161 983 553</b>	<b>1 613 535 280</b>	<b>1 699 779 356</b>



## BILAN PASSIF

BILAN PASSIF en euros	Exercice N	Exercice N-1
Capital social ou individuel dont versé : 0	170 573 424	170 573 424
Primes d'émission, de fusion, d'apport, ....	587 002 803	587 002 803
Ecarts de réévaluation dont écart d'équivalence 0		
Réserve légale	17 057 342	17 057 342
Réserves statutaires ou contractuelles		
Réserves réglementées dont réserve des prov. fluctuation des cours : 0		
Autres réserves dont réserve achat d'œuvres originales d'artistes : 0	145 630	145 630
<b>TOTAL Réserves</b>	<b>17 202 972</b>	<b>17 202 972</b>
Report à nouveau	46 275 566	46 283 230
<b>RÉSULTAT DE L'EXERCICE (bénéfice ou perte)</b>	<b>164 701 726</b>	<b>131 227 264</b>
Subventions d'investissement		
Provisions réglementées		
<b>TOTAL CAPITAUX PROPRES (I)</b>	<b>985 756 491</b>	<b>952 289 693</b>
Produit des émissions de titres participatifs		
Avances conditionnées		
<b>TOTAL AUTRES FONDS PROPRES (II)</b>		
Provisions pour risques	11 202 988	12 528 507
Provisions pour charges	982 726	1 120 697
<b>TOTAL PROVISIONS POUR RISQUES ET CHARGES (III)</b>	<b>12 185 714</b>	<b>13 649 204</b>
Emprunts obligataires convertibles		
Autres emprunts obligataires		
Emprunts et dettes auprès des établissements de crédit	96 948 345	150 162 099
Emprunts et dettes financières divers dont emprunts participatifs : 0	1 586 043	35 579 244
<b>TOTAL Dettes financières</b>	<b>98 534 388</b>	<b>185 741 343</b>
Avances et acomptes reçus sur commandes en cours		
Dettes fournisseurs et comptes rattachés	310 976 093	390 212 681
Dettes fiscales et sociales	142 495 886	144 909 971
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés	1 571 767	1 376 573
Autres dettes	61 370 914	11 152 871
<b>TOTAL Dettes d'exploitation</b>	<b>516 414 660</b>	<b>547 652 097</b>
Produits constatés d'avance		
<b>TOTAL DETTES (IV)</b>	<b>614 949 048</b>	<b>733 393 440</b>
Ecarts de conversion Passif (V)	644 027	447 020
<b>TOTAL GENERAL - PASSIF (I à V)</b>	<b>1 613 535 280</b>	<b>1 699 779 356</b>

NB : Les dettes d'impôt sur les sociétés qui étaient classées jusqu'en 2023 en "Dettes Financières" sont classées en 2024 en "Autres dettes".



## COMPTE DE RESULTAT

COMPTE DE RESULTAT en euros	Exercice N			Exercice N-1
	France	Exportation	Total	
Ventes de marchandises				
Production vendue biens				
Production vendue services	1 121 280 673	470 910 105	1 592 190 777	1 456 782 668
<b>Chiffres d'affaires nets</b>	<b>1 121 280 673</b>	<b>470 910 105</b>	<b>1 592 190 777</b>	<b>1 456 782 668</b>
Production stockée				
Production immobilisée			3 157 302	2 210 801
Subventions d'exploitation			608 785	694 347
Reprises sur amortissements et provisions, transferts de charges			10 956 367	15 071 386
Autres produits			116 038	8 926
<b>Total des produits d'exploitation (I)</b>			<b>1 607 029 270</b>	<b>1 474 768 127</b>
Achats de marchandises (y compris droits de douane)				
Variation de stock (marchandises)				
Achats de matières premières et autres approvisionnements (y compris droits de douane)				
Variation de stock (matières premières et approvisionnements)				
Autres achats et charges externes			1 089 933 204	1 011 766 226
Impôts, taxes et versements assimilés			21 689 342	22 581 378
Salaires et traitements			175 886 936	173 549 002
Charges sociales			74 756 893	70 952 410
Dotations d'exploitation	sur Dotations aux amortissements		12 869 993	11 984 331
	immobilisations Dotations aux provisions			3 069 000
	Sur actif circulant : dotations aux provisions			
	Pour risques et charges : dotations aux provisions		9 485 790	11 729 746
Autres charges			7 726 205	5 440 789
<b>Total des charges d'exploitation (II)</b>			<b>1 392 348 364</b>	<b>1 311 072 883</b>
<b>RESULTAT D'EXPLOITATION</b>			<b>214 680 907</b>	<b>163 695 245</b>
Bénéfice attribué ou perte transférée (III)				
Perte supportée ou bénéfice transféré (IV)				
Produits financiers de participations			493 538	1 825 379
Produits des autres valeurs mobilières et créances de l'actif immobilisé			3 424 230	1 806 101
Autres intérêts et produits assimilés			25 442 650	23 415 343
Reprises sur provisions et transferts de charges				1 815 346
Différences positives de change			720 609	793 495
Produits nets sur cessions de valeurs mobilières de placement			1 660 558	-2 976
<b>Total des produits financiers (V)</b>			<b>31 741 585</b>	<b>29 652 688</b>
Dotations financières aux amortissements et provisions			1 834 749	1 537 156
Intérêts et charges assimilés			5 024 272	4 465 232
Différences négatives de change			841 160	1 292 392
Charges nettes sur cessions de valeurs mobilières de placement			922 261	11 741
<b>Total des charges financières (VI)</b>			<b>8 622 442</b>	<b>7 306 521</b>
<b>RESULTAT FINANCIER</b>			<b>23 119 143</b>	<b>22 346 167</b>
<b>RESULTAT COURANT AVANT IMPOTS (I-II+III-IV+V-VI)</b>			<b>237 800 049</b>	<b>186 041 412</b>


**BNP PARIBAS**  
**ASSET MANAGEMENT**
**COMPTE DE RESULTAT (suite)**

<b>COMPTE DE RESULTAT (suite) en euros</b>	<b>Exercice N</b>	<b>Exercice N-1</b>
Produits exceptionnels sur opérations de gestion	6 163	6 098
Produits exceptionnels sur opérations en capital	8 290	792 452
Reprises sur provisions et transferts de charges		
<b>Total des produits exceptionnels (VII)</b>	<b>14 453</b>	<b>798 549</b>
Charges exceptionnelles sur opérations de gestion	3 514	3 268
Charges exceptionnelles sur opérations en capital	85 959	148 843
Dotations exceptionnelles aux amortissements et provisions		
<b>Total des charges exceptionnelles (VIII)</b>	<b>89 473</b>	<b>152 111</b>
<b>RÉSULTAT EXCEPTIONNEL (VII - VIII)</b>	<b>-75 021</b>	<b>646 438</b>
Participation des salariés aux résultats de l'entreprise (IX)	13 486 203	11 088 802
Impôts sur les bénéfices (X)	59 537 100	44 371 784
<b>TOTAL DES PRODUITS (I + III + V + VII)</b>	<b>1 638 785 307</b>	<b>1 505 219 365</b>
<b>TOTAL DES CHARGES (II + IV + VI + VIII + IX + X)</b>	<b>1 638 785 307</b>	<b>1 505 219 365</b>
<b>BÉNÉFICE OU PERTE (total des produits - total des charges)</b>	<b>164 701 726</b>	<b>131 227 264</b>



**Principes, règles et méthodes comptables**  
(décret n° 83-1020 du 29-11-1983 - articles 7, 21, 24 début, 24-1, 24-2 et 24-3)

**ANNEXE AU BILAN ET AU COMPTE DE RESULTAT**

BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe est une société par actions simplifiée au capital de 170 573 424 euros.  
Le siège social est situé au 1, boulevard Haussmann à Paris (75009), son établissement principal est situé au 8, rue du Port à Nanterre (92000), son établissement secondaire est situé au 16, rue du Hanovre à Paris (75002).

Le total du bilan de l'exercice clos au 31 décembre 2024 avant répartition s'élève à 1 613 535 280 euros.  
Le compte de résultat de l'exercice présente un bénéfice de 164 701 726 euros.

Les comptes de la société, outre l'activité de BNPP AM Europe en France, intègrent les activités de ses succursales situées à Vienne (Autriche), Milan (Italie), Francfort (Allemagne), Amsterdam (Pays-Bas) et Bruxelles (Belgique), Varsovie (Pologne) et d'un bureau de représentation à Bogota (Colombie).

Au 31 décembre 2024, les éléments constitutifs du résultat de la succursale polonaise sont intégrés pour la 1ère fois dans les comptes de BNPP AM Europe et peuvent être synthétisés comme suit :  
- Chiffre d'affaires net : 0,4 million d'euros  
- Résultat net : -0,1 million d'euros

L'exercice a une durée de 12 mois, recouvrant la période du 1er janvier 2024 au 31 décembre 2024.  
Les notes ci-après font partie intégrante des comptes annuels.

**1. Faits caractéristiques de l'exercice**

**1.1. Contexte économique et géopolitique**

En 2024, l'activité mondiale a poursuivi sa croissance à un rythme modéré. Selon les dernières estimations du FMI de janvier 2025, le PIB mondial a progressé de 3,2% (contre 3,3% en 2023).

En zone euro, l'activité s'est redressée en 2024, avec une croissance estimée à 0,8% (contre 0,4% l'année précédente). La reprise devrait se poursuivre à un rythme modéré en 2025, en raison notamment de l'impact positif de la désinflation sur les revenus réels et la consommation ainsi que de l'assouplissement progressif des conditions monétaires. Son ampleur restera en revanche limitée par le durcissement attendu des politiques budgétaires.

L'inflation a continué de ralentir au cours de l'année 2024, se rapprochant des objectifs des principales banques centrales. Ces dernières ont débuté leur cycle de baisse des taux dans le courant de l'année. Cet ajustement des politiques monétaires devrait se poursuivre durant la première partie de l'année 2025.

Les taux d'intérêt à long terme ont atteint en 2023-2024 des niveaux qui n'avaient plus été observés depuis plus d'une décennie et devraient rester relativement élevés pendant un certain temps.

Les risques géopolitiques ont considérablement augmenté ces dernières années. Si la guerre en Ukraine et le conflit au Moyen-Orient sont de façon évidente susceptibles de générer des risques importants pour l'économie mondiale, d'autres tensions méritent également d'être surveillées, notamment en Asie. Les tensions géopolitiques peuvent peser sur l'économie mondiale par divers canaux, notamment les chocs sur les prix des matières premières, les marchés financiers, la confiance des entreprises, les chaînes d'approvisionnement et le commerce.

Au cours de l'exercice 2024, les opérations suivantes ont été réalisées :

**1.2. Création le 1er septembre 2024 de la succursale en Pologne, BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT EUROPE, POLISH BRANCH**

Cette nouvelle succursale de BNPP AM Europe en Pologne a été créée le 1er septembre 2024. Elle constitue un centre de services partagés pour les différentes entités du Métier Asset Management.

**2. Actualisation sur la situation du plan de départ volontaire**

Le plan de départ volontaire présenté aux instances du personnel le 24 juin 2019, homologué le 04 décembre 2019 et porté à la connaissance des salariés en décembre 2019.

Les départs en externes et en mobilités internes ont été réalisés.



La provision résiduelle de 72 milliers d'euros au 31 décembre 2023 a été totalement reprise au 31 décembre 2024.

### 3. Règles et méthodes comptables :

Les comptes annuels ont été établis conformément aux dispositions du Code de Commerce et du plan comptable général.

Les conventions générales comptables ont été appliquées, dans le respect du principe de prudence, conformément aux hypothèses de base :

- continuité de l'exploitation,
- permanence des méthodes comptables d'un exercice à l'autre,
- indépendance des exercices.

La méthode de base retenue pour l'évaluation des éléments inscrits en comptabilité est la méthode des coûts historiques.

BNPP AM Europe applique le règlement ANC 2015-06 du 23 novembre 2015 modifiant le règlement 2014-03 relatif au PCG.

Ces règles autorisent à amortir les éléments de l'actif immobilisé et notamment les fonds commerciaux qui ont une durée d'utilisation limitée.

Les fonds commerciaux actuellement inscrits à l'actif sont considérés avoir une durée de vie non limitée et ne seront pas amortissables.

Pour l'ensemble de ces fonds, un test de dépréciation est réalisé une fois par exercice par comparaison de la valeur comptable et de la valeur actuelle.

#### Immobilisations incorporelles :

##### 1 - Fonds de commerce

Les fonds de commerce de la société résultent principalement des apports partiels d'actifs intervenus au cours de l'exercice 2000 et des opérations de rapprochement avec FIM France en 2010, ainsi que des opérations de fusion avec les sociétés THEAM et CAM Gestion intervenus au cours de l'exercice 2017.

Ces fonds de commerce ne font généralement pas l'objet d'amortissement du fait des hypothèses suivantes :

- assimilation de l'apport à une cession,
- non-individualisation du fonds de commerce apporté.

Ces conditions étant réunies, le fonds de commerce de BNPP AM Europe est maintenu à l'actif du bilan pour sa valeur d'apport dès lors que la valeur historique reste inférieure à la valeur actualisée.

La valeur d'inventaire du fonds de commerce est déterminée par rapport aux deux critères suivants :

- critères d'évaluation retenus dans les traités d'apports partiels d'actifs internes au groupe BNP Paribas fondés principalement sur des critères de rentabilité.

- critères basés sur une évaluation des actifs nets de BNPP AM Europe tenant compte de la rentabilité des actifs par type de fonds. Sur ces bases une dépréciation du fonds de commerce FORTIS INVESTMENT MANAGEMENT France (FIM France) de 21 727 847 euros a été comptabilisée au 31 décembre 2012. Cette dépréciation est maintenue au 31 décembre 2024.

Un fonds de commerce portant sur la gestion de CLO (Collateralized Loan Obligation) a été acquis en 2014 auprès de BNP Paribas S.A pour un montant de 12,5 millions d'euros.

Les mandats acquis dans le cadre de cette activité spécialisée de gestion de fonds sur des produits dérivés de crédit se référant à un portefeuille de prêts commerciaux ont une durée de vie limitée. Pour tenir compte de cette durée d'usage limitée dans le temps, il a été décidé d'amortir totalement le fonds de commerce.

L'opération de fusion avec BNPP Capital Partners a généré au 31 décembre 2021 la reprise dans les comptes de BNPP AM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 159 000 euros correspondant à la reprise en 2014 des activités de fonds de fonds des Hedged funds de l'ex-filiale THEAM.

L'opération de fusion-absorption avec Fundquest Advisor a généré au 30 novembre 2022 la reprise dans les comptes de BNPP AM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 2 740 milliers d'euros en plus des 3 800 milliers d'euros déjà existants. Une dépréciation de 3 069 milliers d'euros a été comptabilisée au 31 décembre 2023.

L'opération de fusion-succursalisation de BNPP AM Belgium a généré au 31 décembre 2022 la comptabilisation dans les comptes de BNPP AM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 171 536 milliers d'euros.

##### 2 - Autres immobilisations incorporelles :

Il s'agit des logiciels et des dépenses liées à la conception et au développement de logiciels internes et des logiciels achetés.



Les logiciels et leurs développements internes dont le prix de revient est supérieur à 300 milliers d'euros sont amortis linéairement sur 3 ans.

Ceux dont le prix de revient est supérieur à 1 million d'euros correspondant à des projets structurants et transformants pour l'entreprise sont amortis linéairement sur 5 ans.

Pour les « logiciels / gros système » dont le système comptable Oracle, la durée d'amortissement linéaire est portée à 8 ans.

#### **Immobilisations corporelles :**

Les éléments corporels sont évalués :

- à leur coût d'acquisition, qui correspond au prix d'achat majoré des frais accessoires, hors frais d'acquisition des immobilisations (biens acquis à titre onéreux). Les amortissements sont calculés suivant le mode linéaire.
- Agencements et aménagements des constructions : 8 à 10 ans,
- Matériel de bureau et informatique : 3 ans,
- Mobilier : 5 à 10 ans.

#### **Immobilisations financières :**

Les titres sont enregistrés au bilan pour leur coût d'acquisition.

A compter du 1er janvier 2008 les frais externes directement liés à l'acquisition des titres de participation comme :

- les droits de mutation,
- les honoraires,
- les commissions de conseils, d'engagements, de garantie,
- les frais d'actes et de formalités légales, sont incorporés au bilan dans le coût d'acquisition des titres. L'alignement du traitement comptable sur le traitement fiscal évite les retraitements entre ces différents résultats.

L'étalement fiscal sur 5 ans est assuré par la comptabilisation d'amortissements dérogatoires calculés par 1/5 du montant des frais prorata temporis pour la 1ère et la 5ème année.

#### **1 - Valorisation des titres de filiales et participations :**

Ils sont évalués à leur valeur d'utilité. La valeur d'utilité peut être calculée suivant plusieurs méthodes.

Chez BNPPAM Europe nous appliquons la méthode suivante :

La « valeur d'utilité » estime prudemment la valeur de marché des entités détenues. Son calcul est déterminé en fonction de certains paramètres :

- il correspond à l'actif net comptable (hors éléments exceptionnels du résultat) pour les titres de filiales détenues depuis plus de trois ans et ayant un EBITDA (RBE + Amortissement) moyen négatif ou proche de l'équilibre sur les trois derniers exercices.
  - il est égal à une valorisation réalisée sur la base des multiples de l'EBITDA pour les titres de filiales détenues depuis plus de 3 ans et ayant un EBITDA (RBE + Amortissement) moyen positif ou proche de l'équilibre sur les trois derniers exercices.
- Pour les titres de participation libellés en devises locales, la quote part d'actif net est déterminée par conversion des montants exprimés en devises locales par le taux de change historique au jour de l'opération.

Les moins-values latentes donnent lieu à la constatation de dépréciations des titres calculées ligne à ligne sans compensation avec les plus-values latentes.

Les dividendes sont enregistrés dès que leur distribution a fait l'objet d'une résolution d'assemblée générale ou lors de leur encaissement.

En cas de cession d'une ligne de ces titres, les éléments de la cession constituent des charges et des produits exceptionnels.

Si une dépréciation a été antérieurement comptabilisée, son annulation ne rentre pas dans le calcul de la plus ou moins-value de cession et est effectuée par un compte de reprise de provision.

Les titres détenus par BNPPAM Europe sont ceux de :

- PT BNP Paribas Asset Management (14%) valorisé par Actif Net Comptable
- Merconter SA (3%) valorisé par Actif Net Comptable

#### **2- Couverture de change des titres de filiales et de participations en devises :**

BNPPAM Europe applique depuis le 1er janvier 2017 les dispositions du règlement ANC 2015-05 relatif aux instruments financiers à terme et aux opérations de couverture. Ce règlement impose la distinction entre les opérations de couverture et celles à but spéculatif (positions ouvertes isolées).

BNPPAM Europe ne présente pas d'opérations de couverture dans les comptes au 31 décembre 2024.

#### **3 - Titres immobilisés**

Les valeurs immobilisées sont composées de titres immobilisés de l'activité de portefeuille (TIAP).

Les TIAP sont comptabilisés au bilan pour leur valeur d'acquisition. Aucun coût relatif à cette acquisition n'y est incorporé.

Les TIAP sont valorisés sur la base de la dernière valeur liquidative publiée.



Cette valeur d'inventaire comparée au coût d'acquisition est faite ligne à ligne, s'il ressort une plus-value latente, elle n'est pas comptabilisée ; si une moins-value se dégage une provision de dépréciation est alors constatée comptablement.

Les titres détenus par BNPP AM Europe sont les suivants :

- BNP Paribas Solar Impulse Venture Fund - Part C (BNPP SIVF) - fonds issu de la fusion-absorption avec BNP Paribas Agility Capital au 1er juillet 2023.

#### 4 - Titres de placement :

Les valeurs mobilières de placement (VMP) sont composées d'OPCVM de trésorerie, d'un investissement dans le fonds BNP Paribas European SME Debt Fund et d'un portefeuille de CLO.

Les OPCVM de trésorerie et le fonds BNP Paribas European SME Debt Fund sont valorisés sur la base de la dernière valeur liquidative publiée.

Les parts de CLO sont valorisées sur la base d'un marked to model.

Les VMP sont comptabilisées au bilan pour leur valeur d'acquisition, aucun coût relatif à cette acquisition n'y est incorporé.

Leur valeur d'inventaire diffère selon que les titres sont cotés ou non. Pour précision, BNPP AM Europe ne détient pas de titres de placement cotés.

Les titres non cotés sont estimés à leur valeur probable de négociation en retenant plusieurs critères objectifs :

prix des transactions récentes, valeur mathématique, rendement, activité, importance de bénéfices, perspectives...

Cette valeur d'inventaire comparée au coût d'acquisition est faite ligne à ligne, s'il ressort une plus-value latente elle n'est pas comptabilisée ; si une moins-value se dégage une provision pour dépréciation est alors constatée comptablement.

#### Créances :

Les créances sont valorisées à leur valeur nominale. Elles font l'objet d'une appréciation au cas par cas. Une dépréciation est constituée lorsqu'une créance présente un risque de non remboursement total ou partiel.

Créances et dettes en devises :

Les créances et dettes en monnaies étrangères sont converties et comptabilisées sur la base du dernier cours de change publié au J.O.

Les différences de conversion sont comptabilisées dans des comptes d'attente à l'actif du bilan lorsque la différence correspond à une perte latente et au passif lorsqu'elle correspond à un gain latent.

Les pertes latentes entraînent la constitution d'une provision pour risques.

#### Disponibilités :

Les disponibilités en monnaies étrangères sont converties et comptabilisées en monnaie nationale sur la base du dernier cours de change.

#### Chiffres d'affaires et rétrocessions :

Le chiffre d'affaires brut est constitué essentiellement des produits suivants :

- les commissions de gestion et commissions de performance perçues par la société de gestion en rémunération de sa prestation de gestion financière d'OPCVM ou de mandats. La rémunération ainsi acquise représente un pourcentage spécifique forfaitaire ou variable des actifs gérés. Les frais de gestion sont calculés à chaque établissement de valeur liquidative. Ils font l'objet d'un enregistrement en compte de produits à recevoir.

- les commissions de distribution rémunérant la société de gestion en tant que distributeur de fonds luxembourgeois

- les commissions de mouvements prélevés sur les fonds.

Les rétrocessions de commissions sont comptabilisées en compte de charge sur l'exercice auquel elles se rattachent par le biais de provisions pour charges à payer.

#### Impôt sur les bénéfices :

Conformément à la Loi de Finance 2023 (JO du 31 décembre 2023) toutes les entreprises françaises appliquent un taux d'impôt courant court terme unique à 25% sans seuils de chiffre d'affaires, ni fraction de bénéfices, majoré de la contribution sociale de 3,3% si l'impôt est supérieur à 763 milliers d'euros.

Le taux d'impôt courant effectif de BNPP AM Europe est de 25,0 %.

#### Participation des salariés :

Conformément à la réglementation française, BNPP AM Europe enregistre dans ses comptes le montant de la participation dans le résultat de l'exercice au titre duquel le droit des salariés est né.

La dotation est inscrite en « participation des salariés ».

#### Provisions pour risques et charges :



Une provision est constituée lorsqu'il est probable qu'une sortie de ressources représentative d'avantages économiques sera nécessaire pour éteindre une obligation née d'un événement passé et lorsque le montant de l'obligation peut être estimé de manière fiable. Le montant de cette obligation est actualisé pour déterminer le montant de la provision, dès lors que cette actualisation présente un caractère significatif.

Cette provision inclut notamment les coûts estimés au titre :

- des litiges, contentieux, actions en réclamation de la part des tiers (y compris de l'administration fiscale).
- des écarts de valorisation de change des OPCVM.
- des indemnités de fin de carrière.
- des mesures discrétionnaires de rémunération du Groupe.

L'estimation de l'ensemble des provisions tient compte d'hypothèses et de données économiques susceptibles d'évoluer dans le temps et comporte donc un aléa, elles représentent cependant la meilleure estimation sur la base des éléments connus à la date d'arrêtés des comptes.

#### Dettes financières :

L'emprunt subordonné à durée limitée qui avait été mis en place avec SAGIP le 22 décembre 2014 pour un montant de 20 millions d'euros afin de couvrir le besoin de fonds propres réglementaires minimum a été totalement remboursé au 31/12/2024 et n'a pas été renouvelé.

L'emprunt subordonné à durée limitée a été mis en place avec BNPP AM Holding le 28 novembre 2019 pour un montant de 15 millions d'euros afin de couvrir le besoin de fonds propres réglementaires minimum a été totalement remboursé au 31/12/2024 et n'a pas été renouvelé.

L'activité de CLO est financée par vingt-six emprunts auprès de BNP Paribas SA pour un montant total de 110 millions d'euros.

#### Engagements sociaux :

Depuis le 1er janvier 2019, BNPP AM Europe applique la recommandation ANC 2013-02 pour la comptabilisation des indemnités de fin de carrière.

La méthode d'évaluation retenue est la méthode préférentielle et porte sur la totalité des engagements à l'égard des membres du personnel actif et retraité.

Les avantages consentis au personnel des entités françaises du groupe BNP Paribas sont classés en quatre catégories :

- les indemnités de fin de contrat de travail versées notamment dans le cadre de plans de cessation anticipée d'activité ;
  - les avantages à court terme tels que les éléments de salaires, les congés annuels, l'intéressement, la participation, l'abondement.
- L'entreprise comptabilise une charge correspondant aux services rendus par les membres du personnel en contrepartie des avantages qui leur ont été consentis :

- les avantages à long terme qui comprennent les congés rémunérés (essentiellement : le compte épargne temps) et les primes liées à l'ancienneté, certaines rémunérations différées versées en numéraire. L'engagement sur cette catégorie s'élève à 10,6 millions d'euros ;
- les avantages postérieurs à l'emploi constitués notamment en France par les compléments de retraite bancaire versés par les Caisses de retraite de BNPP AM Europe, par les primes de fin de carrière. Seuls les régimes qualifiés de « régimes à prestations définies » comme les compléments de retraite versés par les Caisses de retraite de BNPP AM Europe et les primes de fin de carrière, sont représentatifs d'un engagement à la charge de l'entreprise qui donne lieu à évaluation et provisionnement.

Ces avantages postérieurs à l'emploi à prestations définies font l'objet d'évaluations actuarielles tenant compte d'hypothèses démographiques et financières. Le montant provisionné est déterminé en utilisant les hypothèses actuarielles retenues par BNP Paribas SA et en appliquant la méthode des unités de crédit projetées.

A ce titre, l'engagement comptabilisé sur cette catégorie s'élève à 5,81 millions d'euros après prise en compte du contrat collectif d'assurance sur la vie souscrit en 1998 par BNPP AM Europe. Il a pour objet la prise en charge par la société AXA du versement des indemnités de fin de carrière légales dues par la société aux salariés de BNPP AM Europe.

L'engagement de la société est représenté par une prime initiale versée en 1998 dans le cadre de ce contrat. Il est déterminé par application de la règle selon laquelle les droits pris en compte sont ceux que le salarié a acquis à la date de départ à la retraite. Ainsi l'engagement de l'entreprise est déterminé en tenant compte, à la date d'évaluation :

- de l'estimation des capitaux que devra verser AXA et de leurs dates probables de règlement, au prorata de l'ancienneté acquise à la clôture de l'exercice par rapport à l'ancienneté totale à l'âge de la retraite,
- des hypothèses démographiques, de départ "anticipé", d'augmentations des salaires et de taux d'actualisation (fin de période de 0,90%) et d'inflation de 2,3%.

Sont présentées en annexe les informations comparatives des exercices 2023 et 2024.

Pour les salariés détachés et mis à disposition par BNP Paribas SA, l'engagement pour indemnités de fin de carrière est constaté dans les comptes de BNP Paribas SA.



En application de la décision prise en 2021 par l'IFRIC modifiant la méthode de calcul des engagements relatifs aux régimes ouvrant progressivement droits à des indemnités réglées au moment du départ effectif en retraite mais dont le nombre d'années de prise en compte des droits est plafonné, les droits à indemnités sont dorénavant comptabilisés linéairement en prenant une date de départ des droits tenant compte du nombre d'années plafonnées jusqu'à la date de départ en retraite.

**Opérations en devises hors couverture sur titres de participation :**

Les profits et pertes de change résultant d'opérations courantes conclues en devises au cours de l'exercice sont enregistrés en compte de résultat. Les écarts de change constatés sur la base des cours officiels de fin d'exercice sur les actifs ou passifs en devises détenus à la clôture de l'exercice, sont constatés en résultat par le biais d'une dotation aux provisions pour risque de change lorsque le solde net représente une perte potentielle.

**Rémunérations versées aux membres du Conseil d'Administration :**

Jetons de présence : L'Assemblée Générale mixte du 13 mai 2024, après avoir pris connaissance de la proposition du Conseil d'Administration, a décidé de verser 65 000 euros de jetons de présence au titre de l'exercice.

**Consolidation :**

La société est consolidée (intégration globale) par BNP Paribas SA (SIRET N° 66204244900014).

Les conditions décrites à l'article R233-15 du Code de Commerce étant réunies, la société est donc exemptée de l'obligation d'établir des comptes consolidés.

**Intégration fiscale :**

BNPP AM Europe est intégrée fiscalement au groupe BNP Paribas SA depuis le 1er janvier 2014. Dans le cadre de cette intégration fiscale, chaque filiale comptabilise son impôt sur les sociétés comme si elle était imposée séparément.

BNP Paribas SA, société mère, comptabilise :

- la charge d'impôt Groupe,
- un produit d'impôt face à chacune de ses filiales correspondant à l'impôt théorique de chaque filiale. En conséquence, l'économie d'impôt générée par le Groupe Fiscal est comptabilisée dans les livres de la mère BNP Paribas SA.



## IMMOBILISATIONS

Cadre A	IMMOBILISATIONS en euros	Valeur brute au début de l'exercice	Augmentations		
			Réévaluation	Acqu. et apports	
	Frais d'établissement et de développement (I)				
	Autres postes d'immobilisations incorporelles (II)	714 295 169		22 837 007	
	Terrains				
Constructions	Sur sol propre	1 416 057		667 010	
	Sur sol d'autrui				
	Installations générales, agencements et aménagements des constructions				
	Installations techniques, matériel et outillage industriels				
Autres immobilisations corporelles	Installations générales, agencements, aménagements divers				
	Matériel de transport				
	Matériel de bureau et mobilier informatique	3 298 219		54 758	
	Emballages récupérables et divers				
	Immobilisations corporelles en cours				
	Avances et acomptes				
	<b>TOTAL (III)</b>	<b>4 714 276</b>		<b>721 767</b>	
	Participations évaluées par mise en équivalence				
	Autres participations	2 669 583		19 578	
	Autres titres immobilisés	613 302		82 673	
	Prêts et autres immobilisations financières	87		60	
	<b>TOTAL (IV)</b>	<b>3 282 972</b>		<b>102 311</b>	
	<b>TOTAL GÉNÉRAL (I + II + III + IV)</b>	<b>722 292 418</b>		<b>23 661 086</b>	
Cadre B	IMMOBILISATIONS en euros	Diminutions		Valeur brute à la fin de l'exercice	Réévaluation Valeur d'origine
		Virement	Cession		
	Frais d'établissement et de développement (I)				
	Autres postes d'immobilisations incorporelles (II)		7 252 988	729 879 189	
	Terrains				
Constructions	Sur sol propre			2 083 067	
	Sur sol d'autrui				
	Installations générales, agencements et aménagements des constructions				
	Installations techniques, matériel et outillage industriels				
Autres immobilisations corporelles	Installations générales, agencements, aménagements divers				
	Matériel de transport				
	Matériel de bureau et mobilier informatique		192 536	3 160 441	
	Emballages récupérables et divers				
	Immobilisations corporelles en cours				
	Avances et acomptes				
	<b>TOTAL (III)</b>		<b>192 536</b>	<b>5 243 508</b>	
	Participations évaluées par mise en équivalence				
	Autres participations		1 732 967	956 195	
	Autres titres immobilisés			695 975	
	Prêts et autres immobilisations financières			147	
	<b>TOTAL (IV)</b>		<b>1 732 967</b>	<b>1 652 316</b>	
	<b>TOTAL GÉNÉRAL (I + II + III + IV)</b>		<b>9 178 490</b>	<b>736 775 013</b>	

13/28



## AMORTISSEMENTS

Cadre A		SITUATION ET MOUVEMENTS DES AMORTISSEMENTS DE L'EXERCICE en euros					
Immobilisations amortissables		Début d'exercice	Augment.	Diminutions	Fin de l'exercice		
Frais d'établissement et de développement (I)							
Autres postes d'immobilisations incorporelles (II)		101 946 899	12 069 526	195 671	113 820 754		
Terrains							
Constructions	Sur sol propre	57 923	41 872		99 795		
	Sur sol d'autrui						
	Installations générales, agencements						
Installations techniques, matériels et outillages							
Autres immo. corporelles	Installations générales, agencements divers						
	Matériel de transport						
	Matériel de bureau, informatique et mobilier	2 053 786	621 643	110 301	2 565 127		
	Emballages récupérables et divers						
<b>TOTAL IMMOBILISATIONS CORPORELLES (III)</b>		<b>2 111 708</b>	<b>663 515</b>	<b>110 301</b>	<b>2 664 922</b>		
<b>TOTAL GENERAL (I + II + III)</b>		<b>104 058 607</b>	<b>12 733 041</b>	<b>305 972</b>	<b>116 485 676</b>		
Cadre B		VENTILATION DES MOUVEMENTS AFFECTANT LA PROVISION POUR AMORTISSEMENTS DEROGATOIRES en euros					
Immos	DOTATIONS			REPRISES			Fin de l'exercice
	Différentiel de durée	Mode dégressif	Amort fiscal exception-nel	Différentiel de durée	Mode dégressif	Amort fiscal exceptionnel	
Frais étab							
Autres							
Terrains							
Constructions :							
Sol propre							
Sol autrui							
Install.							
Autres immobilisations :							
Inst techn.							
Inst gén.							
M.Transport							
Mat bureau.							
Emball.							
<i>CORPO.</i>							
Acquis. de titres							
<b>TOTAL</b>							
Cadre C:		Début de l'exercice	Augment.	Diminutions	Fin de l'exercice		
Frais d'émission d'emprunt à étaler							
Primes de remboursement des obligations							



## PROVISIONS INSCRITES AU BILAN

Nature des provisions en euros	Début de l'exercice	Dotations	Reprises	Fin de l'exercice
Provisions gisements miniers et pétroliers				
Provisions investissements				
Provisions pour hausse des prix				
Amortissements dérogatoires				
- Dont majorations exceptionnelles de 30%				
Provisions implantation étranger avant 1.1.1992				
Provisions implantation étranger après 1.1.1992				
Provisions pour prêts d'installation				
Autres provisions réglementées				
<b>TOTAL (I)</b>				
Provisions pour litige	9 482 784	6 869 072	8 775 230	7 576 626
Frais de développement				
Provisions pour pertes sur marchés à terme				
Provisions pour amendes et pénalités				
Provisions pour pertes de change	225 524	28 301		253 825
Provisions pour pensions	1 120 697	546 144	684 115	982 726
Provisions pour impôts				
Provisions pour renouvellement des immobilisations				
Provisions pour gros entretien				
Provisions pour charges soc et fisc sur congés à payer				
Autres provisions pour risques et charges	2 820 199	2 122 560	1 570 222	3 372 537
<b>TOTAL (II)</b>	<b>13 649 204</b>	<b>9 566 077</b>	<b>11 029 566</b>	<b>12 185 714</b>
Provisions sur immos incorporelles	31 919 766			31 919 766
Provisions sur immos corporelles				
Provisions sur titres mis en équivalence				
Provisions sur titres de participations				
Provisions sur autres immos financières	45 242	19 639		64 881
Provisions sur stocks				
Provisions sur comptes clients	278 485		1 034	277 451
Autres provisions pour dépréciations	11 448 971	1 786 809		13 235 780
<b>TOTAL (III)</b>	<b>43 692 464</b>	<b>1 806 448</b>	<b>1 034</b>	<b>45 497 877</b>
<b>TOTAL GENERAL (I + II + III)</b>	<b>57 341 667</b>	<b>11 372 525</b>	<b>11 030 600</b>	<b>57 683 592</b>
Dont dotations et reprises d'exploitation		9 537 776	11 029 566	
Dont dotations et reprises financières		1 834 749	1 034	
Dont dotations et reprises exceptionnelles				
dépréciations des titres mis en équivalence				



## CHARGES ET PRODUITS EXCEPTIONNELS

Libellé	Charges exceptionnelles en euros	Produits exceptionnels en euros
PENALITES & AMENDES	3 514	
VNC LOGICIEL DVT INTERNE	85 959	
AUTRES PRODUITS EXCEPTIONNEL OPERATIONS DE GESTION		6 163
PCEA IMMOB CORPOR		8 030
PCEA FILIALES HG		260
<b>TOTAL</b>	<b>89 473</b>	<b>14 453</b>



## ETATS DES ECHEANCES DES CREANCES ET DES DETTES

Cadre A		Etat des créances en euros	Montant brut	A un an au plus	A plus d'un an
Créances rattachées à des participations			19 448	19 448	
Prêts					
Autres immos financières			147	147	
<b>TOTAL DES CREANCES LIEES A L'ACTIF IMMOBILISE</b>			<b>19 595</b>	<b>19 595</b>	
Clients douteux ou litigieux			277 451	277 451	
Autres créances clients			313 790 371	313 790 371	
Créances représentatives de titres prêtés					
Personnel et comptes rattachés			222 676	222 676	
Sécurité sociale et autres organismes sociaux					
Etat et autres collectivités	Impôts sur les bénéfices				
	Taxe sur la valeur ajoutée		1 074 008	1 074 008	
	Autres impôts				
	Etat - divers		1 162 275	1 162 275	
Groupes et associés			376 795 967	376 795 967	
Débiteurs divers			4 897 588	4 897 588	
<b>TOTAL CREANCES LIEES A L'ACTIF CIRCULANT</b>			<b>698 220 335</b>	<b>698 220 335</b>	
Charges constatées d'avance			5 846 172	5 846 172	
<b>TOTAL DES CREANCES</b>			<b>704 086 103</b>	<b>704 086 103</b>	
Prêts accordés en cours d'exercice					
Remboursements obtenus en cours d'exercice					
Prêts et avances consentis aux associés					
Cadre B	Etat des dettes en euros	Montant brut	A un an au plus	A plus d'un an et - de cinq ans	A plus de cinq ans
Emprunts obligataires convertibles					
Autres emprunts obligataires					
Emprunts auprès des établissements de crédits moins de 1 an à l'origine		1 098 206	1 098 206		
Emprunts auprès des établissements de crédits plus de 1 an à l'origine		95 850 139	95 850 139		
Emprunts et dettes financières divers		1 586 043	295 456	1 290 587	
Fournisseurs et comptes rattachés		310 976 093	310 976 093		
Personnel et comptes rattachés		95 018 974	90 585 512	4 433 462	
Sécurité sociale et autres organismes sociaux		36 765 233	34 450 966	2 314 267	
Etat et autres collectivités publiques	Impôts sur les bénéfices	498 144	498 144		
	Taxe sur la valeur ajoutée	6 725 460	6 725 460		
	Obligations cautionnées				
	Autres impôts	3 488 075	3 488 075		
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés		1 571 767	1 571 767		
Groupes et associés					
Autres dettes		61 370 914	61 370 914		
Dette représentative de titres empruntés					
Produits constatés d'avance					
<b>TOTAL DES DETTES</b>		<b>614 949 048</b>	<b>606 910 730</b>	<b>8 038 317</b>	
Emprunts souscrits en cours d'exercice			Emprunts auprès des associés personnes physiques		
Emprunts remboursés en cours d'exercice					


**BNP PARIBAS**  
**ASSET MANAGEMENT**
**PRODUITS A RECEVOIR**

Produits à recevoir en euros	Montant
CREANCE SUR ETAT AUTRE QUE I.S	433 792
DIVERS - PDTS A RECEVOIR	40 000
FAE Commissions de gestion	133 659 915
FAE Clients Conseil	13 174 983
FAE Clients DELEGATION	20 406 637
FAE MANDATS TRESORERIE	10 650 113
FAE TAXABLES FGX	222 563
FAE NON TAXABLES FGX	402 422
CLTS FAE TRANSF.PRIC TAX	14 572 111
FAE EPARGNE SALARIALE	3 816 307
FAE COMMISSIONS DE DISTRIBUTION	89 016 474
INTERETS COURUS SUR PRETS NON SUBOR	19 448
FAE FRAIS DE RECHERCHE	1 011 600
IRES / Impôt Succursale Italienne	728 483
FAE RTO	364 907
<b>TOTAL</b>	<b>288 519 755</b>

*Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.*



## CHARGES A PAYER

Charges à payer en euros	Montant
FNP IMMO FGX	1 093 052
PROV POUR CONGES PAYES FD	12 454 682
PROVISION PARTICIPATION ET ABONDEME	7 059 022
CAP BONUS LOCAUX PROV	46 656 830
CAP RTT FD	255 257
PROV BONUS NUM DIFFERE METIER LOCAU	6 814 607
EFFORT CONSTRUCTION	535 449
CH SOC BONUS LOCAUX PROV	20 320 462
FORMATION PROF C (FPC)	107 090
DIVERS CAP CSF	1 250 074
FNP FGX	39 833 060
FNP BANQUE DEPOSITAIRE	15 710 363
INTERETS COURUS S/ EMPRTS	245 079
FNP TRANSFER PRICING	5 398 102
FNP ADMINISTRATION DE FONDS & MANDA	55 131 204
FNP RTO	7 450 928
FNP TRADE SUPPORT	162 965
FNP DISTRIBUTION EXTERNE / PARTENAR	135 110 273
FOURNISSEURS DELEGATION MANDAT	5 078 523
<b>TOTAL</b>	<b>360 667 023</b>

Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.







## NOMBRE ET VALEUR NOMINALE DES COMPOSANTS DU CAPITAL SOCIAL

en euros	Nombre au début de l'exercice	Créés au cours de l'exercice	Remboursés au cours de l'exercice	Nombre au 31/12/2024	Valeur nominale
Actions ordinaires	10 660 839			10 660 839	16
Actions amorties					
Actions à dividendes prioritaires (sans droit de vote)					
Actions préférentielles					
Parts sociales					
Certificats d'investissement					
Total	10 660 839			10 660 839	

*Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.*



## VENTILATION DU CHIFFRE D'AFFAIRES

Ventilation du chiffre d'affaires en euros	Exercice N	Exercice N-1	Variation
Répartition par secteur d'activité			
Ventes de marchandises			0%
Production vendue biens			0%
Production vendue services	1 592 190 777	1 456 782 668	9%
Répartition par marché géographique			
Chiffres d'affaires nets-France	1 121 280 673	578 372 495	94%
Chiffres d'affaires nets-Export	470 910 105	878 410 173	-46%
Chiffres d'affaires nets	1 592 190 777	1 456 782 668	9%

*Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.*



## EFFECTIFS de BNPP AM Europe hors ses succursales

Effectif	Effectif moyen salarié		Effectif moyen mis à la disposition de l'entreprise		Effectif moyen global	
	N	N-1	N	N-1	N	N-1
Ingénieurs et Cadres	856	847			856	847
Agents de maîtrise						
Employés et techniciens	15	17			15	17
Ouvriers						
Autres						
<b>TOTAL</b>	<b>871</b>	<b>864</b>			<b>871</b>	<b>864</b>

L'effectif moyen du personnel est de : 871

Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.



## IMPOT SUR LES BENEFICES

Impôts en euros	Résultat avant impôt	Impôt	Résultat après impôt
Résultat courant	237 800 049	56 050 248	181 749 801
Résultat exceptionnel	-75 021		-75 021
Participation de salariés aux fruits de l'expansion	-13 486 203	-3 486 852	-9 999 351
<b>TOTAL</b>	<b>224 238 826</b>	<b>59 537 100</b>	<b>164 701 726</b>

*Afin que le lecteur des comptes annuels puisse porter un jugement avisé, l'information complémentaire suivante est fournie.*



## FILIALES ET PARTICIPATIONS

Nombre total de filiales détenues par l'entreprise à plus de 10% du capital : 0

Désignation	Informations financières								
	CAPITAL	Réserves et report à nouveau Avant affectation résultat	Quotepart du capital détenue en %	Valeurs comptables des titres détenus		Prêts et avances consentis et non encore remboursés	Chiffre d'affaires IIT du dernier exercice isolé	Résultat de exercice des exercices clos	Dividendes encaissés au cours de l'exercice
				Brut	Nette				
En milliers d'euros									
<b>1 - FILIALES (plus de 50% du capital détenu)</b>									
<b>2 - PARTICIPATIONS (10 à 50 % du capital détenu)</b>									
<b>3 - AUTRES FILIALES non reprises au paragraphe 1.</b>									
PT BNPP AM (Indonésie)	3 668	3 668	14,00%	900	900				913
Mercom S.A. (Argentine)	4		3,00%	36	36				
<b>4 - AUTRES PARTICIPATIONS non reprises au paragraphe 2.</b>									


**BNP PARIBAS  
ASSET MANAGEMENT**  
Variation des capitaux propres

CAPITAUX PROPRES	Ouverture	Augment.	Diminut.	Distribut. Dividendes	Affectation du résultat N-1	Apports et fusions	Claure
Capital social ou individuel	170 573 424						170 573 424
Primes d'émission, de fusion, d'apport, ...	587 002 803						587 002 803
Ecart de réévaluation							
Réserve légale	17 057 342						17 057 342
Réserves statutaires ou contractuelles							
Réserves réglementées							
Autres réserves	145 630						145 630
Report à nouveau	46 283 230						46 275 566
Résultat de l'exercice	131 227 264	164 701 726	131 227 264	131 234 928	131 227 264		164 701 726
Subventions d'investissement							
Provisions réglementées							
TOTAL CAPITALS PROPRES	952 269 693	164 701 726	131 227 264	131 234 928	131 227 264		985 756 491

27/28

[前へ](#)[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 貸借対照表 - 資産

資 産	当会計年度						前会計年度	
	総 額		減価償却累計額及び減損損失 累計額（控除）		純 額		純 額	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
未払株式資本（ ）								
初期費用（ ）								
<b>無形固定資産：</b>								
施設利用権、特許権、 ライセンス、商標、製 造方法、ソフトウェア 並びにこれらの類似権 利及び資産	106.70	19,691	83.21	15,356	23.49	4,335	25.13	4,638
営業権	587.28	108,383	45.74	8,441	541.54	99,941	541.54	99,941
無形固定資産仮勘定及 び前渡金	22.11	4,080			22.11	4,080	17.46	3,222
<b>有形固定資産：</b>								
建物	3.12	576	0.13	24	2.99	552	1.98	365
その他の有形固定資産	4.56	842	3.44	635	1.13	209	0.60	111
有形固定資産仮勘定及 び前渡金	0.01	2			0.01	2		
<b>金融固定資産（1）：</b>								
関係会社	1.31	242	0.04	7	1.27	234	0.90	166
関係会社に係る債権	0.02	4			0.02	4	0.02	4
その他の投資証券	107.01	19,749	18.33	3,383	88.69	16,368	0.67	124
貸付金	0.02	4			0.02	4		
その他の金融固定資産	0.15	28			0.15	28	0.00	0
<b>固定資産合計（ ）</b>	<b>832.29</b>	<b>153,599</b>	<b>150.87</b>	<b>27,843</b>	<b>681.41</b>	<b>125,754</b>	<b>588.30</b>	<b>108,571</b>
<b>(1) うち1年未満のもの</b>								
<b>棚卸資産及び仕掛品：</b>								
前渡金	5.89	1,087			5.89	1,087	0.14	26
<b>債権（2）：</b>								
営業債権及び関連債権	632.16	116,665	1.83	338	630.32	116,326	313.79	57,910
その他の債権	789.85	145,767			789.85	145,767	384.21	70,906
前払費用	8.72	1,609			8.72	1,609	5.85	1,080
<b>市場性のある有価証 券：</b>								
<b>（自己株式を含む）</b>								
その他の有価証券	0.06	11			0.06	11	199.38	36,796
現金及び現金等価物	348.54	64,323			348.54	64,323	121.61	22,443
<b>流動資産合計（ ）</b>	<b>1,785.22</b>	<b>329,462</b>	<b>1.83</b>	<b>338</b>	<b>1,783.38</b>	<b>329,123</b>	<b>1,024.98</b>	<b>189,160</b>
債券発行費用（ ）								
債券償還プレミアム （ ）								
換算差額及び評価差額 - 資産（ ）	0.50	92			0.50	92	0.25	46
<b>資産合計（ + + + + + + ）</b>	<b>2,618.00</b>	<b>483,152</b>	<b>152.71</b>	<b>28,183</b>	<b>2,465.29</b>	<b>454,969</b>	<b>1,613.54</b>	<b>297,779</b>
<b>(2) うち1年未満のもの</b>								

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 貸借対照表 - 負債及び株主資本

負債	当会計年度		前会計年度	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
資本金（うち支払済...）	170.57	31,479	170.57	31,479
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム	587.00	108,331	587.00	108,331
<b>準備金：</b>				
法定準備金	17.06	3,148	17.06	3,148
その他の準備金	0.36	66	0.15	28
未処分利益剰余金	253.47	46,778	46.28	8,541
当期純利益（損益）	381.37	70,382	164.70	30,395
<b>株主資本合計（ ）</b>	<b>1,409.84</b>	<b>260,186</b>	<b>985.76</b>	<b>181,922</b>
負債性引当金	11.58	2,137	11.20	2,067
費用性引当金	66.88	12,343	0.98	181
<b>引当金合計（ ）</b>	<b>78.46</b>	<b>14,480</b>	<b>12.19</b>	<b>2,250</b>
金融機関からの借入金	78.54	14,495	96.95	17,892
その他の借入金及び金融負債（2）	1.59	293	1.59	293
営業債務及び関連債務	541.00	99,842	310.98	57,391
未払法人税及び社会保険関連債務	277.63	51,237	142.50	26,298
固定資産購入関係債務	0.81	149	1.57	290
その他の債務	74.84	13,812	61.37	11,326
繰延収益	1.73	319		
<b>負債合計（1）（ ）</b>	<b>976.14</b>	<b>180,147</b>	<b>614.95</b>	<b>113,489</b>
換算差額及び評価差額 - 負債（ ）	0.85	157	0.64	118
<b>負債及び株主資本合計（ + + + ）</b>	<b>2,465.29</b>	<b>454,969</b>	<b>1,613.54</b>	<b>297,779</b>
(1) うち1年未満のもの（現時点の申込に関して受領した前渡金を除く）				
(2) うち利益参加型ローン				

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 損益計算書

損益計算書	当会計年度		前会計年度	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
<b>営業収益：</b>				
売上収益	2,874.20	530,434	1,592.19	293,839
純売上収益総額	2,874.20	530,434	1,592.19	293,839
資本財	3.35	618	3.16	583
助成金	0.39	72	0.61	113
減価償却費、減損損失及び引当金の戻入	51.94	9,586	10.96	2,023
無形固定資産及び有形固定資産売却益	0.01	2		
その他の収益	1.10	203	0.12	22
<b>営業収益合計（ ）</b>	<b>2,930.99</b>	<b>540,914</b>	<b>1,607.03</b>	<b>296,577</b>
<b>営業費用：</b>				
その他外部購入費及び費用（1）	1,934.27	356,970	1,089.93	201,147
税金及びその他類似支出額	37.00	6,828	21.69	4,003
給与	315.92	58,303	175.89	32,460
社会保険料	147.29	27,182	74.76	13,797
<b>減価償却費及び減損損失：</b>				
固定資産に関する減価償却費	12.93	2,386	12.87	2,375
流動資産に関する減価償却費	0.01	2		
引当金繰入額	46.26	8,537	9.49	1,751
売却した無形固定資産及び有形固定資産の帳簿価額	0.10	18		
その他の費用	2.79	515	7.73	1,427
<b>営業費用合計（ ）</b>	<b>2,496.56</b>	<b>460,740</b>	<b>1,392.35</b>	<b>256,958</b>
(1)うち：				
-動産リース料				
-不動産リース料				
<b>1.営業利益（ - ）</b>	<b>434.43</b>	<b>80,174</b>	<b>214.68</b>	<b>39,619</b>
<b>共同事業損益の配分：</b>				
利益配分又は損失移転（ ）				
既発生損失又は利益移転（ ）				
<b>金融収益：</b>				
株式投資（2）	3.32	613	0.49	90
その他の有価証券及び固定資産に属する債権（2）	10.97	2,025	3.42	631
その他の利息及び関連収益（2）	16.61	3,065	25.44	4,695
減価償却費及び引当金の戻入益	0.87	161		
為替差益	1.76	325	0.72	133
金融固定資産の売却益	144.70	26,704		
売買目的有価証券及び現金同等物の売却純益			1.66	306
<b>金融収益合計（ ）</b>	<b>178.23</b>	<b>32,892</b>	<b>31.74</b>	<b>5,858</b>
<b>金融費用：</b>				
減価償却費、減損損失及び引当金繰入額	5.11	943	1.83	338
支払利息及び類似費用（3）	2.50	461	5.02	926
為替差損	8.69	1,604	0.84	155
売却した金融固定資産の帳簿価額	61.54	11,357		
売買目的有価証券及び現金同等物の売却純損失			0.92	170
<b>金融費用合計（ ）</b>	<b>77.84</b>	<b>14,365</b>	<b>8.62</b>	<b>1,591</b>
<b>2.金融利益（ - ）</b>	<b>100.38</b>	<b>18,525</b>	<b>23.12</b>	<b>4,267</b>
<b>3.通常の活動からの税引前利益（ - + - + - ）</b>	<b>534.81</b>	<b>98,699</b>	<b>237.80</b>	<b>43,886</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 損益計算書(続き)

損益計算書(続き)	当会計年度		前会計年度	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
特別利益( )	8.54	1,576	0.01	2
特別損失( )	9.39	1,733	0.09	17
<b>4.特別損益( - )</b>	<b>(0.85)</b>	<b>(157)</b>	<b>(0.08)</b>	<b>(15)</b>
従業員利益分配金( )	23.37	4,313	13.49	2,490
法人税( )	129.22	23,848	59.54	10,988
<b>収益合計( + + + )</b>	<b>3,117.75</b>	<b>575,381</b>	<b>1,638.79</b>	<b>302,439</b>
<b>費用合計( + + + + + )</b>	<b>2,736.38</b>	<b>504,999</b>	<b>1,474.08</b>	<b>272,041</b>
<b>当期純利益又は損失</b>	<b>381.37</b>	<b>70,382</b>	<b>164.70</b>	<b>30,395</b>
(2)うち関連当事者に係る収益				
(3)うち関連当事者に係る受取利息				

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 会計の基準、規則及び方法

(1983年11月29日付勅令第83-1020号第7条、第21条、第24条のうち24-1条、24-2条及び24-3条)

## 貸借対照表及び損益計算書の別紙

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパはフランスの簡易株式会社(société par actions simplifiées)で資本金は170,573,424ユーロである。

会社所在地は、パリ市、オスマン大通り1番(75009)である。

主たる事業所の所在地は、ナンテール、ポール通り8番(92000)である。

従たる事業所の所在地は、パリ市、ハノーバー通り16番(75002)及びピュトー、ピラミッド広場6番、ラ・デファンズ9番、マジュンガ・タワー(92800)である。

2025年12月31日に終了した会計年度の配分前の貸借対照表上の総売上高は、2,465,289,853ユーロである。

損益計算書は、当会計年度の利益が381,368,353ユーロであったことを示している。

当会計年度は2025年1月1日から2025年12月31日の12ヶ月間である。

当社の会計には、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの活動の他にウィーン(オーストリア)、ミラノ(イタリア)、フランクフルト(ドイツ)、アムステルダム(オランダ)、ブリュッセル(ベルギー)及びワルシャワ(ポーランド)にあるその支店の活動、ボゴタ(コロンビア)の駐在事務所の活動並びに買収されたアクサ・グループの事業体(アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ及びその支店(オランダ、イタリア、スペイン、ルクセンブルク)並びにアクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランス)の活動も含まれている。

特段指定のない限り、数値は百万ユーロ単位で表示されている。

以下の別紙は年次財務書類の重要な一部を構成している。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 1. 当会計年度のハイライト

### 1.1 経済的・地政学的な背景

2025年、世界経済は緩やかなペースで成長を続けた。

IMFの2026年1月の最新の推計によると、世界のGDP成長率は3.3%増加した(2024年と同水準)。

2026年、大きなペースの変化は見込まれていない。

ユーロ圏では、2025年も経済活動の回復が続いた。

成長率は、2024年の0.9%から1.5%に達した。この改善は、より緩和的な金融政策に支えられた内需の堅調さをとりわけ反映している。

2024年に全般的に低下した後、2025年には物価の動きは世界的に対照的となった。多くの先進国、とりわけユーロ圏では、インフレ率は中央銀行の目標である2%程度に近づき続けている。対照的に、米国や日本など他の国ではインフレ率は依然として高く、中国ではデフレのリスクが残っている。

長期金利は近年10年超ぶりの水準に達した。今後数年間、高い水準で推移する見込みである。

地政学的リスクは近年著しく増加している。ウクライナ戦争や中東の緊張は、事態が悪化すれば世界経済に重大なリスクをもたらす可能性が高い。

その他の緊張の火種、とりわけアジア(台湾)も注視する必要がある。

武力紛争に加え、いわゆる通常型でない戦闘(サイバー攻撃、妨害)及び制裁も何らかのショックをもたらす可能性がある。

地政学的緊張は、様々な経路を通じて世界経済に影響を及ぼす可能性がある。これらは、とりわけ原材料価格(エネルギー、食料)にショックをもたらしたり、直接的又はサプライチェーン(原材料、電子チップ)を通じて経済活動を混乱させたり、金融市場や経済主体の信頼を損なったりする可能性がある。従って、これらはインフレの上昇と経済活動の低下を同時にもちたらし、中央銀行の活動を複雑にする可能性がある。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**1.2 アクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズ・エス・ジー・ピーからアクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズへのアクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリが保有する株式の譲渡**

当会社グループの内部再編の一環として、2025年7月1日のBNPパリバ・カーディフによるアクサ・インベストメント・マネージャーズ及びその子会社の買収に続き、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリは、2025年12月31日、アクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズに対し、アクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズ・エス・ジー・ピーの資本及び議決権の10.34%に相当する普通株式11,710株を出資した。この出資は一部会社分割スキームに基づいて行われたため、出資取引の対価としてアクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズが発行した株式は、共通の株主であるアクサ・インベストメント・マネージャーズに直接配分された。

**1.3 ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパによるアクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ及びアクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランスの吸収合併**

当会計年度中、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、BNPパリバ・カーディフによるアクサ・インベストメント・マネージャーズの買収に伴い、当会社グループの資産運用事業の再編の一環として実施された2件の合併に関与した。

これらの取引は、一方ではアクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリを、他方ではアクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランスをビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが吸収合併するというものであった。これらの取引は、吸収される会社の全ての資産及び負債が吸収会社へ移管される簡易合併となり、関係する事業体を清算することなく解散した。

この合併は、フランス商法第L.236-4条以下の規定に従い、2025年12月31日付で法的効力を生じ、会計上及び税務上は2025年1月1日付で遡及的効力を生じた。

会計上の観点から、これらの合併は共通支配下にある会社間で行われたため、合併及びこれに類する取引に関するANC規則2014-03に従い、正味簿価法により計上され、その結果、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ及びアクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランスの合併に係るビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの繰越金はそれぞれ260.0百万ユーロ及び51.1百万ユーロ増加した。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

消滅会社	法的性質	取引の目的	取引日	出資額				会社の自己資本の増加額	
				帳簿価額又は公正価値(1)		出資総額		資本金	資本剰余金
				ユーロ	円	ユーロ	円		
アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ	帳簿価額による合併	アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリのビー・エヌ・ピー・パリバアセットマネジメント・ヨーロッパへの合併	2025年12月31日(2025年1月1日付で遡及効果)	259,977,607	47,978,867,372	259,977,607	47,978,867,372	-	-
アクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランス	帳簿価額による合併	アクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランスのビー・エヌ・ピー・パリバアセットマネジメント・ヨーロッパへの合併	2025年12月31日(2025年1月1日付で遡及効果)	51,134,481	9,436,868,469	51,134,481	9,436,868,469	-	-

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

#### 1.4 イタリア支店の会計監査通知

アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリのイタリア支店（アクサ・インベストメント・マネージャーズ・イタリアの権利及び義務を承継）は、2024年7月25日、2020年度の法人税（IRES及びIRAP）及び付加価値税に関する会計監査通知をイタリア税務当局から受領した。この監査は2019年度及び2021年度にも拡大された。2025年11月13日、イタリア支店の取締役会は、イタリア税務当局との間で2019年度から2021年度の修正手続を終える合意書に署名し、その結果、更生額（遅延利息を含む）は6,359,064.80ユーロとなった。この金額は、2025会計年度にイタリア支店により全額支払われた。

#### 1.5 キャッシュ・プーリング

2025年7月1日付のBNPパリバ・カードィフによるアクサ・インベストメント・マネージャーズ・グループの買収に続き、フランスの子会社は、2025年第3四半期にユーロ建て預金口座の資金を集中管理会社であるビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ホールディングに一元化することに合意した。

#### 1.6 保有していたマネー・マーケット・ファンドの全持分の売却

（流動性に関する規制要件の遵守の一環として）保有していたマネー・マーケット・ファンドの全持分は、2025年9月にマイナス105.1百万ユーロで売却され、ビー・エヌ・ピー・パリバとの間で合意したプラス80百万ユーロの定期預金に置き換えられた。この売却により、プラス8.4百万ユーロのキャピタル・ゲインが生じた。

この定期預金とマネー・マーケット・ファンドの交換は、リスク加重資産に係る消費を最適化し、より高い収益を確保するために実施された。

## 2. 会計規則及び方法

2023年12月30日に承認されたANC規則2022-06は、一般会計基準を修正するものであり、2025年1月1日から適用されている。同規則は特に、特別損益の定義を修正し、付替費用の手法を削除し、財務諸表の様式を修正するものである。2025年12月31日に終了した会計年度の財務書類は、この規則の規定に遵守して作成され、表示されている。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

2024年12月31日に終了した会計年度の財務書類は、新たな規則に基づく遡及的な修正再表示はされていない。一方、貸借対照表又は損益計算書の各項目間の比較欄「2024年12月31日」においては組替及びグルーピングが行われている。

保守主義の原則及び以下の基本的な前提に従い、一般的な会計慣行が適用されている：

- ・ 継続企業
- ・ 会計方針の継続性
- ・ 会計年度の独立性

財務書類に計上されている項目の基本的な評価方法は取得原価主義に基づいている。

当該規則は、耐用年数の限られた固定資産の要素（特に営業権）を償却することを可能にする。

現在資産に計上されている営業権は、耐用年数が無限であると考えられているため償却はされない。

これらの全ての資産について、1会計年度につき1回帳簿価額を現在価値と比較する減価償却テストが実施されている。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**無形固定資産****1. 営業権**

営業権は、2000会計年度に実施された現物出資の過程で部分的に取得されたもの及び2010年度のFIM Franceとの取引並びに2017会計年度中のTHEAM及びCAM Gestionとの合併 / 買収によるものが主なものである。

営業権が通常償却されない理由は、以下の論拠による：

- 出資を売却とみなす
- 供与された営業権の個別資産配分不能

これらの条件が満たされている場合で、かつ取得価額が実現可能価額を下回っている限り、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの営業権は、取得価額で貸借対照表上資産として計上される。

営業権の帳簿価額は以下の2つの基準に基づいて決定されている：

- 主に収益性に基づく当会社グループ内での一部資産の現物出資契約で使用される評価基準
- ファンドのタイプ毎に運用資産の収益性を考慮したビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの純資産の評価に基づく基準

これらの基準に基づき、FORTIS INVESTMENT MANAGEMENT France (FIM France) の営業権について、2012年12月31日現在で21,727,847ユーロの減損が計上された。かかる減損は、2025年12月31日においても保持された。

CLO（ローン担保証券）の管理に係る営業権は、2014年に12.5百万ユーロで当会社から取得された。

商業貸付ポートフォリオに関連するクレジット・デリバティブ・ファンドの管理に特化したこの事業において取得された権限は、存続期間が限られている。この限られた存続期間を考慮し、営業権を完全に償却することが決定された。

ビー・エヌ・ピー・パリバ・キャピタル・パートナーズとの合併により、2014年に旧子会社であるTHEAMのファンドのファンド・オブ・ヘッジファンズ事業を買収した結果、2021年12月31日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計に営業権159,000ユーロが計上された。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

ファンドクエスト・アドバイザーとの合併により、2022年11月30日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計には、すでに計上されている3,800千ユーロの営業権に加えて、営業権2,740千ユーロが計上された。2023年12月31日現在、3,069千ユーロの減損損失が計上されている。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ベルギーとの合併により、2022年12月31日にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計に営業権171,536千ユーロが計上された。

## 2. その他の無形固定資産

この項目は自製及び購入ソフトウェアの開発に関する費用を含んでいる。

ソフトウェア及びその自製開発ソフトウェアは、取得価額が300千ユーロ超の場合は1年から11年で定額償却される。

ソフトウェア及びその自製開発ソフトウェアは、取得価額が1百万ユーロ超でかつ重要な変革をもたらす当社の事業計画のために取得／開発された場合は5年で定額償却される。

会計システム「オラクル」のような大規模なシステム・ソフトウェアは、定額法を用いて8年間で償却される。

合併において、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、アクサ・インベストメント・マネージャーズがマジュンガ・タワーへ移転した際に取得した資産（事務用家具並びに設備及び造作）の全てを引き継ぐが、これらの資産全体の減価償却期間は12年間であり、これは賃貸借契約期間と一致している。

## 有形固定資産

有形固定資産を構成する科目の評価：

- その取得原価で評価されている。即ち、購入代価と付随費用に相当する。固定資産の購入コストは除く（支払渡しで取得された資産）。有形固定資産は、以下の見積耐用年数で、定額法により償却される：

- 建物附属設備	5-12年
- 事務機器及びコンピューターハードウェア	2-9年
- 家具	4-12年

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

固定資産の年間減価償却費の算出に適用される減価償却率は、以下のとおりである。

種類	減価償却期間	減価償却の方法
ソフトウェア	1-11年	定額
自製開発ソフトウェア	3-10年	定額
コンピューターハードウェア	2-9年	定額
事務用家具	4-12年	定額
設備及び造作	5-12年	定額

### 金融固定資産

有価証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。

2008年1月1日から、以下のような、有配当株式の取得に直接関係する対外費用は、貸借対照表上で有価証券の取得原価に含まれる：

- 名義書換料
- 報酬
- 助言、約定及び保証に関する手数料
- 印紙税及び法的手続きに関するその他の費用。会計上の取扱いと税務上の取扱いを一致させることで、計算結果の差異を調整する必要がなくなる。

5年間にわたる税務上の平準化は、1年目と5年目について、費用の金額の5分の1を期間按分して算定される例外償却を計上することによって確保される。

### 1. 子会社の有価証券及び株式投資の評価

これらは、公正価値で測定される。公正価値はいくつかの方法により算出可能である。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパでは、以下の方法を用いている：

公正価値は、所有する有価証券の時価を慎重に評価した価格に相当し、一定の要素に従って算出される：

- 3年間を超えて所有されている子会社で、過去3会計年度にわたりEBITDA（EBIT + 減価償却 / 償却）が平均してマイナスかゼロに近い子会社の場合は、公正価値は資産の帳簿価額の純額（特別損益の金額を除く。）
- 3年間を超えて所有されている子会社で、過去3会計年度にわたりEBITDA（EBIT + 減価償却 / 償却）が平均してプラスかゼロに近い子会社の場合は、公正価値はEBITDAの倍数

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

外貨建て株式投資については、期末日の換算レートで換算した純資産に対する持分割合に基づいて決定する。

未実現のキャピタル・ロスに対しては、有価証券の減損が項目毎に計上される。未実現キャピタル・ゲインは、当該引当金の算定に際しては、未実現損失と相殺することはできない。

受取配当金は、分配の実施が年次株主総会で承認された時点若しくは支払い時点で認識される。

一連の証券が売却された場合、かかる処分に関連する項目は、財務収入及び財務支出を構成する。

減損が以前計上されていた場合、その戻入は、処分によるキャピタル・ゲイン又はキャピタル・ロスに含まれるのではなく、引当金戻入勘定に計上される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが保有している証券は、以下の証券のみである。

- PTビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント（14%）は帳簿価額の純額で評価。
- Merconter SA（3%）は帳簿価額の純額で評価。

## 2．外貨建て子会社株式及び株式投資の保有に係るヘッジ

2017年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは金融先物商品及びヘッジ業務に関するANC規則2015-05の規定を適用している。かかる規則は、ヘッジ業務と投機目的の業務（独立したオープン・ポジション）を区別している。

2025年12月31日現在、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの会計にヘッジ取引はなかった。

## 3．投資有価証券

### ポートフォリオ有価証券を除く投資有価証券

投資有価証券は、プライベート・アセット・ファンド、プライベート・エクイティ・ファンド、インキュベーション・ファンド、オルタナティブ・ファイナンス・ファンドの有価証券、並びにシード・マネーの証券（設立準備中の投資信託）及びCL0の持分で構成されている。

従来、有価証券として計上されていたシード・マネーの証券及びCL0持分は、これらの投資を長期保有する意図を反映するため、2025年よりその他の投資有価証券に再分類される。これらの証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。これらの取得原価は含まれていない。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

プライベート・アセット・ファンドの証券は、直近で公表された純資産価値で評価される。

シード・マネーは、直近で公表された純資産価値で評価される。

CLOの持分は、モデルによって評価される。

棚卸評価額は、項目毎に取得原価と比較される。未実現利益がある場合は計上されないが、未実現損失がある場合は、財務書類に減損が計上される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが保有する有価証券は以下のとおりである。

- ビー・エヌ・ピー・パリバ・ユーロピアン・エス・エム・イー・デット・ファンド
- BNPパリバ・ソーラー・インパルス・ベンチャーファンド - C受益証券(BNPP SIVF)、2023年7月1日にBNPパリバ・アジリティ・キャピタルの合併により設立されたファンド
- CLOのポートフォリオ

#### 4. 有価証券

有価証券は、取得原価で貸借対照表に計上される。当該取得に直接帰属する費用は含まれていない。

棚卸評価額は、項目毎に取得原価と比較される。未実現利益は計上されないが、未実現損失が発生した場合は減損が計上される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、2025年12月31日現在、有価証券を保有していない。

#### 債権

債権は額面額で表示されており、個々の債権毎に評価されている。減損は、債権の全部又は一部に回収不能が見込まれる場合に計上される。

外貨建ての債権及び負債：

外貨建ての債権及び負債は、フランスの公報に掲載される直近の為替レートに基づいて換算及び計上される。評価差額金は、かかる差額が未実現損失による場合は貸借対照表上の資産の項目において、未実現利益による場合は貸借対照表上の負債の項目において、前払金として計上される。

未実現の為替差損には負債性引当金が必要である。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**現金及び現金等価物**

外貨建ての現金及び現金等価物は、直近の為替レートを用いて、換算並びに計上される。

**収益及び返還手数料**

総収益は、主に以下の収入からなっている：

- 投資信託及び個人資産管理契約の財務管理のサービス対価として管理会社が受け取る管理報酬と出来高報酬。受取収入は、管理資産に対する特定の固定又は変動割合に対応する。管理報酬は、純資産価値が算定される毎に計算され、未収収益を通して計上される。
- ルクセンブルクのファンドの販売者として提供する役務について、管理会社に対して支払われる販売手数料。
- ファンドに課せられる取引手数料。

返還手数料は、未払費用を通して、関連する期間に費用計上される。

**法人税**

2023年フランス財政法(2023年12月31日付J0)に従い、全てのフランス企業は、年間収益にかかわらず、25%の一律標準法人税率が適用され、法人税が763千ユーロを超える企業に対しては社会保障負担として3.3%が算定される。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの法人税の実効税率は25.0%である。

**従業員利益分配金**

フランスの法律に従い、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは従業員の利益が獲得された年度に利益分配金を計上している。

かかる利益分配金は、「従業員利益分配金」の名称で計上されている。

**負債性及び費用性引当金**

引当金は、過去の出来事に係る債務について、経済的利益を表章する資金の支出が必要となる可能性が高く、かかる債務の金額を確実に見積もることができる場合に確保される。引当金の金額を決定するために、かかる債務の金額は、更新の結果が相当な金額となり次第更新される。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

この引当金は以下の見積費用を含む：

- 紛争、訴訟、税務当局の更正請求を含む第三者請求
- 投資信託通貨の評価差額
- 退職金の一括支払い
- グループの裁量的報酬措置

全ての引当金は、時間の経過とともに変化する可能性のある仮定や経済データを用いて見積もられているため、不確実性が存在するものの、会計期間末日において入手可能な情報に基づく最善の見積もりを提供している。

**金融負債**

CLO（ローン担保証券）の事業は、総額77.25百万ユーロの当会社の10の融資から資金提供を受けている。定期預金は、資産の現金及び現金等価物に計上される。

**従業員給付**

2019年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは退職金の一括支払いの計上に関してANC勧告2013-02を遵守している。

評価方法には推奨処理が用いられ、現従業員及び退職した従業員に対する全ての給付が対象となる。

当会社グループのフランス法人の従業員に与えられる給付は、以下の4つに分類される：

- 早期解雇計画の場合などの解雇給付。
- 給与、年次休暇、報奨制度、利益分配及び上乘せ拠出などの短期の給付。当該グループは、従業員が与えられた給付分の業務を行った場合、それに相当する費用を計上している。
- 有給休暇（主に労働時間貯蓄口座及び長期の勤務に対する報奨）、勤務期間に関連する賞与及び現金で支払われる特定の種類の繰延報酬を含む長期の給付。時間貯蓄口座の引当金は12.6百万ユーロとなった。

2025年、業績対象年度を統合するため、繰延賞与制度（DBP）の評価方法が改定され、この会計上の変更による影響は4.7百万ユーロである。

- ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの退職基金から支払われる、フランスの銀行業界において定められる退職金の補足及び退職時の賞与により主に構成される雇用後の給付。主にビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの退職基金から支払われる退職金の補足及び退職時の賞与を含む「確定給付制度」のみが、測定と引当の対象となる会社の債務を表す。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

これらの確定給付の雇用後の給付は、人口統計学上及び財務上の仮定に基づく保険統計法を用いて推定される。引当額は、当会社の保険統計上の推定及び予測単位積増方式を用いて決定される。

この契約に従って、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパが1998年に締結したグループ生命保険契約を考慮した後、当該項目に計上されている引当金はマイナス1.75百万ユーロとなる。2025年12月31日現在、これは、純保全超過額に相当する。

このグループ保険契約は、アクサは、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパがその従業員に対して法律に基づいて支払い義務を負う退職時補償金を支払うことを目的とする。

当社の引当金は、この契約により1998年に支払われた最初の拠出金に表されている。認識される引当金は、従業員の退職時の受取額に基づき、一定の公式を用いて算定される。従って、当社の引当金は、評価日現在で以下を考慮して算定される：

- 退職時における勤務期間の合計に対する事業年度末における勤務期間に比例したアクサが支払うべき基金の見積り及び支払いの予測日
- 「早期」退職、給与の増加、割引率（期末において4%）及び2.1%の昇給率に係る人口統計に基づく様々な仮定

当会社に在籍している出向中の従業員に係る退職給付債務は、当会社の財務書類に計上されている。

退職時に上限を定めた年数に応じて発生する一時金を支払う年金制度のコミットメントの計算方法を修正する2021年のIFRICの決定が適用され、これらの支払いの権利は、上限を定めた退職前の年数から定額法で認識されている。

合併手続きにおいて、アクサ・インベストメント・マネージャーズの年金制度の資金調達に関する資産が引き継がれた。これらの資産は、ANC勧告2013-02における年金制度資産の定義に該当しないため、返還請求権として分類された。従って、16.61百万ユーロに上るこれらの返還請求権は、退職給付引当金を減少させることなく、貸借対照表上の資産として計上される。

合併手続き及び一般会計基準第744-4条の規定に基づき、退職給付債務の処理及び評価に関する会計方針は、合併後に統一された。この統一により、アクサ・インベストメント・マネージャーズの従業員の退職給付債務について、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパで適用されている方法論に基づき再計算され、利益剰余金に7.78百万ユーロの調整額が計上された。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**子会社及び関連会社への投資に対するヘッジ以外の為替取引**

当期中に実行された外貨建取引により発生した為替差損益は、損益計算書に計上される。期末日現在の外貨建資産及び負債の公表期末日レートへの換算替えにより発生した為替換算差損益は、純残高が潜在的な損失を示す場合には外国為替リスクに係る引当金を設定することにより、損益に計上される。

**取締役会メンバーの報酬**

取締役報酬：2025年5月12日に開催された合同株主総会は、取締役会の提案を受けて、当会計年度につき65,000ユーロの取締役報酬を支払う旨を決定した。合併後のアクサの各構成単位において、取締役会出席手当はない。

**財務上のコミットメント****繰延インセンティブ制度（DIP）**

2025年12月31日現在、アクサの各構成単位の貸借対照表に計上されていない、DIPの受益者に帰属する残存額は、24.1百万ユーロである。

**連結****第831-4条 連結財務書類を作成する企業に関する情報**

当社は当会社に完全に連結されている。

当社が子会社として所属する、最も広範な企業グループの連結財務書類を作成する企業	名前：ビー・エヌ・ピー・パリバ
	所在地：パリ市75009、イタリア通り16番
	フランス法人の場合、その識別番号：662 042 449
	連結財務書類の写しを入手できる場所：連結財務書類の法定開示
当社が子会社として所属する、最も広範な企業グループの連結財務書類を作成する企業	名前：
	所在地：
	フランス法人の場合、その識別番号：
	連結財務書類の写しを入手できる場所：

**連結納税**

2014年1月1日以降、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパは、当会社に税務上連結されている。この連結納税グループにおいて、各子会社は、あたかも個別に課税されているかのように法人税額を計上する。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

連結納税グループの親会社である当社は、以下を計上する：

- 連結納税グループに関する課税
- 各子会社による理論上の納税額を表す税収益。従って、連結納税グループに起因する節税は、親会社である当社の会計帳簿に計上される。

[前へ](#)[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 固定資産

固定資産明細表	期首総額		増加内訳											
			振替				増加							
	項目間振替		流動資産からの振替		取得		合併		有価証券の出資		資産の部分抛			
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円
施設利用権、特許権、ライセンス、商標、製造方法、ソフトウェア並びにこれらの類似権利及び資産	126.27	23,303					10.63	1,962						
営業権	586.15	108,174							1.13	209				
無形固定資産仮勘定及び前渡金	17.46	3,222					13.54	2,499						
<b>無形固定資産合計</b>	<b>729.88</b>	<b>134,699</b>					<b>24.18</b>	<b>4,462</b>	<b>1.13</b>	<b>209</b>				
建物	2.08	384					1.04	192						
その他の有形固定資産	3.16	583					0.64	118	0.76	140				
有形固定資産仮勘定及び前渡金							0.01	2						
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5.24</b>	<b>967</b>					<b>1.69</b>	<b>312</b>	<b>0.76</b>	<b>140</b>				
関係会社	0.94	173					0.37	68						
関係会社に係る債権	0.02	4												
その他の投資証券	0.70	129			101.74	18,776			4.58	845				
貸付金									0.02	4				
その他の金融固定資産	0.00	0							0.15	28				
<b>金融固定資産合計</b>	<b>1.65</b>	<b>305</b>			<b>101.74</b>	<b>18,776</b>	<b>0.37</b>	<b>68</b>	<b>4.74</b>	<b>875</b>				
<b>合計</b>	<b>736.78</b>	<b>135,973</b>			<b>101.74</b>	<b>18,776</b>	<b>26.24</b>	<b>4,843</b>	<b>6.64</b>	<b>1,225</b>				

固定資産明細表	減少内訳												期末総額	
	振替				売却									
	項目間振替		流動資産への振替		売却		合併		有価証券の出資		資産の部分拠出		百万 ユーロ	百万円
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円		
施設利用権、特許権、ライセンス、商標、製造方法、ソフトウェア並びにこれらの類似権利及び資産					30.20	5,573							106.70	19,691
営業権													587.28	108,383
無形固定資産仮勘定及び前渡金					8.90	1,642							22.11	4,080
<b>無形固定資産合計</b>					<b>39.10</b>	<b>7,216</b>							<b>716.09</b>	<b>132,154</b>
建物													3.12	576
その他の有形固定資産													4.56	842
有形固定資産仮勘定及び前渡金													0.01	2
<b>有形固定資産合計</b>													<b>7.70</b>	<b>1,421</b>
関係会社													1.31	242
関係会社に係る債権					0.00	0							0.02	4
その他の投資証券													107.01	19,749
貸付金													0.02	4
その他の金融固定資産					0.00	0							0.15	28
<b>金融固定資産合計</b>					<b>0.00</b>	<b>0</b>							<b>108.50</b>	<b>20,024</b>
<b>合計</b>					<b>39.10</b>	<b>7,216</b>							<b>832.29</b>	<b>153,599</b>

[前へ](#)[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 減価償却

減価償却明細表	耐用年数 又は償却 率	償却方法	期首減価償却累計額		増加：当期繰入額		減少		期末減価償却累計額	
			百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円
施設利用権、特許権、ライ センス、商標、製造方法、 ソフトウェア並びにこれら の類似権利及び資産 営業権	1年から 11年	定額法	101.13	18,664	12.18	2,248	30.11	5,557	83.21	15,356
	その他	定額法	12.69	2,342	1.13	209			13.82	2,550
<b>無形固定資産合計</b>			<b>113.82</b>	<b>21,005</b>	<b>13.31</b>	<b>2,456</b>	<b>30.11</b>	<b>5,557</b>	<b>97.02</b>	<b>17,905</b>
建物 その他の有形固定資産	その他	定額法	0.10	18	0.03	6			0.13	24
	3年	定額法	2.57	474	0.87	161			3.44	635
<b>有形固定資産合計</b>			<b>2.66</b>	<b>491</b>	<b>0.91</b>	<b>168</b>			<b>3.57</b>	<b>659</b>
<b>金融固定資産合計</b>										
<b>合計</b>			<b>116.49</b>	<b>21,498</b>	<b>14.21</b>	<b>2,622</b>	<b>30.11</b>	<b>5,557</b>	<b>100.59</b>	<b>18,564</b>

減損損失明細表	期首減損損失額		増加：当期繰入額		減少：当期戻入額		期末減損損失額	
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円
営業権	31.92	5,891					31.92	5,891
<b>無形固定資産合計</b>	<b>31.92</b>	<b>5,891</b>					<b>31.92</b>	<b>5,891</b>
<b>有形固定資産合計</b>								
関係会社	0.04	7	0.00	0			0.04	7
その他の金融固定資産	0.03	6	18.30	3,377			18.33	3,383
<b>金融固定資産合計</b>	<b>0.03</b>	<b>6</b>	<b>18.30</b>	<b>3,377</b>			<b>18.33</b>	<b>3,383</b>
<b>合計</b>	<b>31.95</b>	<b>5,896</b>	<b>18.30</b>	<b>3,377</b>			<b>50.25</b>	<b>9,274</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 減価償却（続き）

当期繰入額	繰入額内訳							
	再評価に係るもの		定額法による減価償却に係るもの		その他の方法による減価償却に係るもの		特別繰入額	
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円
施設利用権、特許権、ライセンス、商標、製造方法、ソフトウェア並びにこれらの類似権利及び資産 営業権			12.18	2,248				
			1.13	209				
<b>無形固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>13.31</b>	<b>2,456</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>
建物			0.03	6				
その他の有形固定資産			0.87	161				
<b>有形固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.91</b>	<b>168</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>
関係会社			0.00	0				
その他の金融固定資産			18.30	3,377				
<b>金融固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>18.30</b>	<b>3,377</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>
<b>合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>32.51</b>	<b>6,000</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>

当期減少額	減少額内訳					
	流動資産へ振替えたもの		売却したもの		除却したもの	
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円
施設利用権、特許権、ライセンス、商標、製造方法、ソフトウェア並びにこれらの類似権利及び資産					30.11	5,557
<b>無形固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>30.11</b>	<b>5,557</b>
<b>有形固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>
<b>金融固定資産合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>
<b>合計</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>	<b>30.11</b>	<b>5,557</b>

[前へ](#)[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 貸借対照表に計上された引当金

引当金明細表	期首残高		合併		資産の部分 拠出		増加：当期繰入 額 (組織再編影響を 除く)		減少：当期戻入額（組織再編影 響を除く）				期末残高	
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万 円	百万 ユーロ	百万円	使用額		未使用額		百万 ユーロ	百万円
									百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円		
<b>負債性引当金</b>														
訴訟に係る引当金	7.58	1,399	0.90	166			2.50	461	1.03	190	2.28	421	7.67	1,415
為替差損に係る引当金	0.25	46	0.16	30			0.05	9					0.47	87
その他の負債性引当金			1.41	260			2.03	375					3.44	635
<b>負債性引当金合計</b>	<b>7.83</b>	<b>1,445</b>	<b>2.47</b>	<b>456</b>			<b>4.59</b>	<b>847</b>	<b>1.03</b>	<b>190</b>	<b>2.28</b>	<b>421</b>	<b>11.58</b>	<b>2,137</b>
<b>費用性引当金</b>														
年金に係る引当金	0.98	181	7.28	1,344			0.06	11	0.74	137			7.58	1,399
繰延賞与に係る引当金	3.37	622	31.95	5,896			31.98	5,902	9.51	1,755	0.78	144	57.01	10,521
その他の費用性引当金			1.90	351			0.39	72					2.29	423
<b>費用性引当金合計</b>	<b>4.36</b>	<b>805</b>	<b>41.12</b>	<b>7,589</b>			<b>32.43</b>	<b>5,985</b>	<b>10.25</b>	<b>1,892</b>	<b>0.78</b>	<b>144</b>	<b>66.88</b>	<b>12,343</b>
<b>合計</b>	<b>12.19</b>	<b>2,250</b>	<b>43.59</b>	<b>8,045</b>			<b>37.02</b>	<b>6,832</b>	<b>11.27</b>	<b>2,080</b>	<b>3.06</b>	<b>565</b>	<b>78.46</b>	<b>14,480</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 債権及び債務の満期

期末における債権の満期一覧	総 額		うち合併影響額		うち資産の部分 抛出影響額		満期が1年以内		満期が1年超		
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	
関係会社に係る債権	0.02	4					0.02	4			
貸付金	0.02	4	0.02	4			0.01	2	0.02	4	
その他の金融固定資産	0.15	28	0.15	28			0.12	22	0.03	6	
<b>固定資産に属する債権合計</b>	<b>0.18</b>	<b>33</b>	<b>0.17</b>	<b>31</b>			<b>0.14</b>	<b>26</b>	<b>0.04</b>	<b>7</b>	
貸倒見込額	1.83	338									
その他の営業債権	632.16	116,665	275.47	50,838			632.16	116,665			
従業員債権及び関連債権	0.07	13	0.04	7			0.07	13			
国、その他の地方 自治体	法人税	56.94	10,508	56.45	10,418			21.16	3,905		
	付加価値税	9.93	1,833	8.15	1,504			9.93	1,833		
	国 - その他	1.07	197	0.73	135			1.07	197		
グループ会社及び関係会社		321.24	59,285					321.24	59,285		
	その他の未収金	400.60	73,931	392.56	72,447			436.38	80,534		
<b>流動資産に属する債権合計</b>	<b>1,423.84</b>	<b>262,770</b>	<b>733.40</b>	<b>135,349</b>			<b>1,422.01</b>	<b>262,432</b>			
前払費用	8.72	1,609	2.18	402			8.72	1,609			
<b>債権合計</b>	<b>1,432.75</b>	<b>264,414</b>	<b>735.75</b>	<b>135,783</b>			<b>1,430.87</b>	<b>264,067</b>	<b>0.04</b>	<b>7</b>	

期末における債務 の満期一覧	総 額		うち合併影響額		うち資産の部 分拠出影響額		満期が1年以内		満期が1年超5年 以内		満期が5年超	
	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユー ロ	百万 円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユーロ	百万円	百万 ユー ロ	百万 円
当初返済期限が1 年以内の借入金及 び金融負債	1.16	214					1.16	214				
当初返済期限が1 年超の借入金及び 金融負債	77.37	14,279					32.02	5,909	45.35	8,369		
その他の借入金及 び金融負債	1.59	293					0.25	46	1.34	247		
<b>借入金及び金融負 債合計</b>	<b>80.13</b>	<b>14,788</b>					<b>33.43</b>	<b>6,170</b>	<b>46.69</b>	<b>8,617</b>		
<b>営業債務及び関連 債務</b>	<b>541.00</b>	<b>99,842</b>	<b>184.38</b>	<b>34,027</b>			<b>541.00</b>	<b>99,842</b>				
従業員債務及び関 連債務	162.86	30,056	69.20	12,771			162.86	30,056				
社会保険関連債務	71.46	13,188	35.44	6,540			71.46	13,188				
国、その 他の地方 自治体	法人 税	15.44	2,849	14.46	2,669			15.44	2,849			
	付加 価値 税	21.40	3,949	10.72	1,978			21.40	3,949			
	その 他の 諸税	6.46	1,192	3.16	583			6.46	1,192			
固定資産購入関係 債務	0.81	149					0.81	149				
その他の債務	74.84	13,812	5.61	1,035			74.84	13,812				
<b>その他の債務合計</b>	<b>353.28</b>	<b>65,198</b>	<b>138.58</b>	<b>25,575</b>			<b>353.28</b>	<b>65,198</b>				
<b>繰延収益</b>	<b>1.73</b>	<b>319</b>	<b>0.00</b>	<b>0</b>			<b>1.73</b>	<b>319</b>				
<b>負債合計</b>	<b>976.14</b>	<b>180,147</b>	<b>322.97</b>	<b>59,604</b>			<b>929.45</b>	<b>171,530</b>	<b>46.69</b>	<b>8,617</b>		

[前へ](#)[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 特別損失及び特別利益

項目	特別損失		特別利益	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
Nautilus人員削減計画に係る退職給与引当金 Nautilus人員削減計画に係る退職給与引当金の 戻入益	9.39	1,733	8.54	1,576
合計	9.39	1,733	8.54	1,576

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 種類別の株式数及び持分価額

種類別の株式数及び 持分価額	期首株式数及び 持分数	増 加	減 少	期末株式数及び持分数	額 面	
					ユーロ	円
普通株式	10,660,839			10,660,839	16	2,953
<b>合計</b>	<b>10,660,839</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10,660,839</b>		

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 売上収益明細

事業区分別売上収益内訳	当会計年度		前会計年度	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
サービスの提供	2,874.20	530,434	1,592.19	293,839
<b>合計</b>	<b>2,874.20</b>	<b>530,434</b>	<b>1,592.19</b>	<b>293,839</b>
地域別売上収益内訳	当会計年度		前会計年度	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
フランス	1,780.21	328,538	1,121.28	206,932
海外	1,093.99	201,896	470.91	86,906
<b>合計</b>	<b>2,874.20</b>	<b>530,434</b>	<b>1,592.19</b>	<b>293,839</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**従業員数**

従業員数の職種別内訳	当期中の平均従業員数
従業員、技術者、監督職	26
管理者及びエンジニア	2,144
<b>合計</b>	<b>2,170</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 法人税

法人税総額の内訳						
税率：%	総 額		納税額（節税）		純 額	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
通常の活動からの利益	424.52	78,345			424.52	78,345
- 非課税収益	(256.80)	(47,392)			(256.80)	(47,392)
+ 損金不算入費用	182.63	33,704			182.63	33,704
+ 当期中に計上されなかった収益の戻入額						
- 当期中に計上されなかった費用の控除額						
= 当期課税所得	350.35	64,657			350.35	64,657
+ 特別利益	(0.85)	(157)			(0.85)	(157)
- 従業員利益分配金及び報酬	(23.30)	(4,300)			(23.30)	(4,300)
- 非課税収益	0.00	0				
+ 損金不算入費用	0.00	0				
+ 当期中に計上されなかった収益の戻入額						
- 当期中に計上されなかった費用の控除額						
= 課税所得	326.20	60,200			326.20	60,200
- 税額控除			(0.64)	(118)		
= フランスで納付した税額			96.64	17,835		
+ 海外支店で納付した税額			32.58	6,013		
= 納税額合計			129.22	23,848		

将来の法人税負債の増加及び減少要因となり得る項目								
	当会計年度				前会計年度			
	課税基準		対応する税額		課税基準		対応する税額	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
合計								

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 税額控除

税額控除	総 額	
	百万ユーロ	百万円
研究費に係る税額控除	0.06	11
家族に係る税額控除	0.01	2
寄付金に係る税額控除	0.57	105
<b>合計</b>	<b>0.64</b>	<b>118</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 子会社及び関係会社の表

資本金の10%超を当社が保有している子会社の総数： 0

子会社及び 関係会社の表 (千ユーロ)	財務情報								
	自己資本(2)(3)		保有 株式率	保有する有価証券の帳簿価額(4)				当社によって付与さ れた貸出金及び 前渡金の純額(4) (5)	
				総 額		純 額			
千ユーロ	百万円	%	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	
<b>子会社（資本金の50%超を当社が保有している）に関する情報</b>									
1.各子会社の詳細な情報(1)									
2.1に含まれない子会社の一般情報									
<b>A.子会社合計</b>									
<b>関係会社（資本金の10%から50%を当社が保有している）に関する情報</b>									
1.各関係会社の詳細な情報(1)									
PT BNPP AM（インドネシア）	7,066	1,304	14%	1,270	234	1,270	234		
Merconter S.A（アルゼンチン）	7	1	3%	36	7				
2.1に含まれない関係会社の一般情報									
<b>B.関係会社合計</b>									
<b>C.子会社及び関係会社合計(A+B)</b>									

子会社及び 関係会社の表 (千ユーロ)	財務情報									
	当社によって付与さ れたコミットメント の額(4)		前会計年度の 税引前売上高(3)		前会計年度の損益		当会計年度に当社が		当会計年度における	
			千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円	千ユーロ	百万円
<b>子会社（資本金の50%超を当社が保有している）に関する情報</b>										
1.各子会社の詳細な情報(1)										
2.1に含まれない子会社の一般情報										
<b>A.子会社合計</b>										
<b>関係会社（資本金の10%から50%を当社が保有している）に関する情報</b>										
1.各関係会社の詳細な情報(1)										
PT BNPP AM（インドネシア）					657	121				
Merconter S.A（アルゼンチン）										
2.1に含まれない関係会社の一般情報										
<b>B.関係会社合計</b>										
<b>C.子会社及び関係会社合計(A+B)</b>										

- (1) 棚卸評価額が、公表を義務付けられた会社の資本金の1%を超えるもの。
- (2) 事業を行う地域の通貨建て。
- (3) 子会社又は関係会社が、年次財務書類の提出に際し、商法第L.232-25条に定める零細企業に関する規定に基づきその公表を行わないよう要請した場合、これらの欄は空欄とすることができる。
- (4) ユーロ建て。
- (5) 該当する場合、減価償却費を控除後。
- (6) 子会社又は関係会社が、年次財務書類の提出に際し、商法第L.232-25条に定める小規模企業に関する規定に基づきその公表を行わないよう要請した場合、当該子会社又は関係会社による売上高は空欄とすることができる。
- (7) 会計年度の決算日が、会社の会計年度の決算日と一致しないか、又は会計の作成時点で入手できないためにデータが前会計年度のものである場合は、「備考」欄にその旨を記載すること。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 資本勘定増減表

資本勘定	期首残高		資本増加		資本減少		分配・配当	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
連結又は単体の資本金	170.57	31,479						
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム	587.00	108,331						
法定準備金	17.06	3,148						
その他の準備金	0.15	28						
利益剰余金	46.28	8,541					199.68	36,851
年間利益	164.70	30,395	381.37	70,382	164.70	30,395		
<b>資本勘定合計</b>	<b>985.76</b>	<b>181,922</b>	<b>381.37</b>	<b>70,382</b>	<b>164.70</b>	<b>30,395</b>	<b>199.68</b>	<b>36,851</b>

資本勘定	前会計年度の利益の処分		合併		資産の部分拋出		有価証券の出資		期末残高	
	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
連結又は単体の資本金									170.57	31,479
株式発行、併合及び出資に伴うプレミアム									587.00	108,331
法定準備金									17.06	3,148
その他の準備金			0.22	41					0.36	66
利益剰余金	164.70	30,395	242.17	44,692					253.47	46,778
年間利益									381.37	70,382
<b>資本勘定合計</b>	<b>164.70</b>	<b>30,395</b>	<b>242.39</b>	<b>44,733</b>					<b>1,409.84</b>	<b>260,186</b>

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

## 関連当事者との取引に関する情報の表

関連当事者との取引に関する情報			
関連当事者の名称	関連当事者との関係の性質	当会計年度における 関連当事者との取引額	その他の情報

なし。

これらの取引は、以下の3つの基準のいずれかを満たしている。

- 関連当事者との取引に重要性がない。
- 取引は通常の市場条件に基づいて締結された。
- 取引は関連当事者との取引のリストから除外されている。

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年

**決算日後に生じた事象**

## シナジー効果及び当会社グループの進化

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント、ビー・エヌ・ピー・パリバ・リアル・エステート・インベストメント・マネジメント及びアクサ・インベストメント・マネージャーズの統合に加え、ビー・エヌ・ピー・パリバ・リアル・エステートの競争力を回復させるため、これらの事業部門の経営陣は2026年初頭、従業員代表組織に対し、フランス国内における異動制度の強化及び希望退職制度を含む組織再編計画を提示した。かかる再編計画により、2028年初頭までに、約700の役職が削減され、同時に250超の役職が新規に創出される。

[前へ](#)[次へ](#)



## BILAN ACTIF

ACTIF	Exercice N			Exercice N-1
	Brut	Amortissements et dépréciations (à déduire)	Net	Net
Capital souscrit non appelé (I)				
Frais d'établissement (II)				
<b>Immobilisations incorporelles :</b>				
Frais de développement				
Cessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires	106,70	83,21	23,49	25,13
Fonds commercial	587,28	45,74	541,54	541,54
Autres immobilisations incorporelles				
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes	22,11		22,11	17,46
<b>Immobilisations corporelles :</b>				
Terrains				
Constructions	3,12	0,13	2,99	1,98
Installations techniques, matériel et outillage industriels				
Autres immobilisations corporelles	4,56	3,44	1,13	0,60
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes	0,01		0,01	
<b>Immobilisations financières (I) :</b>				
Participations	1,31	0,04	1,27	0,90
Créances rattachées à des participations	0,02		0,02	0,02
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille				
Autres titres immobilisés	107,01	18,33	88,69	0,67
Prêts	0,02		0,02	
Autres immobilisations financières	0,15		0,15	0,00
<b>Total de l'actif immobilisé (III)</b>	<b>837,73</b>	<b>(150,87)</b>	<b>686,86</b>	<b>588,38</b>
<b>(I) Droit à moins d'un an</b>				
<b>Stock et en-cours :</b>				
Matières premières et autres approvisionnements				
En-cours de production				
Produits finis				
Marchandises				
Avances et acomptes versés sur commandes	5,89		5,89	0,14
<b>Créances (*) :</b>				
Créances clients et comptes rattachés	632,18	1,83	630,35	313,79
Autres créances	789,85		789,85	384,21
Charges constatées d'avance	8,72		8,72	5,85
Capital souscrit appelé, non versé				
<b>Valeurs mobilières de placement :</b>				
Actions propres				
Autres titres	0,06		0,06	199,38
Instruments financiers à terme et jetons détenus				
Disponibilités	348,54		348,54	(21,61)
<b>Total de l'actif circulant (IV)</b>	<b>1 785,22</b>	<b>(1,33)</b>	<b>1 783,89</b>	<b>1 024,98</b>
Frais d'émission des emprunts (V)				
Primes de remboursements des emprunts (VI)				
Ecart de conversion et différences d'évaluation - Actif (VII)	0,50		0,50	0,25
<b>TOTAL GÉNÉRAL DE L'ACTIF (I + II + III + IV + V + VI + VII)</b>	<b>2 618,00</b>	<b>(152,20)</b>	<b>2 465,80</b>	<b>1 613,53</b>
<b>(I) Droit à moins d'un an</b>				



## BILAN PASSIF

PASSIF	Exercice N	Exercice N-1
Capital [dont versé...]	170,57	170,57
Primes d'émission, de fusion, d'apport	587,00	587,00
Ecart de réévaluation		
Ecart d'équivalence		
<b>Réserves:</b>		
Réserve légale	17,06	17,06
Réserves statutaires ou contractuelles		
Réserves réglementées		
Autres réserves	0,36	0,15
Report à nouveau	253,47	46,28
Résultat de l'exercice [bénéfice ou perte]	381,37	164,70
Subventions d'investissement		
Provisions réglementées		
<b>Total des capitaux propres (I)</b>	<b>1 409,84</b>	<b>985,76</b>
Provisions pour risques	11,58	11,20
Provisions pour charges	66,88	0,98
<b>Total des provisions (II)</b>	<b>78,46</b>	<b>12,19</b>
Emprunts obligataires convertibles		
Autres emprunts obligataires		
Emprunts et dettes auprès des établissements de crédit	78,54	96,95
Emprunts et dettes financières diverses (2)	1,59	1,59
Instruments financiers à terme		
Avances et acomptes reçus sur commandes en cours		
Dettes fournisseurs et comptes rattachés	541,00	310,98
Dettes fiscales et sociales	277,63	142,50
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés	0,81	1,57
Autres dettes	74,84	61,37
Produits constatés d'avance	1,73	
<b>Total des dettes (1) (III)</b>	<b>976,14</b>	<b>614,95</b>
Écarts de conversion et différences d'évaluation - Passif (IV)	0,85	0,64
<b>TOTAL GENERAL DU PASSIF (I + II + III + IV)</b>	<b>2 465,29</b>	<b>1 613,54</b>
(1) Dont à moins d'un an (hors avances et acomptes reçus sur commandes en cours)		
(2) Dont emprunts participatifs		



## COMPTE DE RESULTAT

COMPTE DE RESULTAT	Exercice N	Exercice N-1
<b>Produits d'exploitation :</b>		
Ventes de marchandises		
Production vendue	2 874,20	1 592,19
Montant net du chiffre d'affaires	2 874,20	1 592,19
Production stockée		
Production immobilisée	3,35	3,16
Subventions	0,39	0,61
Reprise sur amortissements, dépréciations et provisions	51,94	10,96
Produits des cessions d'immobilisations incorporelles et corporelles	0,01	
Autres produits	1,10	0,12
<b>Total des produits d'exploitation (I)</b>	<b>2 930,99</b>	<b>1 607,83</b>
<b>Charges d'exploitation :</b>		
Achats de marchandises		
Variation de stocks		
Achats de matières premières et autres approvisionnements		
Variation de stocks		
Autres achats et charges externes (1)	1 934,27	1 089,93
Impôts, taxes et versements assimilés	37,00	21,66
Salaires	315,92	175,80
Cotisations sociales	147,29	74,76
<b>Dotations aux amortissements et aux dépréciations :</b>		
Sur immobilisations : dotations aux amortissements	12,93	12,87
Sur immobilisations : dotations aux dépréciations		
Sur actif circulant : dotations aux dépréciations	0,01	
Dotations aux provisions	46,28	9,49
Valeurs comptables des immobilisations incorporelles et corporelles cédées	0,10	
Autres charges	2,79	7,73
<b>Total des charges d'exploitation (II)</b>	<b>2 496,56</b>	<b>1 397,35</b>
(1) Y compris :		
- Redevances de crédit-bail mobilier		
- Redevances de crédit-bail immobilier		
<b>I. RESULTAT D'EXPLOITATION (I - II)</b>	<b>434,43</b>	<b>214,68</b>
<b>Quote-part de résultat sur opérations faites en commun :</b>		
Bénéfice attribué ou perte transférée (III)		
Perte supportée ou bénéfice transféré (IV)		
<b>Produits financiers :</b>		
De participation (2)	3,32	0,49
D'autres valeurs mobilières et créances de l'actif immobilisé (2)	10,97	3,42
Autres intérêts et produits assimilés (2)	16,61	25,44
Reprises sur dépréciations et provisions	0,87	
Différences positives de change	1,76	0,72
Produits des cessions d'immobilisations financières	144,70	
Produits nets sur cessions de valeurs mobilières de placement et d'instruments de trésorerie		1,66
<b>Total des produits financiers (V)</b>	<b>178,23</b>	<b>31,74</b>
<b>Charges financières :</b>		
Dotations aux amortissements, aux dépréciations et aux provisions	5,11	1,83
Intérêts et charges assimilés (3)	2,50	5,02
Différences négatives de change	8,69	0,84
Valeurs comptables des immobilisations financières cédées	61,54	
Charges nettes sur cessions de valeurs mobilières de placement et d'instruments de trésorerie		0,92
<b>Total des charges financières (VI)</b>	<b>77,84</b>	<b>8,62</b>
<b>I. RESULTAT FINANCIER (IV + V)</b>	<b>100,38</b>	<b>23,12</b>
<b>II. RESULTAT COURANT avant impôts (I - II + III - IV + V - VI)</b>	<b>534,81</b>	<b>237,80</b>



## COMPTE DE RESULTAT (suite)

COMPTE DE RESULTAT (suite)	Exercice N	Exercice N-1
Produits exceptionnels (VII)	8,54	0,01
Charges exceptionnelles (VIII)	9,39	0,09
<b>4. RESULTAT EXCEPTIONNEL (VII - VIII)</b>	<b>-0,85</b>	<b>-0,08</b>
Participation des salariés aux résultats (IX)	23,37	13,49
Impôts sur les bénéfices (X)	129,22	59,54
<b>Total des produits (I+III+V+VII)</b>	<b>3 117,75</b>	<b>1 638,79</b>
<b>Total des charges (II+IV+VI+VIII+IX+X)</b>	<b>2 736,38</b>	<b>1 474,08</b>
<b>BÉNÉFICE OU PERTE</b>	<b>381,37</b>	<b>164,70</b>
(2) Dont produits concernant les entités liées		
(3) Dont intérêts concernant les entités liées		

**Principes, règles et méthodes comptables**

(décret n° 83-1020 du 29-11-1983 - articles 7, 21, 24 début, 24-1, 24-2 et 24-3)

**ANNEXE AU BILAN ET AU COMPTE DE RESULTAT**

BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe est une société par actions simplifiée au capital de 170 573 424 euros.  
Son siège social est situé au 1 Boulevard Haussmann 75009 PARIS.  
Son établissement principal est situé au 8 rue du Port à NANTERRE (92000).  
Ses établissements secondaires sont situés au 16, rue du Hanovre à Paris (75002) et à Tour Majunga La Défense 9, 6 Place de la Pyramide à PUTEAUX (92800).

Le total du bilan de l'exercice clos au 31 décembre 2025 avant répartition s'élève à 2 465 289 853 euros.  
Le compte de résultat de l'exercice présente un bénéfice de 381 368 353 euros.

L'exercice a une durée de 12 mois, recouvrant la période du 1er janvier 2025 au 31 décembre 2025.

Les comptes de la société, outre l'activité de BNPP AM Europe, intègrent les activités de ses succursales situées à Vienne (Autriche), Milan (Italie), Francfort (Allemagne), Amsterdam (Pays-Bas), Bruxelles (Belgique) et Varsovie (Pologne) et d'un bureau de représentation à Bogota (Colombie) ; ainsi que les entités AXA absorbées (AXA IM Paris et ses succursales (Pays-Bas, Italie, Espagne, Luxembourg) et AXA IM Select France).

Les données chiffrées sont exprimées en millions d'euro sauf indication contraire.

Les notes ci-après font partie intégrante des comptes annuels.

**I. Faits caractéristiques de l'exercice****I.1 Contexte économique et géopolitique**

En 2025, l'activité mondiale a poursuivi sa croissance à un rythme modéré.  
Selon les dernières estimations du FMI de janvier 2026, le PIB mondial a progressé de 3,3% (comme en 2024).  
En 2026, les attentes n'indiquent pas de changement de rythme significatif.

En zone euro, l'activité économique a poursuivi son redressement en 2025.  
La croissance a atteint 1,5 %, après 0,9 % en 2024. Cette amélioration reflète notamment le raffermissement de la demande intérieure, favorisé par une politique monétaire plus accommodante.

Après un repli généralisé en 2024, la dynamique des prix s'est montrée plus contrastée au niveau mondial en 2025. Dans un certain nombre d'économies avancées, notamment en zone euro, l'inflation a continué à se rapprocher de la cible des banques centrales, autour de 2 %. Elle est en revanche demeurée plus élevée dans d'autres pays tels que les Etats-Unis et le Japon, tandis que la Chine est restée confrontée au risque de déflation.

Les taux d'intérêt à long terme ont atteint ces dernières années des niveaux qui n'avaient plus été observés depuis plus d'une décennie. Ils devraient rester élevés au cours des prochaines années.

Le niveau de risque géopolitique a considérablement augmenté ces dernières années. La guerre en Ukraine et les tensions au Moyen-Orient sont susceptibles de générer des risques significatifs pour l'économie mondiale, en cas d'aggravation de la situation.



D'autres foyers de tension méritent également d'être suivis, notamment en Asie (Taïwan).

Au-delà des conflits armés, les actions dites non-conventionnelles (cyber-attaques, sabotage) et les sanctions peuvent également provoquer certains chocs.

Les tensions géopolitiques peuvent affecter l'économie mondiale par différents canaux. Elles peuvent notamment générer des chocs sur les prix des matières premières (énergie, alimentation), perturber l'activité directement ou par le biais des chaînes d'approvisionnement (matières premières, puces électroniques), ou peser sur les marchés financiers et la confiance des agents économiques. Elles sont ainsi susceptibles d'entraîner simultanément une augmentation de l'inflation et une baisse de l'activité, ce qui complique l'action des banques centrales.

### 1.2 Apport des titres de participation détenus par AXA IM Paris de AXA REIM SGP à AXA REIM SA

Dans le cadre d'une réorganisation interne du groupe BNP Paribas, faisant suite à l'acquisition d'AXA Investment Managers (« AXA IM SA »), et de ses filiales par BNP Paribas Cardif au 1er juillet 2025, AXA Investment Managers Paris (« AXA IM Paris ») a apporté le 31 décembre 2025 à la société AXA REAL ESTATE INVESTMENT MANAGERS (« AXA REIM SA ») 11 710 actions ordinaires représentant 10,34% du capital et des droits de vote d'AXA REAL ESTATE INVESTMENT MANAGERS SGP (« AXA REIM SGP »). Cet apport étant réalisé via le régime de la scission partielle, les titres émis par AXA REIM SA en rémunération de l'opération d'apport ont été directement attribués à leur associé commun AXA IM SA.

### 1.3 Fusion par absorption d'AXA IM Paris et AXA IM Select France par BNPP AM Europe

Au cours de l'exercice, BNP Paribas Asset Management Europe (« BNPP AM Europe ») a été partie prenante de deux opérations de fusion réalisées dans le cadre de la réorganisation des activités de gestion d'actifs du groupe BNP Paribas (« le Groupe »), consécutive à l'acquisition d'AXA Investment Managers (« AXA IM SA ») par BNPP Cardif.

Ces opérations ont consisté en l'absorption, d'une part, de AXA Investment Managers Paris (« AXA IM Paris ») et, d'autre part, de AXA IM Select France (« AXA IM SF ») par BNPP AM Europe. Ces opérations ont donné lieu à des fusions simplifiées de l'ensemble des actifs et passifs des sociétés absorbées à la société absorbante, avec dissolution sans liquidation des entités concernées.

Les fusions ont pris effet juridiquement le 31 décembre 2025, avec un effet rétroactif comptable et fiscal au 1er janvier 2025, conformément aux dispositions de l'article L.236-4 et suivants du Code de commerce.

D'un point de vue comptable, ces fusions ont été réalisées entre sociétés placées sous contrôle commun et ont, en conséquence, été comptabilisées selon la méthode des valeurs nettes comptables, conformément au règlement ANC n°2014-03 relatif aux opérations de fusion et assimilées, entraînant une augmentation du report à nouveau de BNPP AM Europe de 260,0 millions d'euros et 51,1 millions d'euros pour les fusions de AXA IM Paris et AXA IM Select France, respectivement.

Société apporteur	Nature juridique	Objet de l'opération	Date de l'opération	Valeur d'apport		Augmentation des capitaux propres de la société	
				Valeur comptable ou valeur réelle (1)	Montant total de l'apport	Capital social	Prime
AXA IM Paris	Fusion à la valeur comptable	Fusion d'AXA IM Paris dans BNPP AM Europe	31/12/2025 (effet rétroactif au 01/01/2025)	259 977 607	259 977 607	-	-
AXA IM Select France	Fusion à la valeur comptable	Fusion d'AXA IM Select France dans BNPP AM Europe	31/12/2025 (effet rétroactif au 01/01/2025)	51 134 481	51 134 481	-	-



#### 1.4 Avis de vérification comptable de la succursale italienne

La succursale italienne d'AXA IM Paris (venant aux droits et obligations de la société AXA IM Italia) a reçu le 25 juillet 2024 un avis de vérification de comptabilité de la part des autorités fiscales italiennes portant sur l'impôt sur les sociétés (IRES & IRAP) et la TVA pour l'année 2020. Cette vérification a été étendue aux années 2019 et 2021. Le 13 novembre 2025, les conseils de la succursale italienne ont signé un accord avec les autorités fiscales italiennes clôturant la procédure de rectification sur les années 2019 à 2021, aboutissant à un montant de redressements (en ce inclus les intérêts de retard) de 6.359.064,80 euros. Ce montant a été intégralement payé par la succursale sur l'exercice 2025.

#### 1.5 Cash pooling

Suite à l'acquisition du groupe AXA IM par BNP Paribas Cardif au 1er juillet 2025, les filiales françaises ont adhéré sur le 3ème trimestre 2025 à la centralisation de la trésorerie de ses comptes de dépôts en euro auprès de BNPPAM Holding, société centralisatrice.

#### 1.6 Cession de la totalité des parts de Money Market Fund détenues

La totalité des parts détenues en Money Market Fund (dans le cadre du respect des exigences réglementaires en matière de liquidité) a été cédée en septembre 2025 pour -105,1 millions d'euros, et remplacée par un dépôt à terme pour +80 millions d'euros souscrit auprès de BNPP SA. Cette cession a dégagé une plus-value de +8,4 millions d'euros.

Cet échange dépôt à terme versus Money Market Fund a été effectué pour optimiser la consommation en terme d'actifs pondérés et assurer un meilleur rendement.

## 2. Règles et méthodes comptables

Le règlement ANC n° 2022-06, homologué le 30 décembre 2023, modifie le Plan comptable général et s'applique à compter du 1er janvier 2025. Notamment, il modifie la définition du résultat exceptionnel, supprime la technique des transferts de charges et modifie les modèles d'états financiers. Les comptes de l'exercice clos au 31 décembre 2025 sont établis et présentés conformément aux dispositions de ce règlement.

Les comptes de l'exercice clos le 31 décembre 2024 ne sont pas retraités rétrospectivement des nouvelles règles. En revanche, des reclassements et des regroupements ont été opérés dans la colonne comparative « 31-12-2024 », entre des lignes de bilan ou du compte de résultat.

Les conventions générales comptables ont été appliquées, dans le respect du principe de prudence, conformément aux hypothèses de base :

- continuité de l'exploitation,
- permanence des méthodes comptables d'un exercice à l'autre,
- indépendance des exercices.

La méthode de base retenue pour l'évaluation des éléments inscrits en comptabilité est la méthode des coûts historiques. Ces règles autorisent à amortir les éléments de l'actif immobilisé et notamment les fonds commerciaux qui ont une durée d'utilisation limitée.

Les fonds commerciaux actuellement inscrits à l'actif sont considérés avoir une durée de vie non limitée et ne seront pas amortissables.

Pour l'ensemble de ces fonds, un test de dépréciation est réalisé une fois par exercice par comparaison de la valeur comptable et de la valeur actuelle



## Immobilisations incorporelles

### 1 - Fonds de commerce

Les fonds de commerce de la société résultent principalement des apports partiels d'actifs intervenus au cours de l'exercice 2000 et des opérations de rapprochement avec FIM France en 2010, ainsi que des opérations de fusion avec les sociétés THEAM et CAM Gestion intervenus au cours de l'exercice 2017.

Ces fonds de commerce ne font généralement pas l'objet d'amortissement du fait des hypothèses suivantes :

- assimilation de l'apport à une cession,
- non-individualisation du fonds de commerce apporté.

Ces conditions étant réunies, le fonds de commerce de BNPPAM Europe est maintenu à l'actif du bilan pour sa valeur d'apport dès lors que la valeur historique reste inférieure à la valeur actualisée.

La valeur d'inventaire du fonds de commerce est déterminée par rapport aux deux critères suivants :

- critères d'évaluation retenus dans les traités d'apports partiels d'actifs internes au groupe BNP Paribas fondés principalement sur des critères de rentabilité.
- critères basés sur une évaluation des actifs nets de BNPPAM Europe tenant compte de la rentabilité des actifs par type de fonds.

Sur ces bases une dépréciation du fonds de commerce FORTIS INVESTMENT MANAGEMENT France (FIM France) de 21 727 847 euros a été comptabilisée au 31 décembre 2012. Cette dépréciation est maintenue au 31 décembre 2025.

Un fonds de commerce portant sur la gestion de CLO (Collateralized Loan Obligation) a été acquis en 2014 auprès de BNP Paribas SA pour un montant de 12,5 millions d'euros.

Les mandats acquis dans le cadre de cette activité spécialisée de gestion de fonds sur des produits dérivés de crédit se référant à un portefeuille de prêts commerciaux ont une durée de vie limitée. Pour tenir compte de cette durée d'usage limitée dans le temps il a été décidé d'amortir totalement le fonds de commerce.

L'opération de fusion avec BNPP Capital Partners a généré au 31 décembre 2021 la reprise dans les comptes de BNPPAM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 159 000 euros correspondant à la reprise en 2014 des activités de fonds de fonds des Hedged funds de l'ex-filiale THEAM.

L'opération de fusion-absorption avec Fundquest Advisor a généré au 30 novembre 2022 la reprise dans les comptes de BNPPAM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 2 740 milliers d'euros en plus des 3 800 milliers d'euros déjà existants. Une dépréciation de 3 069 milliers d'euros a été comptabilisée au 31 décembre 2023.

L'opération de fusion-succursalisation de BNPPAM Belgium a généré au 31 décembre 2022 la comptabilisation dans les comptes de BNPPAM Europe d'un nouveau fonds de commerce d'un montant de 171 536 milliers d'euros.

### 2 - Autres immobilisations incorporelles

Il s'agit des logiciels et des dépenses liées à la conception et au développement de logiciels internes et des logiciels achetés. Les logiciels et leurs développements internes dont le prix de revient est supérieur à 300 milliers d'euros sont amortis linéairement de 1 à 11 ans.

Ceux dont le prix de revient est supérieur à 1 million d'euros correspondant à des projets structurants et transformants pour l'entreprise sont amortis linéairement sur 5 ans.

Pour les « logiciels / gros système » dont le système comptable Oracle, la durée d'amortissement linéaire est portée à 8 ans.

Dans le cadre de la fusion, BNPPAM Europe reprend l'ensemble des biens (meubles de bureau et installations et agencements) acquis à la suite de l'emménagement à la tour Majunga d'AXA IM dont l'amortissement de l'ensemble est de 12 ans et correspond à la durée du bail.

### Immobilisations corporelles

Les éléments corporels sont évalués :

- à leur coût d'acquisition, qui correspond au prix d'achat majoré des frais accessoires, hors frais d'acquisition des immobilisations (biens acquis à titre onéreux). Les amortissements sont calculés suivant le mode linéaire.



- Agencements et aménagements des constructions : 5 à 12 ans,
- Matériel de bureau et informatique : 2 à 9 ans,
- Mobilier : 4 à 12 ans,

Les taux d'amortissement retenus pour le calcul de la dépréciation annuelle des immobilisations sont les suivants :

Nature	Durée d'amortissement	Mode d'amortissement
Logiciel	1 à 11 ans	Linéaire
Logiciel créé par l'entreprise	3 à 10 ans	Linéaire
Matériel informatique	2 à 9 ans	Linéaire
Mobilier de bureau	4 à 12 ans	Linéaire
Installations et agencement	5 à 12 ans	Linéaire

#### Immobilisations financières

Les titres sont enregistrés au bilan pour leur coût d'acquisition.

A compter du 1er janvier 2008 les frais externes directement liés à l'acquisition des titres de participation comme :

- les droits de mutation,
  - les honoraires,
  - les commissions de conseils, d'engagements, de garantie,
  - les frais d'actes et de formalités légales, sont incorporés au bilan dans le coût d'acquisition des titres. L'alignement du traitement comptable sur le traitement fiscal évite les retraitements entre ces différents résultats.
- L'étalement fiscal sur 5 ans est assuré par la comptabilisation d'amortissements dérogatoires calculés par 1/5 du montant des frais prorata temporis pour la 1ère et la 5ème année.

#### 1 - Valorisation des titres de filiales et participations

Ils sont évalués à leur juste valeur. La juste valeur peut être calculée suivant plusieurs méthodes.

Chez BNPP AM Europe nous appliquons la méthode suivante :

La « juste valeur » estime prudemment la valeur de marché des entités détenues. Son calcul est déterminé en fonction de certains paramètres :

- il correspond à l'actif net comptable (hors éléments exceptionnels du résultat) pour les titres de filiales détenues depuis plus de trois ans et ayant un EBITDA (RBE + Amortissement) moyen négatif ou proche de l'équilibre sur les trois derniers exercices.
- il est égal à une valorisation réalisée sur la base des multiples de l'EBITDA pour les titres de filiales détenues depuis plus de 3 ans et ayant un EBITDA (RBE + Amortissement) moyen positif ou proche de l'équilibre sur les trois derniers exercices.

Pour les titres de participation libellés en devises locales, la quote part d'actif net est déterminée par conversion des montants exprimés en devises locales par le taux de change à la clôture.

Les moins-values latentes donnent lieu à la constatation de dépréciations des titres calculées ligne à ligne sans compensation avec les plus-values latentes.

Les dividendes sont enregistrés dès que leur distribution a fait l'objet d'une résolution d'assemblée générale ou lors de leur encaissement.

En cas de cession d'une ligne de ces titres, les éléments de la cession constituent des charges et des produits financiers.

Si une dépréciation a été antérieurement comptabilisée, son annulation ne rentre pas dans le calcul de la plus ou moins-value de cession et est effectuée par un compte de reprise de provision.

Les titres détenus par BNPP AM Europe sont ceux de :

- PT BNP Paribas Asset Management (14%) valorisé par Actif Net Comptable
- Merconter SA (3%) valorisé par Actif Net Comptable



## 2- Couverture de change des titres de filiales et de participations en devises

BNPP AM Europe applique depuis le 1er janvier 2017 les dispositions du règlement ANC 2015-05 relatif aux instruments financiers à terme et aux opérations de couverture. Ce règlement impose la distinction entre les opérations de couverture et celles à but spéculatif (positions ouvertes isolées).

BNPP AM Europe ne présente pas d'opérations de couverture dans les comptes au 31 décembre 2025.

## 3 - Titres immobilisés

### *Titres immobilisés autres que les titres de l'activité de portefeuille*

Les valeurs immobilisées sont composées de titres immobilisés des fonds Private Assets, Private Equity, Incubation, financement alternatif ainsi que les titres de Seed Money (OPCVM en voie de lancement) et des parts de CLO.

Les titres de Seed Money et les parts de CLO historiquement comptabilisés comme des valeurs mobilières de placement sont reclassés à partir de 2025 en autres titres immobilisés afin de refléter l'intention de détention durable de ces investissements. Ces titres sont comptabilisés au bilan pour leur valeur d'acquisition. Aucun coût relatif à cette acquisition n'y est incorporé.

Les titres des fonds Private Assets sont valorisés sur la base de la dernière valeur liquidative publiée.

Les Seed Money sont valorisés sur la base de la dernière valeur liquidative publiée.

Les parts de CLO sont valorisées sur la base d'un marked to model.

La valeur d'inventaire comparée au coût d'acquisition est faite ligne à ligne, s'il ressort une plus-value latente elle n'est pas comptabilisée ; si une moins-value se dégage une dépréciation est alors constatée comptablement.

Les titres détenus par BNPP AM Europe sont les suivants :

- BNP Paribas European SME Debt Fund
- BNP Paribas Solar Impulse Venture Fund - Part C (BNPP SIVF) - fonds issu de la fusion-absorption de BNP Paribas Agility Capital au 1er juillet 2023.
- un portefeuille de CLO.

## 4 – Valeurs Mobilières de Placement

Les VMP sont comptabilisées au bilan pour leur valeur d'acquisition. Aucun coût relatif à cette acquisition n'y est incorporé.

La valeur d'inventaire comparée au coût d'acquisition est faite ligne à ligne, s'il ressort une plus-value latente elle n'est pas comptabilisée ; si une moins-value se dégage une dépréciation est alors constatée comptablement.

BNPP AM Europe ne détient pas de VMP au 31 décembre 2025.

## Créances

Les créances sont valorisées à leur valeur nominale. Elles font l'objet d'une appréciation au cas par cas. Une dépréciation est constituée lorsqu'une créance présente un risque de non remboursement total ou partiel.

Créances et dettes en devises :

Les créances et dettes en monnaies étrangères sont converties et comptabilisées sur la base du dernier cours de change publié au J.O. Les différences de conversion sont comptabilisées dans des comptes d'attente à l'actif du bilan lorsque la différence correspond à une perte latente et au passif lorsqu'elle correspond à un gain latent.

Les pertes latentes entraînent la constitution d'une provision pour risques.

Disponibilités :



Les disponibilités en monnaies étrangères sont converties et comptabilisées en monnaie nationale sur la base du dernier cours de change.

#### Chiffres d'affaires et rétrocessions

Le chiffre d'affaires brut est constitué essentiellement des produits suivants :

- les commissions de gestion et commissions de performance perçues par la société de gestion en rémunération de sa prestation de gestion financière d'OPCVM ou de mandats. La rémunération ainsi acquise représente un pourcentage spécifique forfaitaire ou variable des actifs gérés. Les frais de gestion sont calculés à chaque établissement de valeur liquidative. Ils font l'objet d'un enregistrement en compte de produits à recevoir,
- les commissions de distribution rémunérant la société de gestion en tant que distributeur de fonds luxembourgeois,
- les commissions de mouvements prélevés sur les fonds.

Les rétrocessions de commissions sont comptabilisées en compte de charge sur l'exercice auquel elles se rattachent par le biais de provisions pour charges à payer.

#### Impôt sur les bénéfices

Conformément à la Loi de Finance 2023 (JO du 31 décembre 2023) toutes les entreprises françaises appliquent un taux d'impôt courant court terme unique à 25% sans seuils de chiffre d'affaires, ni fraction de bénéfices, majoré de la contribution sociale de 3,3% si l'impôt est supérieur à 763 milliers d'euros.

Le taux d'impôt courant effectif de BNPPAM Europe est de 25,0 %.

#### Participation des salariés

Conformément à la réglementation française, BNPPAM Europe enregistre dans ses comptes le montant de la participation dans le résultat de l'exercice au titre duquel le droit des salariés est né.

La dotation est inscrite en « participation des salariés ».

#### Provisions pour risques et charges

Une provision est constituée lorsqu'il est probable qu'une sortie de ressources représentative d'avantages économiques sera nécessaire pour éteindre une obligation née d'un événement passé et lorsque le montant de l'obligation peut être estimé de manière fiable. Le montant de cette obligation est actualisé pour déterminer le montant de la provision, dès lors que cette actualisation présente un caractère significatif.

Cette provision inclut notamment les coûts estimés au titre :

- des litiges, contentieux, actions en réclamation de la part des tiers (y compris de l'administration fiscale),
- des écarts de valorisation de change des OPCVM,
- des indemnités de fin de carrière,
- des mesures discrétionnaires de rémunération du Groupe.

L'estimation de l'ensemble des provisions tient compte d'hypothèses et de données économiques susceptibles d'évoluer dans le temps et comporte donc un aléa, elles représentent cependant la meilleure estimation sur la base des éléments connus à la date d'arrêté des comptes.

#### Dettes financières

L'activité de CLO est financée par dix emprunts auprès de BNP Paribas SA pour un montant total de 77,25 millions d'euros.

Le DAT est à l'actif dans l'agrégat Disponibilités.

#### Engagements sociaux

Depuis le 1er janvier 2019, BNPPAM Europe applique la recommandation ANC 2013-02 pour la comptabilisation des indemnités de fin de carrière.

La méthode d'évaluation retenue est la méthode préférentielle et porte sur la totalité des engagements à l'égard des membres du personnel actif et retraité.

Les avantages consentis au personnel des entités françaises du groupe BNP Paribas sont classés en quatre catégories :

- les indemnités de fin de contrat de travail versées notamment dans le cadre de plans de cessation anticipée d'activité ;



- les avantages à court terme tels que les éléments de salaires, les congés annuels, l'intéressement, la participation, l'abondement. L'entreprise comptabilise une charge correspondant aux services rendus par les membres du personnel en contrepartie des avantages qui leur ont été consentis ;
- les avantages à long terme qui comprennent les congés rémunérés (essentiellement : le compte épargne temps) et les primes liées à l'ancienneté, certaines rémunérations différées versées en numéraire. L'engagement relatif au compte épargne temps s'élève à 12,6 millions d'euros.

En 2025 la méthode d'évaluation des plans de bonus différés (DBP) a été revue afin d'intégrer l'année de performance, l'impact de ce changement comptable est de 4,7 millions d'euros.

- les avantages postérieurs à l'emploi constitués notamment en France par les compléments de retraite bancaire versés par les Caisses de retraite de BNPP AM Europe, par les primes de fin de carrière. Seuls les régimes qualifiés de « régimes à prestations définies » comme les compléments de retraite versés par les Caisses de retraite de BNPP AM Europe et les primes de fin de carrière, sont représentatifs d'un engagement à la charge de l'entreprise qui donne lieu à évaluation et provisionnement.

Ces avantages postérieurs à l'emploi à prestations définies font l'objet d'évaluations actuarielles tenant compte d'hypothèses démographiques et financières. Le montant provisionné est déterminé en utilisant les hypothèses actuarielles retenues par BNP Paribas SA et en appliquant la méthode des unités de crédit projetées.

A ce titre, l'engagement comptabilisé sur cette catégorie s'élève à -1,75 millions d'euros après prise en compte du contrat collectif d'assurance sur la vie souscrit en 1998 par BNPP AM Europe. Au 31 décembre 2025, cela correspond à un excédent net de couverture.

Ce contrat collectif d'assurance a pour objet la prise en charge par la société AXA du versement des indemnités de fin de carrière légales dues par la société aux salariés de BNPP AM Europe.

L'engagement de la société est représenté par une prime initiale versée en 1998 dans le cadre de ce contrat. Il est déterminé par application de la règle selon laquelle les droits pris en compte sont ceux que le salarié a acquis à la date de départ à la retraite. Ainsi l'engagement de l'entreprise est déterminé en tenant compte, à la date d'évaluation :

- de l'estimation des capitaux que devra verser AXA et de leurs dates probables de règlement, au prorata de l'ancienneté acquise à la clôture de l'exercice par rapport à l'ancienneté totale à l'âge de la retraite,
- des hypothèses démographiques, de départ "anticipé", d'augmentations des salaires et de taux d'actualisation (fin de période de 4%) et d'inflation de 2,1%.

Pour les salariés détachés et mis à disposition par BNP Paribas SA, l'engagement pour indemnités de fin de carrière est constaté dans les comptes de BNP Paribas SA.

En application de la décision prise en 2021 par l'IFRIC modifiant la méthode de calcul des engagements relatifs aux régimes ouvrant progressivement droits à des indemnités réglées au moment du départ effectif en retraite mais dont le nombre d'années de prise en compte des droits est plafonné, les droits à indemnités sont dorénavant comptabilisés linéairement en prenant une date de départ des droits tenant compte du nombre d'années plafonnées jusqu'à la date de départ en retraite.

Dans le cadre des opérations de fusion, les actifs liés au financement des régimes de retraite d'AXA IM ont été repris. Ces actifs, ne répondant pas à la définition d'actifs du régime au sens de la recommandation ANC n°2013-02, ont été qualifiés de droits à remboursement. Ainsi, ces droits à remboursement d'un montant de 16,61 millions d'euros sont comptabilisés à l'actif du bilan sans venir en diminution de la provision pour engagements de retraite.

Dans le cadre des opérations de fusion et en application des dispositions de l'article 744-4 du PCG, une harmonisation post-fusion des méthodes comptables relatives au traitement et à l'évaluation des engagements de retraite a été réalisée. Cette harmonisation a conduit à recalculer les engagements de retraite des collaborateurs AXA IM selon la méthodologie appliquée chez BNPP AM Europe et a donné lieu à la comptabilisation d'un ajustement de 7,78 millions d'euros en report à nouveau.

#### **Opérations en devises hors couverture sur titres de participation**

Les profits et pertes de change résultant d'opérations courantes conclues en devises au cours de l'exercice sont enregistrés en compte de résultat. Les écarts de change constatés sur la base des cours officiels de fin d'exercice sur les actifs ou passifs en devises détenus à la clôture de l'exercice, sont constatés en résultat par le biais d'une dotation aux provisions pour risque de change lorsque le solde net représente une perte potentielle.



#### Rémunérations versées aux membres du Conseil d'Administration

· Jetons de présence : L'Assemblée Générale mixte du 12 mai 2025, après avoir pris connaissance de la proposition du Conseil d'Administration, a décidé de verser 65 000 euros de jetons de présence au titre de l'exercice ; Il n'y a pas de jetons de présence sur les entités AXA fusionnées.

#### Engagements financiers :

Deferred Incentive Plan (DIP)

Au 31 décembre 2025, le montant non constaté au bilan des entités Axa de la part résiduelle attribuable aux bénéficiaires pour les DIP est de 24,1 millions d'euros.

#### Consolidation

Art. 831-4 Informations sur l'entité qui établit les états financiers consolidés

La société est consolidée par BNP PARIBAS SA selon la méthode de l'intégration globale.

Entité établissant les états financiers consolidés de l'ensemble le plus grand d'entités dont l'entité fait partie en tant qu'entité filiale	Nom : BNP PARIBAS SA
	Siège : 16 boulevard des Italiens, PARIS (75009)
	N° d'identification si entité française : 662 042 449
	Lieu où des copies des états financiers consolidés peuvent être obtenues : Publications légales des comptes consolidés
Entité établissant les états financiers consolidés de l'ensemble le plus petit d'entités compris dans l'ensemble d'entités visé ci-dessus dont l'entité fait partie en tant qu'entité filiale	Nom
	Siège
	N° d'identification si entité française
	Lieu où des copies des états financiers consolidés peuvent être obtenues

#### Intégration fiscale

BNPP AM Europe est intégrée fiscalement au groupe BNP Paribas SA depuis le 1er janvier 2014. Dans le cadre de cette intégration fiscale, chaque filiale comptabilise son impôt sur les sociétés comme si elle était imposée séparément.

BNP Paribas SA, société mère, comptabilise :

- la charge d'impôt Groupe,
- un produit d'impôt face à chacune de ses filiales correspondant à l'impôt théorique de chaque filiale. En conséquence, l'économie d'impôt générée par le Groupe Fiscal est comptabilisée dans les livres de la mère BNP Paribas SA.



## IMMOBILISATIONS

Tableau des immobilisations	Valeur brute au début de l'exercice	Ventilation des augmentations				
		Virements		Entrées		
		De poste à poste	Provenant de l'actif circulant	Acquisitions	Fusions	Apports de titres
Frais de développement						
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires	126,27			10,63		
Fonds commercial	586,15				1,13	
Autres immobilisations incorporelles						
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes	17,46			13,54		
<b>Total immobilisations incorporelles</b>	<b>729,88</b>			<b>24,17</b>	<b>2,26</b>	
Terrains						
Constructions	2,88			1,04		
Installations techniques, matériel et outillage industriels						
Autres immobilisations corporelles	3,16			0,64	0,76	
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes				0,01		
<b>Total immobilisations corporelles</b>	<b>6,10</b>			<b>1,69</b>	<b>0,76</b>	
Participations	0,94				0,37	
Créances rattachées à des participations	0,02					
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille						
Autres titres immobilisés	0,70		101,74		4,54	
Prêts					0,02	
Autres immobilisations financières	0,00				0,15	
<b>Total immobilisations financières</b>	<b>1,66</b>		<b>101,74</b>	<b>0,37</b>	<b>4,71</b>	
<b>Total</b>	<b>736,78</b>		<b>101,74</b>	<b>26,20</b>	<b>8,80</b>	

Tableau des immobilisations	Ventilation des diminutions					Valeur brute à la fin de l'exercice
	Virements		Sorties			
	De poste à poste	À destination de l'actif circulant	Cessions	Fusions	Apports de titres	
Frais de développement						
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires			30,20			106,70
Fonds commercial						587,28
Autres immobilisations incorporelles						
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes			8,90			22,11
<b>Total immobilisations incorporelles</b>			<b>39,10</b>			<b>716,09</b>
Terrains						
Constructions						3,12
Installations techniques, matériel et outillage industriels						
Autres immobilisations corporelles						4,54
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes						0,01
<b>Total immobilisations corporelles</b>						<b>7,67</b>
Participations						1,31
Créances rattachées à des participations			0,00			0,02
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille						
Autres titres immobilisés						107,01
Prêts						0,02
Autres immobilisations financières			0,00			0,15
<b>Total immobilisations financières</b>			<b>0,00</b>			<b>108,50</b>
<b>Total</b>			<b>39,10</b>			<b>832,26</b>



## AMORTISSEMENTS

Tableau des amortissements	Durée d'utilisation ou taux d'amortissement	Mode d'amortissement	Amortissements cumulés à l'ouverture de l'exercice	Augmentations : Dotations de l'exercice	Diminutions	Amortissements cumulés à la clôture de l'exercice
Frais de développement						
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires	1 à 11 ans	Linéaire	101,13	12,18	30,11	83,21
Fonds commercial	autre	Linéaire	12,69	1,13		13,82
Autres immobilisations incorporelles						
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes						
<b>Total immobilisations incorporelles</b>			<b>113,82</b>	<b>13,31</b>	<b>30,11</b>	<b>97,02</b>
Terrains						
Constructions	autre	Linéaire	0,10	0,03		0,13
Installations techniques, matériel et outillage industriels						
Autres immobilisations corporelles	3	Linéaire	2,57	0,87		3,44
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes						
<b>Total immobilisations corporelles</b>			<b>2,67</b>	<b>0,90</b>		<b>3,57</b>
Participations						
Créances rattachées à des participations						
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille						
Autres titres immobilisés						
Prêts						
Autres immobilisations financières						
<b>Total immobilisations financières</b>						
<b>Total</b>			<b>116,49</b>	<b>14,21</b>	<b>30,11</b>	<b>100,59</b>

Tableau des dépréciations	Dépréciations à l'ouverture de l'exercice	Augmentations : dotations de l'exercice	Diminutions : reprises de l'exercice	Dépréciations à la clôture de l'exercice
Frais de développement				
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires				
Fonds commercial	31,92			31,92
Autres immobilisations incorporelles				
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes				
<b>Total immobilisations incorporelles</b>	<b>31,92</b>			<b>31,92</b>
Terrains				
Constructions				
Installations techniques, matériel et outillage industriels				
Autres immobilisations corporelles				
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes				
<b>Total immobilisations corporelles</b>				
Participations	0,04	0,00		0,04
Créances rattachées à des participations				
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille				
Autres titres immobilisés				
Prêts				
Autres immobilisations financières	0,03	18,30		18,33
<b>Total immobilisations financières</b>	<b>0,07</b>	<b>18,30</b>		<b>18,37</b>
<b>Total</b>	<b>31,99</b>	<b>18,30</b>		<b>50,29</b>



## AMORTISSEMENTS (suite)

dotations de l'exercice	Ventilation des dotations			
	Compléments liés à une réévaluation	Sur éléments amortis selon mode linéaire	Sur éléments amortis selon un autre mode	Dotations exceptionnelles
Frais de développement				
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires		12,18		
Fonds commercial		1,13		
Autres immobilisations incorporelles				
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes				
<b>Total immobilisations incorporelles</b>	0,00	13,31	0,00	0,00
Terrains				
Constructions		0,00		
Installations techniques, matériel et outillage industriels				
Autres immobilisations corporelles		0,87		
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes				
<b>Total immobilisations corporelles</b>	0,00	0,91	0,00	0,00
Participations		0,00		
Créances rattachées à des participations				
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille				
Autres titres immobilisés				
Prêts				
Autres immobilisations financières		18,30		
<b>Total immobilisations financières</b>	0,00	18,30	0,00	0,00
<b>Total</b>	0,00	32,51	0,00	0,00

Diminutions de l'exercice	Ventilation des diminutions		
	Éléments transférés à l'actif circulant	Éléments réalisés	Éléments mis hors service
Frais de développement			
Concessions, brevets, licences, marques, procédés, solutions informatiques, droits et valeurs similaires			30,11
Fonds commercial			
Autres immobilisations incorporelles			
Immobilisations incorporelles en cours, avances et acomptes			
<b>Total immobilisations incorporelles</b>	0,00	0,00	30,11
Terrains			
Constructions			
Installations techniques, matériel et outillage industriels			
Autres immobilisations corporelles			
Immobilisations corporelles en cours, avances et acomptes			
<b>Total immobilisations corporelles</b>	0,00	0,00	0,00
Participations			
Créances rattachées à des participations			
Titres immobilisés de l'activité de portefeuille			
Autres titres immobilisés			
Prêts			
Autres immobilisations financières			
<b>Total immobilisations financières</b>	0,00	0,00	0,00
<b>Total</b>	0,00	0,00	30,11



## PROVISIONS INSCRITES AU BILAN

Tableau des provisions	Montant à l'ouverture de l'exercice	Fusions	Apports partiels d'actif	Augmentation s : dotations de l'exercice (hors impacts réorganisation)	Diminutions : reprises de l'exercice (hors impacts réorganisation)		Montant fin de l'exercice
					Utilisées	Non-utilisées	
<b>Provisions pour risques</b>							
Provisions pour litige	7,58	0,90		2,50	1,03	2,28	7,67
Provisions pour pertes de change	0,25	0,16		0,05			0,47
Autres provisions pour risques		1,41		2,03			3,44
<b>Total provisions pour risques</b>	<b>7,83</b>	<b>2,47</b>		<b>4,58</b>	<b>1,03</b>	<b>2,28</b>	<b>11,65</b>
<b>Provision pour charges</b>							
Provisions pour pensions	0,98	7,28		0,06	0,74		7,58
Provisions sur bonus différés	3,37	31,95		31,98	9,51	0,78	57,01
Autres provisions pour charges		1,90		0,39			2,29
<b>Total provisions pour charges</b>	<b>4,36</b>	<b>41,12</b>		<b>32,43</b>	<b>10,25</b>	<b>0,78</b>	<b>66,89</b>
<b>Total</b>	<b>12,19</b>	<b>43,59</b>		<b>37,02</b>	<b>11,27</b>	<b>3,06</b>	<b>78,46</b>



## ETATS DES ECHEANCES DES CREANCES ET DES DETTES

Etat des échéances des créances à la clôture de l'exercice		Montant brut	Dont impacts fiscaux	Dont impacts apportés partiels d'actif	Échéance à un an ou plus	Échéance à plus d'un an
Créances rattachées à des participations		0,02			0,02	
Prêts		0,02	0,02		0,01	0,01
Autres immobilisations financières		0,15	0,15		0,12	0,03
Total des créances de l'actif immobilisé		0,19	0,17		0,14	0,04
Clients douteux ou litigieux		1,83				
Autres créances clients		632,16	275,47		632,16	
Personnel et comptes rattachés		0,07	0,04		0,07	
Sécurité sociale et autres organismes sociaux						
Etat et autres collectivités	Impôts sur les bénéfices	56,94	56,45		21,16	
	Taxe sur la valeur ajoutée	9,93	8,15		9,93	
	Autres impôts					
	Etat - divers	1,07	0,73		1,07	
Groupes et associés		321,24			321,24	
Débiteurs divers		400,60	392,56		416,38	
Total des créances de l'actif circulant		1 433,83	733,89		1 433,83	
Charges constatées d'avance		8,72	2,18		8,72	
Total des créances		1 433,79	733,76		1 433,83	0,04

Etat des échéances des dettes à la clôture de l'exercice		Montant brut	Dont impacts fiscaux	Dont impacts apportés partiels d'actif	Échéance à un an ou plus	Échéance à plus d'un an et cinq ans ou plus	Échéance à plus de cinq ans
Emprunts et dettes assimilées moins de 1 an à l'étranger		1,16			1,16		
Emprunts et dettes assimilées plus de 1 an à l'étranger		37,37			32,02	45,35	
Emprunts et dettes financières divers		1,59			0,25	1,34	
Total des emprunts et dettes assimilées		40,12			33,43	46,69	
Dettes fournisseurs et comptes rattachés		541,09	154,18		541,09		
Personnel et comptes rattachés		162,86	69,20		162,86		
Sécurité sociale et autres organismes sociaux		71,46	35,44		71,46		
Etat et autres collectivités publiques	Impôts sur les bénéfices	15,44	14,46		15,44		
	Taxe sur la valeur ajoutée	21,40	10,72		21,40		
	Autres impôts	6,46	3,16		6,46		
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés		0,81			0,81		
Autres dettes		74,84	5,61		74,84		
Total des autres dettes		343,38	136,48		343,38		
Produits constatés d'avance		1,73	0,00		1,73		
Total des dettes		976,14	312,97		976,14	46,69	



## CHARGES ET PRODUITS EXCEPTIONNELS

Libellé	Charges exceptionnelles en euros	Produits exceptionnels en euros
Provision indemnités plan social Nautilus	9,39	
Reprise provision indemnités plan social Nautilus		8,54
<b>TOTAL</b>	<b>9,39</b>	<b>8,54</b>



Nombre et valeur des actions / parts sociales par catégorie

Nombre et valeur des actions / parts sociales par catégorie	Nombre d'actions / parts sociales à l'ouverture de l'exercice	Augmentations	Diminutions	Nombre d'actions / parts sociales à la clôture de l'exercice	Valeur nominale
Actions ordinaires	10 660 839			10 660 839	16
Actions à droit de vote double					
Actions à dividende prioritaire (sans droit de vote)					
Actions de priorité					
Actions de jouissance					
Autres (préciser)					
<b>Total</b>	<b>10 660 839</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10 660 839</b>	



## VENTILATION DU CHIFFRE D'AFFAIRES

Chiffre d'affaires		
Ventilation du chiffre d'affaires par catégorie d'activités	Exercice N	Exercice N-1
Ventes de marchandises		
Production vendue biens		
Production vendue services	2 874,20	1 592,19
<b>Total</b>	<b>2 874,20</b>	<b>1 592,19</b>
Ventilation du chiffre d'affaires par marchés géographiques		
	Exercice N	Exercice N-1
France	1 780,21	1 121,28
Etranger	1 093,99	470,91
<b>Total</b>	<b>2 874,20</b>	<b>1 592,19</b>



## EFFECTIFS

Répartition des effectifs par catégorie	Effectif moyen employé pendant l'exercice
Ouvriers	
Employés, techniciens, agents de maîtrise	26
Cadres et ingénieurs	2 144
<b>Total</b>	<b>2 170</b>



## IMPOT SUR LES BENEFICES

Répartition du montant global des impôts sur les bénéfices				
Taux d'imposition : %	Montant brut	Impôt (économie)	Montant net	
Résultat courant	424,52		424,52	
- Produits non imposables	-256,80		-256,80	
+ Charges non déductibles	182,63		182,63	
- Produits non comptabilisés au cours de l'exercice à réintégrer				
- Charges non comptabilisées au cours de l'exercice à déduire				
= Résultat fiscal courant	350,35		350,35	
+ Résultat exceptionnel	-0,85		-0,85	
- Participation et intéressement	-23,30		-23,30	
- Produits non imposables	0,00		0,00	
+ Charges non déductibles	0,00		0,00	
+ Produits non comptabilisés au cours de l'exercice à réintégrer				
- Charges non comptabilisées au cours de l'exercice à déduire				
= Résultat fiscal	326,20		326,20	
- Crédits d'impôts		-0,64		
- Impôt payé en France		96,64		
+ Impôt payé par les succursales (étrangères)		32,58		
= Total Impôt payé		129,22		
Éléments susceptibles d'être à l'origine d'allègements et d'accroissements de la dette future d'impôts sur les bénéfices				
	Exercice N		Exercice N-1	
	Base	Impôt correspondant	Base	Impôt correspondant
Décalage dans le temps entre le régime fiscal et le traitement comptable des produits et charges				
Déficits fiscaux reportables				
Autres				
Total				



## CREDITS D'IMPOTS

Crédits d'impôts	Montant
Crédit d'impôt recherche	0,06
Crédit d'impôt famille	0,01
Crédit d'impôt mécénat	0,57
<b>Total</b>	<b>0,64</b>



## TABLEAU DES FILIALES ET PARTICIPATIONS

Nombre total de filiales détenues par l'entreprise à plus de 10% du capital : 0

Tableau des filiales et participations en milliers d'euros	Capitale propre (1)(4)	Quotient de capital détenu en %	Valeur comptable des titres détenus (4)		Informations financières					
			Bran	Nette	Montant net des pertes et successivement par la société (5)	Montant des engagements déduits par la société (6)	Effet d'affaires lors de la dernière exercice clos (3) (6) (4)	Surplus (bénéfice ou perte) de dernière exercice clos (3) (6) (4)	Détachés encaissés par la société au cours de l'exercice (4)	Observations en cours de l'exercice
<b>Renseignements concernant les filiales (&gt; de 50 % de capital détenu par la société)</b>										
1. Renseignements détaillés pour chaque filiale (1)										
2. Renseignements globaux pour les filiales non reprises au 1										
3. Total des filiales										
<b>Renseignements concernant les participations (10 à 50 % de capital détenu par la société)</b>										
1. Renseignements détaillés pour chaque participation (1)										
PT BNP AM (Indonésie)	7 064	10%	1 270	1 270						
Monsieur S.A (Argentine)	-	3%	50							
2. Renseignements globaux pour les participations non reprises au 1										
3. Total des participations										
4. Total des filiales et des participations (5 à 10)										

(1) Don de la valeur d'acquisition exacte 1 % du capital de la société détenue à la publication

(2) Dans la monnaie locale d'émission

(3) Lorsqu'une filiale ou participation a demandé lors du dépôt des comptes annuels qu'ils ne soient pas rendus publics suivant les dispositions prévues pour les micro-entreprises à l'article L. 232-25 du code de commerce, ces données peuvent ne pas être renseignées.

(4) En euros

(5) Sous déduction des dépréciations le cas échéant

(6) Lorsqu'une filiale ou participation a demandé lors du dépôt des comptes annuels que la somme de résultat ne soit pas rendue publique suivant les dispositions prévues pour les petites entreprises à l'article L. 232-25 du code de commerce, le chiffre d'affaires réalisé par cette filiale ou participation peut ne pas être renseigné

(7) Si l'actif d'un exercice dont la clôture ne coïncide pas avec celle de l'exercice de la société ou des données d'un exercice antérieur du fait de la non disponibilité des comptes à la date d'établissement des comptes, le préciser dans la colonne « Observations »

27/00



## Variation des capitaux propres

Capitaux propres	Montant à l'ouverture de l'exercice	Augmentation de capital	Réduction de capital	Distributions de dividendes	Affectation du résultat N-1	Fusions	Apports partiels d'actif	Apports de titres	Montant à la clôture de l'exercice
Capital social ou équivalent	170,57								170,57
Primes d'émission, de fusion, d'apport,	587,00								587,00
Excès de réévaluation									
Réserve légale	17,06								17,06
Réserves statutaires ou contractuelles									
Réserves réglementées									
Autres réserves	0,11						0,22		0,30
Report à nouveau	40,28			100,68	104,70	242,17			251,47
Résultat de l'exercice	104,70	101,37	104,70						101,37
Subventions d'investissement									
Provisions réglementées									
<b>Total des capitaux propres</b>	<b>863,72</b>	<b>101,37</b>	<b>104,70</b>	<b>991,68</b>	<b>104,70</b>	<b>242,17</b>			<b>1.408,34</b>



Tableau des informations au titre des opérations réalisées avec des parties liées

Informations au titre des opérations réalisées avec des parties liées			
Désignation de la partie liée	Nature de la relation avec la partie liée	Montant des transactions réalisées avec la partie liée au cours de l'exercice	Autres informations

Néant.

Ces transactions remplissent l'un des trois critères ci-dessous :

- Les transactions entre parties liées ne sont pas significatives
- Les transactions ont été conclues à des conditions normales de marché
- Les transactions sont exclues de la liste des transactions avec des parties liées.



#### Evénements postérieurs à la clôture

##### **Synergies et évolution du Groupe**

Dans le cadre du rapprochement des entités BNP Paribas Asset Management, BNP Paribas Real Estate Investment Management et Axa Investment Managers, mais également afin de restaurer la compétitivité de BNP Paribas Real Estate, les directions de ces métiers ont présenté à leurs instances du personnel début 2026 des plans de réorganisation comprenant un dispositif de mobilité renforcé et un plan de départs volontaires en France. Ces projets de réorganisation s'accompagneraient de la suppression d'environ 700 postes, en parallèle de la création de plus de 250 postes d'ici début 2028.

#### 4 【利害関係人との取引制限】

管理会社と関連会社の取締役又は主要株主との間の取引は制限されない。但し、かかる取引が行われた場合には法定監査役に通知しなければならず、法定監査役はかかる情報を考慮した上で監査を行う。

#### 5 【その他】

##### (1) 定款の変更、営業譲渡又は営業譲受、出資の状況、その他の重要事項

2009年4月7日現在、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントの登記上の事務所は、パリ市75009、オスマン大通り1番である。

2010年5月3日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントは、フォルティス・インベストメント・マネジメント・フランスを吸収合併した。これに関連して、定款が変更された。

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントは、フォルティス・インベストメント・マネジメント・フランスの資本金に相当する全ての株式を所有し、新たに株式は発行されなかった。

2011年3月31日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントは、SIGMAビジネスをヘアウッド・アセット・マネジメント(ビー・エヌ・ピー・パリバ・インベストメント・パートナーズ・エス・エイの完全子会社)に譲渡した。かかる譲渡に関して、管理会社の定款の変更は要求されなかった。

2014年5月19日付で、ローン担保証券(CLO)の運用が、ビー・エヌ・ピー・パリバからビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントに移転した。

2014年12月15日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントの株式資本は増加している。

2016年12月12日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメントの株式資本は増加している。

管理会社の商号を、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスに変更した。

2017年11月1日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスはCamGestion及びTHEAMを合併した。

2017年11月23日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスの株式資本は増加している。

2017年12月19日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスの株式資本は増加している。

2018年3月1日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ・インベストメント・パートナーズ・エスジーアール・エスピーエーがビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスと合併した。また、同日付でビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスのミラノ支店を設立した。

2019年8月30日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ベルギー・エス・エイのドイツ支店であるBNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT BELGIUM SA Zweigniederlassung Deutschlandがビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスのドイツ支店となった。

2021年5月1日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ネーデルランド・エヌヴィーがビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスと合併した。また、同日付でビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスのオランダ支店を設立した。

2021年12月31日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスは、ビー・エヌ・ピー・パリバ・キャピタル・パートナーズを吸収合併した。

2022年9月1日付で、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・フランスの株式資本は120,340,176ユーロから170,573,424ユーロに増加した。これにより定款及びKbisが変更された。

管理会社の商号を、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパに変更した。

2025年5月12日付で、定款が変更された。

当会社グループは、2025年7月1日のBNPパリバ・カーディフによるAXA IM及びその子会社の買収に伴い、当会社グループの資産運用業務をビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ホールディングの保険会社・年金基金向けの資産運用サブグループに統合する内部再編プロジェクトを開始した。

当該再編は、複数の出資及び合併(特に、2025年12月31日に完了したアクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ(353 534 506 RCSナンテール)及びアクサ・インベストメント・マネージャーズ・セレクト・フランス(414 881 508 RCSナンテール)を消滅会社とし、ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパを存続会社とする吸収合併を含む。)を通じて実施された。

これらの業務により、定款又は出資持分の変更は生じなかった。

## (2) 訴訟事件その他の重要事項

本書提出前1年以内において、管理会社に重要な影響を及ぼした、又は及ぼすことが予想される訴訟事件はない。

## 第2 【その他の関係法人の概況】

### 1 【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### (1) ビー・エヌ・ピー・パリバ（保管受託会社）

##### 資本金の額

2026年5月12日現在の保管受託会社の資本金の額は2,203,201,214ユーロ（406,600,784,044円）である。

##### 事業の内容

当会社は、1966年フランス法に基づき設立された株式会社（*société anonyme*）であり、銀行業を営んでいる。

2022年10月1日付でビー・エヌ・ピー・パリバ・セキュリティーズ・サービスズが当会社に合併されたことに伴い、現在当会社の業務は、企業及び金融機関に対する証券サービスに特化している。また、清算及び保管業務に加え、それらの関連業務を行う。

当会社は、投資信託の資産の保管業務を行う。

#### (2) ビー・エヌ・ピー・パリバ（運営会社）

##### 資本金の額

2026年5月12日現在の運営会社の資本金の額は、2,203,201,214ユーロ（406,600,784,044円）である。

##### 事業の内容

当会社の証券管理業務は、投資信託の運営、UCITSの会計管理、投資信託及びUCITSの業績の評価並びに名義書換代理人、保管管理人、小口口座の管理人として行為し、又は機関投資家のために経営管理若しくは事務管理業務の外注を受けることである。

#### (3) ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズ（受益者口座管理会社）

##### 受益者口座管理会社の資本金の額

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズは、当会社の事業分野の一つである。したがって、2026年5月12日現在の受益者口座管理会社の資本金の額は、当会社の資本金の額である2,203,201,214ユーロ（406,600,784,044円）である。

##### 事業の内容

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズは、当会社の事業分野の一つである。

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズは、企業の従業員貯蓄プランの設定及び貯蓄ファンドの管理を行っている。また、受益者が保有する貯蓄ファンドの受益証券の口座管理を行っている。

ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズの業務には、企業の従業員貯蓄プラン、退職金積立制度及び保険仲介業務に関する法人に対する助言サービス並びに金融/投資商品の設定及び市場での売買を含む。

## 2 【関係業務の概要】

### (1) ビー・エヌ・ピー・パリバ(保管受託会社)

本ファンドの資産の保管業務等を行う。

### (2) ビー・エヌ・ピー・パリバ(運営会社)

本ファンドについて、本ファンドの資産に関する運営業務を提供する。

### (3) ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズ(受益者口座管理会社)

従業員が保有する本ファンド証券の保管、口座管理及び償還業務等を行う。当該業務につき、金融市場庁の認可を得ている。

## 3 【資本関係】

### (1) ビー・エヌ・ピー・パリバ(保管受託会社)

当社はビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパを100%保有している。

### (2) ビー・エヌ・ピー・パリバ(運営会社)

当社はビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパを100%保有している。

### (3) ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズ(受益者口座管理会社)

受益者口座管理については、ビー・エヌ・ピー・パリバ エパルニュ・エ・ルトレット・アントルプリーズが行っている。

### 第3 【投資信託制度の概要】

#### 1 フランスにおける投資信託制度の概要

フランスにおける投資信託は、過去数十年の間に相当な発展を遂げている。この発展の主要なものは、以下のとおりである。

- ・ 1964年 変動資本を有する会社型投資信託 (*Société d' Investissement à Capital Variable*) (以下「SICAV」という。)の最初の創設
- ・ 1967年 契約型投資信託 (*Fonds Communs de Placement*) (以下「FCP」という。)の創設 (当時のFCPは、従業員利益分配プログラムのための投資手段として利用されていた。)
- ・ 1978年 株式投資信託の開始の機縁となった個人によるフランス株式の購入に伴う税制上の優遇措置の導入 (*the Monory Law*)
- ・ 1981年 機関投資家及び個人投資家に対して、マネー・マーケットの利率で投資をプールすることを可能にしたマネー・マーケット・ファンドの導入
- ・ 1988年 FCP、SICAV、FCPE (*Fonds Communs de Placement d' Entreprise*) (従業員契約型投資信託)を構成する投資信託 (*Organisme de Placement Collectif de Valeurs Mobilières*) (以下「OPCVM」という。)の創設
- ・ 1988年及び1989年  
ヨーロッパ共同体の1985年12月20日付通達の規定に合致させるための諸規則の修正  
これによってフランス投資信託は、UCITSのヨーロッパ共同体の定義に合致するよう整備され、一定の条件のもとで、ヨーロッパにおいて自由に取引されることが可能になった。
- ・ 1996年及び1998年  
金融活動の法的枠組の近代化
- ・ 2000年 フランスは投資信託関連の多くのそれ以前の法律を統合し、修正した新しい財政金融法を導入
- ・ 2001年 FCPEを規制する法規定の修正及び従業員の保有する株式の運用のみを目的としたSICAVの設立の可能性の導入
- ・ 2003年 2003年8月21日付年金向け貯蓄プラン (PERCO) の設立に関する法律

## 2 OPCVMに対する規制

OPCVMは、財政金融法により規制されており、また、法令及び金融市場庁の指令に従う。

## 3 OPCVMの概要

フランス法によれば、OPCVMとは、変動資本有限責任会社（*société anonyme*）の一種であるSICAV及び有価証券の共同所有機関（会計上存在するが、法人格を持たない。）であるFCPの2種類がある。SICAVとFCPは厳格に規制されている。OPCVMの設立、組織変更、合併、スピン・オフ又は清算は金融市場庁の承諾を受けなければならない、金融市場庁は承諾を取り下げることもある。

OPCVMの目的は主に有価証券で構成されているOPCVMの資産を株式（SICAVの場合）又はファンド証券（FCPの場合）の所持人の利益のみのために運用することである。OPCVMの資産は、フランス又はフランス国外において上場されているか非上場であるフランス及び非フランスの有価証券で構成することができる。OPCVMの資産構成はリスクの多様化という観点での規制（同分類に属する有価証券の割合又は同一の発行体による有価証券の保有率に関する制限など）を受ける。但し、2001年2月19日付の貯蓄に関する法律以来、SICAVは企業貯蓄制度に基づき従業員に対して発行された会社の証券の運用を目的とするSICAVは設立可能となった。

SICAV及びFCPの内部組織は厳密に規制されている（管理、有価証券の保管、株式/ファンド証券の所有者総会、監査役など）。OPCVMを管理する管理会社（*Société de gestion*）及び資産を構成している株式の保管受託会社（*depositaire*）は金融市場庁の認可を受けなければならない。

## 4 FCPとFCPEの違い

FCPEはFCPの特殊な種類である。FCPEは、フランス法の適用により創設される会社又はグループの従業員の持株制度の一環としてのみ設立することができる。FCPEは一般的に会社及びかかる子会社の現在の従業員又は退職者に対し、株式を募集することにより設立された企業貯蓄制度（*Plan d'Epargne d'Entreprise*）又は利益分配制度（*Participation des salariés*）として創設される。FCPEはこの特定の枠組から外れて設立することはできない。

FCPとFCPEにはいくつかの違いがある。FCPIはヨーロッパ経済共同体の指令85/611/EECに基づくものであるが、FCPEはかかる指令の適用から除外されている。また、FCPIは有価証券市場にて上場することが可能であるが、FCPEは従業員（又は元職員又は退職者）のみがファンド証券の所持人であるため有価証券市場での上場資格を有しない。

FCPEもまた保有できる資産を規制されており（勅令第89-623号第6条）、受益者を代表するFCPEのファンド証券を保有する従業員及び会社の代表者からなる又は受益者を代表するFCPEのファンド証券を保有する従業員のみからなる監督委員会を設置しなければならない（財政金融法第L.214-20条）。ファンド証券を保有し且つ受益者を代表する従業員はFCPEの資産を構成する株式に対して議決権を有するという特別な規定がない限り、監督委員会はFCPEが所有する株式に対する議決権を有する（かかる場合FCPEの資産の33%超は雇用主又は関係会社の株式により構成されている。）。さらに一定の場合、管理会社が議決権を行使する場合がある。監督委員会はファンドの組織変更、合併、スピン・オフ又は清算を決定する。

FCPEは( )従業員に会社の業績動向に利益参加させるために法定準備金の中から従業員に割り当てられた金額又は( )企業貯蓄制度に従業員が預入れた金額を運用するために創設することができる。かかる場合、FCPEのファンド証券は、フランス労働法第R.3324-22条に挙げられる限定的な例外を除き、約5年間移転することができない。FCPEは会社の民営化の場合においても、従業員が購入する株式を運用するために設立することが可能である(財政金融法第L.214-165条)。

## 5 FCPEの概要

FCPEの目的は会社の株式その他資産を従業員のために保有することである。FCPEは(フランス又は外国の)有価証券の共同所有機関として定義されており、独立した法人格を持たず、その目的は従業員投資家(以下「受益者」又は「メンバー」という。)の投資の管理である。フランス法は特定の法規制により規制される2種類のFCPEを次のように分類している。

( ) 会社又は関連会社が発行した株式がその資産の33%超を構成するFCPE

( ) 会社が発行した株式がその資産の33%以下を構成するFCPE

2種類のFCPEの主な違いは監督委員会の構成及びその構成員の任命並びにFCPEが保有する株式の議決権の行使に影響する。

伝統的に、FCPEは会社の株式及び現金のみの保有を許可されている。さらに、FCPEが負債を負うことに関しては厳しい制限が適用されてきた(今後も適用され続ける)。最近では、金融市場庁は、従業員にリスクがかからない限りFCPEが一定のデリバティブを用いることを許可している。

典型的な従業員に対する株式募集において、従業員を代理するFCPEが直接会社の株式の買取又は引受をおこなう。フランス法の下では、各従業員は(他の従業員らと共に)FCPEが所有する会社の株式の共同所有者となる。

従業員を代理して会社の株式を買取った場合、次にFCPEはそれに対応する有価証券つまり、ファンド証券を従業員に対して発行する。かかるファンド証券はFCPEのマネージャーが保管する登録簿の帳簿記入により表章される。各ファンド証券はFCPEが従業員を代理して保有する会社の株式の不可分の割合的権利を表章する。

従業員は、管理会社により運用される資産の保有機関であるファンドの証券を所有する。上記のとおり従業員は、会社株式の共同所有者であり、FCPEのファンド証券はかかる所有権を表章するものである。また、上記のとおりFCPEはフランス法上独立した法人格をもたない。しかし、フランス法では、ファンド証券は独立した有価証券であると明記されている。

## 6 FCPEの組織

### (1) 概要

FCPEは会社の要求により、保管受託会社の協力を得て行為する専門の管理会社（マネジメント・カンパニー）によってのみ設立できる。管理会社は一般的には専門的な会社であり、金融市場庁によりFCPEの設立及び管理を行う認可を受けている会社でなければならない。管理会社は、フランス国内に所在する銀行又はその他の信用機関（以下「保管受託会社」という。）をファンドの資産を保管する会社として指名し、かかる指名について金融市場庁に報告する。保管受託会社は、フランス経済・財務及び産業省が作成したリストから指名される。管理会社はFCPEの監督委員会の監督に服する。さらに管理会社は、金融市場庁の承認を受けることを条件として6会計年度を任期として監査役を選任しなければならない。

FCPEは会社の定款に類似する約款（以下「約款」という。）に基づき運営される。管理会社及び保管受託会社はFCPEの約款を作成する。この約款はFCPEの設立時に金融市場庁の承認を受けなければならない。

管理会社及び保管受託会社は、常に受益者の最善の利益のために行うなければならない。管理会社及び保管受託会社は、フランスのミューチュアル・ファンドを規制する法令違反又はFCPEの約款違反若しくは自己取引若しくは過失について受益者及び第三者に対して連帯して責任を負う。監査役もまた受益者に対して管理会社又は保管受託会社が行った、報告の為されていないかかる違反又は自己取引に対して責任を負う。

### (2) 管理会社

管理会社はフランスの管轄庁（現在は金融市場庁）の認可を受けた民間会社で、ADEME番号はFR200182である。管理会社としての資格で、管理会社は、（FCPEを監督する）監督委員会の権利を損なうことなく、FCPEの集散的なポートフォリオを作成し、FCPEに関する取引において、またFCPEが当事者である法的手続きにおいて第三者に対してFCPEの計算でFCPEを代表して行為する。従って、管理会社はFCPEを代表してポートフォリオに含まれる全ての有価証券を買付け、売却し及び取引し、再投資を行うことができる。

監督委員会が管理会社の職務及び責任を引受ける新しい会社を指名し、金融市場庁の事前の承認を得た場合のみ、管理会社を変更することができる。

### (3) 監督委員会

監督委員会はFCPEの約款に基づき設立される。監督委員会は、一般に、その過半数は会社の従業員である受益者の代表者により、50%までは会社の代表者により平等に構成される。その資産の33%超を会社の株式が構成するFCPEは会社の従業員である受益者の代表者のみにより構成される。

管理会社は監督委員会に対して報告を行い、また監督委員会の監督に服する。監督委員会は管理会社を変更することができる。

監督委員会は一般にFCPEの所有する有価証券上の議決権を行使する。しかし、FCPEの約款は、各受益者に会社の株主総会における議決権を与える旨規定することも可能である。なお、本ファンドの約款では、各受益者に議決権を与える旨の規定は設けられていない。さらに、一定の限られた状況において、FCPEの約款は管理会社が議決権を行使する旨規定している。

監督委員会はFCPEに影響を及ぼす各組織変更（つまり、合併、分割及び清算）について決定し、約款の各変更を承認する。一定のこれらの変更は金融市場庁の認可が得られた場合にのみ実施できる。監督委員会はFCPEの年次報告書を審査するため、少なくとも1年に1回は開かれる。FCPEの財務、事務及び会計管理を検討するため、監督委員会は説明のため管理会社、保管受託会社及び監査役を招集する。

監督委員会は裁判において受益者の権利及び権益を防御することができる。

### (4) 保管受託会社

FCPEの資産は、その保管のため、約款によって指定される銀行又はその他の信用機関に預託されるものとする。

保管受託会社は当初株式取得申込書を受領し、それに調印し、ポートフォリオの有価証券の買付け、売却又は取引についての管理会社の指示を履行する。保管受託会社はポートフォリオ中に保有される有価証券に付される権利をFCPEが行使するために必要なあらゆる手続きを行う。

保管受託会社は管理会社が行う全ての取引につき、フランスのミューチュアル・ファンドに適用される法的規定及びFCPEの約款が遵守されているか否かにつき監督する。必要に応じて、保管受託会社が適切な保全措置を講じることができる。管理会社との間に重大な意見の不一致が生じた場合には保管受託会社は金融市場庁に報告するものとする。

管理会社が監督委員会の承認により後継の保管受託会社を指名し、金融市場庁の認可が得られない限り保管受託会社を変更することはできない。

## (5) 監査役

監査役は金融市場庁の事前の承認を条件に管理会社が任命する。

FCPEの監査役はFCPEの設立時の資産の額を確認する。

監査役は管理会社が1年に一度作成する報告書を認証する。年次報告書は営業成績、資産の明細及び1年を通じて採用された一般（会計）方針の説明に関する情報を受益者に提供するものとする。年次報告書は監督委員会及び会社に提供され、監督委員会及び会社は、かかる報告書を受益者及び金融市場庁に供する。

半期報告書はFCPEの資産明細を含んでおり、FCPEの監査役が作成し、保管受託会社が証明するものである。かかる半期報告書は、要求に応じて受益者に提供し、金融市場庁には必ず送付するものとする。さらに、メンバーは取引勘定残高の報告を管理会社から定期的に受けるものとする。

## 7 従業員 投資家の所有権

FCPEの受益者の権利はファンド証券により表章される。

従業員は、FCPEが彼らを代理して保有する会社の株式の共同所有者である。各従業員は、従業員名義の口座に記録されるファンド証券数に応じたFCPEの資産共同所有権を持つ。各個別ファンド証券はFCPEの資産の同等の割合的持分に相当する。ファンド証券の価値は、出資（一般に資産から生じる収入及び利益であり、それらはFCPEに再投資される）により上昇し、（毎月計算される）払戻しによって減少する。但し、FCPEの約款は資産からの収益及び収入をもとにこの再投資を反映するため新たなファンド証券を発行することがある旨規定している。

FCPEの受益者は、FCPEに、つまり管理会社及び保管受託会社の管理のもとに資産を預託した場合は、資産運営に関する決定には直接参加しない。管理会社は、監督委員会及び監査役の監督のもとにその運営に対して単独で責任を負う。株主としてのFCPEの受益者は可能な限り正確且つ完全なFCPEの活動に関する情報を得る権利を有するのみである。但し、一定の場合、FCPEの約款はFCPEの受益者がFCPEの保有する株式の議決権を行使する旨規定している。

原則として、応募、取得済の株式と引換えに従業員が所有するファンド証券は、発行日から約5年間、保有しなければならない。これはフランスの従業員貯蓄制度の租税上の要件であり、通常FCPEの約款に含まれている。かかる処分制限はフランスの貯蓄制度規則上重要であるが、フランス国外では特別重要でない。しかし、フランス企業は一般に従業員の待遇を平等にするため、かかる処分制限を全世界的に課している。但し、早期償還がフランス労働法第R.3324-22条に列挙された場合（例えば、結婚、離婚、第3子の誕生、労働契約の終了など。）にフランス法により認められている。

処分制限期間の終了時に、従業員はいつでもFCPEから離脱できる権利を取得する。受益者は所有するファンド証券の償還をFCPEに要求するか、FCPEの受益者に残るかを選択できる（その場合処分制限期間は適用されない。）。

## 8 投資家保護

FCPEは法人格を持たないが、FCPEの計算で法律行為を行う管理会社によって代表される。

FCPEは設立時に金融市場庁の承認を取得しなければならない（かかる承認は、詳細な審査が行われた後に付与される。）。

存続期間を通して、FCPEは金融市場庁の取り締り及び監督に服するものとし、約款の一定の条項についての改正、FCPEの組織変更、合併又は清算に関して金融市場庁の承認を必要とする。

FCPEのファンド証券はいかなる証券取引所においても取引又は上場することができない。

## 9 課税上の取扱い

フランスの税法においては、FCPEは、フランスの法人税の適用を受けず、フランスの課税上、課税透明性を有する存在として扱われる。

従って、ファンド証券が受益者により最低5年間所有される限り、フランス税法上、FCPEが配当として取得する利益に対して税金は課されない。しかしFCPEによる配当が行われると（約款中に資本の組入れについての規定がない場合には）、得られた利益は受益者の段階で課税される。

非居住者である会社の従業員（つまり、フランス租税目的上のフランスの居住者でない者）がファンド証券を所持する形態のFCPEの約款には、FCPEはいかなる利益も配当しないが、その代わりに利益を会社の株式の追加取得に用いる旨規定することができる。FCPEが受領し、会社の株式の追加取得のために用いた利益は、FCPEの従業員が所有するファンド証券の価値を上昇させ又はFCPEの追加ファンド証券が発行され、その結果、後日FCPEがかかるファンド証券の償還を行うことによる（もしあれば）キャピタル・ゲインを増加させる。しかし、フランス法上、フランス租税目的上フランスの居住者でない従業員により実現されるかかるキャピタル・ゲインはフランスにおいては非課税である。FCPEの約款は、FCPEはその他の種類の有価証券の取得のために利益を用いる旨規定することもできる。FCPEが外国の発行体が発行する有価証券の取得を選択した場合、かかる有価証券の転売により実現されるキャピタル・ゲインはフランスで課税される。

## 10 ファンド証券の引受及び償還

ファンド証券の申込みはFCPEの約款に定める期間内に現金で支払われる。

償還申込は有価証券の所持人によって行われなければならない。かかる申込みには受益者によって署名されなければならない。償還申込はFCPEの約款に規定される期間内のみ請求することができる。かかる申込みは一般的に最新の純資産価格又はかかる償還請求の受領直後の純資産価格に基づきFCPEの約款に従って行われる。但し、FCPEの約款には様々な計算方法が定められている。

特別な状況の場合（償還申込がポートフォリオの重要部分を構成している場合など）には、償還を停止することがある。管理会社は速やかに金融市場庁、監督委員会及び法定監査役にかかる状況を報告する。

償還された株式の支払いは、特別な状況にある場合を除き、かかる株式の純資産価格の決定後1ヶ月以内に行われる。

償還請求は通常、現金で決済される。しかし、FCPEの約款は会社の有価証券による決済を認める場合がある。但し、FCPEの資産が1社の有価証券にのみ投資されている場合に限る。

FCPEの約款はファンド証券の申込み及び償還に係る手数料及び費用について規定している。

## 11 純資産価格の決定

純資産価格はFCPEの資産の帳簿価格を発行済ファンド証券の数で除して算出する。算出の周期及び方法はFCPEの約款に規定する。純資産価格は最低月1回算出する。

管理会社の決定により純資産価格の算出を例外的に中止することがある。かかる中止は監督委員会及び金融市場庁に報告しなければならない。

FCPEが保有する有価証券及び短期有価証券の保有高は、OPCVMの会計ガイドライン及びFCPEの約款に含まれている規則である金融市場庁一般規則に従って評価する。

FCPEの純資産価格の算出方法は、FCPEの存続期間を通して一貫していなければならない。他の算出方法が純資産価格をより正確に算出する場合のみ、純資産価格の算出方法の変更を認められる。かかる変更は監督委員会がFCPEの監査役との討議、合意の後決定することができる。

純資産価格はかかる算出を行った翌営業日に監督委員会に報告し、会社の事務所において従業員に掲示する。

## 12 年次報告書

管理会社は、保管受託会社が証する資産明細表、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の明細及び運用報告書を各会計年度末に準備する。かかる書類はFCPEの監査役が証明する。

監督委員会は1年間の活動を記載する年次報告書も作成する。

会社は各受益者に運用報告書の写しを交付しなければならない。かかる運用報告書は、監督委員会の同意により、各従業員は要求により各企業から年次報告書を入手可能である旨の簡潔な報告に代えることができる。

#### 第4 【参考情報】

本計算期間中において提出した金融商品取引法第25条第1項各号に掲げる書類及びその提出年月日は、以下のとおりである。

書類名	提出年月日
(1) 有価証券報告書及びその添付書類	2025年6月27日関東財務局長に提出
(2) 半期報告書及びその添付書類	2025年9月12日関東財務局長に提出

## 第5 【その他】

該当なし

年次財務書類に対する法定監査報告書  
2024年12月31日に終了した事業年度

ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンド  
フランス通貨及び金融法に基づく包括的従業員貯蓄ファンド

管理会社

ビー・エヌ・ピー・パリバアセットマネジメント・ヨーロッパ  
オスマン大通り1番  
75009 パリ市

## 意見

管理会社による委託を受けて、我々は本報告書に添付されたビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンドの包括的従業員貯蓄ファンドの2024年12月31日に終了した事業年度における年次財務書類に対する監査を実施した。

我々は、年次財務書類がフランスの会計規則及び基準に従い、当事業年度末現在の包括的従業員貯蓄ファンドの資産、負債及び財政状態並びに当事業年度の経営成績について、真実かつ公正な概観を表示していることを保証する。

## 我々の意見の根拠

### 監査の枠組み

我々はフランスにおいて適用される職業的専門家としての基準に準拠して監査を実施した。我々は、我々の入手した監査証拠が、我々の監査意見の基礎を提供するために十分かつ適切であると確信している。これらの基準の下、我々の責任は本報告書中の「年次財務書類の監査に対する監査人の責任」の項に記載されている。

## 独立性

我々は2023年12月30日から本報告書の発行日までの間に、フランス商法及び法定監査人の職業倫理規定に規定されている独立した規則に従い監査任務を実施した。

## コメント

上述の意見を修正することなく、年次財務書類の注記に記載される会計方針の変更について留意すること。

## 評価の正当性

我々の意見の根拠を規定するフランス商法第L.821-53条及びR.821-180条に従い、我々は、専門家としての判断で、当該年度の年次財務書類の監査において適用された会計方針の妥当性及び重要な会計上の見積りの合理性及び財務書類全体の体裁に係る最も重要な評価を行ったことをここに報告する。

したがって、これらの評価は、我々の年次財務書類全体に対する監査及び本報告書において我々が形成した意見の一環である。我々はこれらの財務書類と隔離された要素については意見を表明していない。

## 特別な検証

また、我々は、フランスにおいて適用される監査基準に従って、法定の特別な検証を実施した。

管理会社により作成された運用報告書に記載されている情報の公正な表示及び年次財務書類との整合性に関して、報告すべき事項はない。

## 管理会社の年次財務書類に対する責任

管理会社は、フランスにおいて適用される会計規則及び基準に準拠して、年次財務書類についての公正な意見を準備する責任を負い、また、欺罔又は過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載がない年次財務書類の作成を行うために必要と判断される内部統制の導入に関して責任を負う。

年次財務書類が作成される際、管理会社はファンドの運用が継続可能かを評価する責任を負う。これらの財務書類には、必要に応じて、運用の継続性に関する情報が必要とされ、ファンドの清算及びその活動の停止が計画されていない限り、運用継続のために会計原則を適用する。

年次財務書類は、管理会社によって作成された。

## 年次財務書類の監査に対する監査人の責任

### 監査の目的及び手続

我々は、年次財務書類に対する報告書を作成する責任を負う。我々の目的は年次財務書類全体が、重大な虚偽記載を含んでいないことについて合理的な確証を得ることである。合理的な確証とは、高いレベルの保証であり、専門的実務の基準に従って行われた監査が常に如何なる重大な虚偽記載を発見できることは保証していない。虚偽記載は、欺罔又は過失により生じる可能性があり、個々に又は累積的に、財務書類の利用者の経済的意思決定に影響を与えることが合理的に予測できる場合に重大であると考えられる。

フランス商法第L.821-55条に規定されているとおり、財務書類を保証する任務はファンドの運営の実行可能性又は性質を保証するものではない。

フランスにおいて適用される専門的実務の基準に従って実施された監査の一環として、法定監査人は当該監査を通じて専門的判断を行う。さらに、

- ・法定監査人は、欺罔又は過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載が年次財務書類に含まれているリスクを特定及び評価し、これらのリスクに対処するための監査手続を規定及び導入し、またその意見を支持するのに十分かつ適切であるとみなす情報を収集する。欺罔に起因する重大な虚偽記載を発見できないリスクは、過失に起因する重大な虚偽記載を発見できないリスクよりも高い。これは、欺罔が共謀、改ざん、自発的な削除、虚偽表示又は内部統制の回避を含意することに起因する。

- ・法定監査人は、内部統制の有効性について意見を表明することを目的とせず、状況に応じた適切な監査手続を定めるために、監査に関連する内部統制を承認する。

- ・法定監査人は、会計処理方法の妥当性及び管理会社が採用した会計上の見積りの合理性並びに年次財務書類に記載された関連する情報について評価を行う。

- ・法定監査人は、運用継続のために管理会社が適用した会計方針の妥当性を評価する。また収集された情報に応じて、運用を継続するファンドの能力を危うくする可能性のある事象や状況に関する重大な不確実性の存否を評価する。かかる評価は、将来の事象又は状況が運用の継続性を危うくする可能性があることも留意のうえ、本報告書の日付までに収集された情報に基づいている。法定監査人が重大な不確実性が存在すると判断した場合、当該報告書の利用者の注意は年次財務書類に記載されたかかる不確実性に関連する情報に向けられなければならない。また、かかる情報が記載されていないか又は関連性がない場合、法定監査人は限定意見証明書を作成するか又は証明を否認する。

- ・法定監査人は、年次財務書類全体の提示を評価し、年次財務書類が基礎的事象及び業務を忠実に反映しているかを評価する。

ヌイイー・シュール・セーヌ、電子署名の日付

電子署名により認証された文書

法定監査人

プライスウォーターハウスクーパース オーディット

バンジャマン・モイーズ

[次へ](#)

**RAPPORT DU COMMISSAIRE AUX COMPTES  
SUR LES COMPTES ANNUELS  
Exercice clos le 31 décembre 2024**

**BNP PARIBAS ACTIONNARIAT MONDE**  
FONDS D'EPARGNE SALARIALE A COMPARTIMENTS  
Régi par le Code monétaire et financier

Société de gestion

BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe  
1, boulevard Haussmann  
75009 PARIS

**Opinion**

En exécution de la mission qui nous a été confiée par la société de gestion, nous avons effectué l'audit des comptes annuels du fonds d'épargne salariale à compartiments BNP PARIBAS ACTIONNARIAT MONDE relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2024, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine du fonds d'épargne salariale à compartiments à la fin de cet exercice.

**Fondement de l'opinion**

***Référentiel d'audit***

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion. Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « *Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels* » du présent rapport.

***Indépendance***

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le code de commerce et par le code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes, sur la période du 30/12/2023 à la date d'émission de notre rapport.

**Observation**

Sans remettre en cause l'opinion exprimée ci-dessus, nous attirons votre attention sur le changement de méthodes comptables exposé dans l'annexe aux comptes annuels.

**Justification des appréciations**

En application des dispositions des articles L.821-53 et R.821-180 du code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance que les appréciations qui, selon notre jugement professionnel ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice, ont porté sur le caractère approprié des principes comptables appliqués ainsi que sur le caractère raisonnable des estimations significatives retenues et sur la présentation d'ensemble des comptes.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

**Vérifications spécifiques**

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion établi par la société de gestion.

## Responsabilités de la société de gestion relatives aux comptes annuels

Il appartient à la société de gestion d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la société de gestion d'évaluer la capacité du fonds à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider le fonds ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été établis par la société de gestion.

## Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels

### *Objectif et démarche d'audit*

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L821-55 du code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion du fonds.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre :

- il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en oeuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne ;
- il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne ;
- il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la société de gestion, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels ;

- il apprécie le caractère approprié de l'application par la société de gestion de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité du fonds à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier ;
- il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle.

Neuilly sur Seine, date de la signature électronique

*Document authentifié par signature électronique*

Le commissaire aux comptes  
PricewaterhouseCoopers Audit  
Benjamin Moïse

[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2024年12月31日に終了した事業年度

年次財務書類に対する法定監査報告書

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの単独株主宛

### 監査意見

株主総会からの委託を受けて、我々は本報告書に添付された2024年12月31日に終了した事業年度のビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの年次財務書類の監査を実施した。

我々は、年次財務書類がフランスの会計規則及び基準に従い、当事業年度末現在の会社の資産、負債及び財政状態並びに当事業年度の経営成績について、真実かつ公正な概観を表示していることを保証する。

### 我々の監査意見の基礎

#### 監査基準

我々はフランスにおいて適用される職業的専門家の監査基準に準拠して監査を実施した。我々は、我々の入手した監査証拠が、監査意見の基礎を形成するために十分かつ適切であると確信している。

これらの基準に準拠した責任は、本報告書の「年次財務書類の監査に関する法定監査人の責任」の項目に記載されている。

#### 独立性

我々は、2024年1月1日から我々の監査報告書発行日までの期間に、フランス商法の規定及びフランスにおける法定監査人の倫理規程に準拠して監査を実施した。

### 評価の根拠

我々の評価の根拠に関するフランス商法第L.821-53条及び第R.821-180条の規定に従って、我々は、我々の専門的な判断に基づき、当事業年度の年次財務書類の監査において最も重大であると考えられる評価は特に以下の点に関するものであったことを報告する。

これらの評価は、我々の年次財務書類に対する監査全体及び本報告書の冒頭で表明された我々の意見形成の一部をなしていると理解されるべきである。我々は、独自に実施されたこれらの年次財務書類の個別の点に関して意見を表明していない。

年次財務書類の別紙の「会計の基準、規則及び方法」に記載されているとおり、会社の営業権は取得価額で貸借対照表に計上され、純帳簿価額が当該取得価額を下回った場合に減損損失が計上される。純帳簿価額は、特に収益力基準に従って算定される。我々は、使用された仮定を検討し、これらの会計上の見積りが、年次財務書類の別紙の「会計の基準、規則及び方法」に記載されている原則に準拠した文書化された方法に基づいているかどうかを評価した。

## 特別な検証

また、我々は、フランスにおいて適用される職業的専門家の基準に従って、法令が要求する特別な検証を実施した。

取締役会のマネジメント・レポートと財政状態及び年次財務書類に関して単独株主に送付された書類に記載されている情報の正確性並びにその情報と年次財務書類との整合性に関して、報告すべき事項はない。

我々は、年次財務書類の誠実性及び一貫性をフランス商法第D.441-6条に記載の支払期間に係る情報に基づき保証する。

## 年次財務書類に関する会社の経営陣及び取締役の責任

経営陣は、年次財務書類の作成が、不正又は過失によるものであるかを問わず、重大な虚偽の記載を含まないことを確実にするために必要とみなされる内部統制を整備するために、年次財務書類の作成並びにフランスの会計規則及び基準に準拠した真実かつ公正な概観を確実に与えることに責任を負う。

年次財務書類の作成において、経営陣は、会社の清算又は取引の停止が想定されない限り、事業を継続し、財務書類に事業の継続に関連する必要情報（もしあれば）を表示し、ゴーイングコンサーンの原則を適用する会社の能力を評価する責任を負う。

年次財務書類は取締役会が作成した。

## 年次財務書類の監査に関する法定監査人の責任

我々の職務は、年次財務書類に関する報告書を作成することである。我々の目的は、年次財務書類全体が重大な誤謬を含んでいないことについて合理的な確証を得ることである。合理的な確証とは、レベルの高い確証をいうが、職業専門家の基準に準拠して実施された監査があらゆる誤謬を発見することを保証するものではない。誤謬は、不正又は過失によるものである可能性があり、個々に又は合わせてかかる誤謬が将来にこれらに基づき財務書類を利用する者の事業決定に影響を及ぼすことが予測され得る場合、重大とみなされる。

フランス商法L.821-55条に記載されているとおり、我々の監査人としての職務は、貴社の経営の実現可能性又は質を保証することではない。

フランスにおいて適用される職業的専門家の監査基準に準拠して実施された監査の一環として、監査人は監査を通じて判断を下す。さらに、

- > 監査人は、不正又は過失によるものであるかを問わず、年次財務書類が重大な誤謬を含む可能性があるリスクを特定及び評価し、これらのリスクに対処するための監査手続を構築及び実施し、監査意見の基準として十分かつ適切であるとみなす監査証拠を入手する。不正による重大な誤謬を発見できないリスクは、不正には共謀、偽造、故意の不作为、不実の記載又は内部統制の回避が含まれ得るため、過失による重大な誤謬についてのそれよりも高い。
- > 監査人は、かかる状況において適切な監査手続を構築するため、監査に関連する内部統制システムの理解を得るが、これは内部統制システムの有効性に関する意見を表明するためのものではない。

- > 監査人は、適用された会計方法の適切性及び経営陣が行った会計上の見積りの合理性、並びに年次財務書類におけるこれらに関連する情報を評価する。
- > 監査人は、会社のゴーイングコンサーンとしての継続能力に対する疑念を生じさせる可能性のある事象又は事実に関して相当の不確実性が存在するにかかわらず、入手した監査証拠に基づき、経営陣によるゴーイングコンサーンの原則の適用の適切性を評価する。この評価は、その後の状況又は後発事象により事業の継続性が疑問視される可能性があることを念頭に置き、当該報告書日までに入手した証拠に基づく。監査人が重大な疑念が存在すると判断した場合には、監査人は、年次財務書類中のかかる不確実性に関する情報を当該報告書を読む者に報告するか、又はかかる情報が提供されないか、若しくは関係ないものである場合には、監査人は、監査に関して限定付適正意見を表明するか、又は意見差控えとする。
- > 監査人は、年次財務書類の表示を全体として評価し、年次財務書類が、真実かつ公正な意見を表明するための経営状況及び基礎となる事象を反映しているかを評価する。

パリ・ラ・デファンズにて、2025年4月17日

法定監査人  
アーンスト・アンド・ヤング・エ・オートル

[署名]  
ユセフ・ブジャヌイ

[前へ](#)      [次へ](#)

# BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe

Exercice clos le 31 décembre 2024

Rapport du commissaire aux comptes sur les comptes annuels

A l'Associé Unique de la société BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe,

## Opinion

En exécution de la mission qui nous a été confiée par votre assemblée générale, nous avons effectué l'audit des comptes annuels de la société BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2024, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine de la société à la fin de cet exercice.

## Fondement de l'opinion

### Référentiel d'audit

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion.

Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels » du présent rapport.

### Indépendance

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le Code de commerce et par le Code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes, sur la période du 1er janvier 2024 à la date d'émission de notre rapport.

## Justification des appréciations

En application des dispositions des articles L. 821-53 et R. 821-180 du Code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance les appréciations suivantes qui, selon notre jugement professionnel, ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

Comme mentionné dans la note « Principes, règles et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels, les fonds de commerce sont maintenus au bilan pour leur valeur d'apport et une éventuelle dépréciation est constatée dans le cas où la valeur d'inventaire est inférieure à la valeur d'apport. La valeur d'inventaire est déterminée notamment sur la base de critères de rentabilité. Nous avons examiné les hypothèses retenues et apprécié que ces estimations comptables s'appuient sur des méthodes documentées conformes aux principes décrits dans la note « Règles et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels.

### **Vérifications spécifiques**

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion du conseil d'administration et dans les autres documents sur la situation financière et les comptes annuels adressés à l'associé unique.

Nous attestons de la sincérité et de la concordance avec les comptes annuels des informations relatives aux délais de paiement mentionnées à l'article D. 441-6 du Code de commerce.

### **Responsabilités de la direction et des personnes constituant le gouvernement d'entreprise relatives aux comptes annuels**

Il appartient à la direction d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la direction d'évaluer la capacité de la société à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider la société ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été arrêtés par le conseil d'administration.

### **Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels**

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L. 821-55 du Code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion de votre société.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre:

- > il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en oeuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne;
- > il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne;
- > il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la direction, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels;
- > il apprécie le caractère approprié de l'application par la direction de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité de la société à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier;
- > il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle .

Paris-La Défense, le 17 avril 2025

Le Commissaire aux Comptes  
ERNST & YOUNG et Autres

Youssef Boujanoui

[前へ](#)

年次財務書類に対する法定監査報告書  
2025年12月31日に終了した事業年度

ビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンド  
フランス通貨及び金融法に基づく包括的従業員貯蓄ファンド

管理会社

ビー・エヌ・ピー・パリバアセットマネジメント・ヨーロッパ  
オスマン大通り1番  
75009 パリ市

## 意見

管理会社による委託を受けて、我々は本報告書に添付されたビー・エヌ・ピー・パリバ・アクションリア・モンドの包括的従業員貯蓄ファンドの2025年12月31日に終了した事業年度における年次財務書類に対する監査を実施した。

我々は、年次財務書類がフランスの会計規則及び基準に従い、当事業年度末現在の包括的従業員貯蓄ファンドの資産、負債及び財政状態並びに当事業年度の経営成績について、真実かつ公正な概観を表示していることを保証する。

## 我々の意見の根拠

### 監査の枠組み

我々はフランスにおいて適用される職業的専門家としての基準に準拠して監査を実施した。我々は、我々の入手した監査証拠が、我々の監査意見の基礎を提供するために十分かつ適切であると確信している。これらの基準の下、我々の責任は本報告書中の「年次財務書類の監査に対する監査人の責任」の項に記載されている。

### 独立性

我々は2025年1月1日から本報告書の発行日までの間に、フランス商法及び法定監査人の職業倫理規定に規定されている独立した規則に従い監査任務を実施した。

## 評価の正当性

我々の意見の根拠を規定するフランス商法第L.821-53条及びR.821-180条に従い、我々は、専門家としての判断で、当該年度の年次財務書類の監査において適用された会計方針の妥当性及び重要な会計上の見積りの合理性及び財務書類全体の体裁に係る最も重要な評価を行ったことをここに報告する。

したがって、これらの評価は、我々の年次財務書類全体に対する監査及び本報告書において我々が形成した意見の一環である。我々はこれらの財務書類と隔離された要素については意見を表明していない。

## 特別な検証

また、我々は、フランスにおいて適用される監査基準に従って、法定の特別な検証を実施した。

管理会社により作成された運用報告書に記載されている情報の公正な表示及び年次財務書類との整合性に関して、報告すべき事項はない。

## 管理会社の年次財務書類に対する責任

管理会社は、フランスにおいて適用される会計規則及び基準に準拠して、年次財務書類についての公正な意見を準備する責任を負い、また、欺罔又は過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載がない年次財務書類の作成を行うために必要と判断される内部統制の導入に関して責任を負う。

年次財務書類が作成される際、管理会社はファンドの運用が継続可能かを評価する責任を負う。これらの財務書類には、必要に応じて、運用の継続性に関する情報が必要とされ、ファンドの清算及びその活動の停止が計画されていない限り、運用継続のために会計原則を適用する。

年次財務書類は、管理会社によって作成された。

## 年次財務書類の監査に対する監査人の責任

### 監査の目的及び手続

我々は、年次財務書類に対する報告書を作成する責任を負う。我々の目的は年次財務書類全体が、重大な虚偽記載を含んでいないことについて合理的な確証を得ることである。合理的な確証とは、高いレベルの保証であり、専門的実務の基準に従って行われた監査が常に如何なる重大な虚偽記載を発見できることは保証していない。虚偽記載は、欺罔又は過失により生じる可能性があり、個々に又は累積的に、財務書類の利用者の経済的意思決定に影響を与えることが合理的に予測できる場合に重大であると考えられる。

フランス商法第L.821-55条に規定されているとおり、財務書類を保証する任務はファンドの運営の実行可能性又は性質を保証するものではない。

フランスにおいて適用される専門的実務の基準に従って実施された監査の一環として、法定監査人は当該監査を通じて専門的判断を行う。さらに、

- ・法定監査人は、欺罔又は過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載が年次財務書類に含まれているリスクを特定及び評価し、これらのリスクに対処するための監査手続を規定及び導入し、またその意見を支持するのに十分かつ適切であるとみなす情報を収集する。欺罔に起因する重大な虚偽記載を発見できないリスクは、過失に起因する重大な虚偽記載を発見できないリスクよりも高い。これは、欺罔が共謀、改ざん、自発的な削除、虚偽表示又は内部統制の回避を含意することに起因する。

- ・法定監査人は、内部統制の有効性について意見を表明することを目的とせず、状況に応じた適切な監査手続を定めるために、監査に関連する内部統制を承認する。

- ・法定監査人は、会計処理方法の妥当性及び管理会社が採用した会計上の見積りの合理性並びに年次財務書類に記載された関連する情報について評価を行う。

- ・法定監査人は、運用継続のために管理会社が適用した会計方針の妥当性を評価する。また収集された情報に応じて、運用を継続するファンドの能力を危うくする可能性のある事象や状況に関する重大な不確実性の存否を評価する。かかる評価は、将来の事象又は状況が運用の継続性を危うくする可能性があることも留意のうえ、本報告書の日付までに収集された情報に基づいている。法定監査人が重大な不確実性が存在すると判断した場合、当該報告書の利用者の注意は年次財務書類に記載されたかかる不確実性に関連する情報に向けられなければならない。また、かかる情報が記載されていないか又は関連性がない場合、法定監査人は限定意見証明書を作成するか又は証明を否認する。

- ・法定監査人は、年次財務書類全体の提示を評価し、年次財務書類が基礎的事象及び業務を忠実に反映しているかを評価する。

ヌイイー・シュール・セーヌ、電子署名の日付

電子署名により認証された文書

法定監査人

プライスウォーターハウスクーパース オーディット  
ロール・キャベッサ

[次へ](#)

**RAPPORT DU COMMISSAIRE AUX COMPTES  
SUR LES COMPTES ANNUELS  
Exercice clos le 31 décembre 2025**

**BNP PARIBAS ACTIONNARIAT MONDE**  
FONDS D'EPARGNE SALARIALE A COMPARTIMENTS  
Régi par le Code monétaire et financier

Société de gestion

BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe  
1, boulevard Haussmann  
75009 PARIS

**Opinion**

En exécution de la mission qui nous a été confiée par la société de gestion, nous avons effectué l'audit des comptes annuels du fonds d'épargne salariale à compartiments BNP PARIBAS ACTIONNARIAT MONDE relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2025, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine du fonds d'épargne salariale à compartiments à la fin de cet exercice.

**Fondement de l'opinion**

***Référentiel d'audit***

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion. Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « *Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels* » du présent rapport.

***Indépendance***

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le code de commerce et par le code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes, sur la période du 01/01/2025 à la date d'émission de notre rapport.

**Justification des appréciations**

En application des dispositions des articles L.821-53 et R.821-180 du code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance que les appréciations qui, selon notre jugement professionnel ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice, ont porté sur le caractère approprié des principes comptables appliqués ainsi que sur le caractère raisonnable des estimations significatives retenues et sur la présentation d'ensemble des comptes.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

**Vérifications spécifiques**

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion établi par la société de gestion.

## Responsabilités de la société de gestion relatives aux comptes annuels

Il appartient à la société de gestion d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la société de gestion d'évaluer la capacité du fonds à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider le fonds ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été établis par la société de gestion.

## Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels

### *Objectif et démarche d'audit*

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L.821-55 du code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion du fonds.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre :

- il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en oeuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne ;
- il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne ;
- il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la société de gestion, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels ;

- il apprécie le caractère approprié de l'application par la société de gestion de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité du fonds à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier ;
- il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle.

Neuilly sur Seine, date de la signature électronique

*Document authentifié par signature électronique*

Le commissaire aux comptes  
PricewaterhouseCoopers Audit  
Laure Cabessa

[次へ](#)

## ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパ

2025年12月31日に終了した事業年度

年次財務書類に対する法定監査報告書

ビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの単独株主宛

### 監査意見

株主総会からの委託を受けて、我々は本報告書に添付された2025年12月31日に終了した事業年度のビー・エヌ・ピー・パリバ アセットマネジメント・ヨーロッパの年次財務書類の監査を実施した。

我々は、年次財務書類がフランスの会計規則及び基準に従い、当事業年度末現在の会社の資産、負債及び財政状態並びに当事業年度の経営成績について、真実かつ公正な概観を表示していることを保証する。

### 我々の監査意見の基礎

#### 監査基準

我々はフランスにおいて適用される職業的専門家の監査基準に準拠して監査を実施した。我々は、我々の入手した監査証拠が、監査意見の基礎を形成するために十分かつ適切であると確信している。

これらの基準に準拠した責任は、本報告書の「年次財務書類の監査に関する法定監査人の責任」の項目に記載されている。

#### 独立性

我々は、2025年1月1日から我々の監査報告書発行日までの期間に、フランス商法の規定及びフランスにおける法定監査人の倫理規程に準拠して監査を実施した。

### 備考

上記に表明した意見を妨げることなく、年次財務書類の別紙の「会計の基準、規則及び方法」において、ANC規則2022-06の適用に伴う会計方法の変更が説明されていることに留意されたい。

### 評価の根拠

我々の評価の根拠に関するフランス商法第L.821-53条及び第R.821-180条の規定に従って、我々は、我々の専門的な判断に基づき、当事業年度の年次財務書類の監査において最も重大であると考えられる評価は特に以下の点に関するものであったことを報告する。

これらの評価は、我々の年次財務書類に対する監査全体及び本報告書の冒頭で表明された我々の意見形成の一部をなしていると理解されるべきである。我々は、独自に実施されたこれらの年次財務書類の個別の点に関して意見を表明していない。

年次財務書類の別紙の「会計の基準、規則及び方法」に記載されているとおり、会社の営業権は取得価額で貸借対照表に計上され、純帳簿価額が当該取得価額を下回った場合に減損損失が計上される。純帳簿価額は、特に収益力基準に従って算定される。我々は、使用された仮定を検討し、これらの会計上の見積りが、年次財務書類の別紙の「会計の基準、規則及び方法」に記載されている原則に準拠した文書化された方法に基づいているかどうかを評価した。

### 特別な検証

また、我々は、フランスにおいて適用される職業的専門家の基準に従って、法令が要求する特別な検証を実施した。

取締役会のマネジメント・レポートと財政状態及び年次財務書類に関して単独株主に送付された書類に記載されている情報の正確性並びにその情報と年次財務書類との整合性に関して、報告すべき事項はない。

我々は、年次財務書類の誠実性及び一貫性をフランス商法第D.441-6条に記載の支払期間に係る情報に基づき保証する。

### 年次財務書類に関する会社の経営陣及び取締役の責任

経営陣は、年次財務書類の作成が、不正又は過失によるものであるかを問わず、重大な虚偽の記載を含まないことを確実にするために必要とみなされる内部統制を整備するために、年次財務書類の作成並びにフランスの会計規則及び基準に準拠した真実かつ公正な概観を確実に与えることに責任を負う。

年次財務書類の作成において、経営陣は、会社の清算又は取引の停止が想定されない限り、事業を継続し、財務書類に事業の継続に関連する必要情報（もしあれば）を表示し、ゴーイングコンサーンの原則を適用する会社の能力を評価する責任を負う。

年次財務書類は取締役会が作成した。

### 年次財務書類の監査に関する法定監査人の責任

我々の職務は、年次財務書類に関する報告書を作成することである。我々の目的は、年次財務書類全体が重大な誤謬を含んでいないことについて合理的な確証を得ることである。合理的な確証とは、レベルの高い確証をいうが、職業専門家の基準に準拠して実施された監査があらゆる誤謬を発見することを保証するものではない。誤謬は、不正又は過失によるものである可能性があり、個々に又は合わせてかかる誤謬が将来にこれらに基づき財務書類を利用する者の事業決定に影響を及ぼすことが予測され得る場合、重大とみなされる。

フランス商法L.821-55条に記載されているとおり、我々の監査人としての職務は、貴社の経営の実現可能性又は質を保証することではない。

フランスにおいて適用される職業的専門家の監査基準に準拠して実施された監査の一環として、監査人は監査を通じて判断を下す。さらに、

- > 監査人は、不正又は過失によるものであるかを問わず、年次財務書類が重大な誤謬を含む可能性があるリスクを特定及び評価し、これらのリスクに対処するための監査手続を構築及び実施し、監査意見の基準として十分かつ適切であるとみなす監査証拠を入手する。不正による重大な誤謬を発見できないリスクは、不正には共謀、偽造、故意の不作为、不実の記載又は内部統制の回避が含まれ得るため、過失による重大な誤謬についてのそれよりも高い。
- > 監査人は、かかる状況において適切な監査手続を構築するため、監査に関連する内部統制システムの理解を得るが、これは内部統制システムの有効性に関する意見を表明するためのものではない。
- > 監査人は、適用された会計方法の適切性及び経営陣が行った会計上の見積りの合理性、並びに年次財務書類におけるこれらに関連する情報を評価する。
- > 監査人は、会社のゴーイングコンサーンとしての継続能力に対する疑念を生じさせる可能性のある事象又は事実に関して相当の不確実性が存在するにかかわらず、入手した監査証拠に基づき、経営陣によるゴーイングコンサーンの原則の適用の適切性を評価する。この評価は、その後の状況又は後発事象により事業の継続性が疑問視される可能性があることを念頭に置き、当該報告書日までに入手した証拠に基づく。監査人が重大な疑念が存在すると判断した場合には、監査人は、年次財務書類中のかかる不確実性に関する情報を当該報告書を読む者に報告するか、又はかかる情報が提供されないか、若しくは関係ないものである場合には、監査人は、監査に関して限定付適正意見を表明するか、又は意見差控えとする。
- > 監査人は、年次財務書類の表示を全体として評価し、年次財務書類が、真実かつ公正な意見を表明するための経営状況及び基礎となる事象を反映しているかを評価する。

パリ・ラ・デファンズにて、2026年4月24日

法定監査人  
アーンスト・アンド・ヤング・エ・オートル

[署名]  
ユセフ・ブジャヌイ

[前へ](#)      [次へ](#)

# BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe

Exercice clos le 31 décembre 2025

Rapport du commissaire aux comptes sur les comptes annuels

A l'Associé Unique de la société BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe,

## Opinion

En exécution de la mission qui nous a été confiée par votre assemblée générale, nous avons effectué l'audit des comptes annuels de la société BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Europe relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2025, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine de la société à la fin de cet exercice.

## Fondement de l'opinion

### Référentiel d'audit

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion.

Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels » du présent rapport.

### Indépendance

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le Code de commerce et par le Code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes, sur la période du 1er janvier 2025 à la date d'émission de notre rapport.

## Observation

Sans remettre en cause l'opinion exprimée ci-dessus, nous attirons votre attention sur la note « Principes, règles et méthodes comptables » de l'annexe des comptes annuels qui expose le changement de méthode comptable résultant de l'application du règlement ANC n° 2022-06.

## Justification des appréciations

En application des dispositions des articles L. 821-53 et R. 821-180 du Code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance les appréciations suivantes qui, selon notre jugement professionnel, ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

Comme mentionné dans la note « Principes, règles et méthodes comptables » de l'annexe des comptes annuels, les fonds de commerce sont inscrits au bilan pour leur valeur d'apport et une éventuelle dépréciation est constatée dans le cas où la valeur d'inventaire est inférieure à la valeur d'apport. La valeur d'inventaire est déterminée notamment sur la base de critères de rentabilité. Nous avons examiné les hypothèses retenues et apprécié que ces estimations comptables s'appuient sur des méthodes documentées conformes aux principes décrits dans la note « Règles et méthodes comptables » de l'annexe des comptes annuels.

### **Vérifications spécifiques**

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion du conseil d'administration et dans les autres documents sur la situation financière et les comptes annuels adressés à l'associé unique.

Nous attestons de la sincérité et de la concordance avec les comptes annuels des informations relatives aux délais de paiement mentionnées à l'article D. 441-6 du Code de commerce.

### **Responsabilités de la direction et des personnes constituant le gouvernement d'entreprise relatives aux comptes annuels**

Il appartient à la direction d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la direction d'évaluer la capacité de la société à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider la société ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été arrêtés par le conseil d'administration.

## Responsabilités du commissaire aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L. 821-55 du Code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion de votre société.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre:

- > il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en oeuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne;
- > il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne;
- > il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la direction, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels;
- > il apprécie le caractère approprié de l'application par la direction de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité de la société à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier;
- > il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle .

Paris-La Défense, le 24 avril 2026

Le Commissaire aux Comptes  
ERNST & YOUNG et Autres

Youssef Boujanoui

[前へ](#)